PRIDE.6速報！小川VT初勝利／髙田完敗

1999年7月22日発行（毎月第2・第4木曜日発行）第1巻・第2号・通算2号

SRS-DX

スペシャル・リング・サイド

PRIDE.6 完全速報

創刊第2号
1999
7・22
毎月第2・4木曜発売
定価680YEN

リアルUFO大飛行〜！

小川さん、これが理想のプロレスです！

創刊2号
スーパー読者プレゼント!!

■その1　創刊号のベルナルドに続き、またまたK-1関係のお宝を入手!!　各1名様

本誌編集長・サダハルンバ（別名ビッグバンベイダーSRS）が石井館長のブラインドをついてゲーット!!

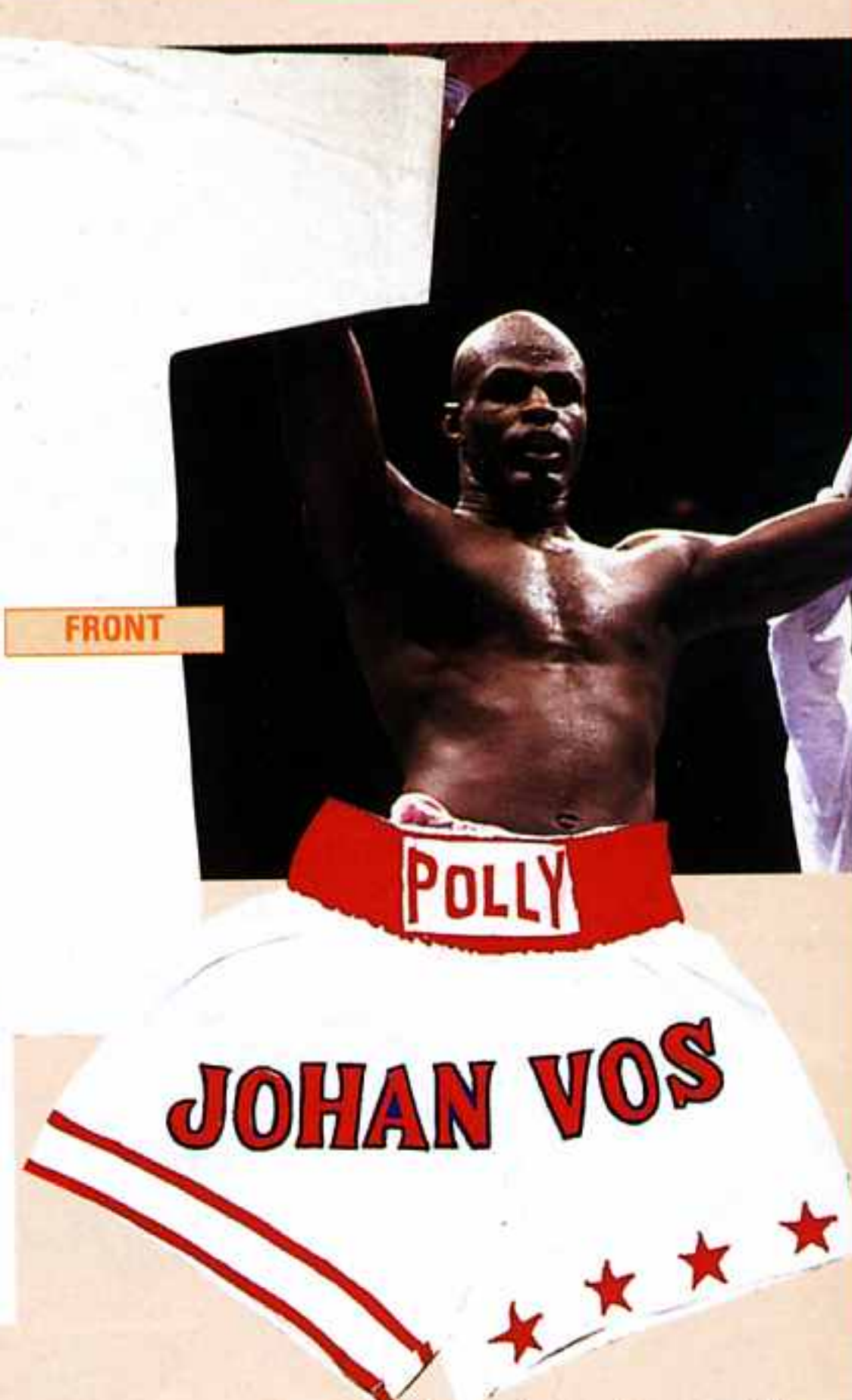
⬆ピーター・アーツ使用グローブ（サイン入り）
昨年4・9『K-1 KINGS '98』、VSアーネスト・ホースト戦

⬆アンディ・フグ使用バンデージ（サイン入り）
昨年4・9『K-1 KINGS '98』、VSカーチス・シュスター戦

FRONT
VOS GYM
ERNESTO HOOST
Amsterdam

BACK
VOS GYM

⬆ボスジムオフィシャルホーストTシャツ（サイズXL）

POLLY
JOHAN VOS

⬆アーネスト・ホーストK-1初期使用トランクス

■その3　全日本キックPRESENTS

いや〜ん、うっそ〜ん♥

➡魔裟斗にキックを教えてもらえる権　女子限定2名様

あの、今一番女子に人気のある全日本ウェルター級王者、魔裟斗選手がミット持ちから、人間サンドバッグまでいろいろやってくれるそうだ！日時・場所は当選された方にご連絡します！

Masato

応募方法はP 122の『ごっつぁん天国』参照！

※なお、創刊号プレゼントの留守録CDは、いぜん鋭意制作中です！　500名にプレゼントだったんだけど、あっという間に1,000名を超えてしまいました〜。当たる人はマジでラッキーだと思う

■その2　リングス・山本宜久PRESENTS

⬅山本選手が愛用していた練習用トランクス本人たっての希望で女子限定1名様

なぜだ!? フジテレビ女子アナウンサー あの八木亜希子さんまで創刊メッセージ！

CS衛星放送「フジテレビ721&739」でも格闘技放送中！

谷川さん、お元気ですか？

先日は「フジテレビ739」のスポーツニュース「CXスポーツ739」でご一緒させていただき、ありがとうございました。

痛そうなのが何よりも苦手でインドア派という、誰よりも「格闘技」という世界から遠いところにいる私なので、今まであまり縁がなかった世界だったんですが、谷川さんのおかげで本当にK-1がこれから楽しく見られそうです。ありがとうございました。

特に「森昭生」さんという本名の、武蔵さんは思いを込めて見ていこうと思います。なんといっても、K-1は日本で生まれた格闘技。せっかく日本で始まったスポーツなのだから、もっと強い日本選手が出てきてほしいですね。

「SRS・DX」では、番組の収録

憧れの八木アナとの共演に緊張するサダハルンバ編集長。「サンタクロースの格好をしてくれば良かった……」と、結構ストロベリートークが弾んだ！

「裏SRS」CXスポーツとは？

フジテレビでは、CS衛星放送の「スカイパーフェクTV！」で、「フジテレビ721」と「フジテレビ739」というチャンネルを開局しており、そこでも格闘技番組を連日放送中。「フジテレビ721」ではK-1や極真カラテの全日本大会を完全放送。「フジテレビ739」では、「CXスポーツ」という番組を毎日放送しており、月に2回火曜日に格闘技を2時間にわたって特集している。これが地上波では放送できないマニアックなもので、八木アナウンサーはここで初のK-1体験をした。

番組内容や料金については、
☎0570-037-816
「スカイパーフェクTV！」
カスタマーセンターまで。

「SRS・DX」では、番組の収録中に谷川さんが話して下さったような選手の素顔、ドラマ、そして試合の見方などをたくさん載せていただき、勉強させて下さい。谷川さんは格闘技に詳しくない方にも、格闘技をわかりやすく、面白く伝えてくれるので、きっと成功は間違いないですよ。

復帰

ヒクソン2連敗後のオレの生き方を感じろ！
高田の新日本参戦が決定的に！ 8・28神宮球場で橋本と激突へ

『プライド6』でマーク・ケアーと男のケジメをつけた高田延彦が、次なるリングに選ぶのは、やはり新日本プロレスの8・28神宮大会となることが決定的になった。

　高田はケアー戦を前にプロレス復帰を匂わすニュアンスの発言をたびたび繰り返していたが、これにいち早く新日が反応。高田がUWFインター時代に何度も名勝負を繰り広げていた神宮球場のメインで、橋本真也との一騎討ちをオファーした。もともと高田としては、バーリ・トゥードという競技は、あくまでもヒクソンやホイスといったグレイシー一族と闘うための手段でしかない。バーリ・トゥードのチャンピオンになるために、『プライド』のリングに上がっているのではないと明言している。もし、ヒクソンがプロレスのリングに上がっていたら、高田はバーリ・トゥードの世界に決して入っていかなかっただろう。

　とはいってもヒクソンやホイスと闘うためには、実績を作らなければならない。ましてヒクソンには2連敗を喫しているだけに、ファンを納得させるためにも、コールマンやケアーといった強豪に立ち向かっていく必要があった。それが高田にとっての、「男のケジメ」だったのだ。

　だから、高田は今後、自分が輝けるリングだったら、どこにでも上がる腹づもり。引退前までに『プライド』でヒクソンやホイスに挑戦していく方向性に変わりはないが、新日本などのプロレスのリングにも積極的に出るつもりだ。

　しかも高田は対橋本戦には特別な思い入れがあるらしい。

　というのも、橋本は1・4東京ドーム大会で小川直也にガチンコ・ファイトを仕掛けられ、長期欠場に追い込まれた。この時、高田は小川の強さよりも、橋本の気持ちに目がいったという。

　高田にとっては、自分もヒクソンに2連敗しながら、コールマンやケアーといったバーリ・トゥードの強豪に立ち向かっていった。小川にボコボコにされた橋本に対し「それでいいのか！」と言いたいのだ。ヒクソンに2連敗して、プロレス界のマスコミからA級戦犯とまで言われた高田だからこそ、橋本の気持ちは痛いほど分かる。その意味で、高田は現在の橋本とあえて闘いたいと考えているのだ。

　この話は、『プライド6』前に持ち上がったのだが、一部マスコミにスッパ抜かれて、新日サイドは「白紙に戻した」と発表。高田本人としては、ケアー戦にすべてを賭ける意気込みだけに、新日のオファーに対する回答を7・4以降に引き延ばしていた。しかし実際、高田VS橋本戦は、しっかり生きていたのだ。

　当日は第0試合として、ムタVSニタの電流爆破マッチが話題を呼んでいるが、プロレス復帰の高田に対して、ファンがどう迎え入れるのか興味深いところ。また、これで新日本のリングで「高田VS小川」戦の芽が出てくる可能性も出てきた。橋本VS小川の因縁に、高田というタマが加わったことで、格闘技界にもその波紋が及ぶのか。できれば、その勝者がヒクソンと闘えば面白いのだが……。

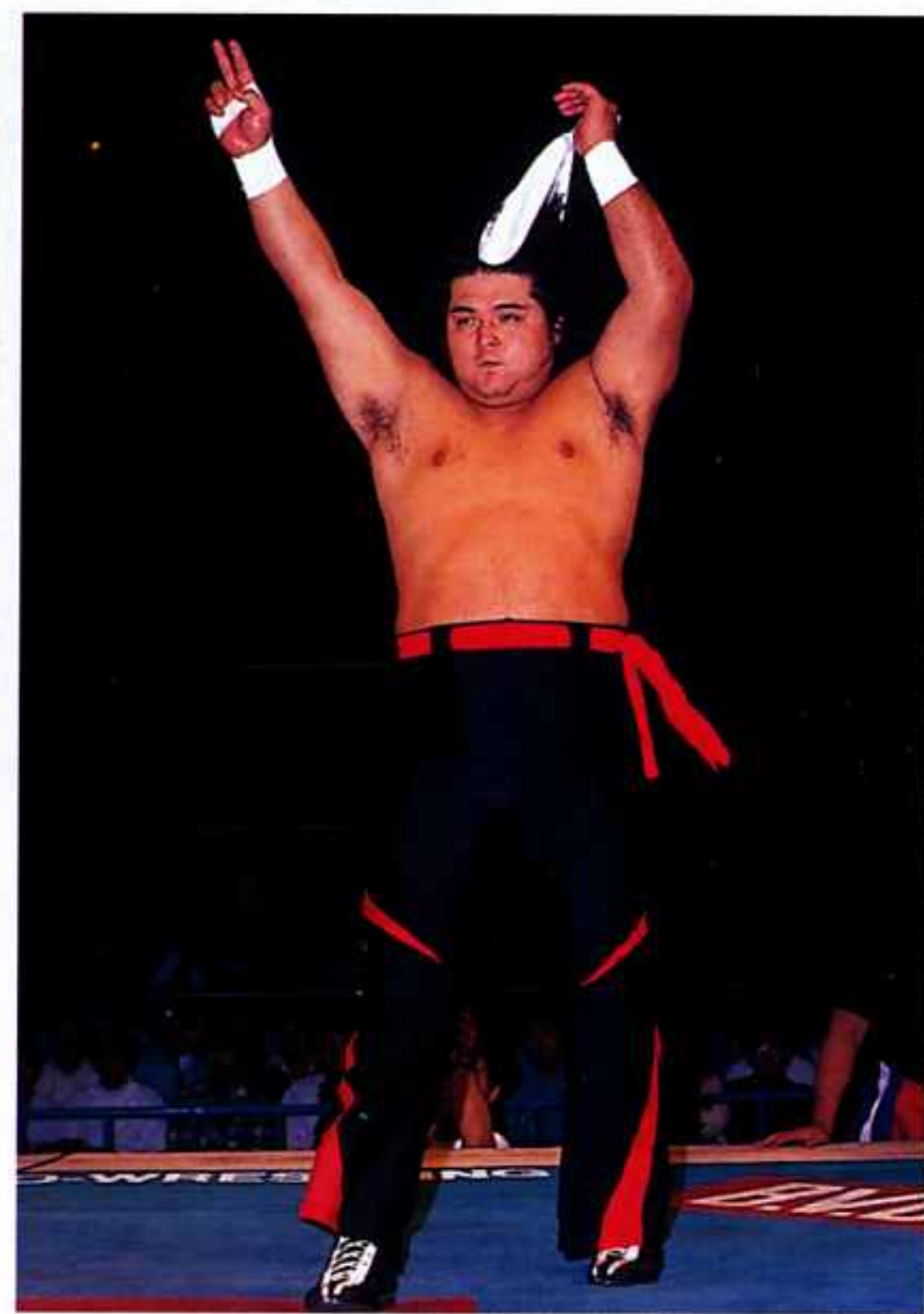
▲崖っ淵から這いあがらなければならない高田と橋本が遂に激突か！

信念

全日本プロレス三沢光晴社長、「高田参戦はない」と断言

　一方、「縁があれば全日本参戦もある」という高田の発言に対し、全日本プロレス社長の三沢光晴は、6月28日、渋谷のロックウエストで行われたトークショーで「ない！」と断言。会場に集まったファンはこの発言に拍手を送った。これは生前、ジャイアント馬場が高田のことを「芸能界の人」と言ったことに対し、事あるごとに高田が痛烈に馬場プロレスを批判していたのが理由かと思われたが、三沢は少し間をおいて「お金が高そうじゃないですか（笑）」と発言。

　また会場が沸いたのは、ヒクソンに対してどう思うかという質問に対する三沢の答え。三沢は「ヒクソンがドロップキックをやれるようになったら考えるよ」と、プロレスファンとしてはたまらない名言でかわしきっていた。

▲トークショーで高田を語った三沢新社長

黒幕

『プライド』『リングス』も気になる動向

猪木UFO、新日本復帰を画策
藤波社長就任で小川はどうなる!?

▼6・29UFO大阪大会を表敬訪問した藤波新社長は、猪木とガッチリ握手

6月24日、新日本プロレスは、東京・六本木の事務所で株主総会ならびに取締役会を開き、満場一致で藤波辰爾専務取締役を新社長に昇格。これにともない、坂口征二氏は代表取締役会長に、倍賞鉄夫常務取締役が、専務取締役に就任した。

これで、全日本プロレスに続き、新日も世代交代を果たしたわけだが、藤波新社長は指針表明として、①コミッショナー制度の確立、②プロレスサミットの開催、③全日本との夢の交流戦実現、④UFOとの絶縁関係修復と、4つのガイドラインを発表。これには、現場監督の長州力も前面バックアップを約束した。

しかし、この社長交代劇について、プロレス記者の間では「猪木UFOの新日再登場を狙ったクーデター」と噂する者も多い。両者は1・4東京ドーム大会における橋本VS小川戦を機に絶縁状態。しかし、猪木がUFOを作ったのは、あくまでも新日にストロング路線を敷くためで、そのための自主興行であり、他団体への殴り込みと言われている。

一方、新日サイドとしても、小川はあくまで新日の選手という思いが強いという。橋本VS小川で絶縁になったものの、小川を売るためにこれまで投資してきたのは新日。特に長州現場監督は、そう強く思っているはずだ。

しかし、一向に絶縁状態が解かれないため、猪木は駆け引きとして、『プライド』や『リングス』と小川参戦についての交渉のテーブルに着き始めた。すでに『プライド』のリングには上がったし、『リングス』参戦もほぼ決定的と言われている。そのことに対して、新日サイドはけっして良い感情はもっていないだろう。

そこで、小川新日Uターンの路線を敷くために、長州らは猪木と画策し、藤波新体制を敷いたというわけだ。

実際、6・29UFO大阪大会には、藤波新社長が駆け付けてUFOを視察。「自分の目で確かめたかった。これは交流再開の第一歩です」と、絶縁宣言撤回を強調。10月の東京ドームで、橋本VS小川再戦が一気に浮上してきた。

こうなると厄介なのが、小川をあてにしていた『プライド』と『リングス』である。

7・4『プライド』や8・19リングス横浜大会に小川が参戦しても、小川に絡んだ次の展開が読めない。単発契約となると、ヘタをすれば勝ち逃げされることも十分予想される。主催者のドリームステージエンターテインメント(DSE)やリングス前田日明社長としては頭の痛いところだ。

藤波新体制で、実質上「長州―倍賞ライン」が実権を握り、今後の新日はアメプロ路線の独走を制し、ストロングスタイル路線を取り戻す方向性も見える。前ページでもお伝えしたように、橋本VS小川だけでなく、橋本VS高田、高田VS小川まで新日マットで実現する可能性が出てきた。その中で、総合格闘技の流れはどう絡んでくるのか。せっかく小川がバーリ・トゥードにチャレンジしただけに、この流れが元に戻らなければいいのだが……。プロレスラーVSグレイシー、プロレスラーVSバーリ・トゥーダーの構図は、今後どうなっていくのか。新日の動向が格闘技界にとっても重要になってきている。

▲1・4東京ドームでの橋本VS小川戦。両者の再戦は10月の東京ドームか？

熱烈歓迎

K—1ラスベガス大会は来年ドン・キングと開催!?
競技人口が日本人の二人に一人
中国武術協会が遂にK—1来襲

▼K-1ジャパンに参戦が噂される安虎(85キロ)と孟和巴特(左、125キロ)。安虎は全国大会4連覇、孟和は2メートルのモンゴリアンだ

前号でお届けした8・14K—1ラスベガス大会だが、一度は正式に決定したものの、来年に延期される可能性が出てきた。というのも、K—1は今年に入って過密スケジュールになっており、アンディ・フグVSリック・ルーファスのスーパーファイトは実現できるものの、USAトーナメントに出場予定だったカーチェス・シュースター、トーマス・クチャゼウスキー、ジム・ミューレンらがケガのため出場できず、モーリス・スミス以外は良い選手が揃わない事態になっているからだ。

また、現在ドン・キング氏と接触を図っている石井和義館長としては、「無理をしてレベルの高い結果を出せないのなら慎重に進めたほうがいい」と判断。さらに、現地のテレビ局とも最終調整がついていないため、来年ドン・キング・プロモーションの協力のもと開催する方向になりそうだ。しかし、開催地のベラージオ・ホテルは「どうしてもやってほしい」と粘っており、やるかやらないかは結論に達していない。

一方、昨年から噂されていた中国武術のK—1参戦が決定的となった。中国武術協会とは、昨年7月に、日本最大の武道団体「少林寺拳法連盟」を通じて、石井館長が接触。7・10ナゴヤドームで行われた「カラテVSキック7対7マッチ」を同協会の李主席らが観戦し、それ以来、交流が始まっている。昨年12月の東京ドーム大会では、リング上で中国武術の演武が行われたのは記憶に新しいところだ。

じつはこの李主席は高級経済師という肩書きをもつ経済学者。中国武術協会は130もの伝統武術を管轄する国家団体で、武術人口は6000万人を誇るのだが、財政は逼迫状態。大会を開いても観客は集まらないし、テレビ中継もなし。そこで、経済学者の李主席に白羽の矢が立ち、経済建て直しを図ることになったのだ。

その李主席が考えたのが中国武術のプロ化である。昨年から米国ボクシングのプロモーターと5年契約を結び、上海で米国VS中国の5対5マッチを開催。1万人以上の観客を集めて大成功を収めた。

そして、日本で5万人の観客を集めるK—1を見てビックリ。K—1ルールは、中国武術の試合「散打」に近く、外貨獲得のために石井館長と手を結ぶことを決断。「ヨーロッパの選手に勝つのはまだ難しいですが、日本人に勝つのは簡単」と自信をのぞかせている。

両者の交流は早くも8・22有明コロシアムで行われる「K—1ジャパンGP」で実現。散打のヘビー級チャンピオン二人が、トーナメントに出場する。武術人口6000万人といえば、日本の人口の約半分はやっていることになる。ただでさえ、K—1人口の少ない日本が、中国に圧倒される日は近いはず!?

挑戦

7・10クロアチアの古代コロシアムでK—1開催
日本から天田ヒロミが出場!

▶元ボクシング・アマ王者の天田ヒロミ

クロアチアのプーラにある古代パンクラチオンを行った闘技場「ローマン・アンピシアター・アリーナ」で、7月10日、K—1の試合が行われることが決定した。

この闘技場はまさにブルース・リーの『ドラゴンへの道』に出てくるようなコロシアムで、4世紀に建てられたという収容人数1万人の歴史的な遺跡。ここで「ザ・ナイト・オブ・グラジエイター、キング・オブ・リング」というタイトルの格闘技イベントと、クロアチアの美女コンテストが行われるというもの。格闘技イベントは、K—1ルール4試合とIBFのプロボクシング試合1試合が予定されている。

K—1ルールでは、①シニサ・アンドリヤセビッチVSヨッキ・オバーホルツアー、②イゴール・イボセビッチVSアゼム・マクスタイ、③マルコ・ザハVSマリノ・デフローリンと、「チーム・アンディ」を中心に日本のK—1ファンにもなじみのある選手が出場。そして、日本からもK—1ジャパンの天田ヒロミが出場し、イギリスのWKA英国王者クリス・バラードと対戦する。

天田といえば元アマチュアボクシング王者で期待の新人。7月1日からアムステルダム入りし、メジロジムでピーター・アーツとミニキャンプを張ってクロアチア入りする。当日はアーツをセコンドに就けて、海外初遠征に臨むという。ガンバレ、天田!!

▲これが「ローマン・アンピシアター・アリーナ」だ

期待

K—1、『プライド』、プロレスを制覇しグランドスラムへ
カレリンやボブチャンチンも呼べる
佐山「掣圏道」プロの凄いリスト!

「21世紀の格闘技界には必ずロシアの時代が訪れる」

そう早くから口にしていたのは、極真カラテの故・大山倍達総裁だが、90年代に入ってから、ボクシング、リングス、極真カラテ、『プライド』、K—1など、続々とロシア格闘技界の強豪が参戦するようになった。

ロシアと言えば、もともと柔道やレスリングの大国で、空手やボクシングも強い。そして、国技サンボが誕生するなど、格闘技熱が非常に高い国民性の国。骨格がしっかりしており、腕力が強く、忍耐力もある。まさに、格闘技に適した人材の宝庫でもあるのだ。

そんなロシア選手は、どの格闘技団体にとっても今や魅力的。しかし、十年前まで社会主義国だったこともあり、選手を招聘する窓口をつかむのがなかなか難しい状況だった。その大物ルートを何と、佐山聡の新格闘技「掣圏道」(せいけんどう)がゲットしたことが明らかとなった。

「掣圏道」とは、66ページからの佐山インタビューにあるように、「市街地型実戦格闘技」として佐山が新たに創設した武道のこと。本当はアマチュアの武道として道場での指導を主体に考えていたのだが、ロシアに顔の利く大物プロモーターと出会い、プロ化構想が浮上。

急遽、掣圏道のプロ「アンリミテッド」の興行を北海道を中心にシリーズ化していくことになった。その「アンリミテッド」には、SAボクシングとSAプロレスがあり(SAとは、掣圏道アソシエーションの略)、立ち技中心の格闘技とプロレスの試合に分けて展開していく。その中心選手が、格闘技のプロ選手になることを熱望するロシア選手たちだ。

そして、そのリストがまた凄い。キックや極真カラテ、レスリング、サンボ、柔道で数々のタイトルを獲得した未知の強豪で、佐山によると「カレリンやボブチャンチンも安く呼べる」らしい。

実際、7・18「K—1ドリーム99」のトーナメントに出場するロシア選手は、この佐山ルートだ。

佐山は北海道の旭川に掣圏道のプロ選手養成所「虎の穴」を建設する構想があり、そこでSAボクサー、プロレスラーの怪物を作り上げる。

そして、K—1やボクシング、総合格闘技やプロレスの各団体に選手を送り込む計画もあるという。中でも、ロシアのアルティメット大会と呼ばれる「アブソリュート」(ロシア語で究極という意味)の強豪がどんどん呼べるのも魅力的。そのメンバーは次号でお伝えしたい。ハングリーな彼らが「虎の穴」でどんな怪物に育てられるのか?

もしかしたら、K—1、『プライド』などの総合格闘技、そしてプロレス界を制するのは、「掣圏道」というとんでもない事態が訪れる日がくるかもしれない。それこそ、プロ格闘技界のグランドスラムと言えるだろう。「掣圏道」は、今ちょっと目が離せない!

▼イゴール・ボブチャンチンら凄い選手が勢揃い。「虎の穴」で彼らは怪物になる

熱望

各ジャンルの格闘家から出場要望が殺到！
次回『プライド7』は9・12横浜アリーナ エンセンVSケアー以外の異色対決は？

「髙田VSヒクソン」戦以来、アレクサンダー大塚のマルコ・ファアス撃破、桜庭和志の台頭に加え、エンセン井上、小川直也の参戦で夢のカードを次々と実現させている『プライド』。ファンにとっては、まさに「何が起こるか分からない」イベントになっているが、実際は選手にとってもかなり評価が上がっている。

名前はまだ明かせないが、総合格闘技の中量級の大物選手が、ホイラー・グレイシーと闘わせてほしいと熱望してきたり、U系団体の中にも大物選手と闘えるなら『プライド』に上がってもいいというオファーが主催者のDSEに来ているそうだ。

その『プライド』の次回興行は、9月12日(日)横浜アリーナに決定！　メインはエンセンの拳骨折が回復したならば、マーク・ケアーとの一戦になるのは間違いないだろう。

また、セミファイナルでは、桜庭が次の大物相手として、フランク・シャムロックとの頂上対決が浮上してきた。カーロス・ニュートン、ビクトー・ベウフォート、エベンゼール・F・ブラガと中量級の強豪と次々と闘ってきた桜庭にとって、最後の大物として残っているのがフランク。エンセンをパンチで倒し、リングスの田村潔司や高阪剛とも引き分けているフランクだけに、桜庭がどこまで強いかを測定するには絶好の相手。ますます『プライド』で桜庭旋風が吹き荒れることは、間違いなしだ。

『プライド』としては、こうした流れの中で、一刻も早くK—1のようなトーナメントを開き、世界最強のバーリ・トゥーダーを決めたいところ。しかし、トーナメントに踏み切れないのは、①ホイス・グレイシーのケガの回復が思わしくないこと。②小川直也の動向が読めないこと。③ヒクソンと誰を試合させるか最終決定していないこと、などが挙げられる。果たして、9・12『プライド7』に、小川や髙田は出場するのか。成り行きを見守りたいところだ。

また、これだけ夢のカードを実現してくれることで、選手にとっても評価の高い『プライド』だが、参戦を熱望しているのは何も男に限ったことではないという。

「L—1」で女子バーリ・トゥードに風穴を開けたLLPWの神取忍が『プライド』参戦を熱望。対戦相手に関しては何も発言していないが、女子のバーリ・トゥード戦をLLPWではなく『プライド』というリングで展開していこうという考えもあるらしい。

これに対し、DSE関係者は「じつはヒクソンの奥さんのキム・グレイシーが柔術の黒帯で本当にメチャクチャ強いんです。何といっても、ヒクソンは山篭りで、マジでキム夫人を相手にスパーリングをしていたんですから」と衝撃的な発言。

もし、神取VSキム・グレイシーが実現すれば、まさに女版「小川VSヒクソン」となるのは間違いない。こんな試合をやりそうなところも、『プライド』から目が離せない要因なのだ。

▼いよいよ見られるか？　エンセンVSケアーの頂上対決！

◀え、マジ!?　こんなキレイなキム夫人が神取と闘う!?

変更

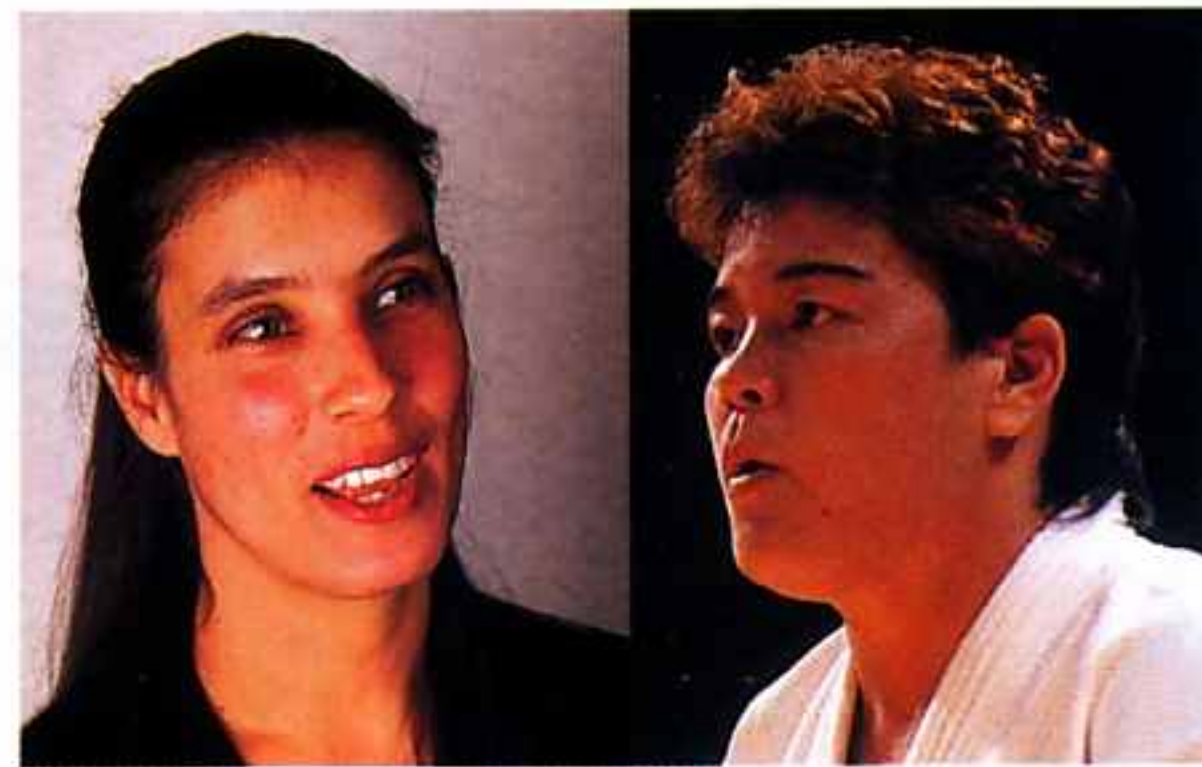
鈴木健プレゼンツ
「U—DREAM」は10・1NKホールへ

前号で元Uインター代表取締役・鈴木健氏主催の「U—DREAM」大会が、9月15日、代々木第2体育館で開催される公算が強いとお伝えしたが、10月1日、NKホールで開催することがほぼ決定したようだ。

内容については、まだ詳細を発表する段階ではないが、鈴木健氏によると、ケアー戦との調整がつけば「エンセンVSキモ」の一戦を、アブダビ・コンバット・レスリングルールでやりたいと意気込む。アブダビ・ルールとは、打撃なしのバーリ・トゥード戦で、修斗の桜井速人や宇野薫が大活躍して注目を集めているもの。

エンセン自身も、このルールでブラジリアン柔術の強豪マリオ・スペーヒーと対戦し、相手の消極的なファイトに翻弄されて判定負けしている。果たして、エンセンは「U—DREAM」に参戦するのか？

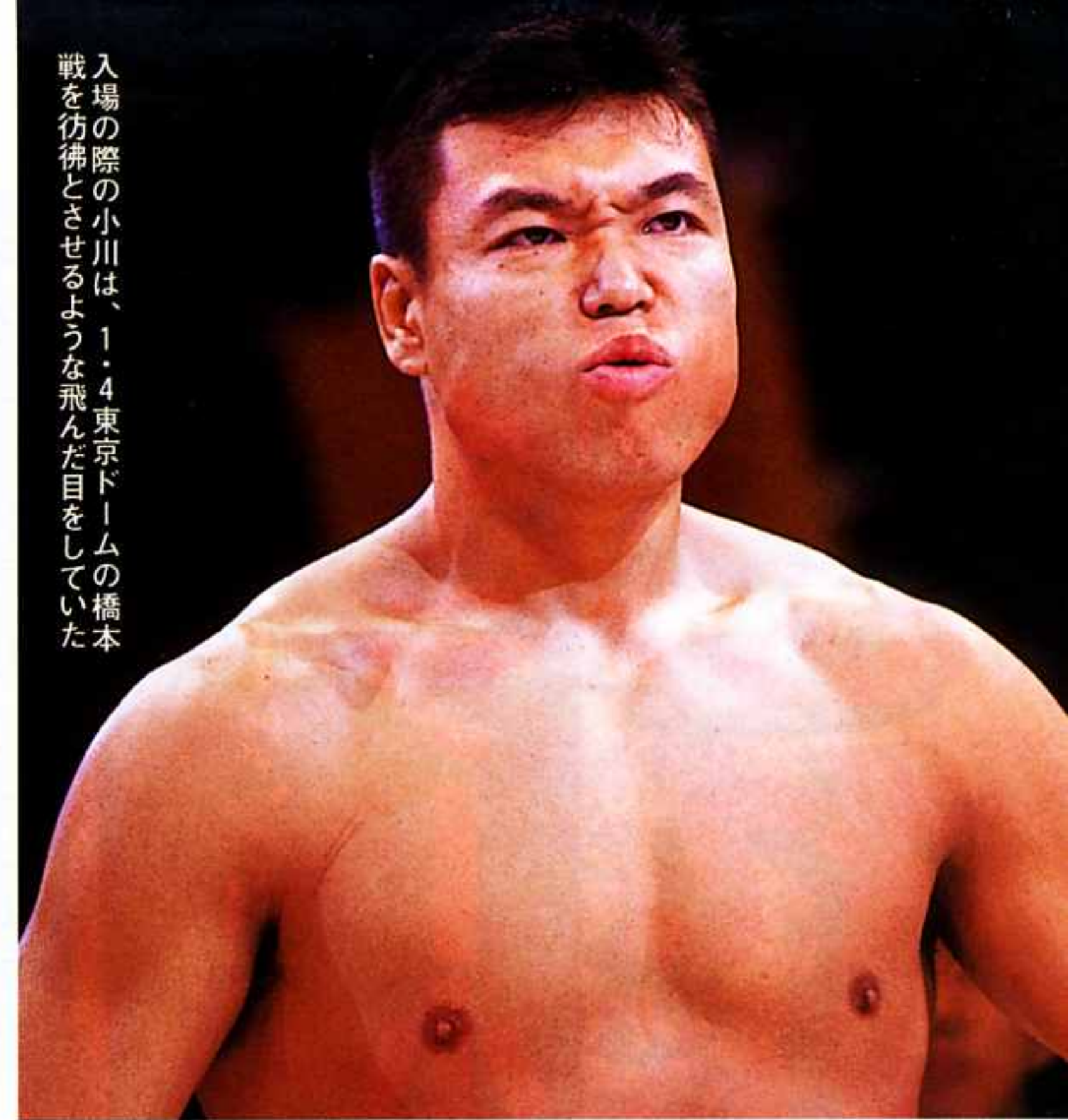
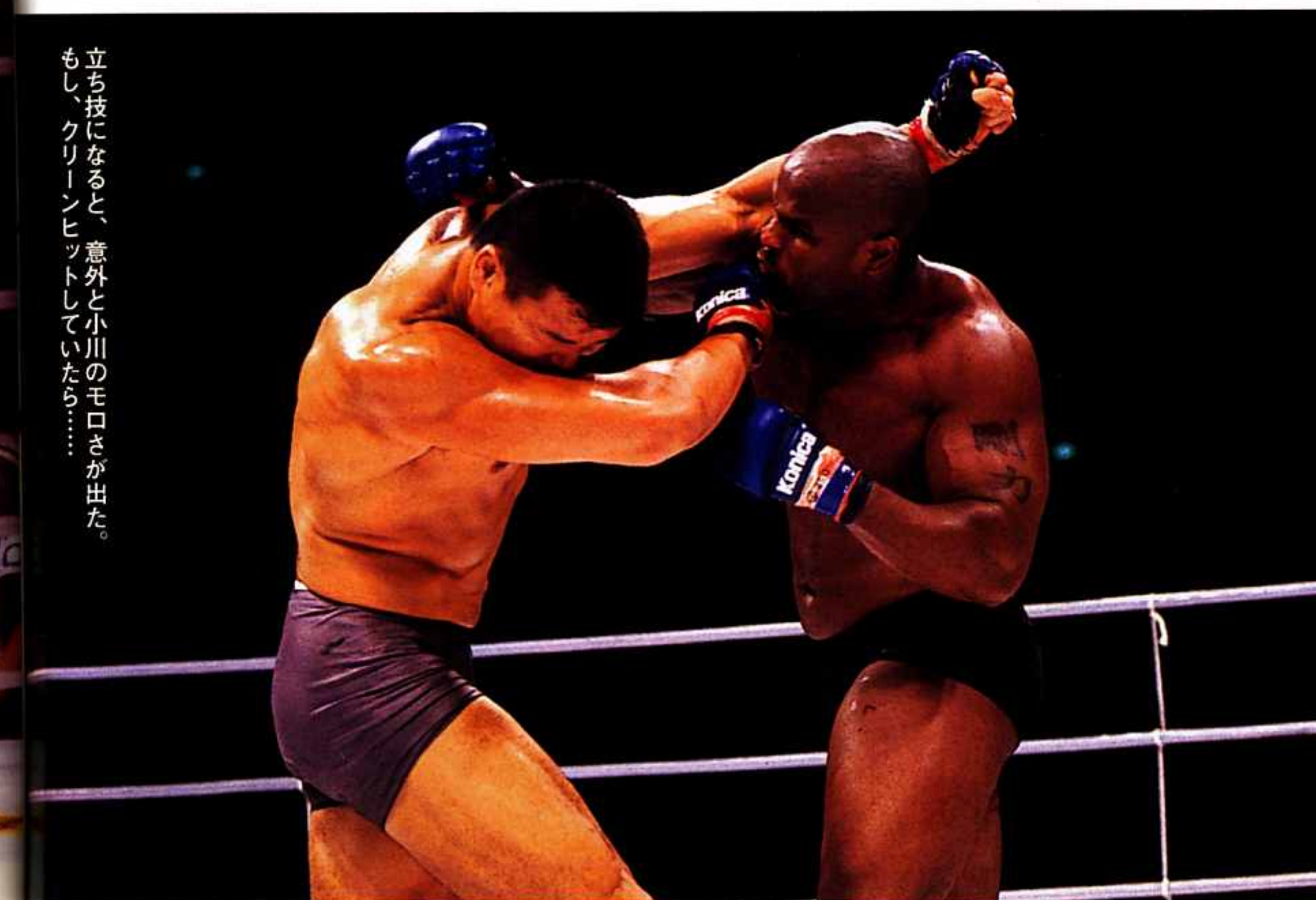
▶エンセンの相手として浮上しているキモ

PRIDE.6
7.4 横浜アリーナ

「これが俺のプロレスだ！」

キラー小川、プライドに見参！

文◎ターザン山本（元『週刊プロレス』編集長）

寝技では圧倒的に強い小川が馬乗りになって
ゲーリーの顔面に容赦なくパンチを叩き込む

ゴングが鳴るや、ゲーリーはまさに暴走台風。殺人パンチでラッシュ！　小川、ピンチ！

入場の際の小川は、1・4東京ドームの橋本戦を彷彿とさせるような飛んだ目をしていた

立ち技になると、意外と小川のモロさが出た。もし、クリーンヒットしていたら……

ゲーリーも小川を食えばビッグネームになれると知って闘志満々だ

プロレスファンの想いと願いが大爆発！　場内は小川コールに包まれた

今日ははっきり言って「やったぞ！」という気分だ。

試合が終わって横浜アリーナの表玄関を出た時、私は思わずガッツポーズをしたくなった。

どうだ、見たか？

これが答えだ。

プロレスの底力を思い知ったか。

7月4日、『プライド6』のリングは、すべてがプロレスに占領されていた。いや、乗っ取った。

パンフレットを見よ！

表紙をめくったら「本日の対戦カード」が書かれていた。

全8試合！

第5試合と第6試合の間に休憩が入っている。

そのインターミッションは、二つのものを分ける境界線でもあった。

第5試合までは格闘技の世界。地味だよな。退屈だよな。

そこで彼らはこう反論するしかない。

これが格闘技なのだと。

でも、観客からすると退屈なものは、退屈でしかないのだ。

第6試合から登場する小川、桜庭、髙田はいずれもプロレスラーである。

3人の試合が今日の〝トリプルメインイベント〟。

第5試合までは前座。格闘技はプロレスの前座なのだ。もう、これだけで私は大満足した。

会場入りする前、6、7人のファンと話をした。

「今日の予想はどう？　どっちが勝つと思う？」と私が言うと「ボクたちは全員、髙田選手を応援しに来たんです」と言った。

ああ、そうだ、これがプロレス

PRIDE.6
7.4 横浜アリーナ

あ、あぶない……小川！
ケンカ屋の凶器が襲う！

ゲーリーのヒザ蹴りで、あわやのシーン。小川はなかなか密着できない

小川が甘いタックルに行くところ、ゲーリーがパンチで叩き潰す！　あっ危ない！

ファンなのだと気が付いた。そこまで彼らは優しいのだ。

会場を見渡すと8割がそのプロレスファン。

彼らの熱い想いと願いが爆発したのが、第6試合の小川VSグッドリッジ戦である。

危険がいっぱいの〝ケンカ屋〟グッドリッジ。まるで狂暴な悪役ファイターそのもの。

小川を生かすにはこれ以上の素材はない。

グッドリッジのパンチ攻撃は、タイガー・ジェット・シンのサーベルと同じで凶器だ。

グッドリッジは格闘技版〝狂える虎〟だったのだ。

オー、なんということか、ここにもプロレス的世界が生きていたのだ。

グッドリッジの打撃攻撃をかわせば、小川に勝機はある。そう予言したのは宮戸優光だった。

まったくその通りの展開になった。それは言い換えるとシンのサーベルを奪えば、あとは大丈夫。それと同じ理屈ではないか？

しかし、いつグッドリッジが凶器を出すかわからない。そのスリルと緊張感が、ファンの小川への思い入れを強めていった。

そして宮戸はこうも言った。

「私なら小川VSグッドリッジ戦は怖くて組めない。小川の商品価値を守ろうと考えたら、絶対に組めないカードだよ。最初、このカードを知った時、小川を潰すためなのかと、本当に勘ぐってしまったもん」

だからファンは小川VSグッドリッジ戦に興奮したのだ。ここがミソである。

寝技になれば圧倒的に強い小川。小川は再三にわたってアームロックを狙った

▼下から三角絞めを狙う小川。極まるかと思ったが、ゲーリーはこれもこらえる

小川は終始寝技でコントロール 圧倒的な技術を見せつけた!

▲柔道でいう「腕ひしぎ脚固め」、プロレスでいう「腹固め」も狙う

▲裸絞めを狙う小川。実は小川は6・29ＵＦＯの試合で左肩を痛めていた

たとえバーリ・トゥードの闘いであっても、そこにプロレスのエッセンスがなかったらダメだということである。

小川は凶器をかいくぐって寝技に持ち込み、勝利をもぎとった。会場には猪木と佐山の二人がいなかったのに、小川は勝った。

これぞまさしく"独り立ち"の証拠である。今まで小川は猪木か佐山のコントロールの元で動いてきた。

それがどうだろう。最大の難敵にあっさり勝ってしまったのだ。

「小川を見直しました。想像していた以上の逸材です」と言ったのは宮戸である。

私は小川の参謀に宮戸を指名したい。

ＵＦＯと「ＵＷＦスネークピット・ジャパン」は、手を結ぶべきだ。猪木と宮戸の合体は、新しい展開を必ず生む。

Ｕインター時代、髙田を最高に生かしたのは宮戸ではないか?

小川が勝利した瞬間、プロレス記者たちの顔が、パッと明るくなった。

桜庭がインタビュー席にやってくると、報道関係者から大きな拍手が起こった。

こんなことは異例である。桜庭はプロレスと格闘技の両方の関係者から、絶賛された。認知されたということである。

つまり試合が完璧なのだ。それに対して小川の試合はあぶなっかしくて、ハラハラドキドキさせられてしまう。

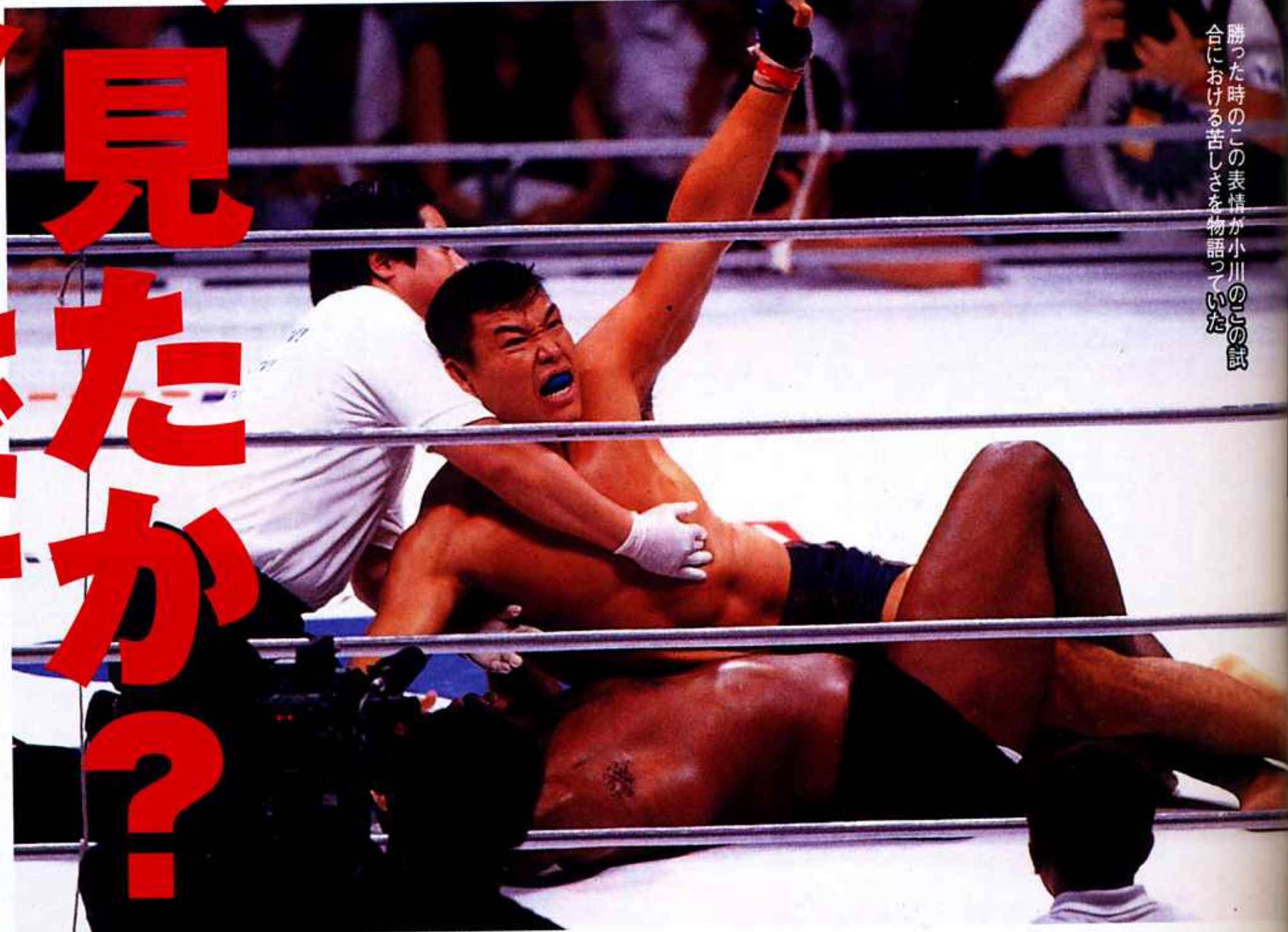
そこがまた良かった。小川と桜庭と髙田。この3人を私はプロレスの"最強トリオ"と言いたい。

どうだ、見たか？ これが答えだ！

最後はV1アームロックが完璧に極まり、ゲーリーがタップ

お馴染みの飛行機ポーズでリングを回る時も、ゲーリーを見据えてご覧の表情

勝った時のこの表情が小川のこの試合における苦しさを物語っていた

小川、NWAのベルトを巻いて雄叫び。この時、観客のヴォルテージは最高潮に

強さはまだ未確認状態なのに話題と注目度は、いつもナンバー1の小川。

強さが完全定着したのにチケットの売り上げに結びつかない桜庭。強さを証明できなくなったが、そのネームバリューはずっと生き続けている髙田。

私たちはこの日〝3つのプロレス〟を見せてもらったのだ。だから納得である。

髙田がマーク・ケアーに敗れると、私の友人は小さな声でつぶやいた。

「髙田選手、ご苦労さん。プロレスにお帰りなさい！」

プロレスを愛していないと決して出てこない言葉である。髙田は自分がプロレスラーだった幸運を神に感謝すべきである。

今、プロレスファンにとって最もプロレスを感じられるのは、『プライド』のリングである。

私は7月4日、横浜アリーナでプロレスの匂いと空気と香りを100パーセント、感じ取っていた。ありがとう、『プライド』！

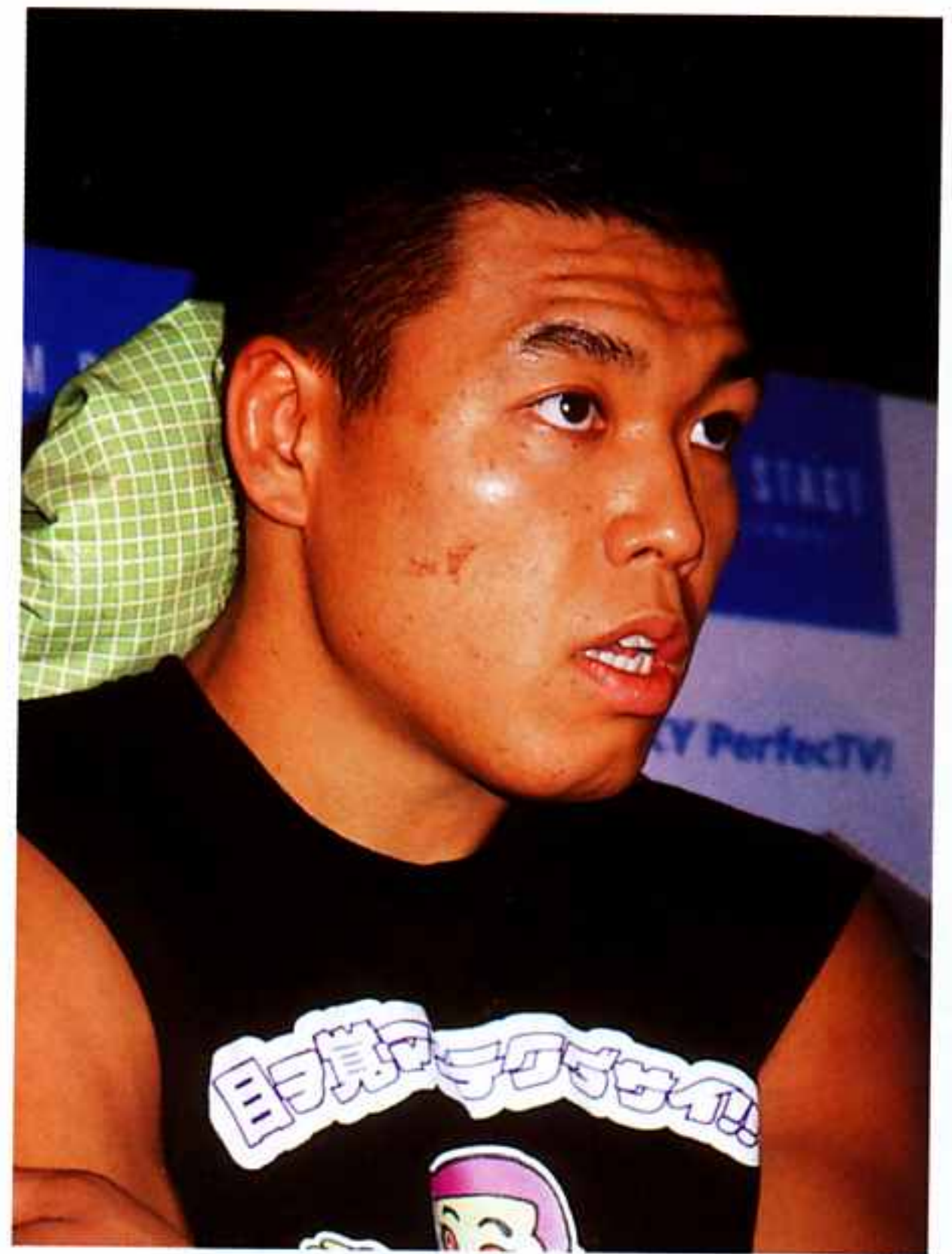
髙田がヒクソンに敗れた時は『プライド』を怨んだが、今は違う。プロレスファンにとって『プライド』は、今や心地好い踏み絵になっているのだ。

プロレスラーが格闘家に勝ち始めたら、格闘技の立場はない。

それをいうなら格闘家が形を変えたプロレスラーになれと、私はそう言いたい。

小川に関していうなら、君はプロレスラーだ。

橋本戦でわかったように、プロレスに染まってないプロレスラーだ！

▶小川のコメント

バーリ・トゥードと言われても俺はプロレスをやっただけ

―見事な勝利でしたね。おめでとうございます。

小川　ありがとうございます。

―今日の試合を振り返ってみて、ご自分ではどういう感想を持っていらっしゃいますか。

小川　そうですね。最初にパンチをもらっちゃってから、まだ頭がボーッとしていて。（グッドリッジは）すごく力がありましたね。

―グッドリッジが、ああいうふうにいきなり打ってくるというのは、計算していたんでしょう？

小川　それはそうなんですけど。とにかく最初のパンチを受けた後からね、ちょっと頭がボーッとなってしまって。（倒れてから）立ってきて、それで少しすっきりしたというか。とにかく厳しい試合でした。

―腕がらみがなかなか極まらずに苦労してましたが。

小川　さすがに腕相撲のチャンピオンだけありますね。

―今回はちょっとオーバーワーク気味だったという情報も流れていましたね。

小川　それは、もうバッチリですよ（笑）。練習にも力が入りましたからね。試合日が近づいてきて、怖くもなったし。いい試合ができなかったらどうしよう、ということも考えてしまいました。

―左肩の方に不安があるという話もありました。

小川　そうですね。一時はどうなるのかな、と思ったくらいでした。（痛み止めの）注射を打ったあとがひどかったですね。そのときは、ものを持つのも難しかったから。出場するかどうか、気持ち半分半分で悩んだんですけど、プライド側が半ベソかきながら「出てください。ファンが暴動が起こすかもしれません」と言うもので、やめるわけにはいきませんでした。

―そのケガは、どういう形で負ったんですか。

小川　6月29日の大阪の大会で、ゲーリー・スティール選手にジャーマンをかけたはずみでしたね。肩からクビの付け根にかけてしびれが出ちゃったんです。

―さて、初めてのバーリ・トゥードの試合だったわけですが、その印象はどうですか。

小川　オレ、バーリ・トゥードがどうのこうのと尋ねられても困っちゃうんだよな。今日もプロレスの試合をやったんだから。バーリ・トゥードとプロレスの区分けをなくすために闘ったんでね。強いやつを決めるには、なんでもやらなくちゃいけない。それがオレのやり方だからね。

―今までのスタンスとまったく変わりなく闘ったということですか。

小川　ファンの人には本当に悪いんだけど、バーリ・トゥードはプロレスというカテゴリーのひとつとしか考えてこなかったですからね。

―では、まったく意識しないで試合ができたということですか。

小川　そうです。まったく意識しないで闘えました。

―とくに緊張みたいなものも感じなかったんですか。

小川　それは毎回毎回、試合のたび緊張してますよ。もちろん、自分の知らないことはファンも知らないと思う。そういう試合を一度しておくことは大切だし、自分ではどういう形になるか分からない。そういうところでは、特別なものというのは、意識のどこかにはあったかもしれないけど。

―1R以内に決めてやろうという気持ちはありました？

小川　「決めてやる」というのは、自分にはもともとないから。何と言えばいいのかな。オレ自身は試合をやるのが、まず楽しいんでね。

―リング上のインタビューでは、今後（のプライド参戦）は考えさせてください」と言っていましたね。

小川　オレも舞い上がっていたから、アッパラパーのことしか言えなかったけど。なにしろ、髙田選手が自分と試合をやらないと言っている以上は仕方ないからね。4月29日に試合場に乱入したときは、「実現します」と自分でも言ったんだけど、そういう目標がなくなったわけだから、プライドさんの事情の方もどうなのかなと思っているんです。

―ということは、プライド参戦は今後の視野に含めてはいないということでしょうか。

小川　そうですね。髙田選手とヒクソン・グレイシーという目標を掲げてやってきたわけですからね、それがダメということになるとね。

―でも、勝利のあとの観客の喚声という点では、小川さんの試合が今日一番だったと思うんですけど。

小川　そうですね。勝利者トロフィーをもらったあとに「ダーッ」とやりたかったんだけど、これは師匠（アントニオ猪木）の持ち分ですからね。ボクは相変わらず、アラレちゃんでいくしかないものね（笑）。

―試合中の応援もすごかったですね。これが励みになったということはありませんでしたか。

小川　「どうしても頼むぞ」というのかな、みんなの気持ちが一丸となった声援を受けて、「オレはこんなにみんなに期待されているんだ」という勇気を与えてくれて、ありがとうと言いたいですね。

―猪木さんの方から今回の試合についてアドバイスはあったんでしょうか。

小川　アドバイスも何もね、「おまえは大丈夫だ」とだけ。そういう暖かい励まし……励ましになるのかなあ（笑）。勇気づけられたと言えば、たしかに勇気づけられる言葉でしたけどね。

―技術的なことについては、何かあったのでしょうか。

小川　それは何もなかったですね。

―そういえば、リングスの山本宜久選手との対戦も話題になっていますね。

小川　山本選手……どうだろう、やれば面白いんだろうけど。もっと盛り上げてからにしないと。

―それでは、今頭の中にある目標というと、何になるんでしょう。

小川　今日、ひとつ終わったばかりだから、次といわれてもまだだね。リングスの方もあるし、新日本プロレスも体制が変わってから、だいぶ勝手が違ってきましたしね。あとは北朝鮮に行っている師匠（猪木）が考えてくれるでしょう。

▶グッドリッジのコメント

ズバリ言って小川の頭が非常に固くてお手上げというか

―小川選手の寝技に相当苦しんだようですが、闘ってみて彼の印象はどうでしたか？

グッドリッジ　非常に巧い選手だったね。特に寝技が巧かった。立ち技はそうでもなかったけど、立ち技に関しては私の方が得意なのでそう思ったのだろう。

―1R試合開始早々のグッドリッジ選手の先制攻撃で、小川選手にかなりのダメージを与えたように見えましたが、手応えは？

グッドリッジ　効いていると思った。でも、残念ながらズバリ言って小川の頭が非常に固かったんだ。それに自分の頭部を守るテクニックもとても巧かったからね。やっと顔や頭にこっちのパンチを浴びせることができても、頭が固くてどうしようもない。そうなると、もうお手上げというか。

―これまで、サブミッションの大会にも出場したことがあるグッドリッジ選手なら、寝技にも対応できるという見方もありました。

グッドリッジ　サブミッションの大会といっても、すごく小さな大会だったから、私のクラスからも2人しか出場者がいなかった。寝技に関しては、私より小川の方がずっと巧いからね。寝技に持ち込まれたら、最初から苦しいと思っていた。自分自身は小川が最後の極め技をかけるのを、頑張って阻止してきたつもりだ。だけど、結局は時間の問題だと覚悟していた。自分が立ち技をずっとキープできていれば、たとえ小川がどんなにタフでも、いつかはノックアウトできると信じていたけどね。

―小川と再び闘うことに向けて、何かアピールすることはありますか。

グッドリッジ　小川は優れたチャンピオンだと思う。今日の試合を例にして言ってしまえば、彼の得意分野である寝技、私のフィールドである立ち技、この両方をトータルして考えても優れたファイターだろうね。彼の今後の幸運を祈っているが、それとともに自分自身の仕返しも考えている。いつかはこっちが小川をノックアウトしてやりたい。次に勝つのは自分の方だと約束しておく。

PRIDE.6
7.4 横浜アリーナ

今日はまるでエベレストに登った気分だった

髙田、バーリ・トゥードに「男のケジメ」人類最強に挑む!

数日前まで恐怖心があったという髙田は、初めてヒクソンと闘った時と同じ「ロッキーのテーマ」で入場。その顔は開き直っていた

文◎谷川貞治（本誌編集長）

トラ、トラ、トラ 髙田、奇襲！

この勇気を見よ

▲ゴングが鳴るや、髙田はパンチを繰り出す奇襲戦法へ。一瞬、ケアーが退った

◀2度目の立ち技でまともに髙田がローキックでケアーを追った。これは決まった

8th 第8試合（10分2R）

○マーク・ケアー（1R3分4秒、チキンウィングアームロック）髙田延彦●
〈ハンマーハウス〉　〈髙田道場〉

実を言うと、僕は『プライド』が始まってから、非常に頻繁に髙田延彦というレスラーと顔を合わせるようになった。そして、会えば会うほど、髙田がなぜヒクソンと闘い、ケアーと闘ってしまうのか、その謎が解けてきた。今のVTの流れは、髙田でなければ、あり得ない話だったのである。

髙田はある意味で、自分がファンの頃の原体験でのプロレスラー像をずっと大切にしている人である。しかし、プロレスラーとしての野心やアクはもっていない。その上、頼まれれば嫌とは言えない性格。だから、いろんな色に染まりながら、髙田はいつも「髙田延彦」であり続けていたのである。

Uインター時代の髙田は、参謀・宮戸優光のカラーで強烈なアクを出していた。それが北尾戦頃の「最強」髙田である。しかし、宮戸が離れた時点で、Uインターは終わり「最強」髙田は消えていく。

次に出会ったのが『プライド』である。髙田は『プライド』サイドの人間と出会い、ヒクソンと闘うことで時の人となっていった。

髙田にとっては「自分とヒクソンがリングで対峙すれば輝けるだろう」、そう直感的に感じただけかもしれない。そこで、髙田は「いいですよ」と答え、別の光を放つようになっていった。

髙田の凄いところは、プロレスラー特有のガンコさがないところである。だから、プロレスラーで髙田のみに、いろんな夢の対戦がもち上がる。今回、小川がバーリ・トゥードに挑戦したが、それ自体、大変なことなのだ。よくDSEは小川に「やらせた」と思う。

ヒクソン戦に続き証明 髙田が見せた「相撲」の強さ

一度目のパンチの応酬で、相撲のような膠着状態に。一瞬、ヒクソン戦がオーバーラップした。髙田の足腰は強い！

髙田に対して、ケアーが強烈なタックル。その鋭さに髙田の顔もゆがむ

簡単にテイクダウンを奪ったケアー。ここからがケアータイムだ。髙田は必死にケアーの密着から離れようとする

上になったケアー。しかし、この2年間ずっとガードポジションの練習をしてきた髙田は、うまくケアーのパンチを防ぐ

それが髙田になると、小川や他のレスラーほど厄介ではない。意外なことに、髙田こそ「やれる男」だったのだ。髙田のこの性格のおかげで、VTは、プロレスとの大きな融合を果たすことになった。それはプロレスファンを大量に、この世界に取り込むということだ。

実際『プライド』を支えているのは、プロレスファン。かくいう僕も『プライド』こそ、理想のプロレスと考えているのである。

しかし、今回のケアー戦を髙田自身の口から「やる」と聞いた時は、ヒクソン戦以上に驚いた。髙田はケアーと闘うことで、男のケジメをつけたかったという。

では、そのケジメとは何か。おそらく、VTに向かったことで光り輝いた桜庭たち後輩たちへのケジメ、自分がプロレスラーということで常に色メガネで見られるケジメ、そして今後ホイスやヒクソンと闘っていくためのケジメだったのだろう。そんな思いから、髙田はつい「俺がケアーとやれば、みんな納得するだろう」と口走ってしまったのだ。

しかし、それ以降の髙田の恐怖と言えば、想像を絶するものだったに違いない。髙田にとって、ケアー戦は闘うことに意義があった。何と言っても、これまでケアーとまともに勝負した格闘家は一人もいない。シカティックだって、ウゴだって逃げてしまったのだ。

髙田は悩んだ挙げ句、一つの結論を出した。それは「ケアーから逃げないで闘えるか」——それが髙田にとってのテーマだったのだ。

ゴングが鳴った。髙田は開き直ったように、奇襲戦法に出た。

最後はサイドポジションの状態から、得意のアームロックを極めたケアー。その強さ、まさに底なし。次はエンセンが挑戦か？

圧勝！！底無しの強さM・ケアー

次はエンセンだ！

勇気をもって、パンチを顔面に打ち込む。しかし、ケアーはこれをいなした。当たらない。それから、二人は相撲のような立ち技の組み合いになった。ここで驚いたのは、髙田はケアーに負けないくらいの相撲の強さを見せたことだ。

その後、ケアーは強引にグラウンドへ持ち込もうとしたが、髙田はスルリと身をかわして再びスタンドへ。そして、すぐさま、またも自分からケアーに強烈なローキックを打ち込んでいった。

これが髙田がケアーに与えた、唯一のおみやげとなった。それ以降、髙田は強烈なタックルを食らい、サイドをとられてアームロックを極められた。3分4秒、見た目にはケアーの圧勝である。

しかし、僕は知っている。

当たらなかったパンチ。

唯一、ケアーの足を赤く腫らしたローキック。

そして、組み負けしなかった相撲と顔を殴られなかったガードポジションの技術の向上。

髙田はこれだけのことをやるのに、どれほど努力し、どれほどの恐怖心と闘っていたか。かくいう僕も試合前、髙田がほんの少しだけケアー戦をやることに迷い始めた時、「髙田さん、やったほうがいいですよ」と何度も勧めていただけに、いっそうそれは自分自身のことと受けとっていたのだ。

「今日はまるでエベレストに登り、そして登り終えて帰ってきた気分だ」と試合後、敗れたとはいえ清々しい表情を見せた髙田。

CMのセリフじゃないが、髙田こそ「とんだスポ根野郎だぜ」と僕はつくづく思った。

PRIDE.6
7.4 横浜アリーナ

▶高田のコメント

今年中に自分が取られたものを返す闘いをしていく。

――試合を振り返ってください。
高田 まあ、今日は精一杯やりました。
――「人類最強の男」と呼ばれていたケアーはどうでした。
高田 もっと、力の選手かと思ったんだけど、非常に立ってる時も倒し方も、グラウンドで腕を取りにくる時も、テクニック70%、力30%っていうくらい、パワーを使うんじゃなくて、うまく使いこなす選手でしたね。
――右ヒジは？
高田 右ヒジはずっと悪いです。ただ、その、試合に支障があるような悪さじゃないです。ネズミっていって、軟骨がかけて中でころがるようなそういうのです。
――コールマンに比べるとかなり上でしたか。
高田 コールマンは真っ直ぐ型だけど、ケアーはもちろん真っ直ぐも強いんだろうけど、左右にうまく変幻自在というか、柔らかい選手ですね。やってみると、タイプが全然違って。ダンプカーと馬力のあるスポーツカーみたいな感じです。
――突破口は？
高田 突破口は見てのとおりです。
――最初に打撃で仕掛けたのは、作戦通りですか。
高田 ええ、3日くらい前からあれでいこうと。いっぱつ当たればひるむんじゃないかと。当たんなかったんですけどね。でも、まあ、それも、ただ突進していっても、パンチが来ますからね。一か八かでしょ。
――ローキックがかなり有効だったのでは？
高田 はい。蹴りはいいのが入りました。だから、もう少し間合いを見て、タックルを気を付けていけば。それも毎度のこと、もう少し長く立っていればね。ただ、ローはいいの入ってましたね。
――今後の闘いで何かプラスになった点は？
高田 僕はもう、マークとの試合にこのリングに一対一で上がることが、自分にとってのプラスですから。自分としては、このバーリ・トゥードのリングに来て、最初はヒクソン、今度はマーク・ケアーという、人たちとこのリングで試合ができたということが自分にとって、（たとえ）もっと早く負けても意味があるんです。
――『プライド』に来てひとつとおりの選手と当たったと思うんですけど……。
高田 マークとは、もし自分がそろそろいいだろうっていうところまでね、技術とか自信とかそういうものがついてきた時にまだ、僕がバーリ・トゥードをやっていればね、またマークとはやってみたい。というふうに思えるくらい今日は、なんか不思議な気持ちを試合後に感じました。凄い、試合前っていうのはヒクソン戦か、それ以上に恐怖感があったんで、そういう意味では非常に、それをまあ乗り越えたというか、経験できたというのが、さっきも言いましたけど。また、チャンスがあれば、また将来闘う機会をもらえればなと思っています。
――次は？
高田 自分のバーリ・トゥードの力試しは、マーク・コールマンとマーク・ケアーで、ちょっとある程度わかったんで、次は力試しじゃなくて自分が取られたものを返すための、試合にまたピントを合わせたいと。ですから、きちんと今年中にやらしてもらいたいと思います。
――試合前にはバーリ・トゥードはひと区切りというような発言もありましたが、次の大会にも参加するという発表もあって……。
高田 ひと区切りというのは自分の中で、このままバーリ・トゥードで、自分のファイター生活っていうのを、ずっとこのリングでまっとうしてね、それで終わっていくんじゃないかと、もちろん皆さんはっきりしないかもしれないけど、思われていると思うんですよ。だけど、僕はそうじゃないんですよ。だから、ここをベースにいろんなリングに上がっていきますよ。もう一つはやっぱりこのバーリ・トゥードで、一生懸命頑張ってどこまでいけるかわからないけど、頂点をとりあえずやる以上は目指そうと。バーリ・トゥードで極めようという気持ちではなくて、他でも、グレイシーを追っかけて、リングに上がり続けると。そんなところできっと合わせてもらいたいというか。これで、撤退とかバーリ・トゥードを辞めるとか、そういう意味ではないです。
――『プライド』残留となりますと、小川選手も当然、視野に入ってくると思いますが？
高田 彼は彼の道を行き、オレはオレの道を行くということに、今は変わりはないです。
――今後、道がクロスするという可能性もある？
高田 まあ、人生だから、どうなるかわからない。
――一部、新日本プロレスと高田選手の交渉があったと新聞に出まして、新日本プロレスがそれを認めて、交渉はあったが白紙になりましたということなんですが……。
高田 交渉はありましたけど、まったく結論が出ていない状態で、いかにも自分が神宮に上がるというふうに公表されたんで、僕はそんなのはイヤですから。自分が納得して、出ましょうか、じゃあ出させていただきます、と言う形で、それが事実として確認されたものならばね、まあ、しゃあないなという気持ちはあるんです。話だけがどんどん前に進んでしまったんで、そんなこと、自分のほうも気持ちはさめてしまってます。本意じゃないところでどんどん話が進んでいる。それは全然オフィシャルじゃないし。ただ、それに限らずいろんな交渉事っていうのはあるわけですよ。表に出ないのは。ですから、単なる交渉ごとで終わったということです。
――絶対にないということではなくて白紙ということで。
高田 白紙です。ええ。おそらくないと思います。

▶ケアーのコメント

ケアー 私と闘うということに関しての挑戦を受けてくれた、高田選手の気持ちを尊重します。去年私と試合をしたいという挑戦を受けなかった選手もいましたので、その意味で尊敬します。
――試合についての印象は？
ケアー 一年半前に初めて高田選手がこの種の闘いで闘ったときに比べて、まったく違う選手になったと思いました。高田選手は非常に進歩したと思います。
――次のターゲットは？
ケアー 前回のプライドの時にも言いましたけども、やはりエンセン井上選手と闘いたいと思います。非常に手強い相手ですし、また、ファイトというショーにおいても大変面白い試合になると思います。
――ホイス・グレイシーへの気持ちはなくなっているのですか？
ケアー まだ、可能性はあると思います。ホイス選手は回復する時間を十分とりましたので、あとは日程を整えて、それを実現させるだけだと思います。
――今日闘った小川は闘いたい相手ですが？
ケアー 今日の試合を見た限り非常に強い選手だと思いました。そして、高田選手と同じようにチャンピオンの精神を兼ね備えた選手ですので、闘いたいと思います。
――高田選手の攻撃の中で、効いた、印象に残った技はありますか？
ケアー キックが強いですね、かなり。高田選手はライオンの心をもった選手だと思いますので、やはりああいう選手と闘う時は、自分自身も準備をしなければいけません。とくに、今回の場合、最初いきなり不意を突かれた形になりましたので、おそらく高田選手は今回自分から攻撃をしようという気持ちで臨んだと思います。それを考えますと、自分が闘ったほかの選手とは違うと思いました。
――日本のファンにこれから自分のどこを見てほしいか
ケアー いつもリングに上がるたびに、自分の新たな側面をファンに見てもらおうと思っています。ですから、試合のたびに今回はキックを強化し、次の回はサブミッションを強化し、といった形で自分の技術もどんどん磨いていきたいと思っていますので、ファンの方々には常に新しい自分を見ていただきたいと思っていますので、そういう意味でどんどん強くなっていきたいと思っています。

高田選手はライオンの心をもった選手だと思います。

ケアー戦1時間後、高田延彦独占インタビュー

次の戦場は新日本？

会見での「ない」から一転、「話し合う土壌はある」へ……。

インタビュー◎"Show"大谷泰顕

マーク・ケアー戦の一時間後、本誌は高田延彦を横浜のホテルでキャッチ。独占インタビューに成功した。ケアー戦のこと、そして今後の高田の方向性など、本誌だけにその真意を語ってくれた。巻頭で「決定的」と飛ばしてしまった高田の新日本参戦については、試合後のコメントでは「ないと思う」と発言。

揺れ動く高田の心中やいかに?

――まずはお疲れさまでした!! 今の率直な気持ちは？

高田 う～ん、まあ、非常にスッキリした気分だね。

――なぜスッキリしてるんですか？

高田 それは自分がやりたかった選手と試合することができたということだね。

――試合後の会見では「これからもプライドに上がっていく」と言っていましたけど、試合前の段階では「今回の試合でバーリ・トゥードにケジメをつける」ようなことが書いてあったので、ファンもそういう目で見ていたと思うんです。

高田 それはたぶん言ってる側と、取ってる側の解釈が違うんだよ。俺の中では何回も言ってるように、『プライド』のリングで全現役生活をまっとうしようという気持ちがないということ。それがまず第一点。もう一つはそれに連動してるんだけど、これからも『プライド』のリングに上がり続けるけど、俺としてはバーリ・トゥードで頂点を目指そうという想いはまったくないっていうこと。

――はい。

高田 だから、この競技を制覇したいんじゃなくて、そいつ（ヒクソン、ホイス）を倒したいっていう。ね？ だからテクニックがある登山家になりたいんじゃなくて、ただあの山に登りたいっていう、ただそれだけのことなんだよ。でも、それにはやらなければいけないこと、やらなければいけない相手、身につけなければいけない技術もある。そういうこと。

――今日、結果としては負けなんですけれど、自分の中では納得がいったから、いろいろとスッキリ話せると。

高田 チョモランマじゃないけど、最高頂の山（マーク・ケアー）へトライして、それで死なないで還ってこれたんだから。また準備を整えてね、制覇できるように次は自分が臨むというか、前回大きな失敗をした、いろんなものを失った山にもう一回登りに行くということであってね。

――今日の試合は、ある部分で去年のヒクソン・グレイシー戦を思わせるような感じが凄くしたんですけど、ガッと組み合って、まず立ち技の攻防でいくっていうのは前から考えていたんですか。

高田 うん、まずああいうふうにやってれば、なかなかタックルに入ってこれない。とにかく立ってくっついてるってことがね。これは終わったから言うけど、自分にとっては一番の得策？ 時間も稼げるし、相手も焦ったりしてくるだろうし。打撃もそんなにもらわないしね。やっぱり人を倒すことに関してはヒクソンとは比べ物にならないから。巧いからね。

――変な言い方ですけど、気持ちのいい敗北を経験したというか……。

高田 うん、そうね。まあ自分が今年やり残してたかもしれない、最強の男と言われているケアーと対角線に対峙して試合をすることができた。そこがまず、自分の第一ポイント

「今度はサクの前に試合するわ（笑）」

だから。自分で自分を評価する落としどころがそこにあるから。次に二番目はどういう試合をしたか。二番目に勝てたのか、負けたのかってこと。だから、このリングに上がってきた人たちとは考え方が違うと思うよ、明らかに。俺はそういう生き方だから。

――どんな姑息な勝ち方でも勝ちたいというのではなくて、まず全力を出し切ることを優先するわけですね。

高田　まず自分の持っているものをすべて出し切る。今までもいつもの自分の力以上のものを出して、結果が出てるからね、俺の場合は。どれだけそういう力が出せたか、出せた分量によって勝ちがついてくるっていうかね。

――なるほど。で、高田さんの試合の前には桜庭和志選手が素晴らしい勝ち方をしましたけど、それは見てましたか？

高田　うん。ただ、あんまり今日は心配してなかったね。サクの試合っていうのは波がないから。もう本当に安定してるでしょ。こういうルールの中でトップレベルが相手にもかかわらずね。確かに向こうも巧かったけど、一秒一秒細切れで見ても、サクのほうが上をいってたね。意識の高さっていうのかな。でも、ああいうのを前の試合で見せられちゃうとね（笑）。困っちゃうよね、プレッシャーがかかって。俺に対するプレッシャーだもん、あれ。今度はサクの前に試合するわ。

――ヌハハハハハ。

高田　それか、サクの出る時は俺は出ない！　スネちゃう（笑）。でも素晴らしい試合だったね。

――ホントそうでしたね!!　それから、小川直也選手の試合は、高田さんはどういうふうに見ました？

高田　いや、非常に彼の勝つための技術っていうのが出ていたと思いますよ、うん。

――小川選手自身は「高田、ヒクソンとやりたいけど、どうなるかわからないから、考えさせてくださ～い」と言ってたんですけど（笑）。今のところ、高田さん的には視界にないという感じですか？

高田　俺は今日、負けてるしね。彼がもっと強い人をターゲットにして、上を見るなら、追ってもらいたいね。俺もターゲットにされる以上は勝ち続けているファイターとして、追いかけられたいしね。

――それから、先ほどの会見の時には、新日本プロレスに参戦するっていう話に関して、キッパリ「ないと思います」と言っていましたけれども、話し合う土壌というのはまだこれからもあるということですか。

高田　話し合う土壌はあらゆる団体とあるよ。それは自分から言ったことなんだから。ただ、やっぱり振り回されてやりたくないしさ。自分が納得してやりたいし。話題ばっかりがどんどん先行しちゃってね、あたかも俺が「渡りに舟」みたいなことを言われて、待ってましたとばかりにのこのこ神宮球場に出ていくっていうのは絶対にイヤだしね。「ほらみろ」って言われるのもイヤだし。そういう意味ではキチッとかたちをつくって、なぜそこへ出ていくのかっていう意味合いも含めてね。双方が納得したかたちであるならば、新日本に限らずどこへでも出ていけるように準備はしているから。やっていることを壊さないでもらいたいし、かき回さないでもらいたい。

――一部報道に関係なく、橋本真也選手が最近復活されたことに関しては何かコメントはありますか？

高田　……何を言えばいいの？　「復活おめでとう」って？

――橋本選手もターゲットとして小川選手が入っていると思うんですけれど。

高田　やるならすぐにやったほうがいいよ。引っぱったって意味がなくなっちゃうじゃない。

――ボクなんかは、橋本選手はまず小川選手とやる前に、高田さんとプライドのリングで試合をしてほしいと思っちゃうんですよねえ。

高田　橋本は何？　俺とやりたいって言ってるの？

――いや、その対戦カードが報道されるってことは、みんなが望んでるっていうことなんだと思うんですよ。

高田　橋本がプライドのリングに来るんだったら、俺じゃなくて小川とやらなきゃダメでしょ。意味合いが変わってくるでしょ。俺とはやる必要性がないんだから。プライドのリングでは。結局は何をやりたいかでしょ。その答えが出なければ、何人か名前を出したって話にならないでしょ。あくまでも、プロレスで究めたいとか、小川を追ってプライドに来るとか、そういう彼にとっての何かがないとさ。自分のつくり方は自分が一番よく知ってるわけだから、うん。

――やっぱり、もし橋本選手が『プライド』に来たら、小川選手とやるべきですかね。高田さんじゃダメですか。

高田　いや、それは各々、そういう発想っていうのは違うのかなあって今、俺も思ったんだけど。ね？　俺はどう考えても「なんで俺なの？」っていう感じがするけどね。そうやって希望的に面白いなっていうのがあれば、そういうのもあるのかなっていう気がするけど……。

――というか、正直な話、今、小川選手と橋本選手がやっても、とくに変わったところがないなら、同じ結果になってしまう危険性があると思うんですよ。やっぱり、橋本選手が一段階上に進むためには、新日本プロレスを一度出て、今までとは違ったことを経験しないといけないような気がするんです。

高田　なるほどね。

――だから、高田さんには失礼な話かもしれないけれど、橋本選手は高田さんと『プライド』のリングなり、他のリングで一回闘って、「ああ、こういうところを高田延彦は経験しているんだな」という部分を直接身体で感じてほしいんですよ。やっぱり、ヒクソンとの「世紀の一戦」を二度も経験した高田さんから、橋本選手には何かを掴んでほしいから。それから小川選手とやっても遅くはないんじゃないかなって、ボクは勝手に思っちゃうんですよねえ。

高田　考えてみないとね。まあ、そういうチャンスがあるならまた、ね？　そういう運命が待ってるなら、そういうことがあるかもしれないしね。

――そういえば、藤波辰爾新社長就任に関しても、一応、コメントをもらっておこうと思うんですけど……。

高田　いや、他人の会社のことをとやかく言えないよ。誰が社長をやっても、俺がどうこう言える立場じゃないでしょ？そんなに俺は偉くないもん。ホント、藤波さんには頑張っていただきたいと、それくらいしかコメントできないよ。

「橋本は小川とやるなら、今すぐやるべきだね」

——藤波さんが新日本の社長になったことによって、UFO（アントニオ猪木）とリングス（前田日明）の関係から、UFOと新日本という風向きに変わるんじゃないかという話も聞かれているんですけど、高田さんはリングスに関してはどうなんですか？

高田　視野に入ってないことはないよ。なるべく広く自分のキャパシティをもちたいから。あそこはダメ、ここはダメっていうのはイヤなんだよね。そういう限定はしたくない。チャンスがあって自分が本当にやりたいっていう選手がいて、それで話があればね、前向きに考えていくというスタンスだね、今現在は。

——それ以上は考えられないと。

高田　うん、もうたぶん、これから動き出すとあっという間に試合の日がくるから。それに向けてつくっていかなきゃいけないから。それがまず90％くらい。あと10％くらいは他のこと考えていくということだね。

——それから、パンクラスとの関係っていうのは今までどおりなわけですよね。

高田　うん、変わりないよ。

——わかりました。今までの話を総合すると、高田さんは、とにかく次に『プライド』でやるとしたら、ホイス以外は考えたくないということですよね。

高田　そうだね、自分がやりたいと思った時にやらなきゃダメなタイプだから。ほしいと思った物はほしいんだよね。

——じゃあ、次に立っているリングはやっぱり『プライド』ですね。それとも他のリングに立っている可能性はありますか？

高田　次の『プライド』に出るのが、いつかにもよるだろうね。それによっては他のリングに上がっている可能性もないことはないと思うけど、今の段階ではない。何もないんだから。具体的には新日本さんからそういう話をもらった。それは白紙の状態である現状以外、何もないよね。

——正直な話、その話があった時にまた新日本に上がろうかなという気持ちは一瞬でもあったんですか。

高田　それはケース・バイ・ケースでね。自分の中にそのテーブルに着くということは上がる可能性があるという気持ちがあるから、着くわけだから。そこから、その気持ちがありますよ、というスタートだから。なければお会いしないし、その時点ではどんな話に限らずね。でも、さも決まったことのように言われちゃうと、「冗談じゃねえぞ」というね。「おい、ちょっと出てこいや！」って感じだよね。それはやっぱり非常に不愉快。

——誰に対しての「出てこいや」ですか？

高田　書いてるヤツ。俺から何かひと言でも聞いたのかって。マスコミは飛ばしすぎだよ。あんまり飛ばしすぎるといろんなもの失うよ。

——失わないように気をつけます（笑）。でも、変な言い方ですけれど、高田さんは負ければ負けるほどっていうか……。

高田　それは本当に失礼だよ！（怒）。

——いやいや、そういう意味じゃなくて、負けても高田延彦の価値は全然変わらないじゃないですか。

高田　まあ、強い選手とやらせてもらってるというのもあるしね。次は勝つよ、俺。これからつくるからね。そんな、勝負やってる人間が「負けてますます」みたいなことを言われたくないから。とにかく次は勝つ！　Ｓｈｏｗに「ざまあみやがれ！」って言ってやる。で、その時はＳｈｏｗのインタビューは受けない。

——なんか、ボクは敗戦処理みたいじゃないですかあ。

高田　言うねえ、今日は。

——いえいえ、そういう意味じゃないんですけど……（謝）。ということで、今日は試合の直後なのに、ありがとうございました。本当にお疲れさまでした!!

高田　お疲れ！　じゃあ帰るよ、谷川さんにもよろしく！■

PRIDE.6

7.4 横浜アリーナ

文◎近藤隆夫
(「K-FILE」編集長)

桜庭、ブラガを問題にせず

頼りなさそうで頼りになる男！

エヘヘヘ、また勝っちゃった！

ブラガが言う桜庭の強さとは？ それは『予測不能』なところ

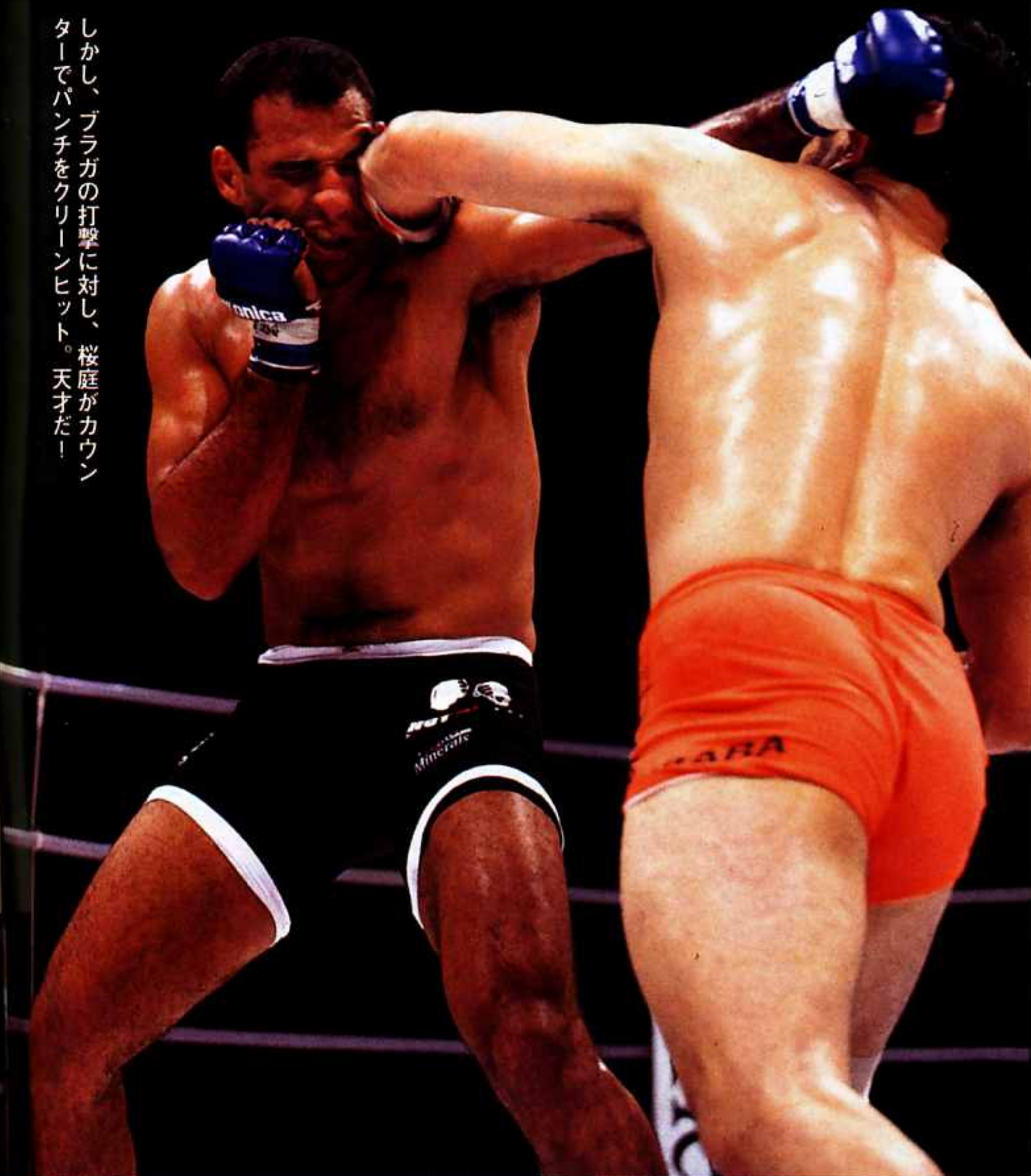
しかし、ブラガの打撃に対し、桜庭がカウンターでパンチをクリーンヒット。天才だ！

打撃が得意なブラガは立ち技で長いリーチで伸びてくる鋭いパンチとハイキックを出す

あ、飛んだのは桜庭

▲桜庭、ブラガともに上になるイメージがあったが、飛んだのも、上になったのも桜庭だ

超低空飛行タックル決まる

ブラガの打撃に対して、桜庭は超低空飛行のタックルを決めた。まさに野生児

7th 第7試合（10分2R）

○桜庭和志（1R9分23秒、腕ひしぎ十字固め）エベンゼール・フォンテス・ブラガ●

〈髙田道場〉　〈アカデミア・ブドーカン〉

「自分がタップアウトで負けたことが信じられない」

左眼下の傷口を気にしながら、ブラガは静かな口調で言った。

「サクラバは強かった。試合前に想像していたのと違う種類の強さだった。彼の強さはビデオテープでは分からなかった。でも実際に肌を合わせてみてよく分かったよ」

インタビュースペースでは拍手が沸き起こっている。桜庭の共同インタビューが始まるところだ。大勢の記者、カメラに囲まれ桜庭は、いつも通りの飄々とした表情で質問に答えている。そこから10メートル程離れた控室の前で壁に背をもたれているブラガに聞いてみた。桜庭の強さとは何なのかと。

「頭がいい。瞬間的判断に長けている。つまり、予測不可能——」

瞬時の判断で動くために次の技が予測し難い…その点は、ブラガも同じはずだった。

4月、パンクラスのリングでの船木誠勝戦を見ても分かる通り、ブラガは打撃を多用するルタ・リーブリ戦士。予測のできない打撃を見舞うことでは定評がある。

ブラガは桜庭がグラウンド・テクニックだけの選手でないことは、よくよく知っていた。ビクトー・ベウフォート戦のビデオも何度も見たという。コンディション的にもベストに近い状態だった。

序盤から予想通りに打撃が飛び交う。サウスポースタイルに構える桜庭が先にロー、ミドルを放てば、ブラガも組みついて即、ヒザを突き上げる。そして長足を利した右ハイキックを放つと、桜庭の側頭部をかすめた。

両者はスタンドで実にスピーデ

PRIDE.6

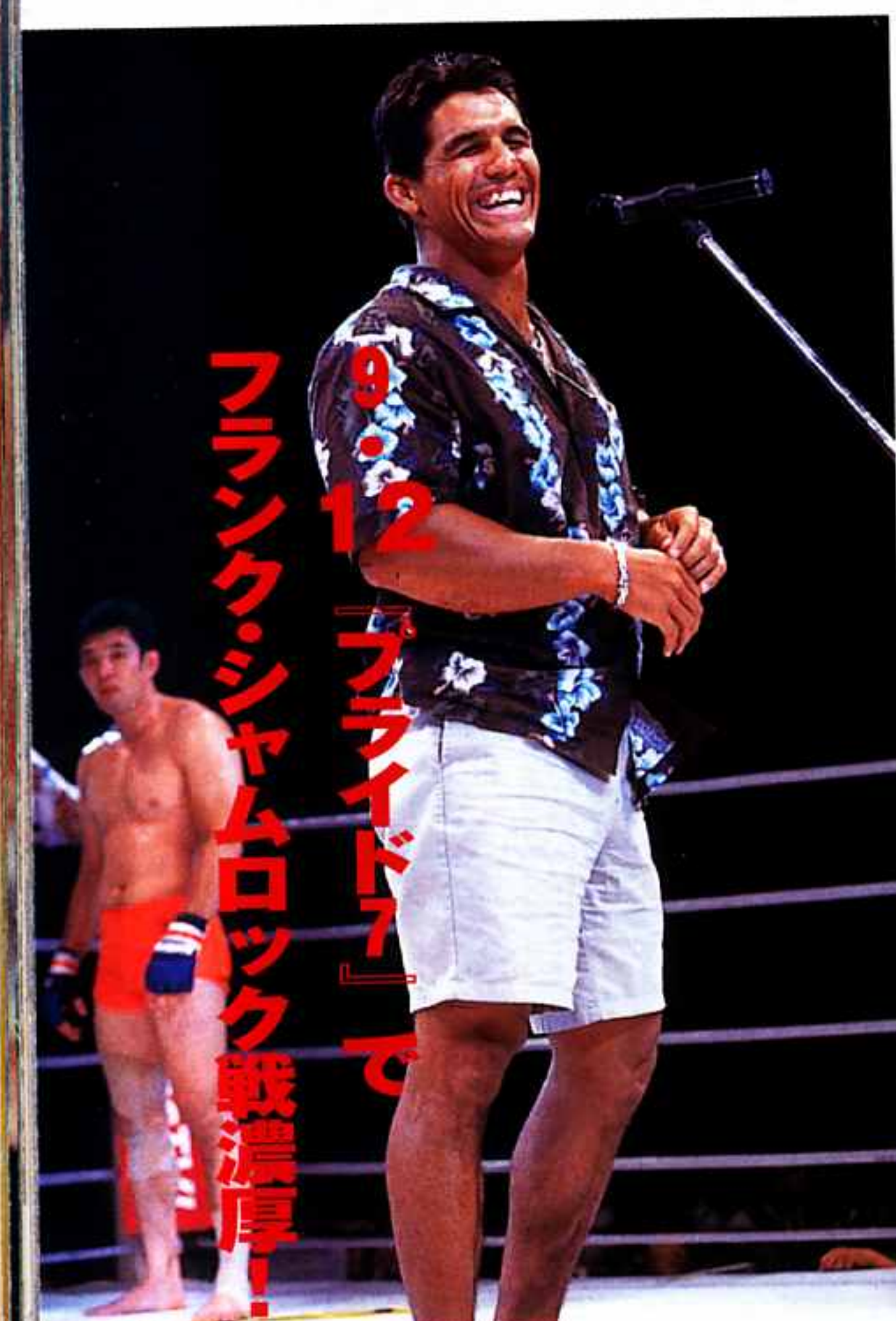
7.4 横浜アリーナ

試合を決めたサイドポジションでの顔面パンチ。これは容赦なかった

▲まさに完璧勝利。試合後、マイクで「船木さんとやりたい」という発言も。でも控室では忘れていた

バックをとられる場面も。しかし、ここから腕をとったりするのがうまい桜庭だ

▼試合後、UFC王者のフランク・シャムロックがリングに上がり、桜庭挑戦をアピール

ブラガ、初のタップ！ 完璧な逆十字だ！

9・12『プライド7』でフランク・シャムロック戦濃厚！

最後は完璧な逆十字。まさかタップをしたことがないブラガが1Rでこんな負け方をするとは？

イに動き合った後、超低空のタックルで桜庭がグラウンド戦に持ち込む。寝技では、やはり桜庭が一枚上だ。寝技を嫌い何度も起き上がろうとしていたブラガは言う。

「闘っている間は、それでも何とかなると思っていたよ。ただ動きが予測できなくて自分のペースに持ち込めなかった」

フィニッシュシーンは、あと37秒で1Rが終了しようとする場面でのアームバー。だが勝負を決めたのは、その直前に桜庭がサイドポジションから顔面に打ち下ろした右パンチの連打だった。一見すると、パンチを打たれる距離を作ってしまったブラガが不注意だったようにも見える。だがブラガは、あの動きの中では「予測不可能」だったという。

最後のアームバーも、ブラガの左腕が伸びきっていたわけではない。ブラガは体をわずかに起こしかけて一度はハンドロックで逃れようとした。しかし、その直後に桜庭が腕をひしぐ角度をわずかに変えると、瞬時に極まりブラガはタップを余儀なくされた。

これまでバーリ・トゥードを22戦こなしてきたブラガにとってタップアウトは初体験だった。そして、最後まで桜庭の動きは予測不可能だったという。

先月、私は米国西海岸の柔術道場、ジムの取材に駆け回った。その先々で「サクラバ」の名を耳にした。誰もが「サクラバと闘いたい」と言うのだ。

いまや桜庭の名は、ブラジリアン柔術界においてもビッグネームだ。一昨年12月に、UFC―Jでマーカス・コナン・シウヴェイラ

▶桜庭のコメント

僕の試合まで長かったんで寝ちゃって体が動きませんでした(笑)

――まず、一度もタップしたことのないブラガ選手をタップさせましたが。

桜庭　終わって、相手に「まいった」させたっていうのが、嬉しいですね、気持ち的に。

――完璧に極まっていたと思いますが、それから10秒くらい相手が耐えていました。その時はどんな感じでしたか。

桜庭　あれは角度がちょっと悪くて抜けそうな感じだったんです。たぶん1分位でしたか。このまま抜けちゃうかなと思ったんですけど。

――もう腕ひしぎで極めようと……。

桜庭　ああいう逃げ方をするとヒジを抜く時にちょうど自分の手をねじるんですけど、ボクもこれが極めるチャンスでしたから。

――最初けっこう打撃をもらって、パンパンッと合わせる感じでした。あれは試合中に相手の癖とかをわかってやっていたんですか。

桜庭　いつもタイミングを見てタックルに入るんですが、タイミングとれなかったんで、どうでもいいから入っちゃおうと（笑）。

――かなり慎重に闘っているように見えましたが、打撃はかなり警戒してました？

桜庭　ボクの試合まで長くて、途中で寝ちゃって体がダル～くなってきたんで。一気に行けなかったですね。体が動かなかったです。

――左の蹴りしか出ませんでした。まだ右足は痛いですか。

桜庭　いや、そういうわけじゃないですよ。ただ左しか蹴れなかっただけです。

――「もっと強い相手と闘いたい」っておっしゃってましたけど、今日の相手はもっと強い相手でしたか。

桜庭　まあ一発一発はけっこう重かったですけど……。彼も下から極めようとしてましたからね。気持ちの部分では前回より今回の選手の方が勝ちにこようとしてたんですけど。

――今日は閃く余裕はありましたか。

桜庭　ちょっと別の技を狙ってたんですけどね（笑）。

――それはどういう技ですか？

桜庭　ジャンプするふりして、滑り込もうかと思ってたんですけど。

――試合の後にフランク・シャムロックが出てきてアタマにきませんでした？

桜庭　いえ。もう来てるのはわかってたんですよ。ちゃんと紹介されて挨拶してたんで。

――今日はどういう試合展開を考えてた？

桜庭　試合展開というか、結果として、最後までいったらボクが判定負けするかなあと。途中で極められたらボクが勝てるかなあと思いましたけど。ちょこちょこ打撃出してくるんで、それで最後までいって判定になったらボクが判定負けするかなあ、と。

――とにかく極めて勝つしかない、と。

桜庭　ええ、ええ。

――以前に比べてブラガ選手の打撃が、今日は少なかったと思いますが、それはかなり巧く防げたということですか。

桜庭　一応、少しだけ距離を置いて、中途半端な距離だと殴られるかなと思ったんで、離れてるか、くっついてるかどっちかにしたほうがいいかなと思いましたけど、向こうがちょこちょこ殴ってくるんで、ボクもやっぱり試合中に殴られるとムカついてくるんで、それにムカムカして、向こうの殴りに合わしてボクも殴りにいかないように抑えてました。

――でも、実際はどうだったんですか。

桜庭　そうやったほうが良かったですね。

――抑えが効いたんですか。

桜庭　ええ、効きましたね。

――もらった打撃やヒザ蹴りに関しては。

桜庭　ヒザ蹴りは当たってないですね。

――何が当たったんですか。

桜庭　うーん、よく覚えてないですけど。下から手が長いんで、伸びてきてそれがけっこう当たってたんじゃないですか。見た目もなんか手足が長くて、実際に伸びてきたんで、ビックリしました。

――前回よりもっと強い相手と闘ったんですけど、具体的に次に闘いたい相手は？

桜庭　まあ、強ければ誰でもいいですね。強ければというか、かみ合うような試合ができる人と試合をしたいですね。

――試合前は凄くかみ合ういい試合になるんじゃないかと言われていましたけど。

桜庭　完璧ではないですけども、ある程度というか半分くらいはかみ合ったと思いますね。

――じゃあ、まだ物足りない？

桜庭　物足りなくはないですけどね。やってやっぱり面白かったですよ。やっぱり向こうも勝ちにこようとして、技をかけようとしてましたし、前回のように寝てディフェンスしているだけじゃなくて、ちゃんと技をかけてきたんで。それでやってて面白かったですね。

――残り1分というところで技が極まりました。あれは次のラウンドにいきたくないというのもあったんですか。

桜庭　そうですね（笑）。いきたくなかったですね。

▶ブラガのコメント

ああいうかたちでギブアップしたのは初めてです。

――桜庭選手と闘った印象を。

ブラガ　非常に知性的な選手だと思いました。

――先日の船木選手と比べてどうでしたか。

ブラガ　、バーリ・トゥードはいかに技を瞬間的にキチッとかけるかっていうことなんで、そういうことからすると非常に桜庭選手のやり方に近いものがあるんですね。ですから、相手の状況を見て巧く技をかけるかってことですので、その点についてはあんまり変わらなかったです。桜庭選手があいうかたちで技をかけるというのは、（自分に）迂闊な点があったんじゃないかと、ちょっと甘く見ていたというところもあったと思います。

――結果として、船木戦と違ってしまったのは、ブラガ選手のタクティクスが問題であったということですか。

ブラガ　やっぱり桜庭選手はパッと自分で巧く状況を見て、技をかけて極めるっていうことが非常に難しいという、そういう違いがありました。そこがやっぱり船木選手とは違ったんじゃないかなという感じですね。

――初めてタップしたことについては。

ブラガ　私はああいうかたちでギブアップしたのは初めてです。しかもああいう技で極められてギブアップしたのも初めて。ですから本当に思いがけないという気持ちでいっぱいです。その点でも非常に桜庭選手は凄いなって尊敬の念をもちますし、またぜひもう一度やりたいなという気があります。

――いつものように、あなたの得意なパンチやキックが当たっていませんでしたが。

ブラガ　試合っていうのは、お互いがお互いを研究して、相手の得意な方向にもっていかせまいとするものです。ですから、自分も相手のペースにさせないようにするし、相手も自分を研究して自分の得意技にもっていかないようにしようという力が働いているわけで。その点で桜庭選手のほうが自分より勝っていて、よく研究して、自分の有利な方向にもっていくことができたということだと思います。

――試合前は桜庭選手の弱点ってどんなところだと思っていましたか。

ブラガ　普通は自分が攻撃している最中というのは、なかなか相手が自分の懐に入ってこれないんですね。今回のルールの関係でいろいろとできないことはあるんですけど、とくにヒジとか使うと入ってこれないんだけど、彼は入ってきて、自分の技にもっていったというそこが凄かったんじゃないですか。

――どういう作戦を立てていたんですか。

ブラガ　私はやっぱり寝技にはもっていかないようにしようと。もし寝技になったら、早くこっちから技を極めたいってのが頭にありました。もちろんバーリ・トゥードの場合は「何でも有り」ということなんで、打撃でやる場合と寝技でやる場合があるわけですよね。で、あとは立ち技を続ける場合もありますけど、要するにバーリ・トゥードというのは全部が調和がとれて巧くできなければいけないわけで、自分はそういうかたちでやってきたつもりなんだけれども、桜庭選手が有利にやっちゃったということじゃないかと思いますね。最後に、私はぜひまた日本に戻ってきたいと考えていまして、どうも私の印象というのは、非常に凶暴であるとか野蛮であるとか、今日のパンフレットにも「ブラジルの暴風雨」とか書いてありましたけど、私は全然そういう人間ではございません。クリスチャンで非常におっとりした人間なんですね、もともと。何かの都合でそのように伝わっていますけど、今日お見せしたよりもっと技のあるものをお見せしたいというふうに思っていますので、ぜひまた日本に来れればと思っています。

に勝った際には、「フロック」との声も聞こえたものだが、アラン・ゴエスを苦しめ、ビクトーを撃破する中で、桜庭の強さは誰もが認めるものとなった。それでも多くの選手がビデオを見て、「俺ならサクラバに勝てる」と言う。ブラガにしても、試合前は自信をのぞかせていた。

ビデオで一つ一つの場面を見れば、対処法が浮かぶ。しかし、いざ肌を合わせると、その動きが予測不可能となってしまう。桜庭の動きは柔術のセオリーでは計れない。そこに打撃も加わる上に、毎試合、動きが変わっているのである。以前、アランが桜庭を評して、「試合をする前とした後で、あれほど印象の変わった選手はいない」と話していたことを思い出す。

ブラガに勝利した直後、桜庭の眼前に、いま全米で「中量級最強」と目される男が姿を現した。UFCでミドル級の頂点に立った男フランク・シャムロックだ。リング上でマイクを手にした彼は、『プライド』参戦を口にした。

いよいよ、“『プライド』VS UFC”中量級最強対決が現実となる。次回のプライド7（9・12横浜アリーナ）で実現する可能性も高い。

4月、名古屋でのビクトー戦の後、桜庭は「もっと強い相手と闘いたいです」と言った。その強い相手は結果としてブラガではなかった、ならばフランクなのか。

果たして桜庭の動きは、UFC王者にとっても「予測不可能」なのだろうか。もし、頂上対決でフランクをも破るならば、桜庭が、どこまで強くなるのかすら、「予測不可能」になってしまう。

PRIDE.6

7.4 横浜アリーナ

空手バカ一代、プロレスに勝つ!

格闘マシーン黒澤が浪速のド根性・角田に圧勝!

文◎山田英司(「格闘マガジンK」編集長)

試合後に帯を交換しあった両者。「今日の試合を忘れないためという意味と、エールを交換したかった」(黒澤)

4th 第4試合（フルコンタクト空手ルール3分2R）

○黒澤浩樹（2R判定5－0）角田信朗●

〈黒澤道場〉　〈正道会館〉

往年の下段回し蹴り豪快に復活！

病み上がりだからスピードがないと言われたくない！

黒澤の代名詞とも言われる「下段回し蹴り」が1Rから火を噴いた！　リングサイドにいた落合カメラマンが「黒澤選手が蹴った時にメリって音がした」と語るほど、強烈だった

お互いに顔面殴打で注意1をとられただけで、試合全体としてはクリーンな感じだった

実は、今大会での黒澤VS角田戦は、その内容よりも、プロレスファンが、彼らをどのように迎え入れるのだろうか？　その一点の興味で会場に足を運んだ。

私が編集する「格闘マガジンK」では、『プライド』シリーズは、取材対象外のため、取材申請をしていない。しかし、たまたま本誌の谷川編集長から、黒澤VS角田戦のリポートを依頼され、それを機会に黒澤VS角田戦を観戦に来たと言うわけだ。

そんな経緯で、実は『プライド』シリーズも、会場に足を運んだのは今回が初めてだったのだ。

非常に新鮮だったのは、観客の声援、すなわちヤジだ。

彼らは、静まり返った膠着戦などで、会場に響くような気のきいたヤジを互いに交換する。その中身が面白い。大方は自分の応援する選手の強さや、格闘技観をアピールするものであるようだ。「もっと打ち合え！」というヤジに対して「これが真剣勝負なんだよ！」という具合だ。

内容的にはケンカでも、私には彼らが精一杯会話をしているように聞こえた。ちょうど、今の子供たちが、一言もかわさずTVゲームで遊び、2人で入った喫茶店で互いに漫画を読んで帰る。何も会話をかわさぬ子供たちに、大人たちは不気味さを感じるが、子供たちにしてみれば、互いの場と時間を共有しあうことが、ひとつのコミュニケーションであり、友達付き合いなのだ。

横浜アリーナに集った1万数千のプロレスファンは、同じ場所と時間を共有しに来た観客の中に、

PRIDE.6

7.4 横浜アリーナ

自ら望んだ黒澤戦だったが、角田、完全燃焼できず…

▲２Ｒに、黒澤の下段回し蹴りで角田がガクンとくる場面があったが、角田は「効いてない」とアピールした

▲この両者の闘いを裁いたのは、士道館の添野館長。試合後には、黒澤と角田に健闘を称える言葉をかけていた

角田は正道会館名物でもある鎖骨打ちでカウンターを狙っていくが、黒澤の突進の前に角田らしさを見せられなかった

少しでも自己の格闘技観に共鳴してくれる仲間を求め、会場で声を張らしているように見えた。よくプロレスファンは、好みが複雑で自己の応援する団体には熱狂的でも、他の団体を認めない傾向があるという話を耳にする。これなども、自己を投影する団体や、選手などの線引きが、個人個人によって異なるからだろう。だからこそ、自分の志向を理解してくれる仲間を求める。そして、応援する団体の会場に足を運べば、そこには必ず仲間がいるのである。

そんな彼らの中に、プロレス団体以外の黒澤浩樹と角田信朗がリングに立った。私には、この入場式が一番緊張する瞬間だった。そして、プロレスファンは、彼らを熱狂の拍手で迎えた。

おそらく会場の数少ない空手ファン以外は、黒澤や角田が空手着を着て闘っている姿を目にした者はいまい。しかし、角田が強く黒澤との対戦を望み、黒澤が強く復帰を望んでいる事は知っている。その、彼らの強い思い入れに、プロレスファンは容易に共感する能力とやさしさがある。黒澤、角田の強烈なキャラクターは、空手ファン以外にも、十分自己投影を許すだけの幅をもっていたのだろう。

これが、アマチュアや、いわゆるやる側の立場になると全く異なる。試合という冷酷な判定基準の場に、自己をゆだねねばならない。

だから、試合開始の太鼓と同時に展開されたのは、自己投影のやさしさなど入り込む余地のない、冷酷な世界だった。

両手を前に出した前羽の構えの角田。両手で距離を取り、蹴りの

黒澤のコメント

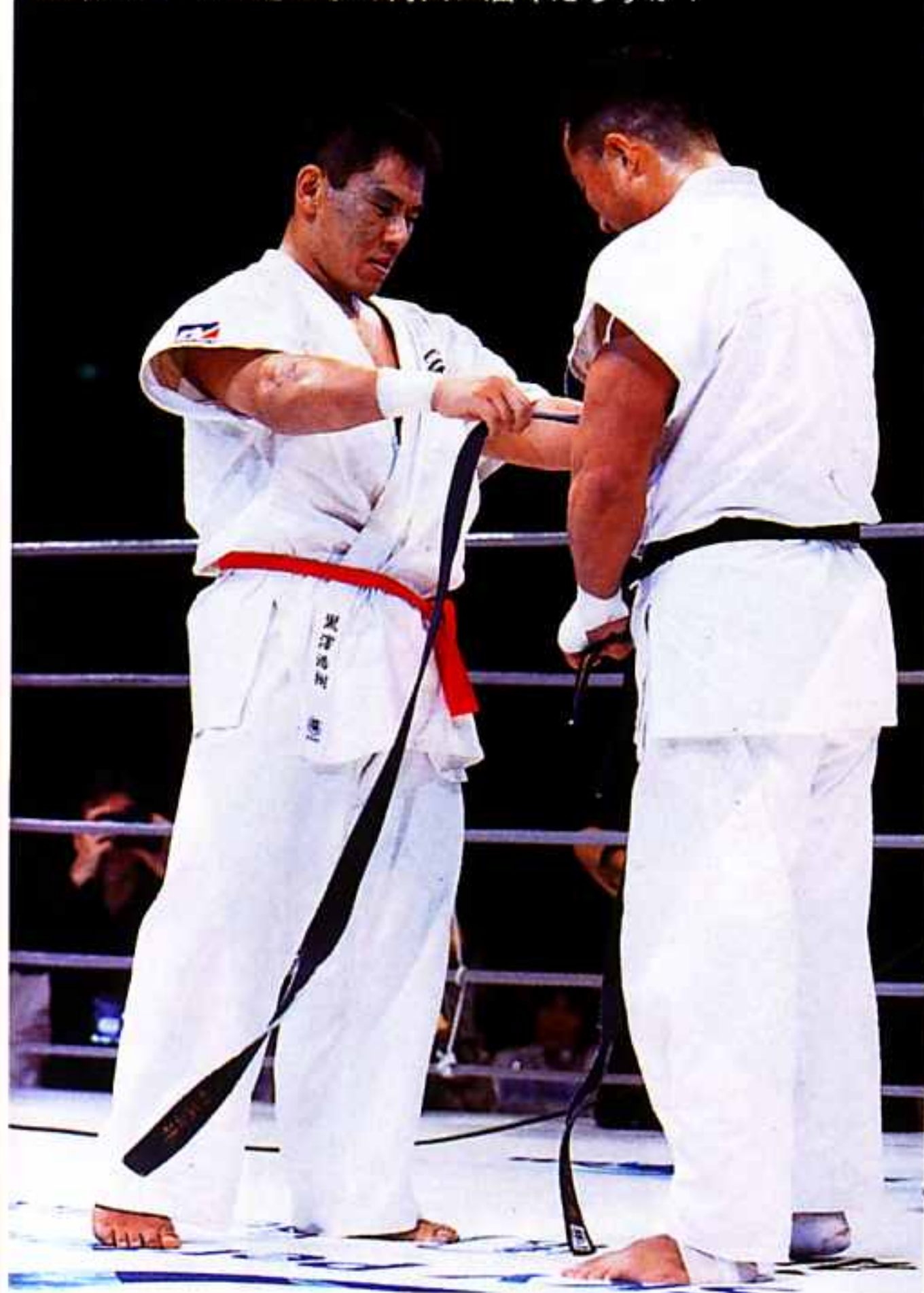
「大きなケガをして休んだから昔のように動けるのかどうか、まずはそれを証明したかったんです。そういう意味ではフルコンタクト空手の試合形式は自分が一番表現しやすかったと思います。（角田は）年齢は近いし、影響も受けてきた相手です。そういう意味で短い6分間でも、十分に拳のコミュニケーションはできたと感じています」

角田のコメント

「自分自身に情けない。（黒澤は）何とかならない相手じゃないんですけどね。純粋な空手ルールで闘うのは4年ぶり。自分ではちゃんと準備したつもりでも、足らないものがたくさんあったんでしょう。もう一度闘いたいという気持ちもあるけど、自分の力がリングで出せないなら、もう考えるときに来ているのかもしれないですね」

黒澤の試合には必ず駆けつける長嶋一茂も感動の涙で黒澤の復活を祝福した

感動的な試合でした…長嶋"空手バカ"一茂、号泣!

試合後、角田は試合後のコメントで引退を匂わしていたが、黒澤のエールはどこまで角田に届くだろうか？

「これからもチャレンジ精神を忘れないで、一生懸命頑張るつもりでおります。本日は誠にありがとうございました。押忍！」と挨拶した黒澤。今度はどこのリングに上がるのか？

▲長嶋一茂同様に、黒澤の試合に欠かせないパンクラスの廣戸レフェリーも、セコンドに就いた

黒澤浩樹大復活!! 今度はK-1ルールでの試合が見たい!

間合いで闘おうとするのだが、黒澤は、左右のローで崩し、容易に角田のバリアを崩して中に入ってきてしまう。ロープにつまる角田は左の肩打ちパンチと右の下突きでカウンターを狙うのだが、いかんせん体勢が押し込まれている。

左の空きから左右にふって、得意の左上段につなげるパターンも、黒澤が一直線に前へ出てくる展開では、間合いが取れない。

途中、角田と黒澤が一回ずつ顔面殴打の注意を取られる。角田にしてみれば、ここ数年は顔面殴打の練習のみに明け暮れていたのだ。

つい1カ月前にもK—1ジャパンでの試合を終えて、今回の顔面突きなしのルール。内容的には、全盛時の角田の動きとは比べようもなく、試合展開は一方的だった。

2Rにも黒澤が左右のローと、正拳突きで押し込む展開が続き、判定は5—0で黒澤に上がった。

前述したように、角田は空手バカ一代世代の思い入れで、憧れの空手家、黒澤との闘いを望み、それを実現した。一方の黒澤は復帰をかけて、勝負に勝つことに徹した。冷酷な勝負の世界ではある意味で後者が勝利を手にするのは当然なことだ。黒澤、角田が同じリング上で拳を交えた姿に私も一瞬感動したが、すぐにその内容の乏しさが気にかかったのは事実。しかし、ここは空手の試合会場ではない。

プロレスファンが、角田や黒澤の思い入れを拍手で迎えたように、私も彼らの思い入れを素直に受けとめよう。空手バカ一代世代が生んだ、希有な空手家がいた事を、プロレスファンと共に心にとどめておきたい。

K-1 1999 最大の見所とは何か？

現在のK－1最大の見所はどこにあるのだろうか？それは「20世紀最強のキックボクサー」ピーター・アーツと「カラテ界最高の芸術」アンディ・フグの2人が、ミスターK－1として絶対的強さの象徴となっており、誰がこの2人を倒せるかが一番の焦点となっているのだ。そして、その最右翼にいるのが、バンナ、グレコ、フィリオの3人だ。しかし、フィリオは今年、極真の世界大会に専念するため、K－1GPには不参加。バンナもK－1を離れて1年になる。だったら、グレコに期待するしかない！

20世紀最強のキックボクサー
ピーター・アーツ

カラテ界最高の芸術
アンディ・フグ

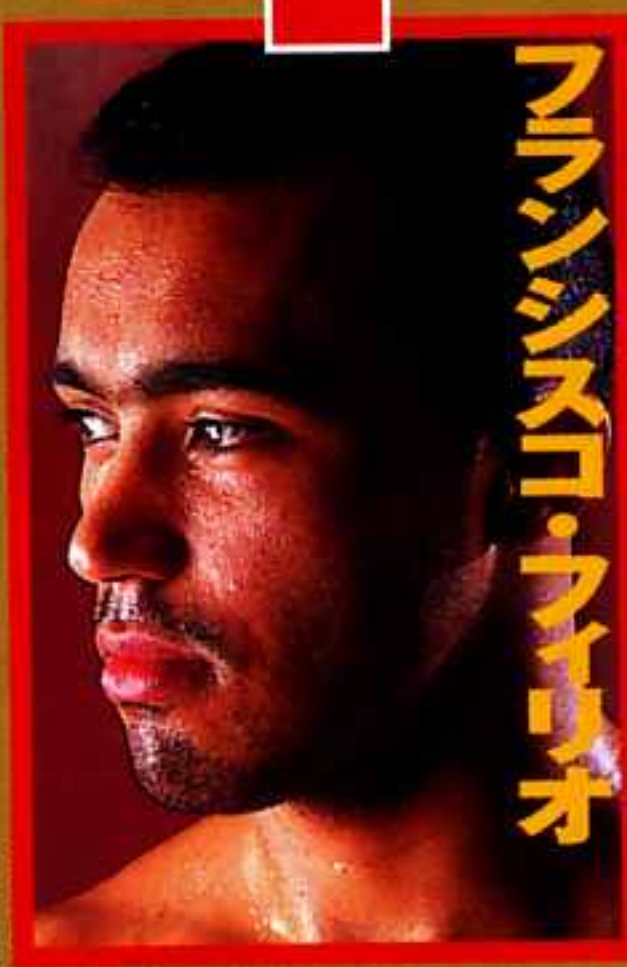
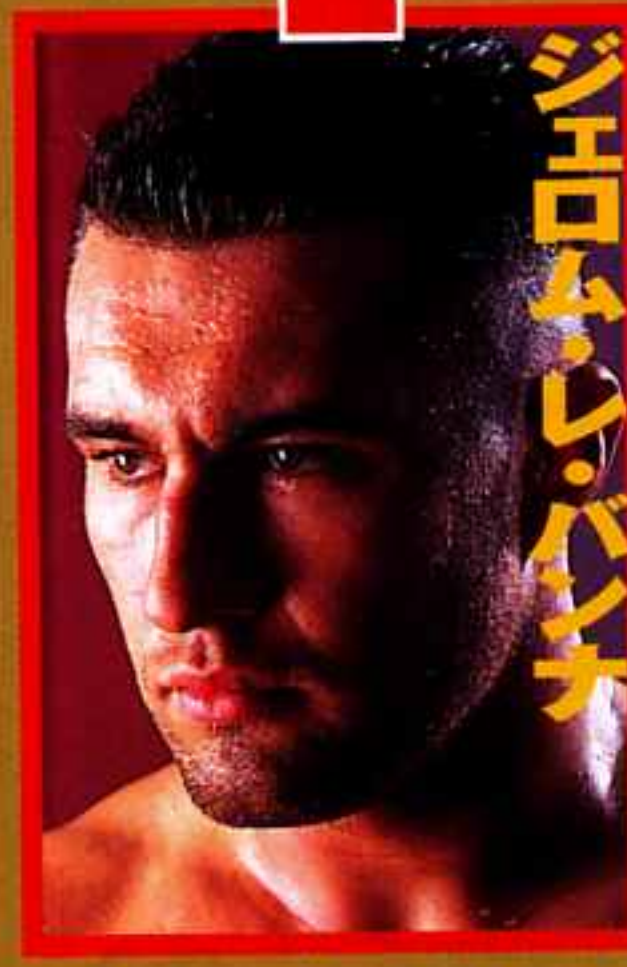
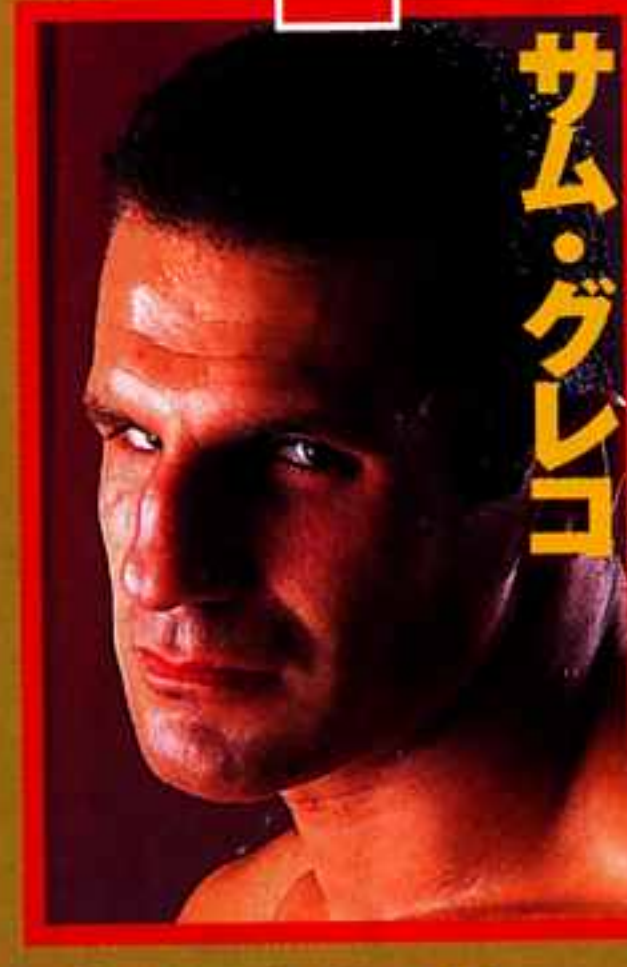
ミスター「K-1」とは
この2人

ドラマはここから生まれる

拳獣
サム・グレコ

仏のサイボーグ
ジェロム・レ・バンナ

極真の怪物
フランシスコ・フィリオ

（今大会は世界大会に専念するためK－1GP不参加）

そして、この2人を倒せる最右翼3人

日清カップヌードル K-1 DREAM '99

～グランプリへの道～

7・18名古屋レインボーホール直前情報

99注目の男1

サム・グレコ

ピーター・アーツの動きをすべて封じ込めて勝つよ！

▶激戦を制して奪取した世界ベルト。ホッとした表情が印象的だった

——だったら安心しました。それにして

グレコ　マイクからいいパンチをもらっ

たことは何だったんですか？

6月20日に行われた「K－1 BRAVES'99」で、マイク・ベルナルドと対戦し、大逆転勝利をあげてWAKO世界ムエタイスーパーヘビー級のベルトを奪取したサム・グレコ。トップファイターの一角であるベルナルドを下したことで、今年のK－1グランプリの行方が楽しみになってきたが、そのグレコが7・18「K-1 DREAM'99」でK－1王者、ピーター・アーツと対戦することが決定！ ベルナルドに続いてアーツをも撃破することができるか？ 追い風の吹いているグレコに話を聞いてみた。

▲グレコと同じ5月3日に生まれた長女のラティーシャちゃん。K－1戦士はホーストといい、バンナといい出産ラッシュである！

―グレコ選手、先日のベルナルド戦（6・20K―1ブレーブス99）後のインタビューの時に、両足をアイシングしていたので、こちらからはかなりのダメージを負っていたように見えたのですが、現在の足の具合はどうですか？ ケガなどしてないですか？

グレコ いやいや、別に大きなケガもダメージもまったくないよ（笑）。アーツ戦にむけてのコンディションも、最高にいい感じだよ。

―だったら安心しました。それにしても、あのベルナルド選手との試合は、見事な逆転勝利で世界ベルト（WAKO世界ムエタイスーパーヘビー級）を奪取しましたが、改めて試合を振り返っていかがですか？

グレコ もちろん、大変満足しているよ。試合前には（父親の病気など）家庭の問題や様々な問題があったけど、試合ではすべてを忘れてマイクだけに集中することができたからね。日本のマスコミやいろいろな人に私とマイクが闘うなら、狂犬のかみつき合いみたいな殴り合いの試合になるだろうと言われたけど、私はクリーンな試合がしたいと思っていた。みんなにとっては予想外だったかもしれないけど、その通りの展開になったんじゃないかな。

―確かにファンはゴジラvsキングキドラのような試合を期待していました。

グレコ 確かにそういうファイトをファンは喜ぶかもしれないけど、私にとっては勝つことが重要なんだよ。いつまでもブンブン振り回すグレコじゃなくて、技術があるところを見せたかった。

―2R以降は、グレコ選手のペースになりましたもんね。では、このベルナルド戦での大きな勝因は何だったんでしょうか？

グレコ 確かに先にダウンをしたのは私の方だったけど、この試合に関していえば、自分から望んだ闘いであったし、私の精神力がマイクより勝っていたからじゃないかな。マイクより『勝ちたい』という気持ちが大きかったんだと思う。だからダウンはしたけど、私の方が100％勝てると思っていた。

―1Rに喫したダウンの時はどんな気持ちでしたか？

グレコ マイクからいいパンチをもらって、かえって目が覚めた気持ちになったよ（笑）。私は自分では精神力が強いと思っているし、あのときはとにかくファンを裏切ることは出来ないという気持ちで、どんな状態でも闘い続けようと思っていたんだ。

―凄絶なダウンをしたわけですが、あの後はどのように気持ちを切り替えていこうと思っていたんですか？

グレコ 体勢を立て直さなければならないとは思ったけども、ダウンをなぜしてしまったのかというのは、自分自身で良く分かっていたし、インターバルでセコンドが心配して「大丈夫か？」って声をかけてきたけど、自分でも不思議なくらいリラックスしていたんだ。だから、2Rからはまるでホリデーのような気分だったよ（笑）。

―2R以降は自分の作戦通りにいった感じでしたか？

グレコ 私の作戦では、とにかくマイクはハードパンチャーだから、接近戦は避けなければならないということ。そして、自分がパンチを打ったら、とにかく足を使って離れるように心がけていた。結果的にはそれが功を奏したのではないかと思う。

―今までのベルナルド選手の印象と、実際に拳を交えたことによって、印象が変わった部分はありますか？

グレコ マイクのことは、以前から素晴らしい選手だと思っていたし、試合を終えた今でも「素晴らしい選手」という気持ちに変わりはないよ。

―ベルナルド戦に向けて、一番強化したことは何だったんですか？

グレコ ボクシングの技術だね。

―世界ベルトを奪取したことに関してはどう思ってますか？

グレコ 確かにベルトを奪取できたことは、嬉しいけれどもマイク・ベルナルドに勝てたということに大きな意味があると思ってる。だってピーター（・アーツ）も、アンディ（・フグ）も何度もマイクにはぶっ飛ばされているからね。あの試合ではタイトルを取るためじゃなく、マイクと闘うためにリングに上がった。だから、WAKOのベルトはボーナスみたいなものだよ。それよりも私が今、最も欲しいベルトは、K―1GP99のチャンピオンベルト。つまり、K―1王者という称号なんだ。

―試合前にいろいろあったということですが、試合後はご家族の祝福はどうでしたか？

グレコ 試合直後にまっ先にしたことはワイフへの電話だよ。いきなり「いい知らせがある」と言ったら、もう結果はわかってくれて本当に喜んでくれた。帰国後も非常に喜んでくれたよ。

―グレコ選手と同じ日に誕生したラティーシャちゃんも？

グレコ もちろんだよ（笑）。いろいろあったけど、ラティーシャの誕生は、私にとってはとても大きな励みになっているんだ。

―さきほど、K―1王者の称号が欲しいとおっしゃっていましたが、今回ベルナルド選手を下したことでグレコ選手の存在が一気にクローズアップされてきているんですよ。今年のK―1グランプリ

私の最も欲しいベルトはK-1GP99のチャンピオンベルト！

▶1Rにダウンを奪われたグレコだったが、その後は見事な猛追で逆転の判定勝ちとなった

99を面白くしてくれるのは、グレコ選手ではないかということなんですが、それについてはどうですか？

グレコ　どんな状況でも、常に平常心でいることが、ファイターにとっては大切なことだと思う。私としては目の前にいる相手を、きっちり倒して行く。それだけだよ。

――でも、グランプリ前にグレコ選手には大一番が迫っていますね。7・18K―1ドリーム99では、K―1王者で『20世紀最強のキックボクサー』と言われているピーター・アーツ選手との対戦ですが、約4年前に一度対戦しましたよね。最近絶好調のアーツ選手の強さは、以前グレコ選手が対戦した時と、どれくらい違うと思っていますか？

グレコ　う〜ん。95年にピーターと対戦した時は、私自身がまだK―1での経験が浅かった。ピーターはすでにK―1王者として君臨していて、私よりも経験豊富なのは明らかだった。だけど、あれから4年がたって、私も多くの経験を積めたと思っています。さらに、肉体的にも精神的にもより強くなったことを実感しているので、前回と同じ様な展開にはならないと思うよ。

――確かに前回はグローブ経験2戦目でアーツ選手と闘ったんですよね。

グレコ　そうです。あの時はそれに腰も悪かった。私はそれでもカラテ・スピリットで最後までピーターに向かっていって、5Rまで闘った。そのことについては誇りに思っている。なぜなら、その頃のピーターはほとんどの選手をKOしていたし、アンディだって闘っていなかったんだからね。

――アーツ選手もグレコ選手と前回対戦してから、スランプに陥ったり、K―1王者に返り咲いたりと多くの経験を積んだと思いますが、お互いにこの4年間で成長を遂げた両者が今、対戦した場合にどんな闘いになると思いますか？

グレコ　私は予言者じゃないから、よく分からないけど（笑）、これだけは言える！　ピーターにとっても、私にとっても非常にハードな試合になるのは間違いないということ。試合後は前回以上に戦争に行った気分になるでしょう。

4年前の自分よりも精神的、肉体的により強くなったと思う

――ベルナルド選手を下したことによって、アーツ選手との闘いはより注目されているのですが、どんな戦略でいくのかすでに考えていますか？

グレコ　戦略としては、ピーターのすべての技、動きを封じ込めること。私はすでに、それができるレベルに達していると思う。そして私が勝つ！

――現在のK―1は、アーツ選手やアンディ選手などのトップファイターたちの台頭が定番化していますが、そんな彼らを倒せるのはグレコ選手かジェロム・レ・バンナ選手しかいないと言われています。どうやらバンナ選手は自信マンマンのようですが、グレコ選手はどう思いますか？

グレコ　みなさんからそう思われていることは、とても嬉しいことだ。特に私に

◀ベルナルドを破り、下半期の活躍が俄然注目されるグレコ。この勢いのままK-1グランプリ優勝を目指したいところだ

身も心もアーツより私の方が勝っている！

とってピーターとやる前にマイクと闘えたことはラッキーだった。マイクを倒したことで、私は十分ピーターを倒す資格を得たことになる。みなさんの期待もよくわかるよ。

——今年のK—1グランプリには、極真会館のフランシスコ・フィリォ選手が世界大会があるということで、参戦しないようなんです。グレコ選手にとっては、97年のグランプリで悔しい敗退をしたので、リベンジをしたいという気持ちでしょうね。

グレコ　リベンジをしたいという気持ちは別として、フィリォはK—1に参戦したときから素晴らしい選手だと思っていたよ。極真の世界大会に出場するならぜひとも頑張ってほしいね。もちろん、K—1で闘うことになったら頑張るよ。でも、フィリォはこの1年間K—1に出なかったことを、来年後悔するさ（笑）。それほどK—1のレベルは毎年上がっているからね。

——アンディ選手とは、97年の福岡大会で引き分け、そして昨年のグランプリ準決勝では惜しくも判定負けとなっています。グレコ選手としては、アンディ選手も倒しておかないといけない相手ではないですか？

グレコ　アンディは私の友人ですから、リベンジを果たすのは楽しみでもあるんだ。それに、私とアンディとの試合は昨年のグランプリでもそうでしたが、ファンのみなさんに喜んでいただけるような展開になるので、今年のグランプリでもぜひ闘いたいね。そして、今度は私が勝たせてもらうよ。

——私たちから見ると、グレコ選手はとても才能があると思うんですよ。だけど、いつもグランプリの優勝候補に挙げられながら、なかなか優勝までたどり着けない。それは自分自身ではなぜだと思いますか？

グレコ　K—1グランプリの場合は、運も大きく左右する。あとは意思の強さも関係してくると思う。私がこれまで優勝できないのは、いずれかが足らなかったからじゃないかな。でも、今年のK—1グランプリのタイトルは私のものだと思ってるよ。

——アーツ選手やアンディ選手のような優勝経験者とグレコ選手との決定的な差ってどこにあると思いますか？

グレコ　自分自身に対する自信かな。やっぱりトップを極めた人間は、何とも言えない自信を醸し出しているからね。

——我々から見ると、グレコ選手は性格的に優しすぎるという点が試合でマイナスに出てしまうところがあるのではないかと思いますが……。

グレコ　う～ん、その通りだと思うんだけど（笑）、今年は娘のラティーシャが私を変えてくれた気がする。それで、マイクとの試合でもいい結果に繋がったと思うんだ。

——やっぱりグレコ選手がアーツ選手やアンディ選手を倒さないと、K—1は面白くないですよ。

グレコ　そうだね。でも去年の私は、1日でホースト、アンディ、アーツの3人のK—1王者をいっぺんに倒して優勝しなければならなかったんだよ。もちろん、そのつもりで闘ったけど。でも、1日でその3人と闘うこと自体がクレイジーなことなんだよ。それがいかに大変かわかってほしい（笑）。

——そうですね。去年の組み合わせは大変でしたね。

グレコ　もしかしたら、私自身、そのことについて、大変なことだとどこかで思っていたのが、アンディとの差になってしまったのかもしれない。K—1の頂点を極めるには、超人の意思が必要だね。

——グレコ選手って、自分のことを負けず嫌いだと思いますか？

グレコ　どうだろう？　でも、ファイターである以上は、誰にも負けたくないという気持ちは常に持っているし、勝ち続けたいと思っているよ。

——今度対戦するアーツ選手から学ぶところってありますか？

グレコ　すべてだよね。だって彼は偉大なチャンピオンなんだから。

——では、リベンジしたいアンディ選手から学ぶところって何ですか？

グレコ　すべてだね。彼も偉大なチャンピオンだから（笑）。

——謙虚ですね。それでは質問パターンを変えて、アーツ選手より勝っているところはどこですか？

グレコ　肉体的な部分と精神的な部分かなぁ。

——では、アンディ選手より勝っているところは？

グレコ　え～、わからないよ（笑）。

——困らせてしまってすみません。それでは、アーツ戦も含めて目標をきかせてください。

グレコ　ファンの皆さん、いつも応援ありがとうございます。7・18K—1ドリーム99でピーター・アーツを倒し、その経験をいかして、今年のK—1グランプリで優勝するよ！■

K—1豆知識
アーツvsグレコ初対決は95年9月3日「K—1リベンジⅡ」アーツの圧勝だった！

アーツとグレコは95年9月3日に行われた「K—1リベンジⅡ」の空手vsキック大将戦で初対決。K—1王者として絶頂期にあったアーツに挑んだグレコは、リングが壊れるのではないかというほどの迫力ファイトを展開。グレコが3R、4Rにダウンを奪われたものの、最後まで勝負を諦めない空手魂がキラリと光った好勝負だった。結果的にはグレコの判定負けだったが、グレコの過去の試合でもベストバウトにあげる人は多い。

▲怪物対決として注目された一戦は、一発一発が迫力満点だった

◀アーツの猛攻にダウンを喫したグレコ。この頃のアーツは王者として無敵を誇っていただけに、自信にあふれた表情をしていた

99注目の男2

娘は生まれても試合なし
仏のサイボーグを直撃！

ジェロム・レ・バンナ

どうなるドン・キングとの契約!? K-1カムバックはあるのか?!

インタビュー&写真◉パスカル・イギリキ
（「カラテ・ブシドウ」）

◀6月7日に生まれた愛娘ヴィクトリアちゃんと。この子のためにも早く試合がしたいバンナだ

や、そして、そのことについてキミはど

フィリオ、ホーストたちは全員、自分の

のことかさっぱりわからない。全く迷惑

**K－1のリングに姿を見せなくなって一年経つ
「仏のサイボーグ」ジェロム・レ・バンナ。
昨年のK－1ナゴヤドーム 大会でのグレコ戦勝利後、
バンナは突如、ボクシング界の大物プロモーター、
ドン・キング氏と契約し、K－1を離れたわけだが、
その後契約のトラブルがあって試合が減ったのは
前号でお伝えしたとおりである。
本誌は、そこでフランスの格闘技専門誌
「カラテ・ブシドウ」を通じて、バンナに直撃インタビュー！
近い将来、センセーショナルな再登場が期待される
バンナの近況をお届けする。**

――やぁ、ジェロム、久しぶり。子どもが生まれたんだってね。

バンナ ああ、娘は6月7日に生まれ、ヴィクトリアという名前をつけた。生まれたときのサイズは、3000グラム、身長は48センチしかなかったよ。

――キミは結婚していたんだね。

バンナ 正式にはまだ籍を入れていないんだ。彼女の名前はファイザで、フランス語で「チャンスをもたらす」という意味なんだ。いい名前だろう。

――娘が生まれてから、生活のリズムは変わったかい？

バンナ それはない。今までどおりだよ。ただ知ってのとおり試合がないんで、生活は楽じゃないよ。

――で、今日は日本の「SRS・DX」というマガジンに頼まれて来たんだが、キミはドン・キング氏と契約して以来、試合数が減っている。その理由は何なのか、そして、そのことについてキミはどう考えているのかを聞きに来たんだよ。

バンナ 心配してくれて嬉しいよ。悪いのは、ドン・キングじゃない。ドン・キングとボクの間に入っているプロモーターなんだよ。彼はフランス人なんだが、今はボクが頭にきて不仲になっている。ボクはフランスのテレビ局のカナル・プラスの11月の試合に出て、ハンガリーの選手に勝ったんだけど、その直後に問題が起きた。ボクがドン・キングと交わそうとした契約と、そのプロモーターがドン・キングと結んだ契約は内容がまったく違っていた。彼との契約ではユーロ・スポーツ局で放映しているボクシングの小規模の試合にたくさん出る条件になっていたのさ。ボクはもっとボクシングの経験を積む必要があったからね。そこで、そのためのトレーニングを兼ねて、アメリカの北カリフォルニアに行ったんだけど、全く試合が組まれないんだよ。ボクはもう我慢ができなくなって「試合が少なすぎる」とそのプロモーターに文句を言って自分の試合直前にトレーニングキャンプから引き揚げてきたんだ。テレビ局の撮影チームがボクの取材をするために来ていたんだけど、ボクはその取材チームを置き去りにしてしまって帰ってきた。本当にムカついたよ。

――K―1はなぜ離れたんだい？ やっぱりファイトマネーに不服があったのかい？

バンナ いや、K―1のファイトマネーは悪くない。でもドン・キングが提示してくれたファイトマネーはたしかに良かったよ。けれどもそれだけが理由じゃない。ボクはグレコに勝った時（昨年7月20日、ナゴヤドーム「K―1ドリーム98」）、最高に幸福だった。ただ、その時に腹が立ったのは、アーツ、ベルナルド、フィリォ、ホーストたちは全員、自分の肖像の入ったTシャツをもっていたのに、ボクだけもっていなかったんだよ。それで、非常に腹が立ったんだ。

――T、Tシャツ？ キミはそんなことでK―1を離れる気になったのかい（笑）。

バンナ そうだ。でも、それはボクだけそういう契約になっていないことが後からわかって、自分の誤解だった。けれどもその時に、そのフランスのプロモーターがボクのことを煽ったんだよ。「キミはK―1の中で冷遇を受けている。こんなところにいちゃいけない」ってね。今思えばバカなことをしてしまったんだが、結局、彼に従うことを決めて契約にサインすることになってしまったんだよ。

――ドン・キング氏との契約については どうなっているんだい？

バンナ いや、だからドン・キングとの契約は今のところ何もない。ボクがそのフランスのプロモーターと契約を結び、その男がドン・キングと契約を結んでいるんだ。だから、そいつがボクのキャリアを妨害したことになる。ボクは真のファイターだが、リング外でも妥協は許さない。だから、絶対にこのままじゃすまさないよ。

――今年2月、キミはフランスのマルセイユで試合をしたね。その時もトラブルが起こったそうだけど、原因は何だったんだい？

バンナ あの試合もカナル・プラスでの放映が決まっていたんだ。それで、ボクは自分の試合があることを、そのフランスのプロモーターから聞いた。しかし、ドン・キングの方は「そんな話は聞いていない」と多額の賠償金を要求してきたんだよ。ボクには何のことかさっぱりわからない。全く迷惑しているよ。

――ウ～ム、キミの試合契約は複雑になっているんだね。とにかく日本のファンは、キミがK―1の試合に出ることを楽しみにしているそうだ。

バンナ 嬉しいよ。ボクは正直に言って、この1年間にキックの試合は3分間闘っただけだった。たったの3分だぜ？ 日本のファンには、さらに強力なファイターになって、必ずカムバックすることを約束するよ。

――当然、キミ自身も試合が減ったことに対しては不服に思っているんだろう？

バンナ もちろんさ。ボクのようなファイターが引退状態に置かれているんだからね……。

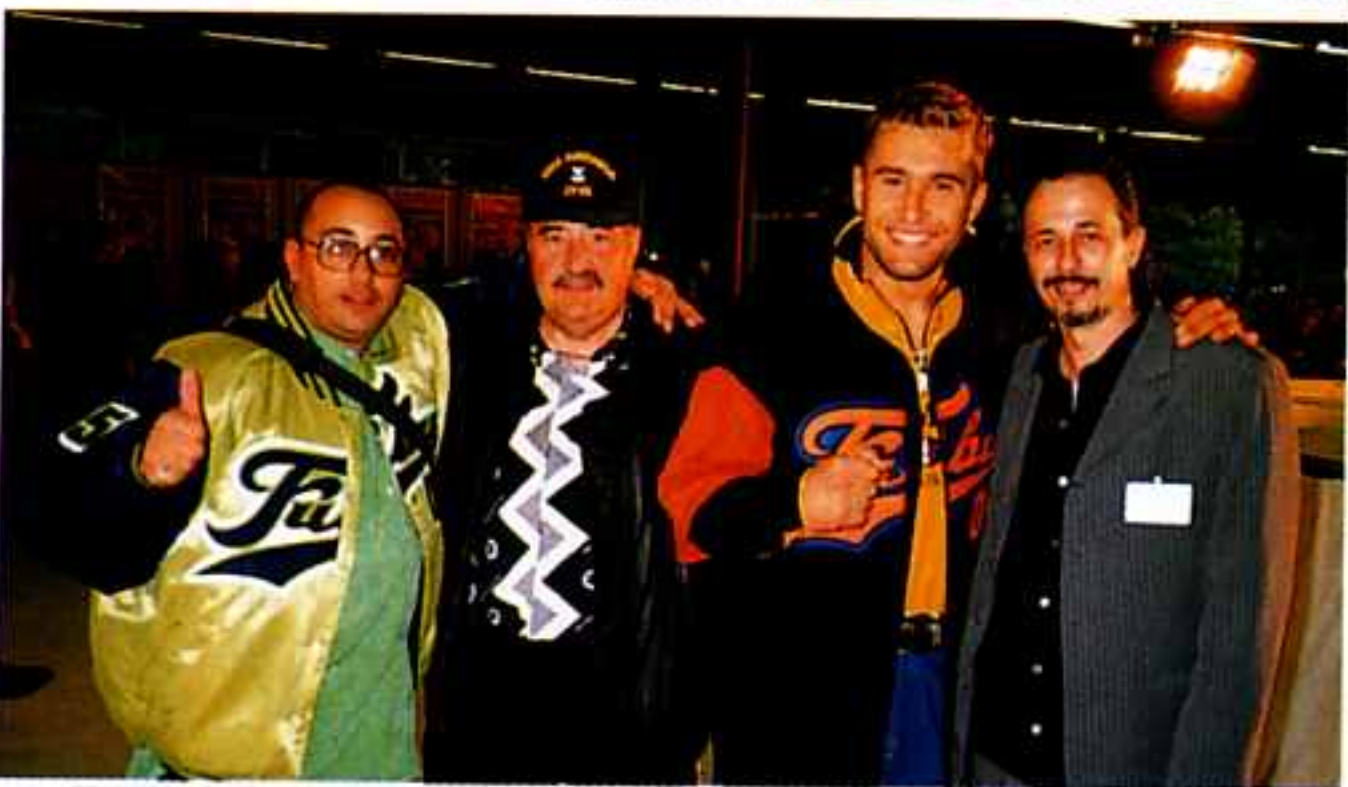
――現在、キミがいなくなったK―1では、ピーター・アーツが絶好調だ。しかし、そのアーツに勝てるのは、キミしかいないという声が日本ではあるらしい。キミはどう思うかい？

バンナ たしかに今のアーツに勝てるのはボクだけだろう。もうすでにそのための力をボクは備えている。いずれにせよ、ピーターとの今度の試合は大変な勝負になるよ。でも、ピーターはボクの予想以上のパワーに驚くに違いない。

――昨年、キミはK―1グランプリを見に行ったね。その時の感想は？

バンナ ピーターが圧倒的に強かったね。いずれにせよ、素晴らしい試合の数々だった。K―1のレベルは毎年上がっている。大変難しいイベントになってきているよ。とにかく、ピーター、ベルナルド、フグ、フィリォたちベテランが

**悪いのはドン・キングじゃない。
間に入った仏のプロモーターだ。**

▼試合が組まれなくてもトレーニングは欠かさない。特にパンチ力には磨きがかかっている

▲右がインタビューを担当したパスカル・イギリキ記者

▶仏のバトル・サイボーグは、さらにウェイトでパワー全開。アーツを倒す日も近い！

強すぎるね。今のK—1は、新人がなかなか芽を出せないだろうね。

——昨年のトーナメントにもしキミが参加していたら結果は変わっていただろうね。

バンナ　それは何とも言えない。ただ、フグとグレコの2人はKO出来ていただろう。以前、ベルナルドにも勝っている。強敵はピーターだけだよ。ボクに一度勝っているセフォーは、フグ相手にはパワー不足だったね。ふんわりしすぎている。

——K—1にカムバックするとしたら誰と闘いたい？

バンナ　う〜ん、早くカムバックしたいね。一日も早くK—1の流れの中に「ジェロム・レ・バンナ」という素晴らしい選手をとりもどしたい。今、カムバックの相手として、一番望んでいるのは「ピーター・アーツ」だね。

——キミがK—1に戻るためには、どうしたらいいんだろう。

バンナ　ボクにとって幸運なのは、石井館長が良いスタッフに恵まれていることだ。先日もスイスでK—1が行われたのだが、石井館長の右腕のひとりがわざわざ試合の後にフランスに立ち寄ってくれた。そして、ボクの今の問題について、解決してくれるようリング外で真剣に闘ってくれている。本当に石井館長とそのスタッフには感謝しているよ。あと、有能な弁護士がボクに必要であることは間違いないだろうね。

——ところでジェロム、キミの夢、目標はなんだい？　本当はボクシングの世界チャンピオンになりたいのかい？　それともK—1のチャンピオンなのかい？

バンナ　ボクの夢はボクシング（立ち技）のデカトロン（十種競技）のチャンピオンだ。ボクシング、キック、ムエタイ、すべての頂点に立ちたい。けれども一番ほしいのはK—1のチャンピオンだ。もうボクシングについてはどちらでもよくなった。何しろ現在はボクシングの試合を中断しているからね。

——では、ますます打倒ピーター・アーツだね。でも、キミは過去2回アーツにKO負けしている。どういう心構えで、次は臨むんだい？　また戦略は見つけたのかい？

バンナ　たしかにピーターはボクを2回打ち負かしている。これについてコメントはない。でも、3回目は前のようにいかないよ。ピーターには、過去ボクを打ち負かした試合のビデオを見ない方がいいとアドバイスしておくよ。なぜなら、あの時のボクと今のボクは全然違うからね。ピーターは大きな過ちを犯すことになるだろう。戦略については、トップシークレットだ。けれども、今度は必ずピーターを叩きのめし、地獄を見せてやるさ。

ピーターを倒せるのはボクだけ もうすでに準備はできている。

——試合から遠ざかっているけど、トレーニングの方は大丈夫かい？

バンナ　もちろんさ。K—1チャンピオンになるために何をすべきかをボクはよく知っている。そして、そのためのトレーニングを完璧に実践している。内容はやっぱりトップシークレットさ（笑）。

——オッケー。では、心配している日本のファンに何かメッセージはあるかい？

バンナ　日本で一年間も試合をしていないのに、ボクのことを覚えていてくれて本当に嬉しいよ。日本のファンが自分ことを忘れずにいてくれたことをボクはとても誇りに思っている。ボクは日本のファンを抱きしめたいよ。今は本当にボクは誤った選択に後悔している。これから、日本のファンのことをいつも想いながら、トレーニングするよ。

——ドン・キングに何か言いたいことはあるかい？

バンナ　何もない。フランスのプロモーターには山ほどある。ただし、それは弁護士を通じて言うつもりだ（笑）。

——なるほど。では最後に、石井館長に何かあるかい？

バンナ　石井館長には本当に感謝している。私がドン・キングと契約した後も決して悪く言わなかったし、心配してくれた。そして、試合がない今、もう一度K—1でチャンスを与えようと努力してくれている。石井館長は私を誕生させた一人である。石井センセイがジェロム・レ・バンナを造り上げたんだということを、ボクはようやくわかってきたよ。■

打倒アーツに最も近い男グレコが挑戦！
7・18はGPを占う重要な一戦となる

7月18日（日）、名古屋にある名古屋市総合体育館レインボーホールで開催される「K—1ドリーム99」の主要カードがほぼ出揃った。

当日は福岡大会に続いて、スーパーファイト3試合と、99年K—1グランプリ代表権を賭けた8人の予選トーナメント7試合が行われる。メインでは98年の覇者ピーター・アーツに、拳獣サム・グレコが遂に挑戦。95年に行われた「K—1リベンジ」におけるカラテVSキック7対7マッチの大将戦で両者は初対決。その凄絶な試合は今でもK—1史上のベストバウトにあげる関係者は多い。あの頃のグレコは、もちろん今とは違う。当時は判定負けを喫したが、今やベルナルドに勝ち、優勝戦線に浮上しただけに、今年のGPを占う意味でも重要な一戦となるだろう。グレコVSベル戦以上のド迫力ファイトになることは間違いなしだ。

もうひとつ面白いのが、バーリ・トゥードで無敗の「北の最終兵器」イゴール・ボブチャンチンが、K—1デビューを果たすことだ。ボブチャンチンはもともとキックボクサー。対戦相手は、フィリォに敗れてから精神的なダメージが大きいアーネスト・ホーストだが、未だ実力未知数のボブチャンチンを相手に、ホーストは果たして復活を遂げることができるだろうか。

また、トーナメントのほうは、先のスイス大会でアンディ・フグに肉薄したステファン・レコが優勝候補ナンバー1。しかし、グレコと互角にわたりあったボス・ジムの秘密兵器サミール・ベナゾーズが対抗として面白い存在といえるだろう。

しかし、名古屋大会は福岡大会以上に実力が均衡している。曲者カークウッド・ウォーカー、コンバット・ジーヨ、マイケル・マクドナルドなど、誰が上がってくるか非常に予測が難しい。その中で、本誌はイキのいいシリル・アビディに期待しているのだが……。なお、GPの代表権のキップを手にできるのは、上位2名の選手だ。

スーパーファイト〈3分5R3試合〉

サム・グレコ　オーストラリア、チームグレコ　188センチ、103.3キロ
VS
ピーター・アーツ　オランダ、メジロジム　192センチ、103.7キロ

アーネスト・ホースト　オランダ、ヨハン・ボス・ジム　195センチ、91.6キロ
VS
イゴール・ボブチャンチン　ウクライナ、フリー　176センチ、108キロ

中迫剛　日本、正道会館　190センチ、94.2キロ
VS
トファン・ピラーニ　スウェーデン、ファイティングジム　190センチ、91.2キロ

K-1GP'99予選トーナメントB〈3分3R〉

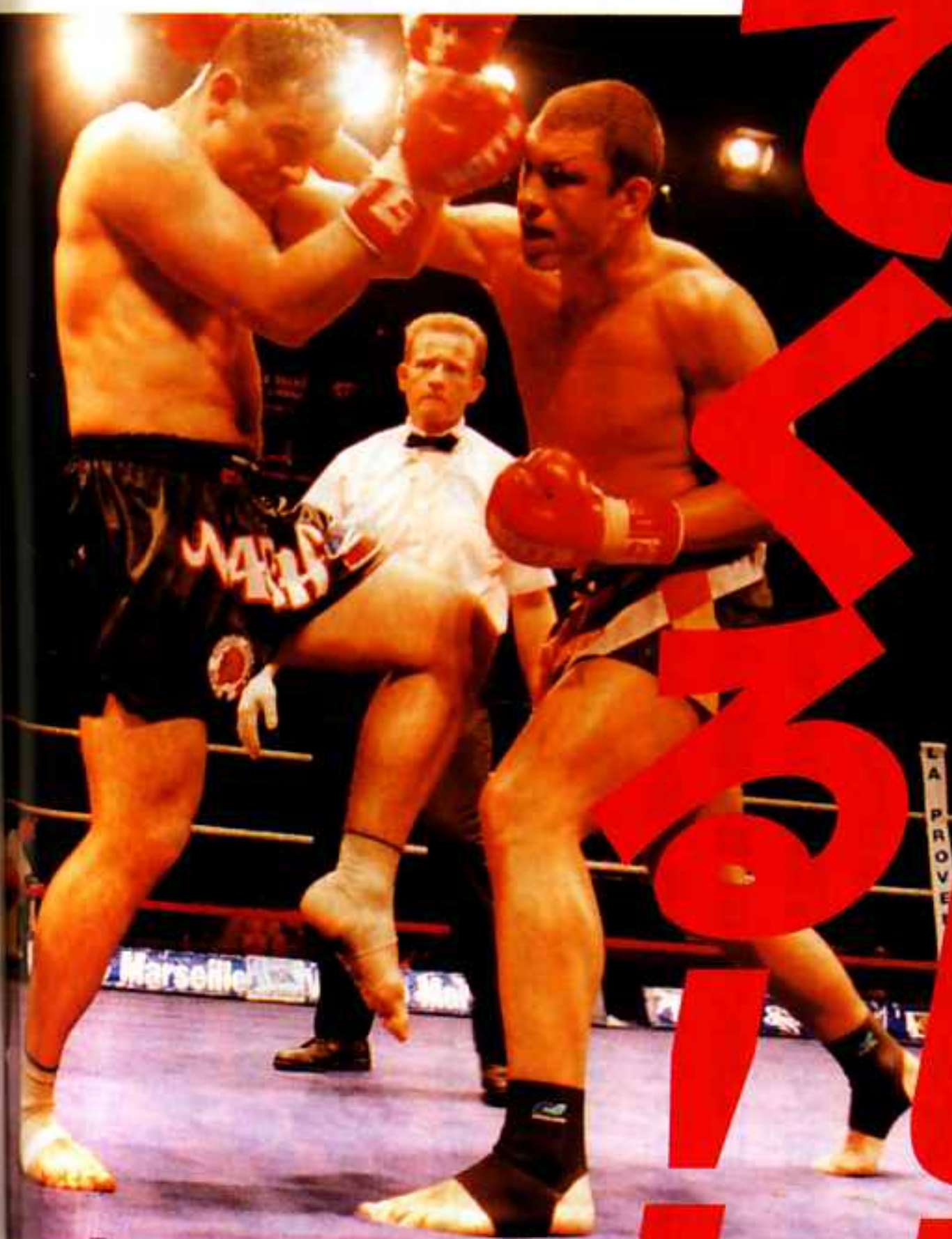
賞金総額 $50,000
優勝賞金 $30,000

ステファン・レコ　ドイツ、マスタージム　188センチ、97.5キロ
フィリップ・ゴミス　フランス、ジェロニモジム　190センチ、98キロ
シリル・アビディ　フランス、ロメアチーム　190センチ、97キロ
カークウッド・ウォーカー　UK、トロージャンジム　183センチ、94.5キロ
コンバット・ジーヨ　ボスニア、メジロジム　188センチ、94キロ
マイケル・マクドナルド　カナダ、フリー　180センチ、93キロ
アレクサンドル・セメノビッチ
サミール・ベナゾーズ　モロッコ、ヨハン・ボス・ジム　180センチ、90.2キロ

6月30日現在のカード発表です
この模様は当日22時30分より、フジテレビ系列で全国に放送されます。

シリル・アビディがやってくる!

ジェロム・レ・バンナに続き、フランスから超怪物がK-1参戦へ!

▼アビディの魅力は、ガンガン前に出ていくところにある。しかも技術は荒削りで、殺るか殺られるかの闘いをするところにある

予選トーナメント注目はこの男だ!

▼ナチュラルなパワーは、未来のチャンピオンを予感させる

PROFILE
シリル・アビディ◎1976年2月25日生まれ、23歳。身長190センチ、体重98キロ。戦績は7戦6勝1敗4KO。マルセイユに妻、二人の息子、妹と住んでいる。好みのタイプは「美しい女性はすべて。それと私の妻」(アビディ)

楽しみな男がK—1に現れようとしている。

シリル・アビディ。

ジェロム・レ・バンナに次ぐフランスキック界の新星として、6・5K—1ファイトナイトで衝撃的なK—1デビュー戦を飾った選手である。

「自分は完全主義者なので、結果については満足しているが、内容には不満があるんだ」とアビディ。

今や世界中のファイターが憧れるK—1という舞台に初めて立ったにもかかわらず、浮かれることなく自分自身のファイトを冷静に分析している。

この試合を観戦した格闘技関係者は「K—1に新しいスター候補が出てきた」と、その前評判はここ数年来なかったほど高い。その荒々しさは、初期のK—1の醍醐味を、十分感じさせるタイプだ。

そもそもアビディが最初に出合った格闘技は柔道と空手で、ともに10歳の時だった。その後、ボクシングの経験を経て19歳の時にムエタイを始め、ここ1年半前からは本格的にキックの世界にどっぷりとはまっている。現在は仕事も辞めて、キック一本の生活なのだ。

将来の目標を「最高のレベルに達成するためのハードトレーニングをすること」と語り、午前中はキック、夕方はボクシングテクニックの練習、さらに心肺機能を高めるトレーニングを毎日行っているという。

K—1トップファイターと呼ばれるアンディや、アーツなどと闘うことに、まったく恐怖心を抱かないというアビディ。

逆に己の闘争心の強さが、試合の妨げにならないように注意しているという。

K—1参戦に関しても、「本戦トーナメントに出場し、決勝までいけば自分が優勝する」と断言してしまうほどの、強心臓の持ち主だ。

そんなアビディもリングを離れればセドリック君(2歳)とアレックス君(1歳)の良きパパでもあり、趣味のオートバイをこよなく愛する家庭的なタイプ。

一体、この男がリングに上がった時に、どこまで豹変するのだろうか?

「K—1ファイターの中で目標にしているのは、ジェロム・レ・バンナとピーター・アーツ!」(アビディ)

K—1に新たなスターの誕生となるか? 7・18「K—1ドリーム99」で戦慄のベールがはがされる。

写真=©William BRUCALE

フランス『KARATE・BUSHIDO』誌提携

SRS DX
スペシャル・リング・サイド
7・23創刊2号

CONTENTS

アメリカ現地衝撃レポート

ヒクソン、ホイスは小川直也を格闘家としてどう見ているのか？

文◎近藤隆夫（スポーツジャーナリスト）
写真◎真崎高夫

ヒクソン・グレイシー
（エリオ・グレイシー一家の三男）

ホイス・グレイシー
（エリオ・グレイシー一家の六男）

『プライド5』にNWAのベルトを手にして入場した小川直也

米国格闘技界における小川直也の評価とは？

プロレスラーなのか、格闘家なのか、人呼んで〝プロ格ファイター〟小川直也にいま、俄然注目が集まっている。日本国内だけの話ではない。ロスアンジェルス近郊の格闘技ジムを取材に訪れると、ファイターたちは口々に小川の名を発した。彼らは小川の存在を、そして実力のほどを、どのように評価しているのか。そしてヒクソン、ホイスは小川をどう見ているのか。気になる部分を現地取材を通して考察してみたい。

「オガワなら、ヒクソンやホイスに勝てる可能性は十分にあるだろうね。年齢的にも最盛期にあるし、サイズも十分にある。何といってもナチュラルなパワー、それに100キロを超える体格を持っているとは思えないスピードもある。高いポテンシャルを感じたね」

そう話してくれたのはショーン・マッコーリーだった。

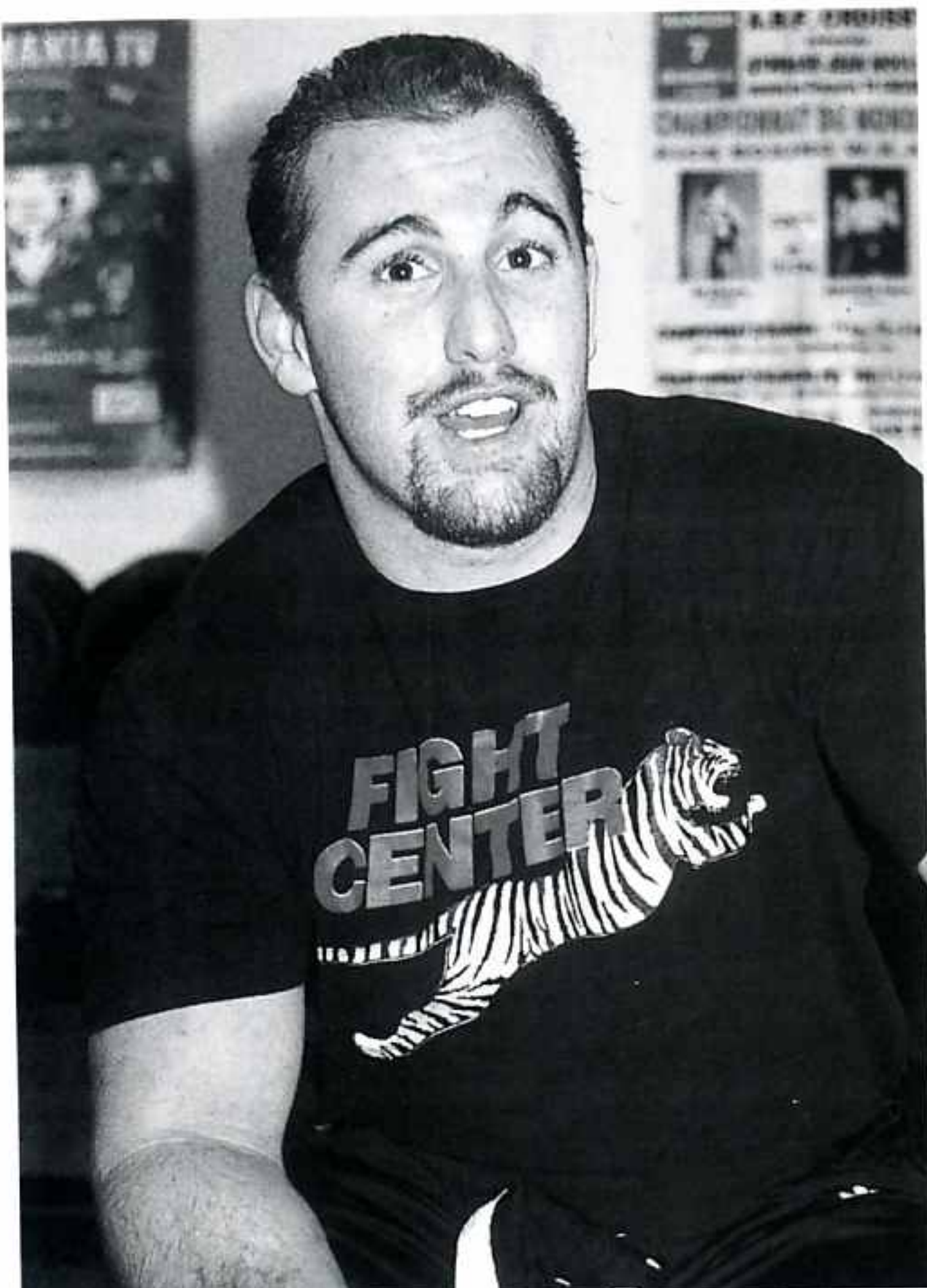
90年代に入ってから南カリフォルニアには、多くのファイターが暮らすようになったが、彼らの中でショーンの名を知らぬ者は皆無だろう。トータル格闘技ジム『LAボクシング』の主宰者であると同時に現役ファイターでもあり、あまりに顔の広い男である。

フランシスコ・フィリォ、モーリス・スミス、マーク・ケアー、マーク・コールマン、レイ・セフォー、ケン・シャムロック…多くのファイターたちが、『LAボクシング』に顔を出しトレーニングに励む姿は珍しくない。コーチとして彼が優秀であるわけではないが、その健気な姿勢から人望は厚い。

ファイターとしても、エクストリーム・チャレンジ、ドラッカ等のリングで活躍。つい先日、6月29日には大阪府立体育会館のUFO第4弾にも参戦した。

もちろん、前記の言葉は、自らがUFOのリングに上がっているための社交辞令などではない。

6月のNWAサーキット終了後に、小川はアントニオ猪木、村上一成とともに『LAボクシング』に立ち寄りトレーニングに加わった。その際にスパーリング風景を目にしたショーンは驚きを隠せなかったというのだ。

「彼が柔道の世界チャンピオンであるということは以前から知っていた。柔道の世界で長い間、トップに立っていたのだから強いのは間違いない。しかし、ノールールに柔道の強さがそのまま活かせるのかどうか、私は少々疑問に思っていたが、彼の動きを見て、私の疑念は吹っ飛んだよ。オガワはすでにノールールでの闘い方を身に付けている」

▲アメリカ格闘技界で顔の広いショーン・マッコーリー氏

NWAサーキット終了後 小川はある場所に来ていた

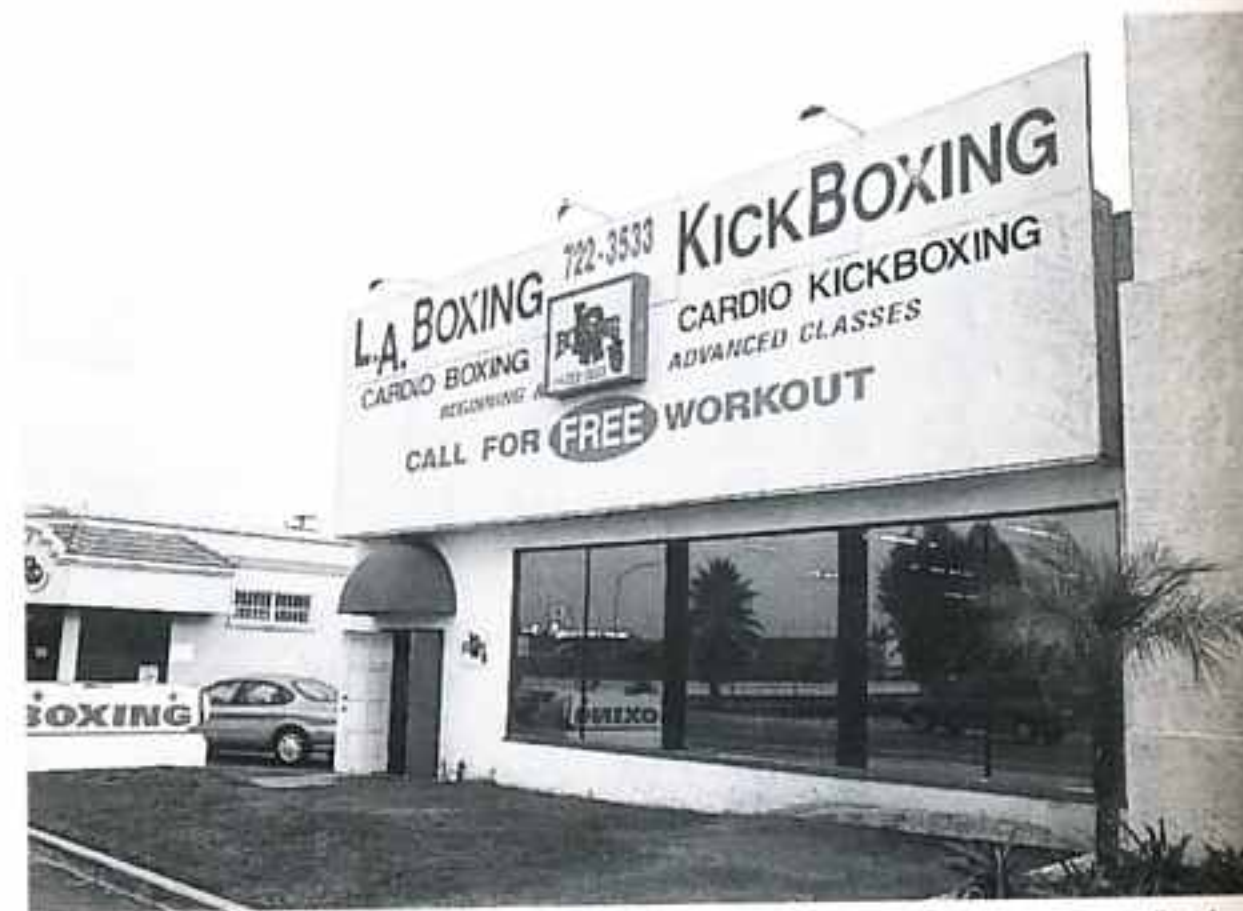
小川は米国においてNWA世界ヘビー級チャンピオンとしてリングに上がり続けた。だが、彼が米国に滞在している間に取り組んでいたのは、プロレスだけではなかった。ノーホールズ・バードで活躍する米国のファイターたちと、出稽古よろしく精力的にスパーリングをこなしていたのだ。その辺りの情報は、ほとんど日本には流れてこなかったが、現地を訪れると多くの米国在住ファイターたちが、オガワの名を口にしていた。

「あのジュードー・ガイの強さは本物だぜ」と。

『LAボクシング』でのトレーニングはわずかに2日間だったが、小川は村上とともに果敢にスパーリングに参加していた。小川クラスの体のサイズを持つ選手となると、日本国内においては練習相手探しにも苦労することになる。プロのリングに上がった経緯を考えると、大学、社会人の柔道部、レスリング部に練習に行くわけにもいかないだろう。よって常に自分より軽量の選手を相手にトレーニングをすることとなる。だが米国ならばサイズに恵まれた選手は多くいるわけで、小川にとっても好都合であったに違いない。

ショーンの弟であり、昨年はパンクラスの『ネオ・ブラッド・トーナメント』に出場、青森での決勝でエヴァン・タナーに敗れるも準優勝を果たした実績ももつジャスティン・マッコーリーは、実際に小川とのスパーリングを経験した。彼は小川に関して次のように話している。

「スタンドで組み合ってからの強さは異常だよ。グラウンドへの移行もうまくて、どうしても彼の上になることはできない。寝技になった時には、いつも私の上にオガワがいるんだ。抑え込む力は凄まじいし、彼を攻略するのは並大抵の選手じゃできないだろうね」

このところ実力急上昇中、いくらかの自信をもって小川に挑んだジャスティンだったが、逆に小川の強さを肌身で感じてし

▲小川がNWAサーキット終了後に訪れたロスにある「LAボクシング・ジム」

まったらしい。

小川の評価は米国において極めて高くなっている。その理由は、NWAのベルトを防衛し続けたからではない。小川が柔道の世界チャンピオンであったという実績面、そして、実際にスパーリングを行った者から発せられる体感情報面からである。

何しろ小川の柔道時代の実績は申し分なしである。

87年にドイツのエッセンで開かれた『世界柔道選手権』に初出場し、無差別級で初優勝。89年4月には、全日本選手権でも優勝し、日本武道館に明治大学の校歌を高らかに奏でた。日本重量級における人材難が、嘆かれ始めた中で、山下泰裕の後継者として"小川あり"を知らしめたのである。この評価は日本国内のみならず"オガワ"の名はワールド・ワイドなビッグネームと化していったのである。

つまり海外においては、小川が橋本真也と"ガチンコ・ファイト"を繰り広げたことは、まったく知られていなくても、柔道世界王者として高評価を得ていたということである。

6月の終わりに僕はロサンゼルス近郊のハモサビーチでホイス・グレイシーに会った。ホイスは、昨年1月『プライド2』で予定されていたマーク・ケアー戦を足の痺れを理由にキャンセル。12月にカムバック戦となる闘いを、ブラジル、リオ・デ・ジャネイロで柔術マッチとしてヴァリッジ・イズマイウと闘った。結果はクロック・チョークを決められての一本負け。そんな屈辱を味わったホイスは、復帰の時に向けてトレーニングを続けていた。

▲ホイスは年内復帰に向けてトレーニングを積んでいる

「まだ、足は完全に回復していない。90%は回復したが、いまも右足に痺れが残っている」

コンディションについてホイスはそう言った。では復帰戦は果たしていつになるのだろうか。

「年内に柔術マッチは、やりたいと思っている、ブラジルでね。ヴァリッジ戦のことは現在はもう気にしていない。でも、ノールールの試合に関しては、復帰戦として『プライド』のリングでやることを約束している。だから最初の試合は約束通りマーク・ケアーとやるつもりだ」

ホイスの発言はあくまでも強気である。

だが最近、日本では、ホイスの復帰戦の相手は、高田延彦になるのではないか…との噂もまことしやかに流れている。それは最近、高田が闘いたい相手としてホイスの名をよく口にしているからだ。その辺りについても聞いてみる。するとホイスは少々、驚いたような表情で言った。

米国格闘技界における小川直也の評価とは？

「タカダ?! もし『プライド』側が、タカダと闘えというのなら、それは考えないでもない。でも、どうしてタカダなんだ?! タカダは、ヒクソンに2回も負けたんだよ。なのに、どうして私がタカダと闘う必要があるんだろう?

タカダじゃなくても、日本には良いファイターが多く育ってきていると聞いている。サクラバ(桜庭和志)、ショージ(小路晃)、それからオガワもいるじゃないか」

「柔道の人間はいつも俺たちを蔑んで見ていた」とホイス

ホイスの口から、"オガワ"という言葉が発された。ならば小川について、彼は如何なる見方をしているのか聞いてみよう。

「正直なところ、彼のバーリ・トゥードの闘いを私は一度も見ていないから正確なことは何も言えない。だが最近、評判じゃないか。いろいろと話は聞こえてくる。柔道の世界チャンピオンだった男なんだろ。だったら面白い。柔術と柔道が闘ってみる意義はあるんじゃないか。

復帰第一戦で私はマーク・ケアーと闘いたい。その気持ちは現在も変わってはいない。しかし、もし、『プライド』から正式なオファーがあるならば、その前にオガワと闘うことを考えてもいいと思っている」

ホイスの言葉を聞きながら、僕は彼の柔道に対するこだわりを感じずにはいられなかった。

ホリオンが呼び寄せる形でホイスが米国に移住したのは現在から13年前、86年のことだった。その当時は"グレイシー柔術"の名はポピュラーではなかった、というよりも米国においては無名だった。そのためホリオン、ヒクソン、ホイス、そして、ブラジルからやって来ていたホイラー、ホウケルらエリオの息子たちは、自らが最強と信じるグレイシー柔術の名を広めようと格闘技の道場に対して度々、挑戦を迫った。ホリオンの家のガレージで"グレイシー・チャレンジ"と名付けられたフリーファイトを繰り返していた頃の話である。

挑戦のターゲットになったのは主に柔道場だった。柔術の技術の優位性を示すためには、同じ衣を身にまとった競技でありながら、オリンピック種目である柔道に、まずは噛みつくことが得策と考えたのは必然だったかもしれない。

ホイスが柔道場へ乗り込んだ時の話を私はホリオンから何度も聞かされたし、ビデオテープを見せられたこともある。そこには、友好的な雰囲気はまるでなく、すぐに引き込みを仕掛け

小川と握手をしたヒクソンの表情は強張っていた？

るグレイシー兄弟に対して、柔道選手が怒るというシーンが何度も何度も映し出され、ホイラーが相手に「バーリ・トゥードで闘え！」と迫る一幕もあった。ホイスは当時のことを振り返って言う。

「柔道の人間は、いつも俺たちを蔑んだような目で見ていた。柔術が持つテクニックの優位性を認めるのが厭だったのだろう。それに当時、米国では柔術を知っている人間は、ほとんどいなかったからね」

ここでホイスらが柔道場に乗り込んだ時の話を詳しくするつもりはない。ただホイスは柔道に対して、かなり深いこだわりを持っていることは確かである。実は彼自身も、ルールも正確に把握せぬまま、カリフォルニア州の柔道大会に出場したこともあった。そんなホイスだからこそ、小川に対して反応する。もっと正確に言えば、「柔道世界チャンピオン」の肩書きを無視できぬ精神状態にあるのだろう。

それはヒクソンにも同様のことが言えるようだ。

4月29日、名古屋市総合体育館レインボーホールでの『プライド5』のリング上でエキジビションを行う前にヒクソンは小川と花束を受け取る形で対峙した。

「特別な思いは何もない。でも、実際に会ってタフな男だろうとは感じたよ。バーリ・トゥードのキャリアはともかく柔道では実績を残しているからね。もし闘うことになれば、よい敵になるという可能性を秘めているとは思うよ」

ヒクソンは、いつも言葉を選びながら静かな口調で丁寧に話す。小川について話す時も、そのトーンに変化はない。

だが、『プライド5』の後に、日本武道傳骨法の創始師範である堀辺正史氏は興味深い考察をしていた。

「小川と握手をした時、ヒクソンの表情が強張っていたのが、あまりに印象的だった」というのだ。

常に冷静沈着なヒクソンが、試合の時ですら見せない強張った表情を見せた。それはまるで、怯えを伴っているかのような表情だった、と。

これは面白い捉え方だと思う。『プライド1』においても『プライド4』においても、ヒクソンは対戦相手である髙田延彦に対して多大なプレッシャーを与え続けた。特に一昨年10月、東京ドームのリングに立つヒクソンの勇姿からはオーラが発せられているように見えたものだ。それは髙田に対してだけでなく観る者にも伝わるほどに強烈なオーラだった。

そんなヒクソンが、これまで幻想を身に纏い、敵から平常心を奪い続けてきた400戦無敗の男が、小川の持つ「柔道世界チャンピオン」の肩書きに逆にオーラに近いものを感知している…これは、あり得ることかもしれない。

ヒクソンが常にアピールし続けてきた柔術の技術の素晴らしさ。だが、ここ数年で柔術が世界に普及し始めたとはいえ、知名度において依然、柔道の立脚点には遠く及ばない。柔術家の代表的立場にあるヒクソンが柔道の世界チャンピオンを意識せぬはずはなかろう。

「私はチャレンジャーの立場にはいない。いまはプロのファイターとして闘っている。だから（ファイトマネー等の）条件が満たされた上でなら誰でも構わない、プロモーターが指定する相手と闘うまでだ」

常日頃から、そう口にしているヒクソンの考えに変化が生じているとは思えないが、小川との対戦となれば、闘いにおけるモチベーションが普段以上の高まりを見せることは間違いないはずだ。本人は決して口にしないが、今年で40歳という年齢を考えても、現役引退の時は刻一刻と近付いているといえる。残された試合は、あと二つ、いや一つかもしれない。そこで柔道の世界チャンピオンを相手に大勝負を……と考えていても不思議ではない。

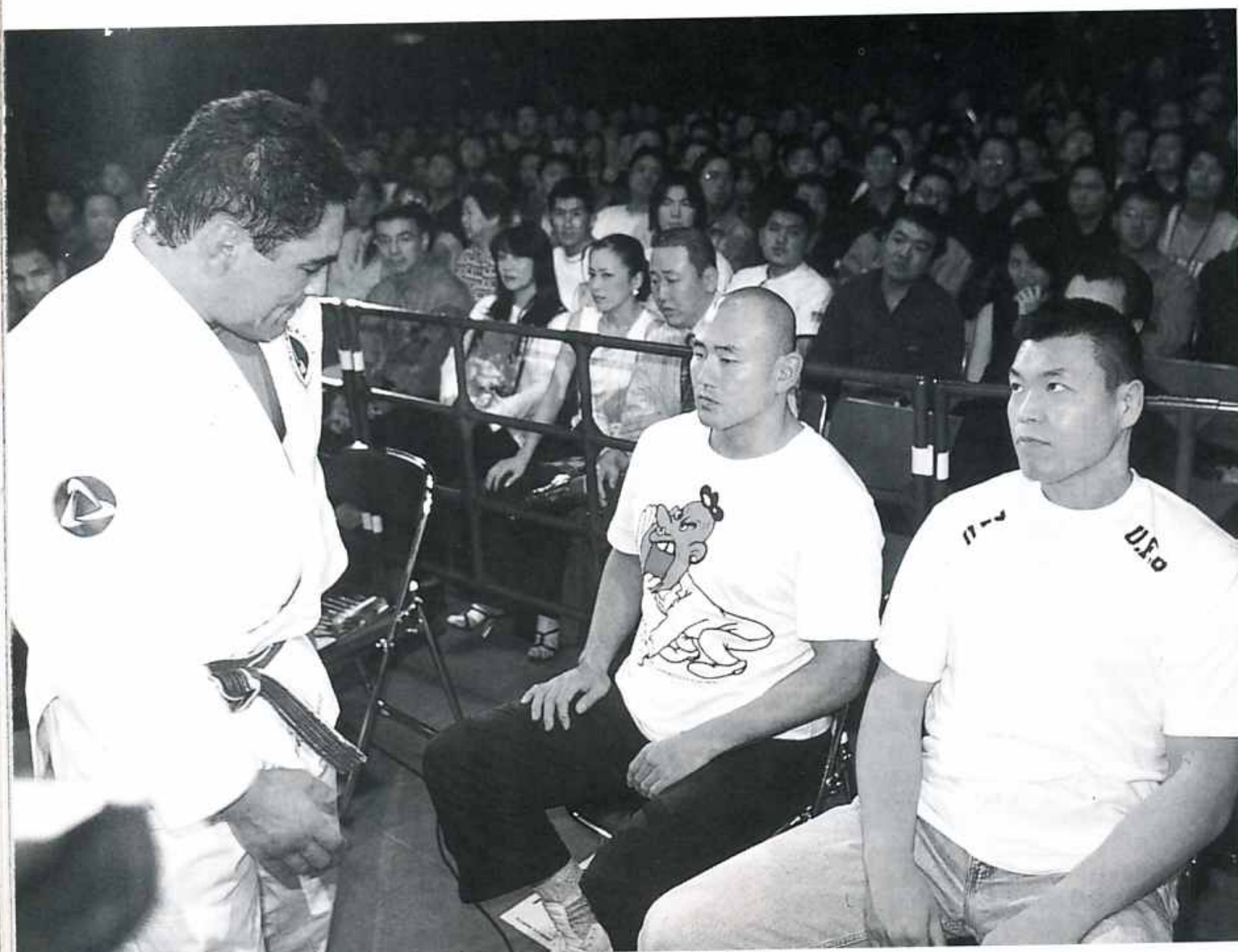
そうではないのか、とヒクソンに聞いてみた。

一瞬、険しい顔を見せた後に何かを言おうとしてやめ、ヒクソンは小さく微笑んで言った。

「いろいろと考えるのは自由だからね」

そして最後に、いみじくもホイスと同じ言葉を残した。

「オガワと闘うことは可能性としてはあると思う。ただ彼に、こちらの闘い（バーリ・トゥード）をする意思があるかどうかということが、その前提にある」

世紀末、何が起こっても、もはや不思議ではない。ならば、『プライド』のリングで、いや『プライド』でなくてもいい、ヒクソンVS小川、ホイスVS小川が見たい。この決闘が実現した時こそエリオ・グレイシー一族の真価が問われる瞬間が訪れるのかもしれない。

▲小川とヒクソンが初めて公の場で対峙した。この対決もぜひ見たい！

修斗

ルミナ6秒の閃光

'99.1.15&'98.11.27東京・後楽園ホール　カラー90分　税込6,930円

フランク・シャムロック門下の強豪テイラーを相手に、開始後わずか6秒で1本勝ちを奪い、バリジャパ98での失神KO敗けという屈辱を見事な形で払拭したルミナ衝撃の一戦に加え、マッハ桜井とブラジリアン柔術オリヴェイラとの激突、そして巽宇宙1年ぶりの復活、天才児・郷野vsカポエイラ戦士スーザ。修斗の面白さが満喫できる名勝負を収録。

バーリトゥード・ジャパン'98	カラー110分	税込6,930円
エリック・パーソンvs須田匡昇	カラー90分	税込6,930円
修斗 vs 欧州最強軍団	カラー72分	税込6,930円
桜井速人vs中尾受太郎	カラー90分	税込6,930円
朝日の復活、ルミナの敗戦	カラー105分	税込6,930円
バーリ・トゥード・ジャパン'97	カラー86分	税込6,930円
エンセン井上vsジョー・エステス	カラー60分	税込6,930円
修斗vsレスリング　激突3対3	カラー80分	税込6,930円
エンセン井上vsズール	カラー70分	税込6,930円

パンクラス

パンクラス新たなる挑戦

98.12.19東京ベイN.K.ホール&10.4&10.26後楽園ホール　カラー120分　税込6,930円

待ち望まれたパンクラスマットでのノールール系マッチがついに実現。レンケンと激突した船木をはじめ、山宮はホーンと、新星渡部はローバーと対戦。素足にシューティンググローブでリングに上がった船木はどんな戦いぶりを見せたのか？12・19N.K.ホール大会に加え10・4&10・26の後楽園2大会も収録。

パンクラス五周年記念大会	カラー120分	税込6,930円
船木誠勝故郷凱旋試合	カラー120分	税込6,930円
鈴木vsローバー シュルトvs高橋	カラー118分	税込6,930円
船木誠勝vsガイ・メッツァー	カラー90分	税込6,930円
鈴木vs山宮 船木vsシュルト	カラー120分	税込6,930円
鈴木vsシュルト＆道場対抗戦	カラー116分	税込6,930円
船木誠勝　真実の17分05秒	カラー90分	税込6,930円
近藤有己vs船木誠勝	カラー90分	税込6,930円
近藤vs高橋 船木vsゴドシー	カラー60分	税込6,930円
近藤有己vsリオン・ダイク	カラー60分	税込6,930円
近藤有己vsジェイソン・デルーシア	カラー90分	税込6,930円

バーリ・トゥード

PRIDE-5

99.4.29名古屋レインボーホール　カラー90分　税込9,975円

プライドシリーズの新たなる歴史、開幕！高田vsコールマン、桜庭vsベウフォート、エンセンvs西田、小路vsボブチャンチン、本間vsブエノ、豊永vsイーゲン、全6試合に加え、小川の高田戦マイクアピールなど。見所をすべて収録。

PRIDE-1～4	各巻カラー90分	税込9,975円
VALE TUDO JAPAN OPEN 1995	カラー120分	税込9,991円
ヒクソン・グレイシー王者の真実	カラー98分	税込6,090円
ファス・バーリトゥード1～7	各巻カラー30～45分	税込5,880円
バス・ルッテンのスーパーテクニック1～5	各巻カラー33分～50分	税込5,880円

極真会館

キングオブテクニック

カラー50分　税込8,800円

王道を歩んだ大山倍達、王者となった松井章圭、王者を育てた廣重毅、王道をゆく数見肇。今、キング・オブ・テクニックが明かされる。大山倍達最後の直伝指導と猛牛決戦、ストリートファイトの名シーンを初公開。世界の王者松井館長と王者を育てた廣重毅を中心として伝授された、勝つための間合い、さばき、技の数々。さらに郷田勇三師範が大山道場時代の一撃必殺を再現。貴重映像満載の王道伝授ビデオ。

100人と戦った男、数見肇	カラー60分	税込8,800円
第30回全日本空手道選手権大会	カラー90分	税込9,800円
意拳　孫立	カラー40分	税込7,800円
一撃必殺　盧山初雄	カラー60分	税込9,800円
第6回全関東空手道選手権大会	カラー60分	税込8,800円
第15回全日本ウェイト制空手道選手権大会	カラー80分	税込9,800円
組手最前線パート2　3秒で倒せ！	カラー60分	税込9,800円
最終兵器　数見　肇	カラー80分	税込9,800円
極真空手全集　全3巻	各巻カラー75分	税込9,800円
第29回全日本空手道選手権大会	カラー85分	税込9,800円
この稽古でチャンピオン達は生まれた　上・下巻	各巻カラー50分	税込8,800円
組手最前線	カラー60分	税込9,800円
極真世界制覇バイブル	カラー80分	税込9,991円
この技で勝ちを狙え	カラー90分	税込9,991円
極真空手バイブル	カラー90分	税込9,991円
人間・大山倍達	カラー50分	税込9,991円
牛殺し　大山倍達	カラー50分	税込9,991円

レスリング

セルゲイ・ベログラゾフ

レスリングの奥義

カラー100分＋テキスト32頁　税込5,880円

レスリング・フリースタイルに君臨した偉大な王者。あのカレリンに次ぐ実績を誇るS・ベログラゾフが世界を制した最高峰のテクニックを詳しく紹介する。誰もが真似をすることができないような秘技ではなく、シンプルな技の組み立てで相手を追いつめる真の奥義。これは、組技競技を志すすべての人々に向けたバイブルである。練習に携行できるテキスト付き。

最強のレスリング	カラー90分	税込5,880円

空手

二宮城光　ENSHIN METHOD

カラー53分　税込6,930円

極真空手の黄金期に、その華麗な組手で戦国時代を勝ち抜き、貴公子、天才児と称された二宮城光。長年の実戦経験を基に考案した円心空手は、攻防における円の動きとポジショニング、独特の崩し、捌き、投げのテイクダウン、相手のパワーを最大限に利用するカウンター攻撃を特色とする。このビデオでは、華麗にして重厚な円心会館のテクニックと精神を、二宮館長が自ら解説する。

白蓮会館・柔法篇～逆技の極意～	カラー60分	税込6,930円
白蓮会館・剛法篇～最強の組手～	カラー75分	税込6,932円
山崎照朝の実戦空手[基本篇]	カラー70分	税込5,914円
山崎照朝の実戦空手[移動稽古篇]	カラー75分	税込5,914円
山崎照朝の実戦空手[組手基本篇]	カラー50分	税込5,914円
格闘空手大道塾	カラー60分	税込6,932円
格闘空手大道塾　実戦組手編	カラー80分	税込6,930円
THE WARS 4	カラー120分	税込7,980円
世紀末カラテ他流試合	カラー81分	税込10,290円

ボクシング

ボクシングスーパー教則ビデオ　初級、中級、実戦編

各巻カラー35分　各5,098円

日本ボクシングコミッション公認。基礎トレーニングから実戦での高等技術までをわかりやすく解説した教則ビデオの決定版。初級編は基本テクニック・フォーム、攻撃、防御、基礎トレーニング、ジムワーク等収録。中級編は、中級技術・攻撃、防御、中級トレーニング等収録。実戦編は、高等技術・攻撃＆防御、ジムワーク、プロテストとは、実戦の分析等を収録。

エディ・タウンゼント王者への必殺パンチ	カラー33分	税込8,971円
ファイティング原田のボクシング教室 基礎編	カラー31分	税込3,990円
ファイティング原田のボクシング教室 応用編	カラー25分	税込3,990円
ワールドドリームビッグマッチ	カラー115分	税込6,932円
ワールドチャンプビッグフェスティバル	カラー71分	税込6,930円

合気道

神技・塩田剛三

カラー40分　税込8,971円

実戦合気道の総本山、合気道養神館を率い、現代に生きる数少ない達人の一人として、素晴しい演武の数々を披露して見せた塩田剛三。その若き日の映像から演武大会での最後の演武まで、貴重な秘蔵映像で綴るドキュメントビデオ。その小さな体から繰り出される技はまさに神技である。

合気道養神館	カラー60分	税込8,971円
合気道養神館[演武篇]	カラー32分	税込6,321円
映画　合気道	モノクロ27分	税込4,894円
技術全集1～10	各巻約40分	税込各8,155円
塩田剛三スペシャル1～10	各巻約30分	税込各8,971円
合気道　極意	カラー90分	税込6,930円
塩田剛三の高弟達　井上強一	カラー90分	税込6,930円

K-1

最強への道

カラー43分　税込5,250円

世紀末、絶大なるブームを巻き起こしたK-1グランプリ。その原点を辿るドキュメントは、門外不出、幻の奥義が満載の現代格闘技大全となった。スクリーンに刻まれたK-1最強伝説がビデオとなって甦る。フグ、アーツ、ベルナルド、フィリョ、佐竹、ムサシ、金、角田。そして黒澤、野地、立嶋、前田、小野寺、吉鷹、湊谷らスーパーファイター多数出演。

K-1 GRAND PRIX '98 FINAL	カラー120分	税込12,600円
K-1 GRAND PRIX '98開幕戦	カラー120分	税込12,600円
マイク・ベルナルド・ストーリー	カラー75分	税込10,500円
ピーター・アーツ・ストーリー	カラー75分	税込10,500円
アーネスト・ホースト	カラー75分	税込10,500円
K-1 DREAM '98	カラー120分	税込12,600円
K-1 EUROPE GRAND PRIX '98	カラー120分	税込12,600円
K-1 BRAVES '98	カラー120分	税込12,600円

キックボクシング

KICK CHAMPION'S NIGHT

98.9.19後楽園ホール　カラー60分　税込6,930円

土屋ジョーvsラビット関。意地と気迫が真っ向からぶつかりあったバンタム級王者対決に加え、伊藤隆がジョン・ウェインを血祭りに上げた一戦、フェザー級王者砂田vs無冠の帝王山口、コンディション抜群の両雄が対戦した金沢vs山崎、初のボクシングマッチに挑戦したSBクイーン中村ルミvs高野など、注目の対戦が連続した全日本とMAキックの合同興行。

キックボクシング完全教則ビデオ　初級、中級、上級編	各巻カラー50分	各税込6,930円
BURNING-5	カラー60分	税込6,930円
SHOOT THE SHOOT XX	カラー120分	税込6,090円
SK DOUBLE CROSS 2nd	カラー120分	税込6,090円
小野寺力	カラー90分	税込6,930円
立嶋篤史	カラー60分	税込6,932円
前田憲作	カラー60分	税込6,932円

日本武術

水口修孝　至高の柔道

カラー80分　税込6,930円

プライドシリーズで大活躍中の慧舟會・小路晃、そして日本における柔術の第一人者・中井祐樹らが指導を受け、その技術の奥深さに驚いたという水口修孝の柔道。一本を取るために研き抜かれた究極の技を、水口修孝は体現している。嘉納治五郎から三船久蔵、水口修孝へと続く、柔道が本来持っていた素晴らしき技の数々。その中に隠された理を、ビデオはひとつひとつ解明していく。

高専柔道	カラー68分	税込6,930円
中井祐樹　柔術バイブル	カラー90分	税込6,930円
神技・三船十段	モノクロ30分	税込6,930円
大東流合気柔術	カラー60分	税込8,971円
柳生心眼流竹翁舎ビデオ教傳所	カラー80分	税込8,971円
天然理心流	カラー60分	税込8,971円

中国武術

澤井健一直伝　大気拳

カラー31分　税込5,880円

大気至誠拳法・大気拳、その極意は気であり、その真髄は過去、現在、未来、一切の万物に至るまで妙応無方なる気の本領を顕現することである。臨機応変、攻防自在、本能の力、自然の法則に従い、自然に体得する形あって形無し無敵の拳法、大気拳。在り日の拳聖・澤井健一の秘蔵映像を約6分間収録している他、直弟子、飯島弘志五段錬士がその秘伝を紹介する。

酔八仙拳～藍采和の型～	カラー37分	税込5,880円
真傳　尚雲祥派形意拳	カラー40分	税込6,932円
楊氏太極拳～散手対打・化勁～	カラー55分	税込8,971円
程聖龍内家拳～八卦掌～	カラー54分	税込8,971円
程聖龍内家拳～形意拳～	カラー55分	税込8,971円
程聖龍内家拳～陳氏太極拳～	カラー41分	税込8,971円
螳螂拳	カラー42分	税込6,930円

コマンド格闘術

毛利流総合戦闘格闘術

カラー53分　税込5,880円

軍隊格闘術のエキスパート毛利元貞が、そのサバイバルテクニックのすべてを明かす初めてのビデオ。危険を事前に回避するための心構えや行動、そして危険に遭遇してしまったときの格闘術、実戦における四大原則「防止」「警戒」「対処」「離脱」などを、格闘時の基本、ボディガード流接近格闘術、軍隊流戦闘格闘術の3部構成で紹介。

コマンドサンボ基本技術	カラー54分	税込5,914円
コマンドサンボ応用技術200	カラー84分＋テキスト/123頁	税込7,137円
実戦コマンドサンボ百科上巻	カラー90分＋テキスト/116頁	税込7,137円
実戦コマンドサンボ百科下巻	カラー90分＋テキスト/116頁	税込7,137円
ポボフ流コマンド格闘術	カラー123分	税込5,880円
スラブ式格闘術	カラー120分	税込5,880円
ポボフ流コマンド格闘護身術	カラー51分＋テキスト/128頁	税込7,137円

忍術

古武道の奇本

カラー60分　税込6,300円

最後の忍者マスター初見良昭が初めて明かす武道のエッセンス。あらゆる武道の元になる動き・基本八法が正しく出来なければ、その武道はものにならない。骨指基本三法、捕手基本型五法、そして宝拳十六法（鬼角拳、手起拳、不動拳、起転拳、指針拳、指端拳、蝦蛄拳、指刀拳、指環拳、骨法拳、八葉拳、足躍拳、足起拳、足逆拳、体拳、心拳）を完全収録。

神伝不動流八方秘剣　上・中・下巻	各巻カラー60分	税込各4,830円
剣　太刀　刃	カラー70分	税込6,300円
虎倒流骨法術	カラー30分	税込6,321円
高木揚心流柔体術	カラー30分	税込6,321円
九鬼神伝流鎧組討	カラー24分	税込6,321円
玉虎流骨指術	カラー30分	税込6,321円
戸隠流忍法体術	カラー30分	税込6,321円
神伝不動流打拳体術	カラー30分	税込6,321円

チャクリキ・グッズ

※表示価格は消費税・送料込です。

TシャツA	黒・白各¥3,200
TシャツB	黒¥3,200
TシャツC	黒(会長写真入)¥3,400
タンクトップ	白¥3,200
トレーナー	黒・紺・グレー各¥6,300
ブルゾン	¥20,000
トランクス	¥4,100
ウォームアップスーツ	赤・黒各¥16,000
ジョギングパンツ	黒・紺各¥4,400
キャップ	黒・黒地につば赤各¥2,800
ディバック	黒・赤各¥10,300
スポーツバッグ	黒・赤各¥17,800

好評連載

ルタを倒して次はルチャ！ アレクの武者修行日記 ümpfer ンムファー 第2回

※「ンムファー」とは、ドイツ語で"闘士"の意味、ではありません。

もっとツルツルに、さらにピッカピカに…

ひっそりとモノクロ1ページで連載しているこのアレク日記ですが、皆さん！　ちゃんと読んでますかーっ!?　アレクにはホントーに申し訳ない扱いなのだが、まぁメキシコにいるんだからわかりゃしねえか。でも、アレクは普段こんな事考えてるんだって事が、よくわかるナイスな日記です。

文&イラスト◎アレク

○5月29日

おおぉぉぉぉ！！！！！！

日本語が喋れる〜嬉しい〜。日本のマスコミの人が来てくれた。取材してもらえる嬉しさよりも、ただただ日本人に会えた、日本語で会話出来るこの嬉しさのみ。こんなことで嬉しくなれるなんて、日本に居たら到底出来ない、味わえない事だっただろうなぁ。

昨日は、ヤナ事ばかり言ったけど、今日はこんなちっぽけなことでも人間て喜びを味わえるんだってことを皆に伝えられた事に、今の自分はここに来て良かったと思えるし、あと「初心忘るべからず」って部分でも、生活や仕事も全てのことにおいてそうなんだ。って、25日か26日位から分かった時点で、やっぱり来て良かったと思えた。

「苦あれば楽あり、楽あれば苦あり」。このことわざ通り、人間皆うまく出来てるなと思う。まぁ中には楽しい事ばっかって人も居れば、また苦しい事ばっかって人も居るんやけど、けどワイ的には過半数以上の人が両方を体験する運命だったら、さっき言ったみたいにそんなちっぽけな事で感動出来る心でいたいし、そんな人間でいたい。その為だったら、どんな凄いマイナス（苦）にでも行きたい。なんでこんな話をしたかってていぇと、海外に出る前日にインタビューした時（KのPなんですけど、前日なのに出発準備も出来て無いのにィ〜）の話で振り子が出て来たんやけど、たとえば左がマイナス、右がプラスとしたら、左に少ししか引かんかったら右にもチョットしか動かんけど、沢山引けばその分右に大きく振れる。そうゆうことなんですよ。

小さなマイナスを怖がっていたら、大きなプラスは手に入れられない。だから大きくなるには、大きな苦労も必要（楽して大きくなればベストかも知れない？）なんじゃないかなって思った話でした。

「バカと天才は、紙一重」って言うけど、そうだと思う。振り子で考えると分かるんやけど、マイナスが……あぁぁぁまた話が長〜になるけん。ちょっと自分で考えて、あぁそうか！　って分かって下しゃいませ。

➡これが、アレクがメキシコで被っているマスクデザインだ！　名をシュー・キムという。下が、同部屋のムカツク奴の似顔絵と、そいつが被っているマスクだ

○5月30日

昨日あんなに来た意味があるって言ったけど、たった10日位でそんなこと言ったら、あと居る意味ないやんって思うかもしれんけど、短い期間にもっといっぱい色んな事を感じられるんだろうな。

結局、頭から固い話になったけど、今日はまた、嫌なってゆうか辛い話なんよぉ。今日こっちで初めて試合したんやけど、もう最悪。ルチャのスタイルについて行くのも、やっとどころかてんでダメ。もうただダメダメダメダメダメダメダメダメダメダメだーの一言に尽きる。こんなこっちゃあマダマダです。ルチャリブレでも何でもできるレスラーとして、ヒクソンに勝たなければイケナイ！　ワイは、そう思う（ファンもその方が見てて気持ちよさそう）。

もう一つ嫌な事があったわ！　今日限りで、マスコミの人も帰ってしまうんよ。また当分、日本語が話せんようになる。どーにかしてぇ〜。そういやぁ、こっち来てあんまりウンコも出てないな〜。あんまり食うてないってことかな？

○5月31日

昨日の夜は、ぜんぜん寝られなくて今日はお休み。試合の不甲斐なさの影響なのはたしか。

明日から6月だ。

○6月2〜3日

もう2週間以上経つのに、私生活（&食生活）の事をあんまり話してなかったね。以前チョット言ったように、1日約50〜60ペソ（700〜800円）で、生活というか食っていけなくはないが（これは、あくまで藤原組時代、リング下での生活とバトラーツでの屋根裏部屋生活を経験しているから出来る訳で）、決して皆さんは真似をしないで下さい。っとゆうか、する必要がないです。でも、どうしてもって方は、こっちに来て試してみても良いと思います。いざとなれば、レストランっぽいのがない訳じゃあないんで！

それで話を戻すと、越谷には有名な『ロジャース』ってディスカウントストアーがありますが、こっちにもそのロジャースに似たでっかいマーケットがあって、その名も『GIGANTE』と書いて、『ヒガンテ』って読むんですけど、これまたとにかく安い！　そりゃ〜もう、日本の主婦（あれ、これって差別用語になるんでしったけ？　まあ、なったところでどうってことね〜や）の方々に、このまま御提供してあげたい位ですよ。何が凄いって、玉ネギ1キロで普段40円前後、特売だと1キロ1ペソ＝12円位。あと他には、ヨーグルトが1キロ20０円位、ツナ缶1個70円位（日本のよりもデカイ）、食パン（1斤13〜14センチでパン屋で1本買うくらいの長さで）120円位、ペプシが2リットルで90円位、ミネラルウォーターも3・8リットルで140円位と、とにかくこんな感じで安いんですよぉ。

そうだ、やたらと屋台がズラーっと並んでて色んな物売ってんだけど、ジーパン（いちおうボブさんじゃなくて、ボブソンって書いてあるやつ）が950円位、古本もいっぱいあって、ほとんどエロ本の中4冊だけ見つけた『週刊ポスト』！　これは1997年のやつで定価290円なんだが、20ペソ＝240円位でめちゃ高だった。っとまぁこんな感じの生活水準な訳でやんす。

○6月4日

初めてMONTERREYの中心街まで足を運んだ。っとゆっても、ぶらっとしに行っただけじゃなくて、未だにつながらないインターネットの件で、コンピューターが売られてると思われる中心街まで行ったわけさ。けど結局見つからず帰りました。おしまい。

（それじゃ〜何も話にならんで〜）ホントは、帰り道の途中でコンピューターがいっぱい置いてある建物を発見し、中に入って聞いてみると、そこは専門学校らしく、ここではダメだと言われた。おしまい。（オイ、またかい！）それで終わる訳ないで〜。そこの人に聞いたら、ホテルから結構近い所にインターネットに関することをやってくれるところを教えてもらった。

今日は遅いんで、また日を改めて行こうと思う。そしたらもう、この原稿もFAXしなくてもいいや。（ホンマにつながるんかなぁ〜？）

○6月6日

昨日も試合だった。しかも、MONTERREYからクルマで3時間くらいかかる所で（まあ、それは良いとしても）、試合開始時間が、9時15分スタート!!　ホテルに帰って来たのが2時半〜3時位で、寝たのが4時位かな？　なのに今日はダブルヘッダー。朝8時からバスに揺られること3時間、レイノサって所で試合して、終わってバスの時間までの数十分で軽く食べて、またバスで3時間。6時15分位に着いたら、すぐって言うか、アリーナコロセオでは6時半から試合開始で、第一試合が始まる頃に会場入りして、着替えたらすぐ試合って感じだったもんだから、さすがに疲れた。でもまた明日も試合なんだよにゃ〜。

そう考えると、外人ってハードに試合をこなしてるんだな〜、と感心した。外人だけじゃない、TAKAさんも船木さんも、もう1年以上こんな感じでやってるんだから、色んな意味でタフなんだろうなと思った。

➡とけい屋のおじさん「ミロ」って誰だよ？　アレクッ！

○6月7日

ああ、昨日は疲れた話だけで終わったけど、楽しい事もあったね。アリーナコロセオに行ったら、覚えのないメキシカンが「アレクサンダー！」って呼ぶんです。そんでそいつは日本語で、「ワタシ、アナタ、シッテルネ。アナタ、ワタシ、ワカル？」って聞いて来た。ワイは思い出せんと考えてたら、「アナタ、ニホンデ、スーパースターネ。アナタ、メキシコ、大変ダケド、頑張ッテネ。アナタ、少シヤセタ？」……そう言われても、まだわからない。帽子を被ってたので、取ってもらったら、あ〜あ、わかった!!　みちのくに来てたロン・スー！　「ああ、ゴメンなさい。髪切ったからわからなかった。元気ですか？」てな感じで、知ってる人に会うだけで嬉しいのに、さらに日本語も話せてすごい嬉しかった。それと、J．dの宮崎さんがメキシコ・シティーあたりに5月頭くらいから来てて、たまたまAAの試合でモンテレーに来たらしく、思わぬところで日本人と接することができて、ハッピーになれた日であった。

試合では、相変わらず辛い思いをしている。今のワイにはまだ、ヤツ（同部屋のムカツク奴）の良さを引き出してやる事はできない。ワイが、ルチャを上達したとしても、無理だろうけど（ヤツにセンスも何もあったもんじゃない。10年もよくやってこれたなあ！）。けど、こっちのマッチメイクときたら、常にヤツとセットにしやがる。シングルがないから良いものの、それにしても嫌気がさしてくる。できる限り試合では、ヤツと関わらないようにしようと決めたんだ。その方が、自分の為にもお客さんのためにも絶対にいいから、絶対に！！！！

○6月8日

昨日に続いて、じつは今日もハッピーだったんだな、これが。なにがハッピーって、ヤツと試合しなくてもいいのが嬉しくて、しかぁ〜も！　試合も自分でも満足できた内容。これからもヤツが入っていないマッチメイクがいいなぁ〜♥

（つづく）

7/8 THU ～ 7/22 THU

CALENDAR

日付	予定
7/8 THU	★『SRS・DX』創刊2号発売日 ●フジテレビ系『SRS』(25:20～25:50)放送⬅p75 ■シュートボクシング/大阪府立体育会館（17:30～）⬅p55
7/9 FRI	
7/10 SAT	■掣圏道/北海道・旭川総合体育館（18:30～）⬅p54
7/11 SUN	■真樹ジムオキナワ/沖縄県立武道館（14:00～）⬅p55 ■アマ修斗/札幌市・白石区体育館（11:00～）⬅p53
7/12 MON	
7/13 TUE	■全日本キック/後楽園ホール（18:00～）⬅p55 ◆全日本キック『WAVE-Ⅵ』チケット先行電話予約⬅p55
7/14 WED	
7/15 THU	●フジテレビ系『SRS』(25:20～25:50)⬅p75
7/16 FRI	■修斗/後楽園ホール（18:00～）⬅p53 ◆『WAVE-Ⅵ』全日本チケット先行電話予約⬅p55
7/17 SAT	■掣圏道/北海道・函館市民体育館（18:30）⬅p54 ◆PRIDE.7チケット特別先行電話予約⬅p53 ◆全日本キック『WAVE-Ⅵ』チケット発売⬅p55
7/18 SUN	■K-1 DREAM'99/名古屋レインボーホール（14:00～）⬅p52 ◆K-1 GP開幕戦/チケット超先行予約⬅p52
7/19 MON	
7/20 TUE	
7/21 WED	
7/22 THU	●フジテレビ系『SRS』(25:20～25:50)放送 ■掣圏道/北海道・釧路厚生年金体育館（18:30～）⬅p54
7/23 FRI	★『SRS・DX』3号発売日

格闘技パーフェクトガイド

PERFECT GUIDE

大会ガイド&チケット情報

トーナメントを制し、GP出場権を得るのは レコか、ベナゾーズか、それとも…

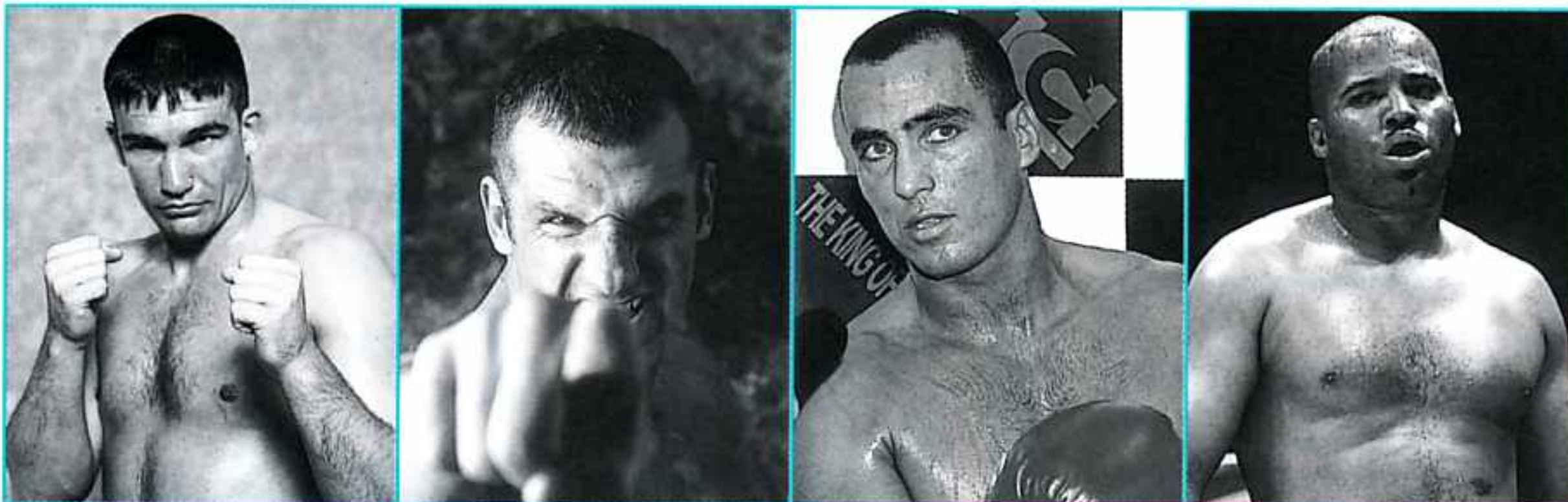
7/18

K-1グランプリ・シリーズ

K-1DREAM'99

愛知・名古屋レインボーホール

◆7月18日（日） 開場/12:30 試合開始/14:00
◆入場料/SRS席25,000円 SS席17,000円 S席12,000円 A席6,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ 特電☎052-320-9999、チケットセゾン☎052-290-9999、ローソンチケット☎052-290-9900、公武堂☎052-241-2511
◆会場アクセス/JR東海道線笠寺駅下車徒歩3分、市バス総合体育館・総合体育館南・南区役所・笠寺駅下車
◆お問い合わせ/東海テレビ放送☎052-951-2511◎K-1GRAND PRIX事務局☎03-3796-2977

広報/石井俊治
連勝街道を突っ走るアーツに、福岡でベルナルドを破ったグレコが立ちはだかります。以前グレコはアーツに敗れていますが、今ならリベンジする力があるはず。一体どんな試合になるのか、私も今から興奮しています。

◎対戦カード
《K-1スーパーファイト》
ピーター・アーツ（メジロジム）vsサム・グレコ（チーム・グレコ）
アーネスト・ホースト（ボスジム）vsイゴール・ボブチャンチン（ロシア）
中迫剛（正道会館）vsトファン・ピラーニ（スウェーデン）

〈トーナメント表〉
- ステファン・レコ
- フィリップ・ゴミス
- シリル・アビディ
- カークウッド・ウォーカー
- コンバット・ジーヨ
- マイケル・マクドナルド
- アレクサンドル・セメノビッチ
- サミール・ベナゾーズ

ついに対戦カードが出揃った『K-1 DREAM'99』名古屋大会。注目されるトーナメントには、今年のスイス大会でアンディ・フグと大激戦を展開、あわやのところまで追い詰めたステファン・レコが登場する。また、『K-1 THE CHALLENGE '99』でサム・グレコと対戦、素質の片鱗を見せたサミール・ベナゾーズも優勝候補の一角だ。ほかにもカークウッド・ウォーカー、コンバット・ジーヨなど実力派が揃っているだけに、誰が勝ってもおかしくないといえるだろう。

K-1GRAND PRIX'99ALL STARS〈開幕戦〉
10月3日(日) 大阪ドーム
◆チケット発売/8月29日（日）一般発売
◆会場アクセス/地下鉄大阪ドーム前千代崎駅すぐ、地下鉄九条駅徒歩9分、JR環状線大正駅徒歩7分
◆お問い合わせ/株式会社K-1☎03-3796-2977

K-1GRAND PRIX'99決勝戦
12月5日(日) 東京ドーム
詳細未定
◆会場アクセス/P53のMAPを参照
◆お問い合わせ/株式会社K-1☎03-3796-2977

K-1ジャパン・シリーズ

K-1JAPAN GRAND PRIX'99
8月22日(日) 有明コロシアム
詳細未定
◆会場アクセス/新交通ゆりかもめ有明駅より徒歩8分、臨海副都心線国際会議展示場駅より徒歩5分、品川駅東口から都バスで有明テニスの森下車
◆お問い合わせ/株式会社K-1☎03-3796-2977

K-1 GRAND PRIX'99開幕戦 チケット超優先予約

7月18日(日)、『K-1 DREAM'99』のTV中継の放送開始(22:30)より25:00まで、『K-1 GRAND PRIX'99 ALL STARS〈開幕戦〉』のチケットが先行予約販売される。申し込みはK-1大阪大会事務局☎0570-00-0098まで。
チケット料金は以下の通り。
SRS…… 30,000円
RS…… 20,000円
SS…… 15,000円
S…… 10,000円
A…… 5,000円

“マッハ”桜井、メインに登場
オーストラリアの強豪を迎撃！

修斗

7/16

Ⅲ　修斗
the Renaxis 1999
東京・後楽園ホール

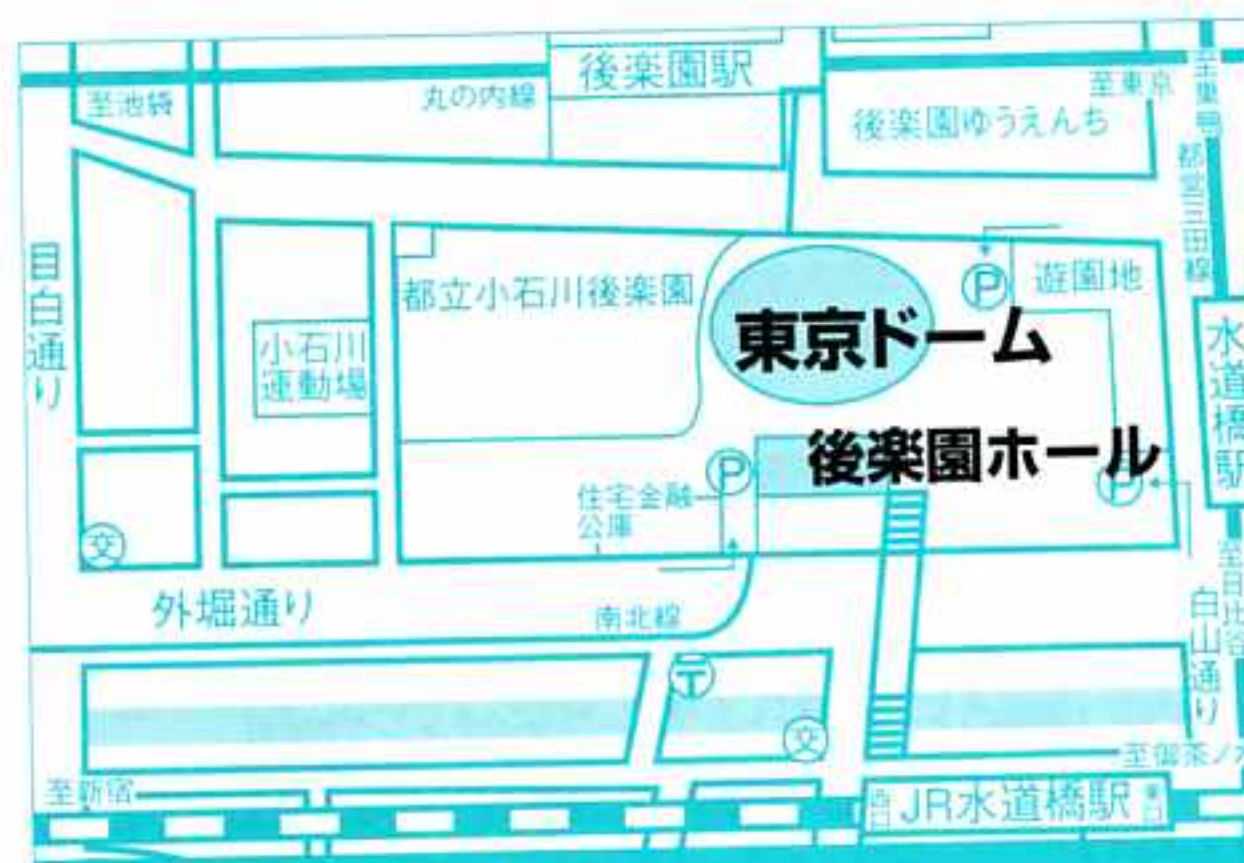
〈メインイベント・ミドル級3回戦〉
桜井“マッハ”速人（総合格闘技木口道場）
vs
ブレッド・エアズ（AUS修斗・ジンウークン）

◆7月16日（金）　開場/17:00　試合開始/18:00
◆入場料/RS席10,000円　SS席7,000円　S席5,000円　A席3,000円
◆チケット発売所/チケットぴあ、チケットセゾン、ローソンチケット、書泉ブックマート、後楽園ホール、フィットネスショップ水道橋、ファイター
◆会場アクセス/MAPを参照
◆お問い合わせ/イーフォース・ジャパン☎047-378-6400

7.16修斗後楽園ホール大会のカードが決定した。メインイベントには、桜井“マッハ”速人が登場、AUS（オーストラリア）修斗のブレッド・エアズと対戦する。いつものマッハが見せる激しいファイトぶりが出れば、よもやの敗北は考えられないが、思ってもみない時に強豪が現われるのも修斗の面白さ。エアズの実力にも期待したい。また、エアズと共に参戦する豪州総合格闘技界の第一人者、ラリー・パパドポロスにも注目！

◎その他の対戦カード

〈セミファイナル・ライトヘビー級3回戦〉
ラリー・パパドポロス（AUS修斗）vs佐々木有生（無所属）

〈2回戦〉
藤原正人（ワイルド・フェニックス）vs倉持昌和（シューティングジム横浜）
藤井勝久（PUREBREDシューティングジム大宮）vs佐藤耕平（JJA）
葉山智昭（K'z FACTORY）vs谷村勲（パレストラ）
川勝将軍（PUREBREDシューティングジム大宮）vs和田拓也（K'z FACTORY）
勝村周一朗（K'z FACTORY）vsマモル（シューティングジム横浜）

所在地／東京都文京区1-3
アクセス／JR総武線、都営三田線水道橋駅より徒歩3分、
地下鉄丸の内線・南北線後楽園駅より徒歩3分

下北沢修斗劇場第4弾　浪速からの挑戦状
8月4日(水)　東京・北沢タウンホール

◆試合開始/18：30
◆入場料/S席6,000円　A席4,000円
◆チケット発売所/後楽園ホール、書泉ブックマート、ファイター、フィットネスショップ水道橋、パレストラ（☎）03-5984-3209
◆会場アクセス/小田急線・京王井の頭線下北沢駅南口より徒歩5分
◆お問い合わせ/総合格闘技木口道場修斗教室☎044-988-3633

◎対戦カード

〈メインイベント・ウェルター級2R〉
伊藤武則（格闘結社田中塾）vs阿部和也（パレストラ）

〈セミファイナル・ウェルター級2R〉
石川真（PUREBREDシューティングジム大宮）vs三島☆ド根性ノ助（格闘サークルコブラ会）
南部陽平（シューティングジム横浜）vsレッド・スレイヤー・ガイ（総合格闘技夢想戦術）
的場家木（PUREBREDシューティングジム大宮）vs三宅力（総合格闘技木口道場）
西山典男（K'z FACTORY）vs太田吉信（四王塾）

SAPPORO FREE-FIGHT
7月11日(日)　札幌市・白石区体育館

◆開会式/10：30
◆入場料/無料
◆会場アクセス/地下鉄東西線「南郷7丁目」駅下車徒歩5分
◆お問い合わせ/パレストラ東京☎03-5984-3209

第6回全日本アマチュア修斗選手権大会
8月8日(日)　東京・台東リバーサイドスポーツセンター

◆開会式/10：30
◆入場料/無料
◆会場アクセス/地下鉄銀座線浅草駅より徒歩10分
◆お問い合わせ/パレストラ東京☎03-5984-3209

Ⅳ　修斗　the Renaxis
9月5日(日)東京・後楽園ホール

◆開場/17：00　試合開始/18：00
◆入場料/RS席10,000円　SS席7,000円　S席5,000円　A席3,000円
◆チケット発売/未定
◆チケット発売所/チケットぴあ、チケットセゾン、ローソンチケット、書泉ブックマート、後楽園ホール、フィットネスショップ水道橋、ファイター
◆会場アクセス/MAPを参照
◆お問い合わせ/イーフォース・ジャパン☎047-378-6400

大会名未定
10月6日(水)東京・北沢タウンホール

詳細未定
◆会場アクセス/小田急線・京王井の頭線下北沢駅南口より徒歩5分
◆お問い合わせ/総合格闘技木口道場修斗教室☎044-988-3633

早くも開催決定
エンセン井上の復活に期待大！

PRIDE

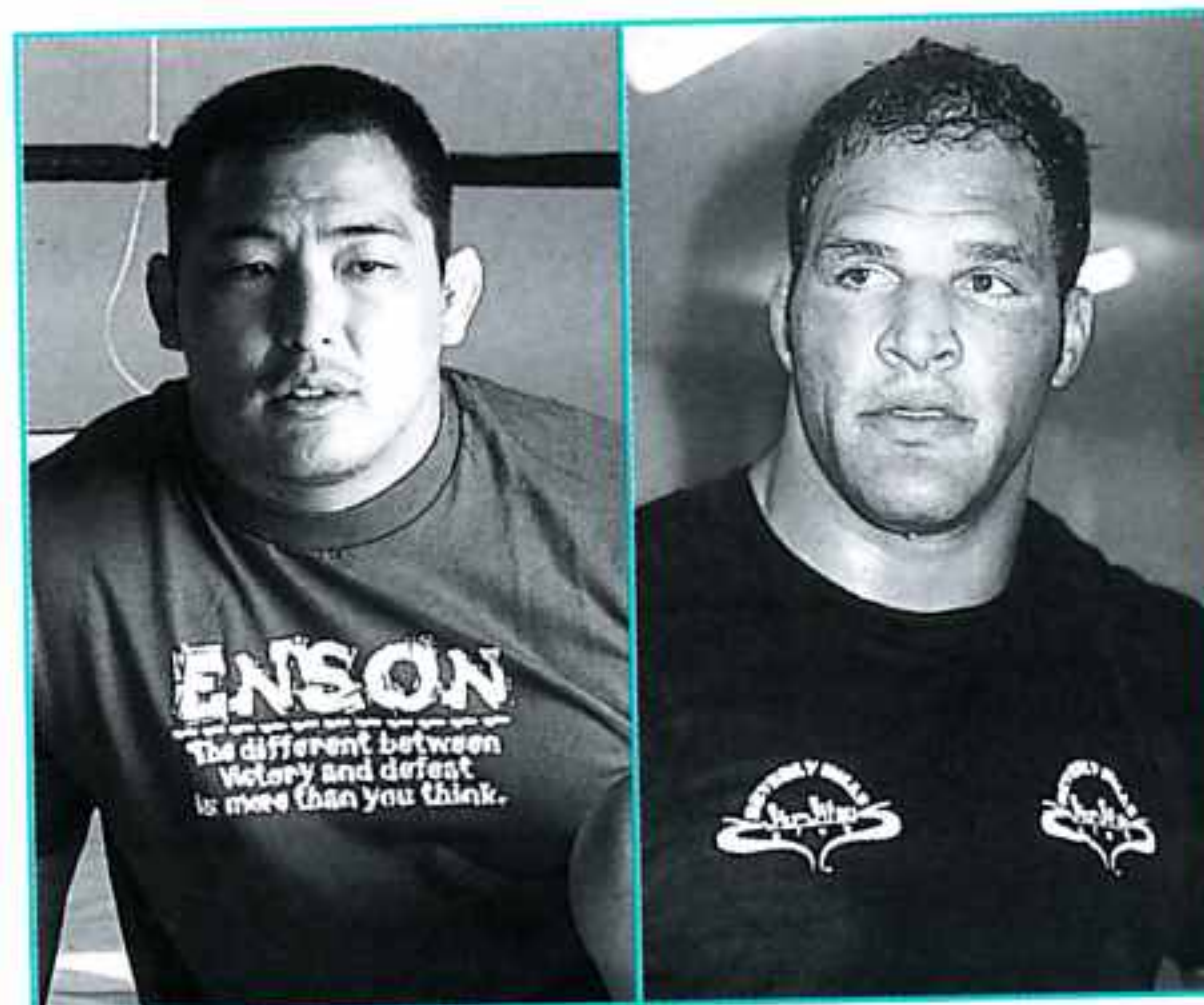
9/12

PRIDE.7
神奈川・横浜アリーナ

7.4横浜アリーナ大会が行われたばかりの『プライド』だが、早くも次回大会『PRIDE.7』の開催が決定した。今回も髙田延彦、桜庭和志らの出場が予定されているが、中でも気になるのがエンセン井上。果たしてケアー戦の実現はあるのか？　カード発表を待ちたい。

◆9月12日（日）　開場/15：30　試合開始/17：00
◆出場予定選手/髙田延彦、桜庭和志、小路晃、エンセン井上、マーク・ケアー、ゲーリー・グッドリッジ、イゴール・ボブチャンチンほか
◆入場料/SRS20,000円　RS15,000円　S10,000円　A7,000円
◆チケット発売/7月17日（土）、18日（日）特別先行電話予約、8月15日（日）一斉発売
◆チケット発売所/ドリームステージ、チケットぴあ〈スポーツ専用〉☎03-5237-9977、チケットセゾン〈スポーツ専用〉☎03-3250-9911、ローソンチケット、CNプレイガイド、サークルK、レッスル渋谷店、レッスル池袋店、大山アメリカン、書泉ブックマート、フィトネスショップ格闘技、チャンピオン、チケット＆トラベルT-1、後楽園ホール、アイドール、横浜アリーナ、YOKOHAMA AO CORNER、相鉄ジョイナスプレイガイド☎045-319-2456、神奈川新聞プレイガイド関内セルテ店☎045-651-1431、神奈川新聞プレイガイド横浜シアル店☎045-316-0001、公武道☎052-3552-6330
◆会場アクセス/JR東海道新幹線、横浜線新横浜駅正面口より徒歩5分、地下鉄新横浜駅より徒歩5分
◆お問い合わせ/ドリームステージエンターテインメント☎03-3552-6300

先行予約は7月17日(土)、18日(日)の2日間！

『PRIDE.7』の特別先行電話予約が、7月17日（土）と7月18日（日）に行われる。両日とも席種、枚数が同じ条件で準備してあるので、どちらの日に予約しても可。また、特電でチケットを予約すると、PRIDE特製テレフォンカードのプレゼントもある。電話番号と受付時間は以下の通り。
特電/03-3552-6300
受付時間/12：00〜18：00

広報/笹原圭一
今回、特電でご予約いただいたお客様には、特製テレカをプレゼントします。また、今後も大会毎にテレカを作成しますので、どんどん特電をご利用下さい。『PRIDE. 6』に負けないカードをご用意してお待ちしています。

リングス

話題の山本vs小川は実現するのか？
急転回するリングスマットから目を離すな！

RISE 5th

8/19

神奈川・横浜文化体育館

6.24後楽園大会で現王者の田村潔司と大熱戦を繰り広げ、改めてその実力をアピールした山本宜久。次なる目標は、以前から対戦を要望してきたUFOの小川直也だ。実現するなら、このリングス横浜大会での対戦が濃厚と見られている。総合格闘家対元柔道世界王者、前田直系対猪木直系、など、様々な見方のできるこのカード。今年のマット界でも最大級の話題なだけに、実現を望みたいが…… 果たしてどうなる!?

◆8月19日（木）　開場/18：00　試合開始/19：00
◆主な対戦カード/未定
◆入場料/ロイヤルリングサイド20,000円　アリーナリングサイド15,000円　リングサイド10,000円　アリーナSS6,000円　スタンドS7,000円　スタンドA5,000円　スタンドB3,000円　学生特別優待席A2,000円　学生特別優待席B1,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、チケットセゾン、CNプレイガイド、ローソンチケット、オデッセー、後楽園ホール、レッスル渋谷店、レッスル池袋店、書泉ブックマート、大山アメリカン、チャンピオン、フィットネスショップ水道橋
◆会場アクセス/JR京浜東北線関内駅南口より徒歩5分
◆お問い合わせ/オデッセー☎03-3796-9999、WOWOW情報ダイヤル（24時間テープ案内）☎045-683-8009

BATTLE GENESISVol.5
9月15日(祝・水)
東京・後楽園ホール

◆詳細未定
◆会場アクセス/P53のMAPを参照
◆お問い合わせ/オデッセー☎03-3796-9999

大会名未定
10月28日(木)
東京・国立代々木第2体育館

◆詳細未定
◆会場アクセス/JR山手線原宿駅、地下鉄千代田線明治神宮前駅より徒歩5分
◆お問い合わせ/オデッセー☎03-3796-9999

佐山聡の新格闘技がいよいよベールを脱ぐ
ロシア勢の実力はいかに!?

掣圏道協会

掣圏道SAトーナメント

ボディガードをコンセプトとして掲げる噂の格闘技、掣圏道がついにその姿を現わす。あの佐山聡が創設した格闘技としても興味深いが、大会に出場する多くのロシアン・ファイターたちにも注目したい。日本では無名の選手ばかりだが、なにしろロシアといえばあのアレクサンダー・カレリンを生んだ土地である。もしかしたら、掣圏道は未知の強豪の宝庫となる団体なのかも知れない。

7月11日(土)　北海道・旭川市総合体育館

◆7月11日（土）　開場/17：30　試合開始/18：30
◆内容/4階級のトーナメントとフリーファイティング2試合
◆入場料/リングサイド席10,000円　S席7,000円　A席5,000円　B席3,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/本間興業㈱本部、カラオケスタジオスポットライト、旭川西武チケットセゾン、ミュージックショップ国原、玉光堂
◆会場アクセス/
◆お問い合わせ/本間興業株式会社（旭川）☎0166-23-0111

7月17日(土)　北海道・函館市民体育館

◆開場/17：30　試合開始/18：30
◆内容/4階級のトーナメントとフリーファイティング2試合
◆入場料/リングサイド席10,000円　S席7,000円　A席5,000円　B席3,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/本間興業㈱函館支社、チケットセゾン、ミュージックショップ国原、玉光堂、松柏堂プレイガイド
◆会場アクセス/
◆お問い合わせ/本間興業株式会社（函館支社）☎0138-27-5200

7月22日(木)　北海道・釧路市厚生年金体育館

◆開場/17：30　試合開始/18：30
◆内容/4階級のトーナメントとフリーファイティング2試合
◆入場料/リングサイド席10,000円　S席7,000円　A席5,000円　B席3,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/MOOガイド、ミュージックショップ国原、釧路サティチケットセンター
◆会場アクセス/
◆お問い合わせ/㈱アースプランニング☎0154-25-3833

7月30日(金)　北海道・札幌中島体育センター

◆開場/17：30　試合開始/18：30
◆内容/4階級のトーナメントとフリーファイティング3試合
◆入場料/
リングサイド席10,000円
S席7,000円
A席5,000円
B席3,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/本間興業㈱札幌支社、チケットセゾン、4プラプレイガイド、大丸プレイガイド
◆会場アクセス/
◆お問い合わせ/本間興業株式会社（札幌支社）☎011-531-0111

パンクラス新世代のタイトルマッチ！
9・18、近藤vs國奥、正式決定

パンクラス

パンクラスの未来を決めるといっても過言ではない大一番が正式決定した。9.18NKホール大会で行われる、近藤有己と國奥麒樹真のキング・オブ・パンクラスタイトルマッチだ。ともに96年1月のデビュー。対戦成績も1勝1敗2分と、まさにライバルというにふさわしい関係の近藤と國奥。船木誠勝、鈴木みのるの後の時代、21世紀を担う二人が、試合の中でどのようなパンクラスの未来像を提示するのか、この一戦への興味はつきない。

NEO BLOOD TOURNAMENT
8月1日(日)
東京・後楽園ホール

◆出場予定選手/（東京道場）冨宅飛駈、高橋義生、山田学、渋谷修身、渡辺大介、山宮恵一郎、石井大輔、渡部謙吾、菊田早苗、（横浜道場）柳澤龍志、稲垣克臣、國奥麒樹真、伊藤崇文、近藤有己、窪田幸生、美濃輪育久、（外国人選手）セーム・シュルト、エヴァン・ターナー、ジェイソン・デルーシア、ジョン・ローバー、リオン・ダイク

［昼の部］
◆開場/13:00　試合開始/14:00
［夜の部］
◆開場/17:00　試合開始/17:30
◆入場料/SS席12,000円　S席9,000円　A席6,500円　B席4,500円　立見3,500円　※当日券は500円増し
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、チケットセゾン、CNプレイガイド、オデッセー、ローソンチケット、レッスル渋谷店、レッスル池袋店、チャンピオン、書泉ブックマート、後楽園ホール、プロレスマニア館、アイドール新宿、ファイター、フィットネスショップ、YOKOHAMA AO CORNER、板橋大山アメリカン、パンクラス
◆会場アクセス/P53のMAPを参照
◆お問い合わせ/パンクラス☎03-5792-0815

PANCRASE 1999
BEAKTHROUHGH TOUR　仙台大会
9月4日(土)
宮城・仙台市泉総合体育館

◆出場予定選手/（東京道場）冨宅飛駈、高橋義生、山田学、渋谷修身、渡辺大介、山宮恵一郎、石井大輔、渡部謙吾、菊田早苗、（横浜道場）柳澤龍志、稲垣克臣、國奥麒樹真、伊藤崇文、近藤有己、窪田幸生、美濃輪育久、（外国人選手）セーム・シュルト、エヴァン・ターナー、ジェイソン・デルーシア、ジョン・ローバー、リオン・ダイク
◆開場/17:00　試合開始/18:00
◆入場料/SS席12,000円　A席7,000円　B席5,000円　2F-A席6,500円　2F-B席4,500円　※当日券は500円増し
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/ローソンチケット（Lコード22120）、パンクラス、ams西武、サイカワスポーツ、藤崎、エスパル
◆開場アクセス/地下鉄泉中央駅より徒歩10分
◆お問い合わせ/キョードー東北☎022-296-8888、パンクラス☎03-5792-0815

KING OF PANCRASE TITLEMATCH

9/18

千葉・東京ベイN.K.ホール

◆9月18日（土）　開場/16：30　試合開始/18：00
◆入場料/SS席16,000円　RS-A席8,000円　RS-B7,000円　ST-A10,500円　ST-B7,000円 ST-C5,000円
◆チケット発売/7月25日（日）一般発売
◆チケット発売所/チケットぴあ、チケットセゾン、CNプレイガイド、ローソンチケット、書泉ブックマート、大山アメリカン、レッスル渋谷店、レッスル池袋店、後楽園ホール、チャンピオン、プロレスマニア館、アイドール新宿、ファイター、フィットネスショップ水道橋、YOKOHAMA AO CORNER、パンクラス
◆会場アクセス/JR京葉線舞浜駅よりホテル循環バス5分
◆お問い合わせ/パンクラス☎03-5792-0815

キックボクシング

全日本キックボクシング連盟

7/13

WAVE-IV
東京・後楽園ホール

土屋ジョー、魔裟斗が国際戦に出陣 主役の座を奪うのはどっちだ!?

〈メインイベント/日本・イタリア国際戦〉
土屋ジョー(谷山)
vs
カルロ・バルバーノ(イタリア)

〈セミファイナル/日本・イタリア国際戦〉
魔裟斗(藤)
vs
レオナルド・エルミッチ(イタリア)

◎その他の主要対戦カード
金沢久幸(富士魅)vsアタル・ヂッティジム(タイ)
〈全日本フェザー級王座決定戦〉
藤武蔵(藤)vs増田博正(J-NETWORK/アクティブJ)
小林聡(フリー/藤原)vs五十嵐ヨシユキ(J-NETWORK/アクティブJ)

土屋ジョーと魔裟斗が今大会に揃って出場、イタリアの選手と国際戦を行う。二人の勝利に期待したいのはもちろんだが、この試合は同時に大会、そして全日本キックの主役の座を巡る争いでもある。土屋と魔裟斗、どちらが試合でより光ることができるか。そこにも注目してみたい。

◆7月13日（火） 開場/17:00 試合開始/18:00
◆入場料/RS席7,000円 S席5,000円 A席3,000円 立見（当日のみ）3,500円 ※当日は1,000円増し
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、後楽園ホール、全日本キックボクシング連盟（土日・祝日を除く）
◆会場アクセス/P53のMAPを参照
◆お問い合わせ/全日本キックボクシング連盟☎03-3365-1171

WAVE-V
8月17日(火) 東京・後楽園ホール
◆開場/17：30 試合開始/18：30
◆出場予定選手/魔裟斗、小比類巻貴之、立嶋篤史、横山潔昌ほか
◆入場料/RS席7,000円 S席5,000円 A席3,000円 一般立見3,500円（当日のみ）※当日は1,000円増し
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、後楽園ホール、全日本キックボクシング連盟
◆会場アクセス/P53のMAPを参照
◆お問い合わせ/全日本キックボクシング連盟☎03-3365-1171

WAVE-VI
9月3日(金) 東京・後楽園ホール
◆開場/17：00 試合開始/17：30
◆出場予定選手/土屋ジョー、金沢久幸、小林聡
◆入場料/RS席7,000円 S席5,000円 A席3,000円 一般立見3,500円（当日のみ）
◆チケット発売/7月13日（火）後楽園大会グッズ売り場にて各席最前列より先行発売、7月16日（金）12：00～15：00全日本キックボクシング連盟で先行電話予約、7月17日（土）一般発売。購入者には前田憲作、土屋ジョー、魔裟斗、金沢久幸、立嶋篤史、小比類巻貴之の各選手の中から希望選手のスタジオ写真（ニューバージョン。非売品）をプレゼント
◆チケット発売所/チケットぴあ、後楽園ホール、全日本キックボクシング連盟
◆お問い合わせ/全日本キックボクシング連盟☎03-3365-1171

シュートボクシング

7/8

SHOOT BOXING IN OSAKA AGAINST 1999 3rd
大阪府立体育会館第二競技場

あのパリンヤーがついにラストマッチ えっ、コスプレで試合に登場!?

あの"オカマムエタイ戦士"ことパリンヤーが、ついにラストマッチを迎えることとなった。噂ではパリンヤーは引退試合に向け、女性ホルモンの投与を増量。さらにはコスプレで試合に臨むと宣言しているらしい…。

◆7月8日（木） 開場/17:00 試合開始/17:30
◆主な対戦カード/パリンヤーvs片山隆之、砂田政彦vs若宮一樹、松下充也vs森谷吉博ほか
◆入場料/SRS席12,000円 RS席10,000円 SS席7,000円 S席5,000円 A席4,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ☎06-6363-9999、チケットセゾン☎06-6232-9999、ローソンチケット☎06-6369-6633
◆会場アクセス/南海電車難波駅、御堂筋線なんば駅より徒歩5分
◆お問い合わせ/大阪ジム☎06-6382-2863

日本キックボクシング連盟

8/8

99躍進シリーズ
水戸市民体育館

日本キック連盟恒例の茨城大会 地元出身の小野瀬邦英が出場

毎年夏に開催される、日本キック連盟恒例の茨城大会。今年は連盟のエース・小野瀬邦英が出場する。小野瀬は地元・水戸の出身だけに、例年以上に大会が盛り上がるのは確実だ。

◆8月8日（日） 開場/17:00 試合開始/17:30
◆主な対戦カード/小野瀬邦英vs北福和敬、山口裕司vs佐藤ツヨシほか
◆入場料/RS席10,000円 S席5,000円 A席3,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/日本キックボクシング連盟、平戸ジム、フィットネスジム格闘技
◆会場アクセス/JR常磐線水戸駅下車バス10分
◆お問い合わせ/日本キックボクシング連盟☎03-3691-4536、平戸ジム☎029-243-2600

真樹ジムオキナワ

7/11

The Kakidamishi 1
沖縄県立武道館

超異色のイベント開催。竜司さん、シカティック、ルッテンが沖縄に集結!?

真樹ジムオキナワが異色のイベントを開催する。大会名の「かき試し」とは、空手が「手（ティ）」と呼ばれていた時代に武士（手を修練する者）が強いと噂に高い使い手を求めて試合を所望する習慣で、今大会はこれを現代に復活させようというもの。そしてこの大会に、バラエティーに富んだ豪華なメンバーが集まった。村上竜司、チャンプア、シカティックに佐山聡。そしてバス・ルッテンも会場を訪れる予定だというから凄い。常夏の沖縄が、この大会でひときわ熱く盛り上がりそうだ。

◆7月11日（日） 開場/13：00 試合開始/14：00
◆入場料/前売り3,000円、当日3,500円
◆チケット発売/発売中
◆チケット販売所/真樹ジム沖縄、沖縄県内のブックボックス各店、沖縄県内の各プレイガイド
◆お問い合わせ/真樹ジムオキナワ☎098-926-2523

バトラーツ

アレクサンダー大塚、海外遠征から凱旋！ ホームリングでの活躍に期待は高まる

本誌の連載「シムファー」でもご存じのとおり、メキシコ遠征を行っていたアレクサンダー大塚。まさに「ルタ・リーブリからルチャ・リブレまで」というほとんど冗談のような振り幅の大きさで活躍するアレクが、ついに凱旋帰国、バトラーツに戻ってくる。プライドやUFOなど、様々な舞台で闘うアレクのホームリングでの闘いぶりを、会場で確認したい。

《大会日程》
ヤングジェネレーションバトル99
◆7月20日(火･祝) TOKYO FMホール
◆7月21日(水) 新潟・上越市厚生南会館
◆7月22日(木) 石川県産業展示館1号館
◆7月29日(木) 埼玉・西武本川越ペペホール「アトラス」
◆8月8日(日) 千葉・多古町民体育館
◆8月11日(水) 島根・益田市民体育館
◆8月22日(日) 北海道・札幌テイセンホール
◆8月23日(月) 北海道・岩見沢スポーツセンター
◆8月29日(日) TOKYO FMホール13:00～
◆8月29日(日) TOKYO FMホール18:30～
◆お問い合わせ/ バトラーツ☎0489-63-0005

◎主な対戦カード
〈メインイベント/空手対ムエタイ〉
チャンプア・ゲッソンリットvs村上竜司
〈セミファイナル〉
ブランコ・シカティックvsベンケイ佐藤
〈女子キックボクシング〉
バンビ・バートンチェロvs柴田早千予
〈特別試合〉
佐山聡vs田中稔
〈女子ボクシング〉
菊川美紀vs又吉真樹
〈特別ゲスト〉
バス・ルッテン

◆お問い合わせ/茨城県古河支部☎0280-31-6510

第2回中部交流試合
8月22日(日)　長野・松本市総合体育館サブアリーナ
◆会場アクセス/JR中央東線松本駅下車バス20分
◆お問い合わせ/本部直轄長野道場026-227-9111

第4回極真カラテ大仏杯空手道選手権大会
9月5日(日)　奈良市第2武道場
◆会場アクセス/近鉄奈良駅よりバス10分
◆お問い合わせ/奈良支部☎0742-33-5799

第3回極真カラテ・クラス別山梨県交流大会
9月5日(日)　山梨・甲府市小瀬武道館
◆開場/9:00　試合開始/10:30
◆会場アクセス/JR中央本線甲府駅より車で20分、中央自動車道甲府インターより10分
◆お問い合わせ/本部直轄山梨道場☎0553-22-2737

第17回北信越空手道選手権大会
9月12日(日)　松任総合運動公園体育館
◆会場アクセス/JR北陸本線松任駅下車徒歩10分
◆お問い合わせ/石川支部☎0762-91-6110

'99京都府新人空手道選手権大会
9月15日(水・祝)　京都市武道センター旧武徳殿
◆会場アクセス/JR京都駅よりバス30分
◆お問い合わせ/京都支部☎075-801-8155

第7回全関東空手道選手権大会
9月19日(日)　千葉・船橋アリーナ
◆お問い合わせ/ 千葉県北支部☎0474-37-0188

正道会館

第18回全日本空手道選手権大会
9月26日(日)
大阪府立体育会館第1競技場
◆試合開始/10:00
◆会場アクセス/ P58MAP⑪
◆お問い合わせ/正道会館総本部☎06-6357-1654

ワールド大山空手

'99全日本空手道選手権大会
11月28日(日)
神奈川・横浜文化体育館
詳細未定
◆会場アクセス/ P58MAP④
◆お問い合わせ/ワールド大山空手日本事務局☎045-324-0379

極真会館(松井派)

第7回全世界空手道選手権大会
11月5日(金)、6日(土)、7日(日)
東京体育館
◆出場選手/第6回世界大会入賞者、97世界ウェイト制大会各階級優勝者、世界120カ国の予選を勝ち抜いた総勢192名の極真ファイター。
◆5日/10:00開場、11:00開会式　6、7日/10:00開場、11:30開会式
◆入場料/SS席50,000円(前売りのみ/アリーナ3日間通し券　指定券大会記念品、パンフレット付き)　各日S席15,000円(前売り13,000)A席8,000円(前売り7,000)　B席4,000円(前売り3,000)
◆チケット発売/8月1日より
◆会場アクセス/JR総武線千駄ヶ谷駅下車徒歩1分
◆お問い合わせ/極真会館チケット係☎03-5992-9900

OSAKA KIDS CUP'99
第1回大阪府壮年女子空手道選手権大会
7月4日(日)　大阪・堺市立大浜体育館
◆開場/9:30　◆開会式/10:00
◆会場アクセス/南海本線堺駅下車徒歩5分
◆お問い合わせ/大阪南支部大会事務局☎078-531-0664

第1回富士山杯極真空手選手権大会
7月11日(日)　静岡市南部体育館
◆時間/未定
◆会場アクセス/JR静岡駅よりバス15分小黒三丁目下車徒歩3分
◆お問い合わせ/駿河支部☎0538-45-0514

第1回東北少年空手道選手権大会
7月18日(日)　青森市はまなす会館
◆開場/10:00　試合開始10:30
◆会場アクセス/東北自動車道青森インターより5分、JR東北本線、奥羽線青森駅より車で15分
◆お問い合わせ/青森支部☎0172-92-3983　事務局☎0172-69-1830

第2回全茨城空手道選手権大会
7月25日(日)　茨城県総和町広域運動公園
◆会場アクセス/JR宇都宮線古河駅よりバス15分総和中学校前下車

アジア太平洋キックボクシング連盟
THE SUPER KICK M110　勝負
7月25日(日)　神奈川・横浜鶴見青果市場
◆主な出場予定選手/清野浩志、赤士馬ヤスト、平原正純、川上恵大ほか
◆時間/未定
◆入場料/A席5,000円　B席3,000円　立見1,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、鶴見青果市場、みなみジム
◆会場アクセス/JR京浜東北線鶴見駅下車バス15分、東急東横線綱島駅下車バスで5分
◆お問い合わせ/エム・プロモーション☎045-542-7193

MA日本キックボクシング連盟
山木ジム興行
9月25日(土)　東京・後楽園ホール
◆出場予定選手/港太郎、伊藤隆、山口元気、ラビット関ほか
◆会場アクセス/P53のMAPを参照
◆お問い合わせ/山木ジム☎03-3485-7060

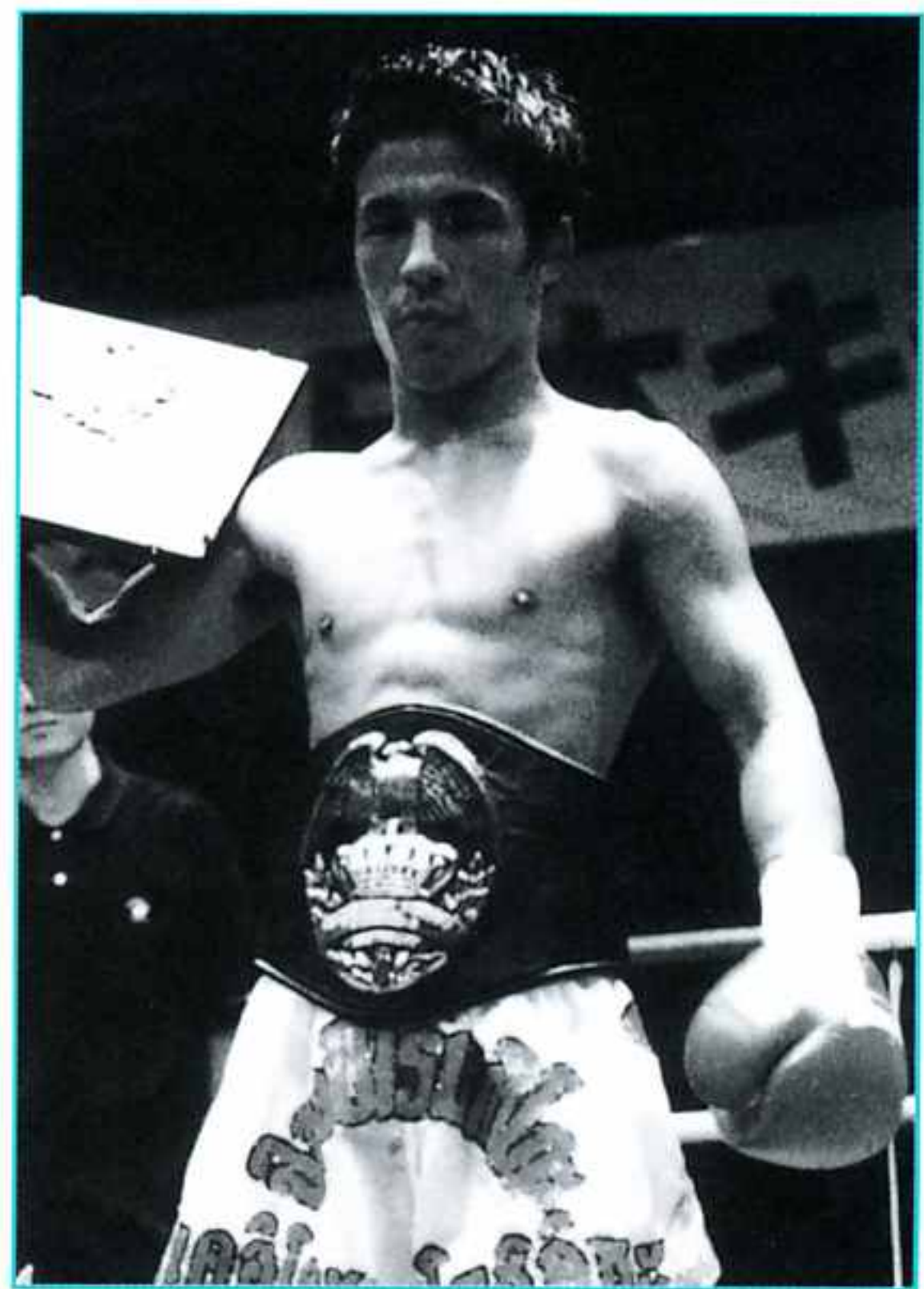
J-NETWORK
The KICK 1999～stege 3
10月14日(日)　東京・後楽園ホール
◆出場予定選手/増田博正、五十嵐ヨシユキ、小比類巻貴之ほかJ-NETWORK主力選手
◆開場/17:00　試合開始/18:00
◆入場料/RS席7,000円　S席5,000円　A席3,000円　立見3,500円(当日のみ)
◆チケット発売/
◆チケット発売所/チケットぴあ、後楽園ホール、アクティブJ三軒茶屋ジム、サバーイ町田ジム、J-NETWORK
◆お問い合わせ/J-NETWORK☎03-3418-5248

ニュージャパンキックボクシング連盟
Achievement 6
8月29日(日)　愛知・安城市総合体育館
◆試合開始/16：00
※13：00より空手大会『BATTLE FRONT 1』開催
◆お問い合わせ/闘真会館総本事務局☎0566-77-5470

新日本キックボクシング協会

7/24

覇王傳
東京・後楽園ホール

ムエタイ狩りの道をバク進中！
深津飛成の激しさにシビれろ！

〈第9試合〉
深津飛成(伊原)vsデンナムチャイ・ゲオサムリット(タイ)

◎その他の主要対戦カード
小野寺力(藤本)vsチャルンサック・チューワッタナ(タイ)
武田幸三(治政館)vsチュンチャイ・ゲオサムリット(タイ)
小笠原仁(伊原)vsモンコンデート・ギャバサンチャイ(タイ)
菊地剛介(伊原)vsメンユーツイットダータガン(タイ)
新妻聡(藤本)vs今井武士(治政館)
ムアンファーレッグvsグルークチャイ

5.30後楽園大会でムエタイ戦士を圧倒、見事なKO勝利を収めた深津飛成が、今大会でもムエタイ狩りに挑む。誰が相手でも全く臆することのない激しいファイトスタイルを見せてくれる深津だけに、今回も豪快なKO劇が期待できそうだ。

◆7月24日(土)　開場/17:00 試合開始17:15
◆入場料/SRS20,000円　RS15,000円　A席10,000円　B席7,000円　C席5,000円　立見4,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、伊原プロモーション
◆会場アクセス/P53のMAPを参照
◆お問い合わせ/伊原プロモーション☎03-3718-8941

大会名未定
9月15日(水・祝)　東京マリン
◆出場予定選手/小野寺力、深津飛成、鷹山真吾ほか
◆お問い合わせ/伊原プロモーション☎03-3718-8941

大会名未定
10月30日(土)　東京・後楽園ホール
◆詳細未定
◆お問い合わせ/伊原プロモーション☎03-3718-8941

大会名未定
12月5日(日)　東京・後楽園ホール
◆詳細未定
◆お問い合わせ/伊原プロモーション☎03-3718-8941

その他

日本女子ボクシング協会 LADY GO!

第2回日本女子ボクシング大会
初代ミニフライ級王座決定トーナメント
8月9日(月)　東京・北沢タウンホール

◆主な対戦カード/トーナメント：高野由美vs込山さと子、中村ルミvs松本理恵、中沢夏美vsマーベラス森本、ワンマッチ：バービーキムvs萩原久美ほか
◆入場料/全席自由5,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/後楽園ホール、日本女子ボクシング協会
◆開場アクセス/小田急線・京王井の頭線下北沢駅南口より徒歩5分
◆お問い合わせ/日本女子ボクシング協会☎03-3485-7063

プロ団体連絡先リスト

K-1事務局
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前3-31-14
☎03-3796-2977

修斗コミッション
〒173-0001 東京都板橋区本町34-4石田コーポラス501
☎03-3961-2704

リングス
〒150-0036 東京都渋谷区南平台町13-1サトウビル2階202号
☎03-3461-0257

ワールドパンクラスクリエイト
〒106-0047 東京都港区南麻布4-2-25 2F
☎03-5792-0815

格闘探偵団バトラーツ
〒343-0807 埼玉県越谷市赤山町2-158-1
☎0489-63-0005

高田道場
〒146-0082 東京都大田区池上4-27-13トウセン池上ビル
☎03-3755-1444

UFO
〒106-0032 東京都港区六本木6-3-8六本木三須ビル2F
☎03-5447-2121

ドリームステージエンターテインメント
〒104-0033 東京都中央区新川2-3-9新川第2ビル
☎03-3552-6300

掣圏道協会(SA)事務局
〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-6-14恵比寿スカイハイツ607
☎03-5456-7333

マーシャルアーツ日本キックボクシング連盟
〒155-0031 東京都世田谷区北沢2-6-5
☎03-3485-7060

全日本キックボクシング連盟
〒169-0074 東京都新宿区北新宿1-6-21
☎03-3365-1171

日本キックボクシング連盟
〒124-0023 東京都葛飾区東新小岩5-2-7江戸屋ビル4F
☎03-3691-4536

新日本キックボクシング協会
〒150-0034 東京都渋谷区代官山町7-8
☎03-3718-8696

ニュージャパンキックボクシング連盟
〒102-0076 東京都千代田区五番町12-7ドミール五番町1-055(5F)
☎03-3239-7703

J-NETWORK
〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋2-14-12三元ビル5F
☎03-3419-0536

K-U(キック・ユニオン)
〒144-0052 東京都大田区蒲田4-40-10グレースワン603
☎03-5713-8061

シュートボクシング協会
〒111-0033 東京都台東区花川戸2-2-8ワコー花川戸ハイツ1、2F
☎03-3843-1212

アマチュア

T.A.M.A.

格闘技サミット交流戦
8月1日(日)　東京・ニューシティーホール国立特設コート

◆開場/11:00　試合開始/11:30
◆入場料/2,000円（当日1,000円増し）
◆チケット発売/送料500円を同封して希望枚数分の料金を下記の住所まで送付
◆会場アクセス/JR中央線国立駅下車徒歩2分
◆お問い合わせ/長瀬正和〒185-0031東京都国分寺市富士本1-23-5
☎0425-72-6795、090-4829-3773

全日本社会人レスリング連盟

第47回全日本社会人レスリング選手権大会
7月17日(土)、18日(日)
東京・駒沢オリンピック公園体育館

[17日]
◆開会式/9:30　試合開始/10:00
[18日]
◆試合開始/9:30
◆入場料/無料
◆会場アクセス/東急新玉川線駒沢大学駅下車
◆お問い合わせ/全日本社会人レスリング連盟・藤森☎0902-544-3329

全日本総合格闘技友交団体

第6回全日本総合格闘技大会
7月18日(日)　茨城・土浦武道館

◆試合開始/10:00
◆入場料/無料
◆会場アクセス/JR常磐線土浦駅下車徒歩10分
◆お問い合わせ/金沢勝美☎0903-518-8895（18時以降）、
☎0298-24-5738（17:30〜18時）

日本国際跆拳道協会

第1回関西テコンドー選手権大会
7月　大阪・豊中武道館

詳細未定
◆お問い合わせ/日本国際跆拳道協会☎042-360-1289

JAPAN-ITF全日本新人戦・全日本テコンドー少年大会
8月1日(日)　東京・府中体育館

詳細未定
◆お問い合わせ/日本国際跆拳道協会☎042-360-1289

日本テコンドー協会

全日本学生テコンドー選手権大会・オリンピック代表アジア地区選考派遣選手国内特別選考競技会
8月29日(日)　東京・台東リバーサイドスポーツセンター

詳細未定
◆会場アクセス/地下鉄銀座線浅草駅下車徒歩10分
◆お問い合わせ/総本部☎03-3350-0550

全日本テコンドー選手権大会
11月28日(日)　東京都夢の島総合体育館

詳細未定
◆会場アクセス/有楽町線・JR京葉線新木場駅下車徒歩10分
◆お問い合わせ/総本部☎03-3350-0550

S.A.W.サブミッションアーツレスリング

全日本S.A.W.無差別選手権大会&全日本ルーキークラス体重別大会
10月3日(日)　東京・スポーツ会館

詳細未定
◆会場アクセス/JR新大久保駅下車徒歩10分
◆お問い合わせ/S.A.W.総本部☎048-465-3362

真武館

第14回オープントーナメント　'99全日本格闘技選手権大会
11月28日(日)　福岡武道館

詳細未定
◆会場アクセス/地下鉄大濠公園駅下車徒歩12分
◆お問い合わせ/真武館本部☎092-862-1006

白蓮会館

'99ファイティングオープントーナメント
白蓮会館全日本空手道選手権大会(15周年記念大会)
10月31日(日)
大阪府立体育会館第1競技場

◆出場予定選手/未定（64名による無差別級トーナメント）
◆開場11:00
◆入場料/前売り2,500円　当日3,000円
◆チケット発売/未定
◆チケット発売所/未定
◆会場アクセス/P58MAP⑪
◆お問い合わせ/総本部☎06-6783-7833

大道塾

北斗旗無差別選手権大会
11月21日(日)
東京・国立代々木競技場第2体育館

◆会場アクセス/P58MAP③
◆お問い合わせ/大道塾総本部☎03-3931-6856

士道館

第16回少年少女空手道大会
8月1日(日)　東京都立夢の島総合体育館

◆試合開始/10:30
◆会場アクセス/有楽町線・JR京葉線新木場駅下車徒歩10分
◆お問い合わせ/士道館東京本部☎03-3642-3161（広田、矢野）
☎0423-95-8048（植野）

勇志会

第4回勇志会オープン全日本空手道選手権大会
9月26日(日)
神奈川・川崎市とどろきアリーナ・メインアリーナ

◆開場/10:00（予選開始）　◆開会式/13:00　◆本戦開始13:30
◆会場アクセス/JR南部線、東急東横線武蔵小杉駅下車バス7分、徒歩25分
◆お問い合わせ/勇志会総本部事務局☎03-3990-9270

内田塾

JAPAN-GAME'99
第7回全日本空手道選手権大会
10月24日(日)
大阪・東淀川体育館(予定)

◆お問い合わせ/大会事務局☎06-6379-2421

極真会館(大山派)

第7回全世界空手道選手権大会
12月4日(土)、5日(日)
東京体育館

詳細未定
◆会場アクセス/JR総武線千駄ヶ谷下車徒歩1分
◆お問い合わせ/国際武道センター☎03-3268-5671

第16回オープントーナメント
長崎県空手道選手権大会
7月18日(日)　長崎県立総合体育館

◆会場アクセス/JR長崎本線浦上駅より車で15分、赤迫行電車大橋駅下車すぐ
◆お問い合わせ/長崎支部☎0957-24-1323

第16回オープントーナメント東北空手道選手権大会、
第12回子供型空手道選手権大会、
第6回シニア空手道選手権大会
9月26日(日)　福島市国体記念体育館

◆お問い合わせ/大会実行委員長☎024-531-5452

極真会館(松島代表)

第31回オープントーナメント全日本空手道選手権大会
11月7日(日)
茨城・茨城県武道館

◆会場アクセス/JR常磐線水戸駅よりバス15分
◆お問い合わせ/大会事務局☎0292-54-5830

浅草キッドの

底抜けアントンハイセル

キッドのイチ押し

『The Kakidamishi 1』
7月11日（日） 沖縄県立武道館

芸能界随一の格闘技マニアが選んだ7/8～7/22の最注目大会はこれだ！

浅草キッド…「ガチンコで漫才をやらせたらかなう者なし」の呼び声も高い、水道橋博士（右）と玉袋筋太郎の漫才コンビ。芸能界を震撼させる裏組織「カツラKGB」「ホモKGB」の実行部隊でもある。プロレス・格闘技のマニアとしても知られ、招待券は使わず、必ずチケットを購入して観戦するほどのこだわりを持っている。
◎浅草キッドHP《キッドリターン》
http://www02.so-net.ne.jp/~a-kid/

博士 今回も格闘技のイチ押しイベントをチョイスしましたよ。

玉袋 今月はやはり「麻布のサルVSサル獲り名人の猿田さん」の一戦でしょ。

博士 誰がそんなの興味あるんだよ。我々なら"サル"より"ワル"の真樹先生だ。7・11真樹ジム沖縄興行「THE KAKIDAMISHI 1」にズバリ注目！

玉袋 「かきだみし」というのは沖縄の方言で「姫始め」という意味です。

博士 いい加減なこと言うな！

玉袋 ちなみに豚足は「テビチー」、女性器は「ホーミー」です。

博士 べつに沖縄方言を解説するコーナーじゃないよ。

玉袋 チョッチュネー。

博士 やかましい。それは方言でもないよ。なにしろ我らが敬愛する日本格闘技界の創造主・偉大なる梶原一騎先生の弟、真樹日佐夫先生の主催の興行だぞ。

玉袋 梶原ワールドがサク裂する男騒ぎの大会ですね。

博士 パンチパーマ、スナックホステス、血気盛んな兄ちゃん連中、会場中に泡盛の香りがム～ンと立ちこめる格闘技の興行の原点が見れそうだ。

玉袋 でも、カキダミシとは？　ずいぶん痒そうですが、どんな風土病ですか？

博士 皮膚病じゃないよ！　「かき試し」と書いて、「かきだみし」と読むんだよ。その昔、空手が手（てい）と呼ばれていた頃の強いと噂に高い人物に試合を挑み、己の強さを確かめる習慣のこと。それを現代に復活させようというコンセプトの大会だ。世界中の強豪が参加する、つまり来年開催される沖縄サミットの格闘技版だ。

世界中の格闘家が大挙参戦
まさに格闘技版沖縄サミットだ！

玉袋 なんだか梶原マンガの地下プロレスみたいでワクワクするな。イワン・ロゴスキーやゴロマキ権藤も出るんですか？

博士 それは『空手バカ一代』や『あしたのジョー』の登場人物だろ。出場選手もムエタイからタイの巨象……。

玉袋 ゴーヤ・チャンプル・ゲッソンリットが参戦。

博士 チャンプア・ゲッソンリットだよ。ゴーヤ・チャンプルったら、沖縄料理の、にがうりと豆腐の炒めものだろ。クロアチアからは初代K−1王者・伝説の拳、ブランコ・シカティック。

玉袋 対するのは沖縄一のブランコ、羽賀研二。

博士 どこが、ブランコしてるんだよ。

玉袋 羽賀研二の股間の32センチ大砲は沖縄の嘉手納基地では、対人兵器として認められてますからね。

博士 な、わけねぇだろ。日本からは士道館の"兄貴"、村上竜司に、初代タイガーマスク・佐山サトルも出場。でも、この大会、肩書きもゾウだのトラだの、竜だの、まさに『四角いジャングル』。

玉袋 それ以外にも、もう1匹、女子キックのアイドル、バンビちゃん。

博士 1匹、2匹で数えるな！

玉袋 でもここまでくると動物愛護協会からのクレームで禁止されるんじゃないですか。

博士 沖縄名物「ハブVSマングース」じゃねえんだよ！

玉袋 この大会の成功祈願に、沖縄の魔よけのシンボル、シーサー武志も参戦か？

博士 シーザー武志だよ！　今は逃げ出した村浜選手探しでそれどころじゃない。

玉袋 サル顔の村浜選手、まさに逃亡サルVS猿田さんですね。

博士 話が最初に戻ってる！

玉袋 ラウンドガールにキロロ！

博士 客席で暴動が起きるよ！　でもなにしろ"ワル"が肩書きの真樹先生だからどんな選手が出てくるかわからないぞ。

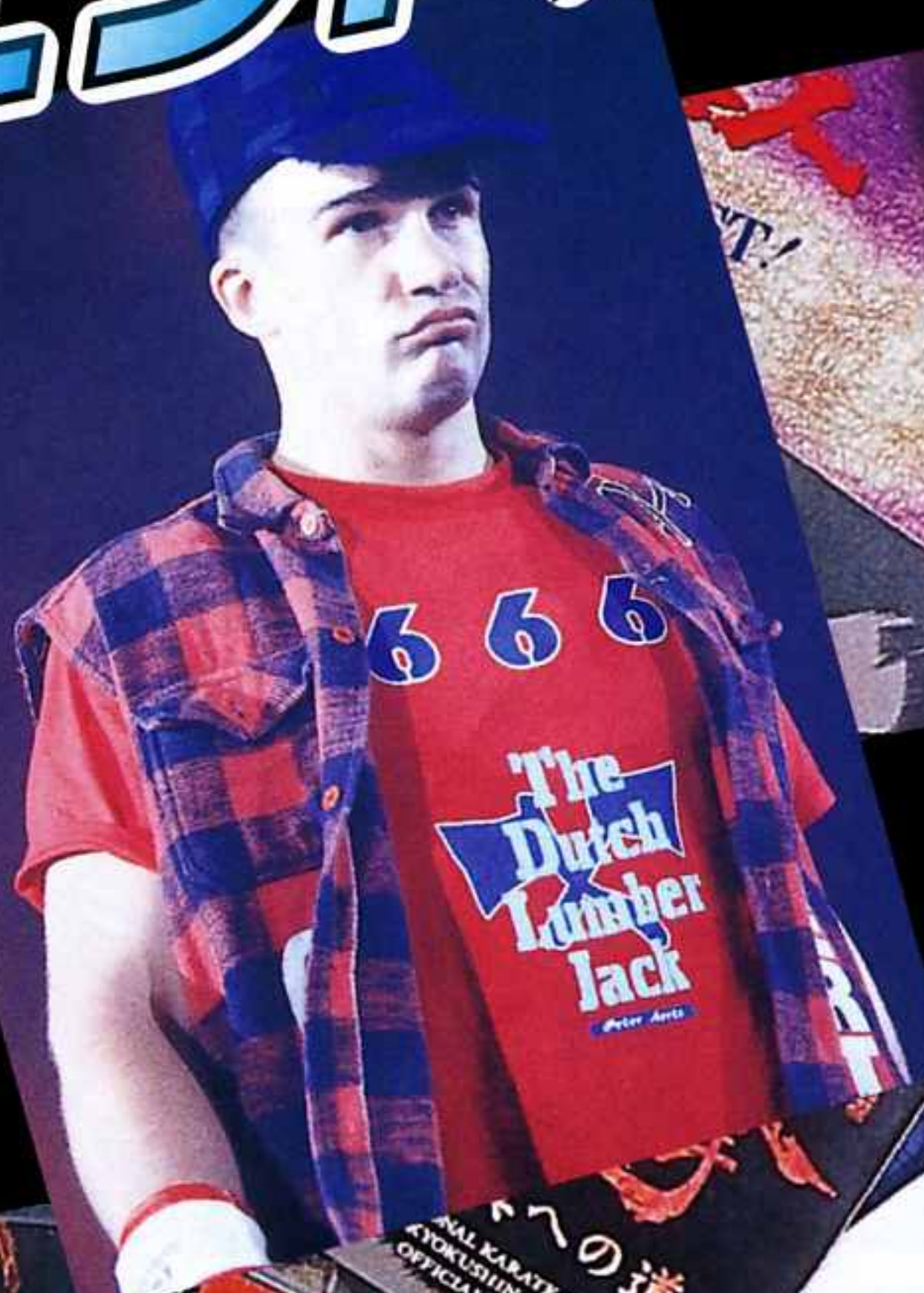
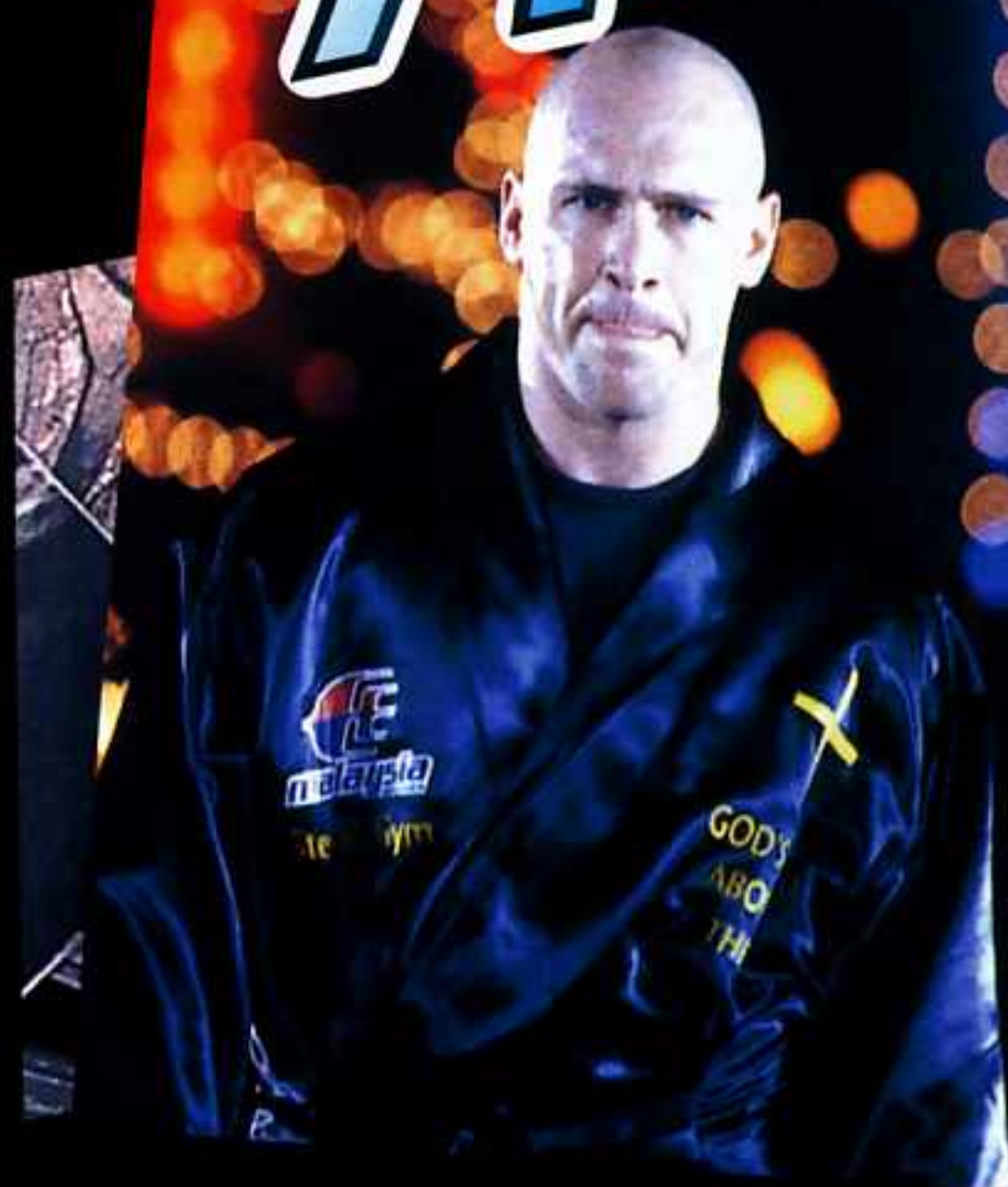
玉袋 で、飛び入りで安室奈美恵の義理のお父さん鉄パイプ片手に乱入あり。

博士 そいつが一番"ワル"だろ!!

主な対戦カード

〈メインイベント/空手対ムエタイ〉
チャンプア・ゲッソンリットvs村上竜司
〈セミファイナル〉
ブランコ・シカティックvsベンケイ佐藤
〈女子キックボクシング〉
バンビ・バートンチェロvs柴田早千予
〈特別試合〉
佐山聡vs田中稔
〈女子ボクシング〉
菊川美紀vs又吉真樹
〈特別ゲスト〉
バス・ルッテン

SRS DX特集 第2弾

'99夏 格闘技選手入場テーマ曲パーフェクトカタログ

創刊２号目の特集のテーマはズバリ、選手の入場テーマ曲。映画サントラ、ロック＆ポップス、オリジナル＆変わり種の３ジャンルに分けて大紹介する。選りすぐりの全50曲が勢揃いしたパーフェクトカタログ。大切な試験の前や大好きな女の子との初デートの前には、これらの曲で気合いを入れて臨んでみてはいかがだろうか。キミの好きな格闘家の入場曲をさっそくチェック！　（構成◎田中周治＜ＳＬＡＭ ＪＡＭ＞）

SRS-DX特集 第2弾

定番の『ロッキー』から『パルプ・フィクション』まで……入場テーマ曲の王道は映画サントラで決まり！

プロ格闘家たるもの、入場シーンでは、自分自身だけでなく観客のボルテージも高めなければならない。そこで効果的なのが、映画サウンドトラック系の入場曲。テーマ曲が館内に鳴り響くとき、観客の頭には音だけでなく、映画のワンシーンも浮かんでくるというわけだ。

定番である『ロッキー』のテーマ曲を聞くと、シルベスタ・スタローン扮するロッキーが、ライバルたちを打ち倒す姿がオーバーラップしてくる。そして選手もロッキーになりきれる。

しかし最近、そのロッキーも段々と姿を消してきた。かつては髙田延彦など多くの選手が使用していたが、現在はほんの少数。

格闘技選手はプロレスラーと違い、入場テーマ曲を変更することがよくある。理由はいろいろあるだろうが、縁起を担ぐ格闘家が多いことは事実である。アンディ・フグは、なかなか勝てなかった時期には曲を数度替え、成績を残せるようになったときに使った『WE WILL ROCK YOU』を現在も使用しているのだそうだ。

ただし中には、入場曲を簡単に変えられない選手もいる。ピーター・アーツの『パルプ・フィクション』サントラは、何と石井館長の推薦によるもの。おいそれと「気に入らない」とは言えないのである。

選手名	競技名	曲名	アーティスト	アルバム	発売／価格
ピーター・アーツ	K-1	MISIRLOU	DICK DALE&HIS DEL-TONES	『パルプ・フィクション』サントラ	MCAビクター／2500円
レイ・セフォー	K-1	THEME FROM ENTER THE DRAGON	LALO SEHIFRIN	『燃えよドラゴン』サントラ	ワーナーミュージック／1835円
サム・グレコ	K-1	BAD BOYS	INNER CIRCLE	『BAD TO THE BONE』	ワーナーミュージック／2400円
ステファン・レコ	K-1	COME WITH ME	PUFF DADDY FEATURING JIMMY PAGE	『THE ALBUM GOZILLA』	エピックソニー／2520円
ヒクソン・グレイシー	PRIDE	fort battle	TREVOR JONES	『THE LAST OF MOHICANS』サントラ	廃盤
桜庭和志	PRIDE	SINGLE EDIT	TK	『スピード2』サントラ	東芝EMI／1529円
ビクトー・ベウフォート	PRIDE	AIN'T NO MOUNTAIN HIGH ENOUGH	WHOOPI	SISETER ACT2	廃盤
黒澤浩樹	PRIDE	SINGLE EDIT	TK	『スピード2』サントラ	東芝EMI／1529円
バス・ルッテン	パンクラス	JUMP FOR JOY	2UNLIMITED	オリジナルミックス(非売品)	
土屋ジョー	全日本キック	ミッションインポッシブルのテーマ		『ミッションインポッシブル』サントラ	ポリグラム／2500円
甲斐茂仁	MAキック	必殺仕事人のテーマ		必殺仕事人THE BEST	キングレコード／3008円
緒形健一	SB	SINGLE EDIT	TK	『スピード2』サントラ	東芝EMI／1529円
土井広之	SB	LIVING IN AMERICA	JAMES BROWN	『THE ROCKY STORY』	ポニーキャニオン／2548円

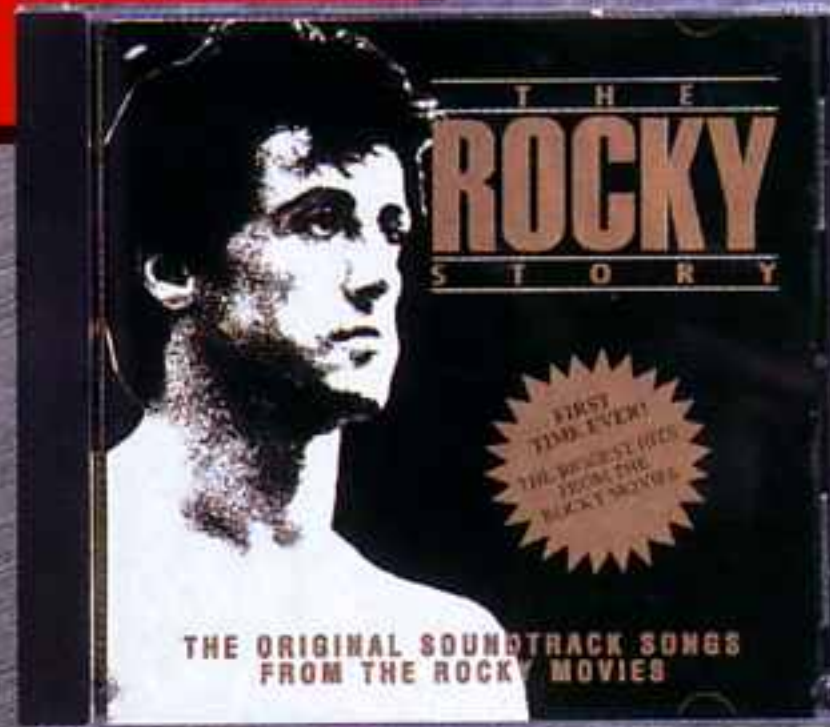
格闘技選手入場テーマ曲パーフェクトカタログ

ピーター・アーツ (K-1)

MISIRLOU
『パルプ・フィクション』サントラ／MCAビクター／2500円／ジョン・トラボルタ扮する田舎ギャングとブルース・ウィリス演じる落ちぶれボクサーにまつわるエピソード集的映画のサントラ

ヒクソン・グレイシー (PRIDE)

fort battle
『THE LAST OF MOHICANS』サントラ／雄大なメロディがヒクソンの幻想的魅力を醸し出す。既に廃盤となってしまっているため、中古レコード店でゲットしよう

土井広之 (SB)

LIVING IN AMERICA
JAMES BROWN／『THE ROCKY STORY』／ポニーキャニオン／2548円／ご存じ人気ボクシング映画『ロッキー』の第4弾のサントラ盤

RINGS公認選手入場テーマ曲『RISE』8・1発売開始！

前田日明引退メモリアルとして、リングス主要選手の入場テーマ曲がすべて含まれたアルバムが8月1日（日）にポリスターから発売される。

前田日明プロデュースによるこのアルバムは、2枚組で価格は4500円（税込み）。1枚目は公式テーマ曲に始まって、田村潔司、髙阪剛、坂田亘、ヴォルク・ハン、成瀬昌由などの各入場曲。2枚目は、オープニングの全選手入場曲に、山本宜久、金原弘光、ビターゼ・タリエル、アレキサンダー・カレリン、前田日明などの各入場曲という構成になっている。

著作権の関係から、収録されている曲はすべてカバーバージョンで、オリジナルとは違うアーティストが演奏している。しかし、去る6・24後楽園ホール大会「RISE4th」から、カバーバージョンが正式入場曲として採用されるようになった。

初回購入特典として、「前田日明vsアレキサンダー・カレリン」の超特大A全サイズポスターがついてくる。未発売のこのポスターは完全限定品。リングスファンは早速レコード店に予約に走ってはいかが？

ビクトー・ベウフォート（PRIDE）

AIN'T NO MOUNTAIN
WHOOPI／『SISTER ACT2』／ウーピー・ゴールドバーグ扮する修道女の陽気な活躍を描いたコメディ。日本名は『天使にラブソングを』

ステファン・レコ（K-1）

COME WITH ME
PUFF DADDY FEATURING JIMMY PAGE／『THE ALBUM GOZILLA』／エピックソニー／2520円／以前は中迫剛（正道会館）も使用していた

レイ・セフォー（K-1）

THEME FROM ENTER THE DRAGON
LALO SEHIFRIN／『燃えよドラゴン』サントラ／EWA JAPAN／1835円／格闘技映画ナンバー1とも評されるカンフーアクション

桜庭和志（PRIDE）
緒形健一（SB）
黒澤浩樹（PRIDE）

SINGLE EDIT
TK／『スピード2』サントラ／東芝EMI／1529円／小室哲哉がエンディングテーマを手がけたことで話題を呼んだアクション映画

甲斐茂仁（MAキック）

必殺仕事人のテーマ
必殺仕事人THE BEST／キングレコード／3008円／八丁堀の同心、中村主水が人の恨みを晴らす仕事人として活躍する人気時代劇

SRS·DX特集 第2弾

キーワードはノリの良さ！
ロック&ポップスで集中力大アップ！

闘う前に選手自身のテンションを上げるのも、入場テーマ曲の重要な役目だ。

多かれ少なかれ、どの格闘家もリングに上がる時には恐怖を感じるもの。真剣勝負だから常に「倒されるかもしれない」という心配が付きまとうのだ。そこで、その恐怖を取り除くため、選手たちは試合当日の朝から、徐々に「絶対に倒してやる」という心にチェンジさせていく。そして試合開始時にその心が最高潮になればベスト。だから、ロックやポップスなど、ノリの良い曲を選ぶ格闘家は非常に多いのである。

以上のように、入場曲は選手にとってとても大切なものであるから、こだわり方も半端じゃない。

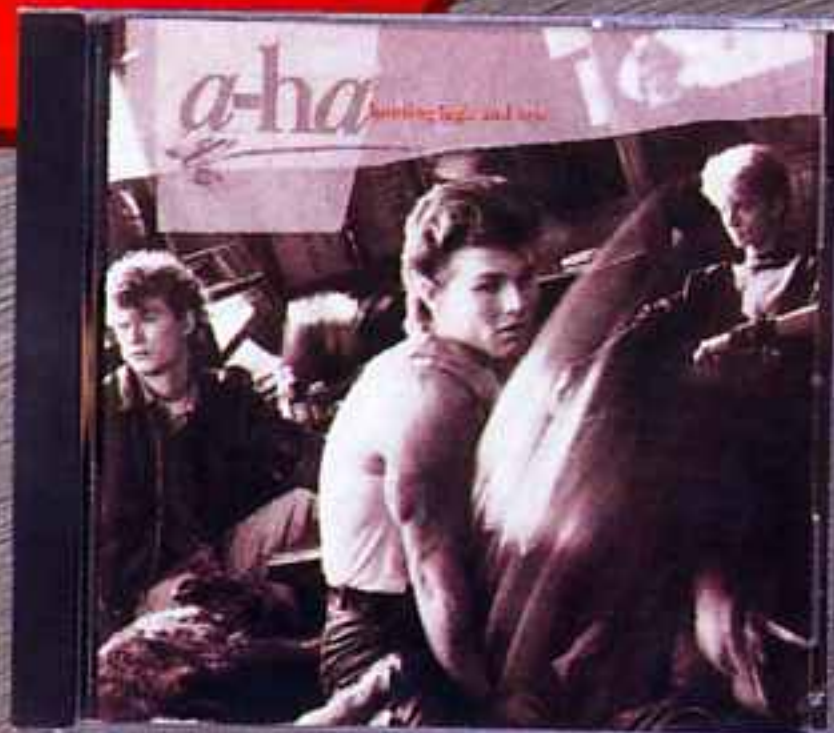
以前K-1で、サム・グレコが花道の袖で控えていたときに、手違いで別の曲がかかってしまったことがあった。そこでグレコは何と控室に逆もどり。闘う気分ではなくなってしまったというわけだ。

結局、石井館長が控室まで出向き、「お客さんが待っている」と説得して事無きを得たのだが、選手たちはそこまで入場曲に思い入れがあることがわかる良いエピソードである。

自らを鼓舞するためのロック&ポップス。聞いているだけで、強くなるように感じられる曲の数々を紹介しよう。

選手名	競技名	曲名	アーティスト	アルバム	発売／価格
アンディ・フグ	K-1	WE WILL ROCK YOU	QUEEN	NEWS OF THE WORLD	東芝EMI／2500円
角田信朗	K-1	YELLOW MAN	サザンオールスターズ		ビクターエンタテイメント／1000円
本間聡	K-1	WE'RE GONNA GROOVE	LED-ZEPPELIN	CODA	ワーナーミュージック／2039円
フランシスコ・フィリォ	K-1	I'LL BE MISSING YOU	PUFF DADDY& FAITH EVANS	NO WAY OUT	BMG／2548円
武蔵	K-1	KICK START MY HEART	MOTLEY CRUE	GREATEST HITS	ポリグラム／2548円
髙田延彦	PRIDE	Spirit Higher	吉川晃司		ポリグラム／1325円
カーロス・ニュートン	PRIDE	TAKE ON ME	a-ha	HUNTING HIGH AND LOW	ワーナーミュージック／1835円
西田操一	PRIDE	Daddy Brother Lover Little Boy	MR.BIG	LOW LIKE SUSHI II	ワーナーパイオニア／2300円
ゲーリー・グッドリッジ	PRIDE	WE WILL ROCK YOU	QUEEN	NEWS OF THE WORLD	東芝EMI／2500円
マーク・コールマン	PRIDE	THUNDER STRUCK	AC/DC	RAZORS EDGE	ワーナーミュージック／2400円
鈴木みのる	パンクラス	風になれ	鈴木あゆみ		ソニーミュージックエンタテイメント／1000円
髙橋義生	パンクラス	YOU SPIN ME ROUND (LIKE A RECORD)	DEAD OR ALIVE	RIP IT UP	エピックソニー／2300円
山田学	パンクラス	METAL DRAGON ～ドラゴンへの道～	BLUE-3	METAL DRAGON	徳間ジャパン／3059円
エバン・タナー	パンクラス	RIGH HERE RIGHT NOW	FAT BOY SLIM	LONG WAY BABY	ソニーミュージックエンタテイメント／2400円
セーム・シュルト	パンクラス	HUMAN ANIMAL	BIOHAZARD	STATE OF THE WORLD ADDRESS	ワーナーミュージック／1785円
渡部謙吾	パンクラス	INTRO ～Time has come～VANITY	NUMB	ROAR365	スラムレコード／1680円
桜井速人	修斗	不死身のエレキマン	THE HIGH-LOWS	ロブスター	キティー／3059円

格闘技選手入場テーマ曲パーフェクトカタログ

カーロス・ニュートン (PRIDE)

TAKE ON ME
a-ha／HUNTING HIGH AND LOW／ワーナーミュージック／1835円／復活を果たした5・29横浜文体大会から使用し出したニューバージョン

髙橋義生 (パンクラス)

YOU SPIN ME ROUND
DEAD OR ALIVE／RIP IT UP／エピックソニー／2300円／この曲は『80'S ALIVE ～RED～』というアルバムにも収録されている

髙田延彦 (PRIDE)

Spirit Higher
吉川晃司／ポリグラム／1325円／この曲は『Glow In The Dark』というシングルのB面に収録されている。髙田選手と吉川氏は私生活でも大の仲良し

テーマ曲ちょっといい話PART1

「サザンの曲は、僕に希望や力を与えてくれた」

角田信朗（K-1／正道会館）

—角田選手の入場テーマ曲というと『ロッキー4』サントラの『ハーツ・オン・ファイヤー』が有名でしたが、最近はサザンオールスターズの曲が多いですね。

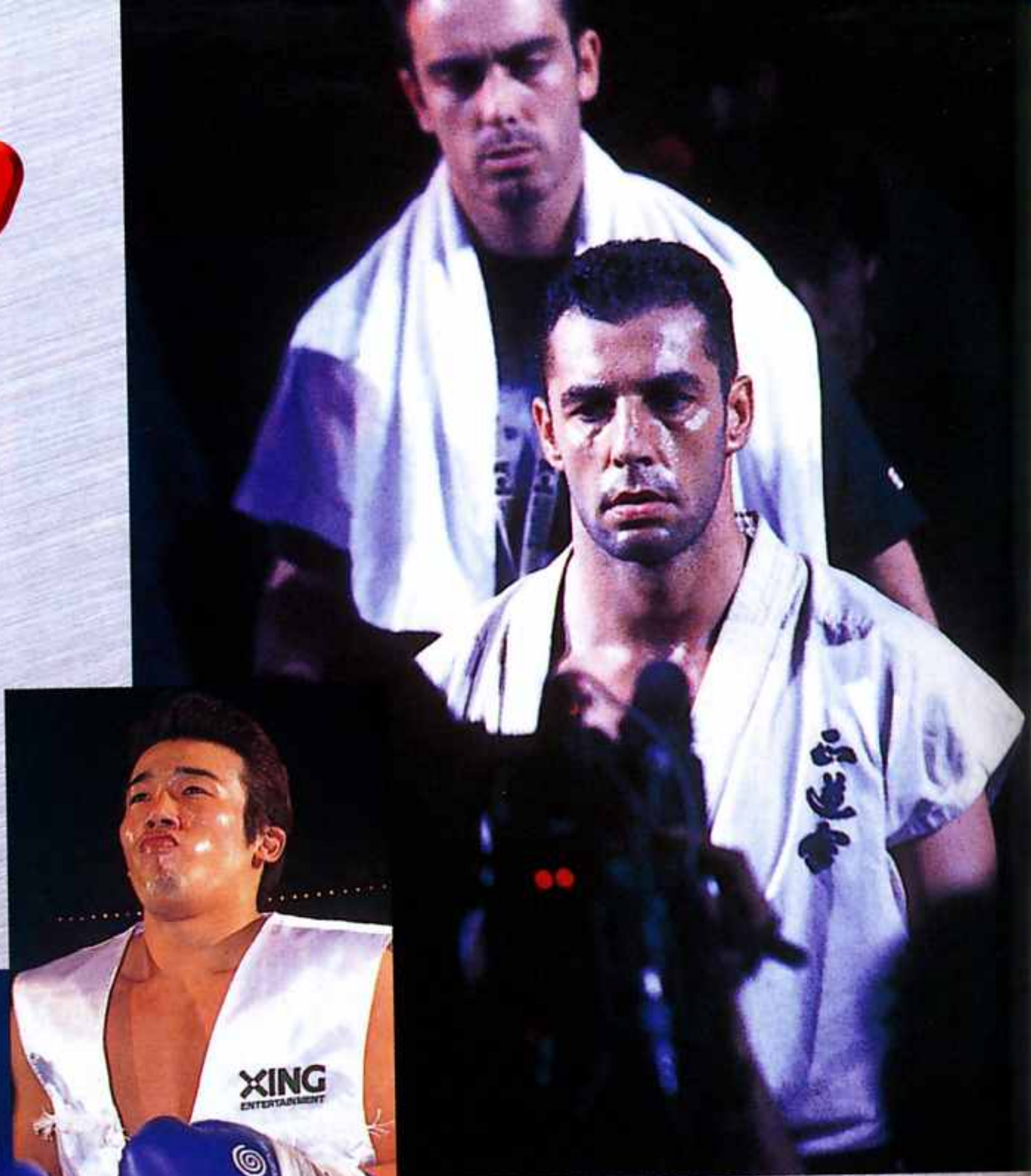
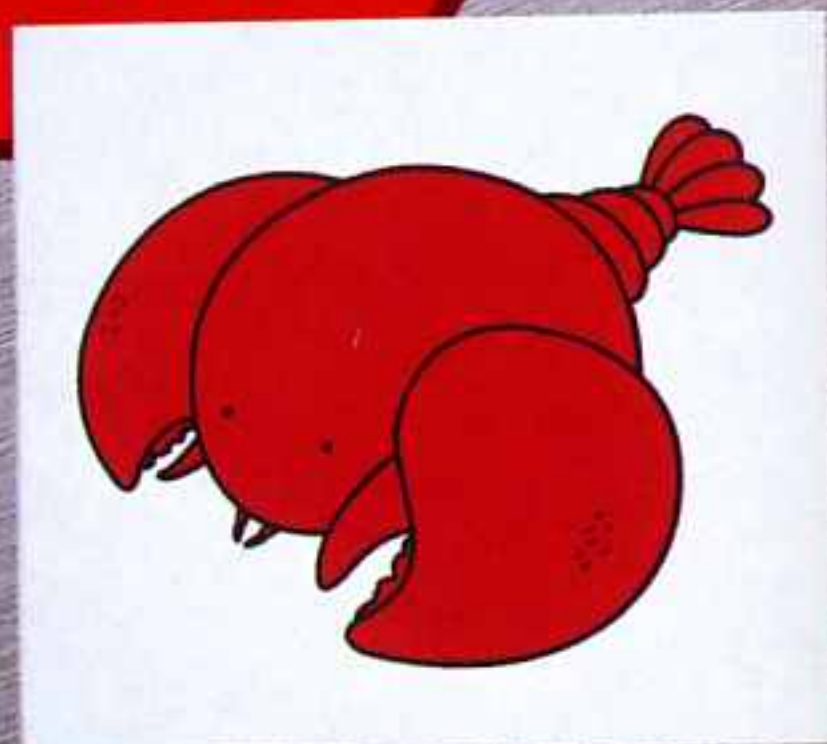
角田　ええ、サザンは昔から大好きです。K-1などまだない頃、僕は神戸で6年間過ごしたわけですが、当時、社会人として、また空手家としてどうやって生きていくのか、大変悩んでいたんです。そのうっぷんを晴らすために毎晩、三宮の1時間1200円のカラオケパブでサザンの曲を歌いまくりましたね。その時期を乗り越えて、いまの僕がある。だからサザンの曲は僕に、希望や力を与えてくれた。そんな曲で入場したいな、というのがあったんです。

—サザンのメンバーとは面識があると伺いましたが…。

角田　この間の試合にギターの大森さんとドラムスの松田さんが見に来てくれました。桑田さんもテレビで見て感動してくれたらしく「サザンの曲は角田さんの曲だよ」と言ってくれましたし。あっ、そうだ。今度「SRS・DX」でサザンと僕の対談をやりませんか?

—編集長に相談させてください。

西田操一
（PRIDE）

Daddy Brother Lover Little Boy
MR.BIG／LOW LIKE SUSHI Ⅱ／ワーナーパイオニア／2300円／西田選手らしいノリのいい楽曲だ

桜井速人
（修斗）

不死身のエレキマン
THE HIGH-LOWS／ロブスター／キティー／3059円／ボーカル・甲本ヒロトとマッハはどことなく似ている!?

小野瀬邦英
（日本キック連盟）

I LOVE YOU
尾崎豊／ソニーミュージックエンタテイメント／2800円／青春の代名詞・尾崎。格闘技以外の思い出もいっぱい詰まっている

SRS-DX特集 第2弾

プロフェッショナルは目立ってナンボ！ 印象度ナンバー1のオリジナル&変わり種！

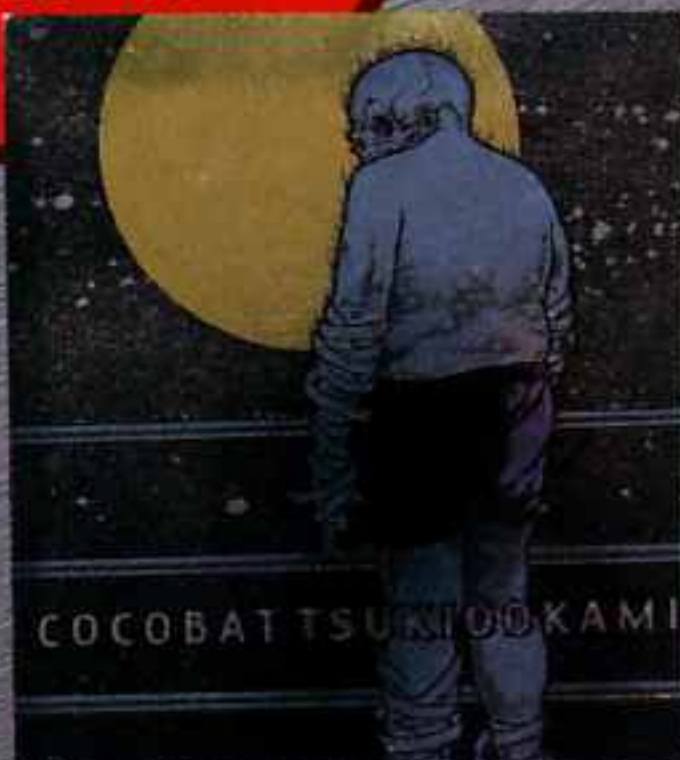
入場シーンというのは、格闘家にとってある意味、一番大切なシーンだ。会場中の視線を一身に集められる貴重な時間。かつて、正道会館の角田信朗は、本誌編集長サダハルンバ谷川に「花道をいかに有効に使えるかも、選手の力量の内の一つだ」とアドバイスを受けたことがあるそうだ。「なるほどなあ」と感心した角田は以来、入場シーンに最高のパフォーマンスを披露するように心がけているという。

試合当日の会場入り後、多くの選手はリングチェックを行う。マットの感触を確かめたりして試合に万全を期すためである。しかし、角田はまず花道のチェック。リングまでの時間を確認し、曲のどのタイミングで入場すれば良いのかを計算するためだ。まさに角田らしいプロフェッショナルさ。入場シーンが決まる格闘家は、やはりひと味違うのである。

オリジナルやアニメ・アイドルソングの良いところは、とにかく目立つことだ。アイドルソングの代表格と言えば、修斗の朝日昇の『恋しさとせつなさと心強さと』。朝日はこの曲をカセットテープいっぱいに繰り返し録音して、普段の移動時に車の中で延々と聞いているらしい。角田とは違った意味で、入場シーンが強烈な格闘家は、これまた凄いのである。

選手名	競技名	曲名	アーティスト	アルバム	発売／価格
アーネスト・ホースト	K-1	PasiLanga	AISASI		
マイク・ベルナルド	K-1	STOMP	GOD' S PROPERTY	GOD'S PROPERTY FROM KIRK FRANKLIN'S NU NATION	ビクターエンタテイメント／２５４８円
佐竹雅昭	K-1	闘志天翔 ～覇王佐竹雅昭のテーマ～	伊福部昭	伊福部昭 特撮映画マーチ集	東芝EMI／２８００円
朝日昇	修斗	恋しさと せつなさと 心強さと	篠原涼子	LADY GENERATION	エピックソニー／２８５０円
郷野聡寛	修斗	ALL MY TRUE LOVE	SPEED		TOY'S FACTORY／１２００円
川口健次	修斗	バビル２世のテーマ	水木一郎	テレビアニメーションドラマシリーズバビル２世	日本コロンビア／２５００円
巽宇宙	修斗	交響曲 第5 BURN「炎のベートベン」	クライズラーカンパニー	CHACONNE	ソニーミュージックエンタテイメント／２８００円
佐藤ルミナ	修斗	TSUKIOOKAMI	COCOBAT		TOY'S FACTORY／１２００円
アレクサンダー大塚	バトラーツ	AO CORNER	青西高嗣	AO CORNER	バップ／３０５９円
中村誠司	全日本キック	となりのトトロのテーマ	井上あずみ	STUDIO GHIBLI SONGS	徳間ジャパン／３０５９円
村上竜司	MAキック	仁義なき戦いのテーマ		仁義なき戦いサントラコレクション	バップ／２５４８円
佐久間晋也	K-U	炎のファイター		炎のファイター	テイチク／３０００円
力玉	NJKF	栄冠は君に輝く	コロムビアオーケストラ	栄冠は君に輝く	日本コロンビア／１５００円

格闘技選手入場テーマ曲パーフェクトカタログ

佐藤ルミナ（修斗）

TSUKIOOKAMI
COCOBAT／TOY' S FACTORY／1200円／バンド名COCOBATはボボ・ブラジルの必殺技ココナッツ・ヘッドバットに由来するらしい

巽宇宙（修斗）

交響曲 第５ BURN「炎のベートーベン」
クライズラーカンパニー／CHACONNE／ソニーミュージックエンタテイメント／2800円／超有名クラシック『運命』をアレンジ

アレクサンダー大塚（バトラーツ）

AO CORNER
青西高嗣／AO CORNER／バップ／3059円／青西氏はもちろんアレクの大ファン。横浜に同名のプロレス・格闘技入場テーマ曲専門店「横浜AOコーナー」（☎045-440-3355）がある

テーマ曲ちょっといい話PART2

「心の奥底にある僕の獣を呼び起こしてくれる！」

小路晃（プライド／A³ジム）

――小路選手が『やすこの太鼓』を入場曲に選んだのはいつからですか。

小路 「プライド1」からですね。和術慧舟會のスタッフが紹介してくれたんです。

――それでいい曲だったからと。

小路 ええ、気に入っています。この曲は、心の奥底にある僕の獣を呼び起こしてくれるんです。太鼓の響きが心の中に叫びかけてくるというかね。

――普段も聞いたりするんですか。

小路 いえ、聞きません。試合の入場のときだけです。だからこの曲を聞くと、スイッチが入って一気にテンションが高くなるんですよ。

――では、これからも『やすこの太鼓』を使い続けるのですか。

小路 「プライド1」でこの曲を使って初めて負けてしまいましたからね。縁起を担ぐわけでもありませんが、もっとグッとくる曲があったら変えてみようかとは思っています。まあ、まだ見つけられていないので「プライド1」でも使用したんですが……。

――何か良い曲があったら、ファンの方にも是非紹介して欲しいですね。

佐久間晋也（K-U）

炎のファイター
炎のファイター／テイチク／3000円／アントニオ猪木監修の新日本プロレス公認レーベル第6弾。この曲を聞くとなぜか血が騒ぐ

近藤有己（パンクラス）

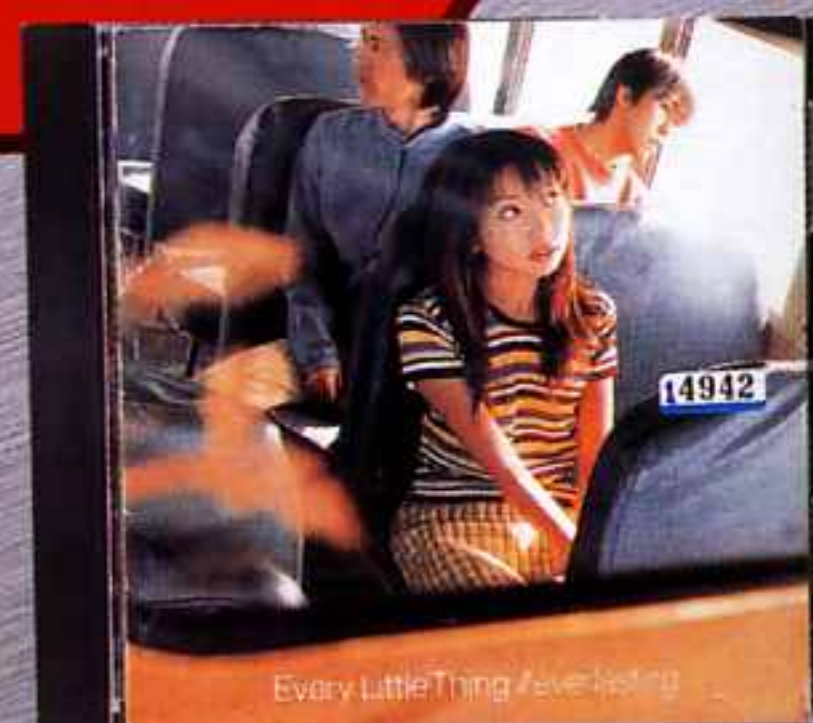
Book of Days
Enya／ Shepherd Moon／ WEA JAPAN／2800円／Enya独特のゆったりとした曲。試合前の緊張をほぐすには最適

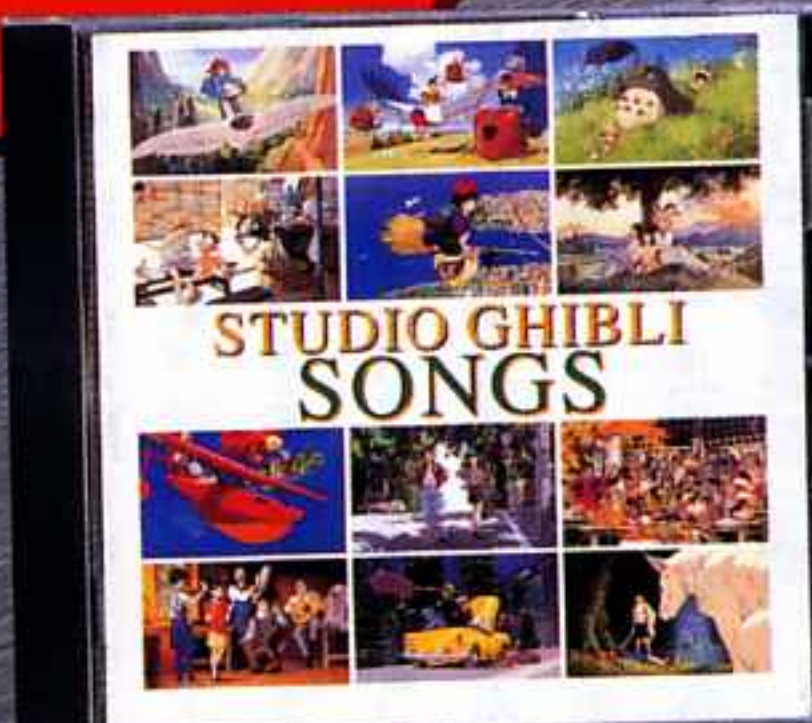
郷野聡寛（修斗）

ALL MY TRUE LOVE
SPEED／TOY'S FACTORY／1200円／郷野はSPEED大好き。4人の中では誰がお気に入りなのかな?

K・タカハシ（MAキック）

スピード
森口博子／いっしょに歩いていける／キングレコード／3059円／現在はバラエティで活躍する森口さんも、元はれっきとしたアイドル。タカハシの趣味もなかなか通である

海老沢朋和（日本キック連盟）

Dear My Friend
Every Little Thing／everlasting／エイベックス・ディー・ディー／3059円／ボーカルの持田真樹ちゃんの声はカワイイ

中村誠司（全日本キック）

となりのトトロのテーマ
井上あずみ／STUDIO GHIBLI SONGS／徳間ジャパン／3059円／戦いとはとんと無縁のテーマ曲だが、一度聞いたら忘れられない

角田信朗（正道会館）

鳳凰
六三四／日本クラウン／1200円／壮大なイメージがわく、K-1 JAPANのテーマ曲。角田は7・4「PRIDE.6」での黒澤浩樹戦では、この曲で入場してきた

●編集長インタビュー

佐山さん、北海道のこんな山奥で何をやっているんですか？

インタビュー＆写真◎谷川貞治

——佐山さん、北海道のこんな山奥で一体、何をやっているんですか？

佐山 ゴルフでーす。いいですよ、気候が良くて、食べ物がおいしくて（笑）。

——ハハハハハ（笑）、何言ってるんですか。僕が佐山さんのゴルフを見に北海道に来るわけないじゃないですか。佐山さんが北海道で、また新しい格闘技を作ったって聞いたから来たんですよ（笑）。

佐山 掣圏道でーす。よろしくお願いしまーす。押忍（敬礼）！

——佐山さんは相変わらず面白い人ですね（笑）。その「掣圏道」について聞く前に、いろいろ聞かなくちゃいけないことがあります。

佐山 どうぞ、どうぞ（笑）。

——さっそくなんですけど、佐山さん、UFOは何で辞めちゃったんですか？

佐山 UFO!? それは言えませんねぇ（笑）。テープ止めてくれたら教えちゃいますけど（笑）。

——いやいや、ファンはまずそこから知らされないと、前に進めないんですよ。

佐山 まぁ、UFOは政策上の違いがありまして。いろいろとね。あと、アマチュアがやりたかったってことですね。「猪木会長と喧嘩した」みたいなこと書いてあるらしいけど、それはないですね。今でもよくメシ食いに行って、近況報告し合ってますし。ただやりたいことが全然違ったんでね、結局相容れなかったのかもしれませんね。

——そもそも佐山さんにとってUFOって何だったんですか。

佐山 UFOは猪木ワールドですからね。僕は猪木さんから与えられた100の仕事を120にして返す、そういうスタンスでした。けっして僕の世界じゃないですから。猪木ワールドの中で与えら

新格闘技「掣圏道（せいけんどう）」とは何か？

れた仕事を一生懸命にこなす。本当は、200くらいにして返したかったんですけど、それじゃあ出しゃばりすぎちゃうから、あくまでも120で返そう、と。

—ということは、あの1・4東京ドームの「橋本VS小川戦」も佐山さんにとっては、与えられた仕事を120で返したということですか。

佐山 そうです、そうです。

—でも、あれは面白かったですね。テレビで見ていて何事が起こったのかと思いましたよ。佐山さんも乱闘に加わったりしてたじゃないですか。

佐山 面白かったですか（笑）。でも、僕は加わってないですよ。あれでやったら馬鹿ですよ。だって30対4だったんですから。でも、何でみんながんばってたかっていったら、本当はあの人が最後に出て来る予定だったんですよ。でも、来ないんですもん（笑）。

—へぇー、そうだったんですか。さすが猪木さんだ（笑）。

佐山 僕らそれを待っていたんですから、最後に〝ダーッ〟とかやるのかなと思って。そのうち（4代目）タイガーマスクが殴られ覆面はがされて、僕はパッとシャツをかぶせて「帰れ！」と控室に帰そうとしたんですよ。そうしたら、今度は村上が10人くらいに袋叩きにされていたんで「こらぁ、テメェら、そんなことしたら死ぬぞー」って間に入って。見たら、本当に死んでましたね（笑）。白目むいてる村上を担架に運んで、もう大変だったんですから。

—見ていて、背筋がゾーッとしましたよ。凄かったですねぇ。

佐山 凄くないですよぉ。僕の高校の頃はもっと凄いことたくさん経験してますからね。まぁ、詳しくは言いませんけど。普通ですよ、あんなの。

—佐山さんは猪木さんがああいう試合をしろと言うことに対して、やっぱりプロレス界の流れを何か変えようという気持ちがあったわけですか。

佐山 何もないですよぉ。だいたい僕のところにも正確に情報が入って来なかったんですよ。「行くぞ！」と言うのは聞いていたんだけど、どこまで行くのかってわかんなかったんですから。だから、オーちゃん（小川直也）が橋本の顔面を寝ている時に蹴った時は、僕も「うわぁー、やっちゃったよ」と思いましたもん。

—んぁ～～、凄い話ですね。新日本も一部の人はわかっていたんですってね。

佐山 そうですね。でも、猪木さんは「人生、駆け引き」の人ですからね。僕らはただ命令を受けたことをやるだけですから。

—じゃあ、佐山さんはUFOが何をしようとしているのか、本当はわかっていなかったんですね（笑）。あの一件で、小川選手のガチンコの強さはあらためて見直されたんですけど、佐山さんも小川選手にもっとそういう面で光を当てようと考えたりはしなかったんですか。

佐山 考えていませんよ。普段と同じですよ。僕は普通に凄いプロレスラーにして、UFOという団体を大きくして、テレビもついたらいいなぁと、それだけを考えていたんですから。そうなったら、また新日本にもいい形で戻れるでしょうし。

SATORU SAYAMA

UFOは完璧な猪木ワールド！オーちゃんには何も教えていない

—でも、佐山さんっていえば、いつも自分の理想に一直線に突き進む人じゃないですか。それじゃあ、UFOでは続かないはずですね。

佐山 僕の理想はアマチュアですから。本当はUFOで「掣圏道」をやりたかったんですよ。それは、事務所の人とも話し合ってましたからね。でも、プロは猪木ワールドですね。僕は猪木さんが黒だと言ったら、白いものでも黒だと考えることに本当に徹してましたから。プロレスの場合は、力道山の時代から与えられたレールを突き進むもんですからね。でも、アマチュアは自分で作るものだと考えていました。ただUFOでは、人を育てられる状況ではなかったですね。興行のことで忙しかったし、道場がなかったのは致命的でしたね。

—でも、僕がもったいないなぁと思ったのは、佐山さんがUFOを辞めて、小川選手との関係が切れたことなんですよ。だって、佐山さんはあの「修斗」を作ったほど、格闘技について何でも知っている人じゃないですか。そこに「小川直也」という最高の素材が現れた。もしかしたら、今世紀最強の格闘マシーンを作れるんじゃないかと、僕は期待していたんです。小川選手にはそれほど凄い素質があるじゃないですか。それを佐山さんがどう育てるのかなって楽しみにしていたんですよ。

佐山 いやぁ、でもオーちゃんは素質があるから、もう大丈夫ですよ。

—え!? 大丈夫というと。

佐山 このまま日本を背負って立つプロレスラーになれると思いますよ。歴史に残る選手になるんじゃないですかね。

—いや、そうじゃなくて、総合格闘家として、そのオーちゃんをどう育てるかってことですよ。

佐山 それはないです、ないです。僕はオーちゃんのことを最高のプロレスラーにしようと考えてたんですから。

—え!? なぜですか。あんな凄い素材が目の前にいたのに、もったいない。

佐山 だって道場がないじゃないですか。う～ん、それにオーちゃん自身、そんな気持ちは僕には見えなかったし、猪木さんもそんな気持ちはなかったし、僕が出しゃばるもんでもないでしょう。僕がそんな気持ちでオーちゃんにシューティング（修斗）の技術を教えたら、猪木さんだっていい気分しないでしょう。だから、もしかしたら、オーちゃんは僕がそんなに凄い技術をもっていることを今でも知らないかもしれませんよ。猪木さんは知っているけどね。だけど、猪木さんは「佐山は凄い技術知っているから教えてもらえ」とは言ってなかったでしょう。もし、そうだったら僕はのめり込んでオーちゃんをマンツーマンで怪物にしてましたけどね。

—う～ん。何かもったいないなぁ。そ

格闘技というのは、総合でやるよりは限

——面白い発想ですね。修斗やグレイシ

実戦では寝技は通用しない。

層雲峡の麓に「虎の穴」を作ります

のオーちゃんが今度『プライド』でバーリ・トゥードに挑戦しますよね。そのことについては、どう思っているんですか。

佐山　頑張ってほしいですね。今でも十分勝てるでしょ。でも、僕は相手の選手を知らないから、何とも言えないですね。

——ゲーリー・グッドリッジは、パンチ力のあるボクシングのうまい選手です。

佐山　ああ、そうですか。オーちゃんはいかに自分の試合ができるかですね。パンチの打ち合いに付き合っちゃったら、危ない場面も出てくると思いますよ。

——ああ、なるほど、付き合っちゃダメですかぁ。そこはポイントですね。

▲北海道一高い山・大雪山の麓にある層雲峡の近くに、佐山は「虎の穴」を作る

佐山　オーちゃんは、寝技に関しては世界一でしょう。ヨーロッパで寝技専門にやっている柔道場があるらしいんですけど、そこでもオーちゃん全然負けなかったらしいですからね。むしろ、ヒクソンやホイスみたいなタイプだったら、オーちゃんは負けないでしょうね。

——逆に苦手なタイプは、どんな選手になるんですか？

佐山　そりゃあレスリングの選手ですね。レスリングでタックルがうまくて、ボクシングの技術があるヤツですね。オーちゃんが裸で、タックルが一流の選手にどこまでやれるか、僕はわからない。それで上になって、ボコボコに殴られたらオーちゃんも危ないでしょう。それは、グレイシーだって同じですから。

——じゃあ、エンセン井上なんか、面白いですね。

佐山　エンセンがオーちゃんに勝つ可能性はありますね。オーちゃんにとってはヒクソンより危ないかもしれないですね。でも、寝技はオーちゃんの方が強いですよ。最終的にはわからないですね。オーちゃんのバーリ・トゥードは見ていないし。僕はオーちゃんにそういう技術は一切教えていませんから。僕は最高のプロレスラーに、一番、金の稼げるレスラーにしたかったんですからね。ただガチンコが強かったんで、プロレスラーとしてガチンコをどう使うかは教えましたけどね。あ、でもこれは橋本戦と全然関係ないですよ。あれは、僕がやったんじゃないよ（笑）。

——わかっています、わかっています（笑）。「いざとなったら」という一般論ですね。オーちゃんは心臓は強いんですか。

佐山　とても強いですよ。それは大丈夫です。あとは技術ですね。でも、オーちゃんに関しては、最高のプロレスラーになろうとしているんだからいいんですよ。もし、こっちの世界にきたかったのなら、僕との時間はまったく無駄でしたね。オーちゃんは僕から修得すべき凄いものを逃してしまったんですから。とにかく、僕とオーちゃんとのこの何年間は、いい兄貴と弟分みたいな感じでしたからね。

——いやぁ、小川選手がバーリ・トゥードを始めたら、本当に総合格闘技の歴史は変わるのになぁ。

佐山　いや、もう総合格闘技の時代は終わりました（笑）。これからは、武道の時代でーす。

——え!?　終わっちゃったんですか（笑）。

佐山　冗談ですよ。でも、僕は今、本当に総合格闘技には興味がないんです。僕は今はもう「掣圏道」しか頭にないです。

——ちょっと待ってください。僕が格通を辞めた3年前、佐山さんは「打倒グレイシー」のために、アルファとベーターというのを考えたと言ってましたね。僕はその時から少し空白ができちゃっているんですけど。

佐山　ああ、アルファとオメガですね。

——あ、オメガでしたっけ（笑）。それって何だったんですか。

佐山　アルファというのは、物事の一番最初ってことです。格闘技の場合は、それは立ち技のこと。つまり、打撃や相撲のような取っ組み合いがアルファってことですよ。それでオメガというのは、物事の一番終わりってことです。格闘技で言えば寝技ですよね。僕が言いたかったのは、そのアルファとオメガを分けて練習したり、試合をしなさいってことです。

SATORU SAYAMA

実戦では寝技は通用しない。修斗から寝技を省いたものが「掣圏道」

格闘技というのは、総合でやるよりは限定したほうが技術が磨かれますからね。アルファで強くなり、オメガで強くなれば、総合でも強くなる。それで、グレイシーを倒そうということですね。

――そこから今度の「掣圏道」にどう変わっていったんですか。

佐山　アルファとオメガというのは、シューティングの話ですね。シューティングは総合格闘技のスポーツとしては、最高のものだと思います。でも、僕はシューティングをやっている頃から、武道についてずっと考えていて、やりたいと思っていたんですよ。それが、「掣圏道」ですね。路上で身を守るにはどうしたらいいのか、背広を着たまま闘うにはどうしたらいいのか、そんなことを考えていたんです。

――他の雑誌で「掣圏道」について佐山さんの考えを読んだんですが、たしかにこれは一夜漬けの理論じゃないですね。まさに20世紀最後の武道というか、本当によく考えています。

佐山　ですから、「掣圏道」は僕がずっと考えていたことなんです。僕は格闘技で一番大切なのは、間合いだと思っているんですよ。ですから「圏」の問題ですよね。その間合いをいかに制するか。そして、その上で敵を制圧しなければならない。それが「掣」ですね。僕はコンセプトとして「BE　ABOVE！（上になれ）」と言ってるんですけど、路上では絶対に相手の上にならなきゃいけない。下になってガードポジションをとるとか、寝技で関節を取り合うなんて路上では有り得ないんですよ。そんなことをしていたら、多人数の場合、メチャクチャにやられますからね。だから「掣圏道」なんです。

――面白い発想ですね。修斗やグレイシーのように関節技や寝技はいらない、と。

佐山　スポーツとしては、いいんです。でも、武道ではそれを省いたほうがいいんですよ。僕は「市街地型実戦格闘技」と呼んでいるんですけど、「掣圏道」では立ち技の間合いを制して、相手の上になるまでが大切だと言っているんです。勝負はそこで決めなければいけない。シューティングの選手も「掣圏道」をやれば、もっと強くなりますよ。

――それをプロとアマチュアに分けて競技化するんですってね。

佐山　そうです、そうです。でも、ベースはアマチュアですね。僕はアマチュアで基本的な護身の方法と、心を教えていきたいんですよ。プロのことを「アンリミテッド（無制限）」と呼んでいるんですけどね、本当はやるつもりはなかった。たまたま北海道でお世話になっているプロモーターがいて、「アンリミテッド」の試合をやることになったんです。そのプロモーターを通じて、ロシアから「掣圏道」をやりたい選手がたくさん来るからってことで始めるんですよ。

――もう7月10日から旭川、函館、釧路、札幌で試合をやるんですね。

佐山　ハイ、ハイ。よろしくお願いしまーす。そのアンリミテッドには、「SAボクシング」と「SAプロレス」があるんです。SAというのは「掣圏道アソシエーション」の略です。「SAボクシング」というのは、掣圏道のルールに則ったリアルファイトの格闘技です。「SAプロレス」はプロレスの試合ですね。

――格闘技とプロレスを分けたのは、また佐山さんらしい（笑）。で、プロレスはどんなプロレスなんですか。

佐山　普通のプロレスでーす。

――あ、普通（笑）。理想のプロレスとかないんですか。

佐山　それはありません。まだ、どんな選手が来るのかわからないんで、そっちは考えていません。でも、ロシアからは凄い選手がリストアップされているんですよ。極真空手のチャンピオンやアブソリュート大会（ロシアのアルティメット大会）のチャンピオンとか、キック、ボクシング、レスリングのチャンピオン。あの、ボブチャンチンやカレリンも呼べるらしいんです。だから、「SAボクシング」や「SAプロレス」の試合以外に総合格闘技の試合として、「アブソリュート」の試合も組もうと思っています。あくまでもメインは「SAボクシング」ですけどね。

――佐山さん、自分の理想になったら急に目を輝かせていますね。「SAボクシング」はトーナメントをやるそうで。

佐山　4階級に分けてやります。日本人はただ一人、K―1をやろうとしていた恩田武範クンという若いけど素質のある子が出ます。あとは全部ロシア人。で、どうせやるなら、プロは怪物を作ろうということで、北海道に「虎の穴」というプロ養成所を作ることになったんですよ。

――と、虎の穴!?　それはファンタジーですね。

佐山　ねぇ、いいでしょう。そこで素質のある男を住み込みで鍛えて、本物の怪物を作りますよ。

――いやぁ、それは素晴らしい。よし、決めました。「掣圏道」がどんなものなのか、もっと知りたいので次号で特集をやります！

佐山　よろしくお願いしまーす。試合も見に来て下さーい。■

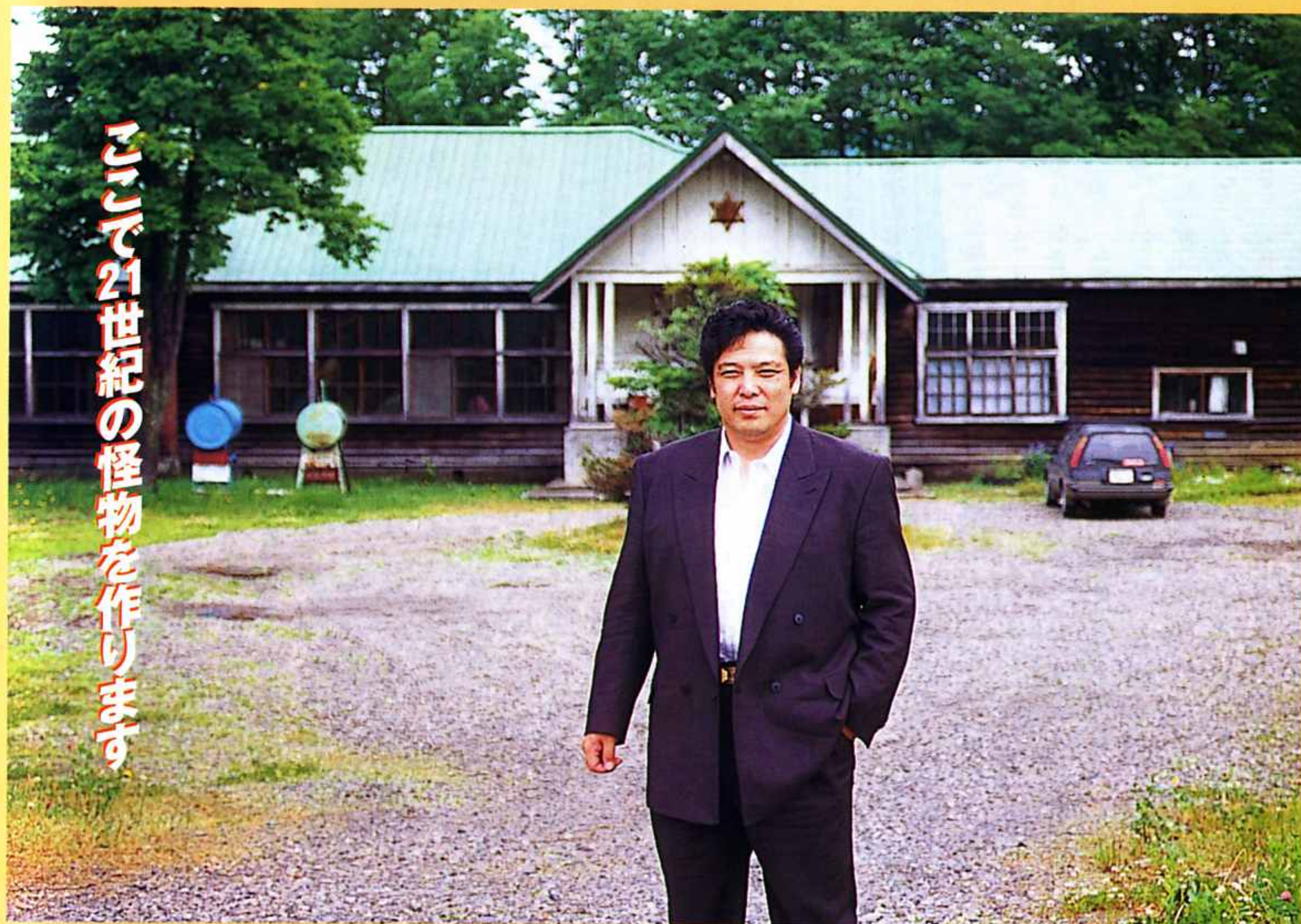
▲佐山さんが常駐するホテルでは、毎日ロシア人によるショーが行われている。こんな凄いロシア人が掣圏道に参加するのか？

押忍!

▲掣圏道は礼に始まり、礼に終わる。敬礼をしながら「押忍」と言うのだ

衝撃スクープ!

「虎の穴」候補地は、小学校の廃校だった!!

ここで21世紀の怪物を作ります

▲旭川市内から車で1時間半行った小さな廃校となった小学校。ここを買い取って虎の穴を作る計画があるという

▲グラウンドは都会の学校の3倍はある。いくらでも走れるのだ！

▲教室はすでに寝泊まりできるように布団が置いてあった

▲4クラスくらいある小さな学校。佐山学校「虎の穴」始動か？

▲給食室はそのまま台所として使える

▲もちろん、トレーニングは体育館で。これは便利だ！

なんと佐山が考える「虎の穴」の候補地は、廃校となった小学校であることがわかった。旭川市内から車で約1時間半、北海道で一番高い火山「大雪山」の麓に「層雲峡」という名所がある。その近くの廃校となった小学校をそのまま買い取り、「虎の穴」にしようというわけだ。佐山自身が見るプロテストに合格した選手には、住み込みで練習に専念できる環境を用意するという。そして、ここでSAボクシング、SAプロレスの選手を育て上げ、プロの舞台に送り込むのだ。また、夜は一般の道場生にも開放する予定だという。「プロレス、ボクシング、そしてK—1やアブソリュートにも通用する怪物を育てたい！」と語る佐山。もうここはファンタジーのかたまりだ！

すでに旭川市内に「掣圏道」のジムはあった

7・10「掣圏道」のプロ部門 アンリミテッドがベールを脱ぐ

▲これが掣圏道の最終形であるニープレス。アマチュアでは、10ポイント加算され一本勝ちとなる

▲相撲の状態でロープ際で膠着したら、ブレイクとなる

▲馬乗りになっても、下から相手にしがみつかれたら、ブレイクとなる

▲寝ている相手を蹴ってもOK！　掣圏道の闘いはほとんど立っての勝負となる

北海道に「虎の穴」を建設する予定の掣圏道だが、すでに旭川市内にある「旭川ボクシングジム」で掣圏道の看板を掲げて始動していた。門下生は今のところ恩田ただ一人。しかし、女性や子供にも門戸を開放し、幅広く護身術を指導していくという。また、プロの興行も北海道を拠点に全国展開していく予定。第1回目のオープニング・シリーズは4階級に分けてトーナメントを行い、初代「SAボクシング」のチャンピオンを決めていくというもの。さらに、8月には東京都内の六本木にも道場がオープン。ここでは極真空手（松井派）も学べるそうだ。詳細は☎03（5456）7333　掣圏道協会まで。

▲旭川市内にある旭川ボクシングジムに、すでに掣圏道の看板が掲げてあった

期待のプロ1号選手

恩田武範

（おんだ・たけのり）1974年6月28日、東京都出身。身長196センチ、体重94キロ。3年前に正道会館に入門し、K-1デビューを目指してプロ部門で練習。新人戦で2度優勝し、アマチュアの戦績は5戦4勝4KO1敗。しかし、練習中に視力が低下（現在は回復）したので、療養のため北海道へ行く。そこで佐山聡と出会い、掣圏道入門を決意。7・10旭川大会でデビュー予定。「ヘビー級部門で全部KOで優勝します」と意気込む。得意技は右ストレートと右ミドル。

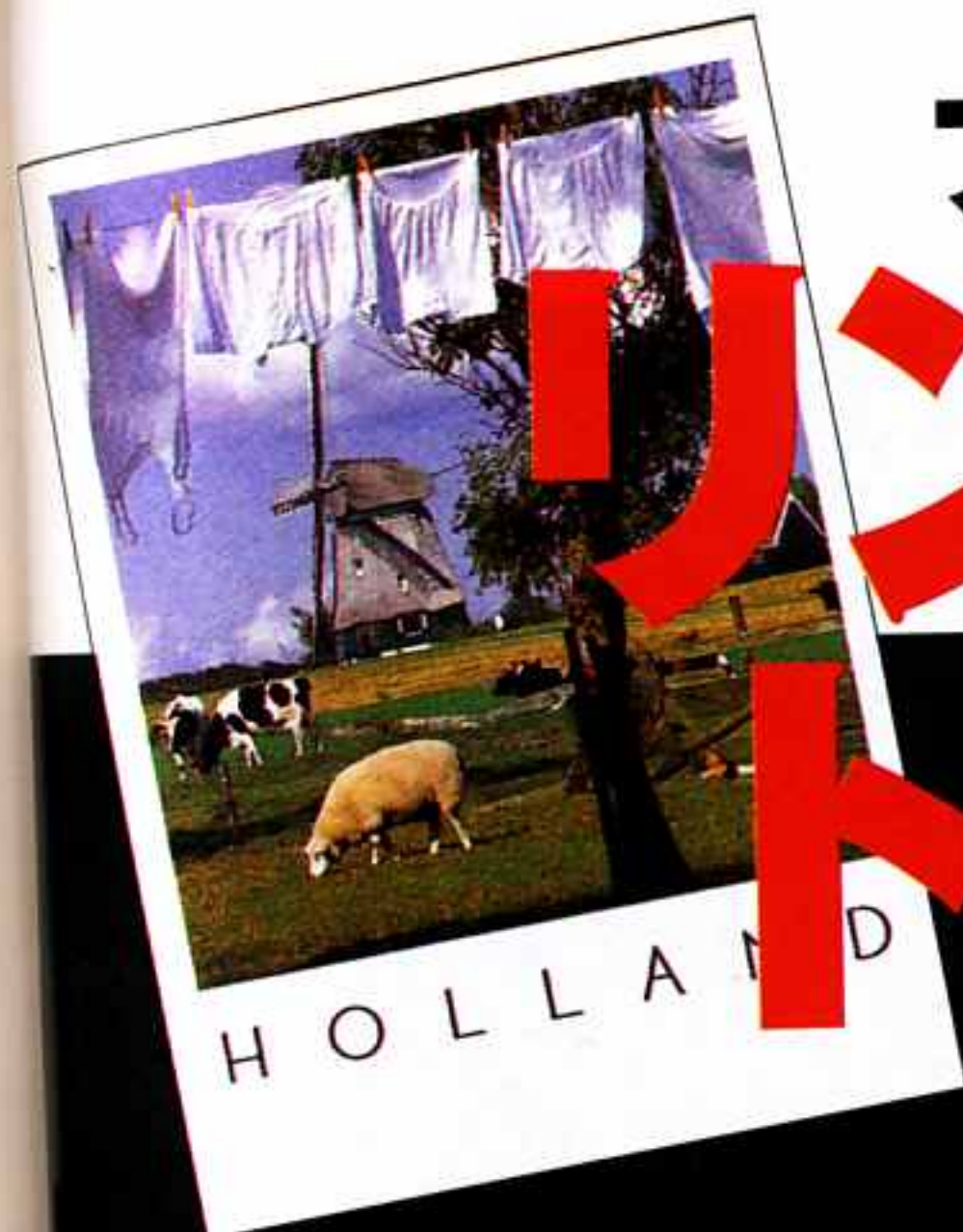
SAボクシング公式ルール

3分3R～3分5R。①ミドル級（－80キロ）②ライトヘビー級（－90キロ）③ヘビー級（－100キロ）④スーパーヘビー級（＋100キロ）の4階級でトーナメントを行う。立ち技中心の完全ノックアウト制、勝敗はKOかギブアップ及び判定で決する。パンチ、キック、ヒザ蹴りはOK！　組み技、投げ技、立ち技による関節技、グラウンドにおける打撃も認められる。ただし、寝技での、関節技、絞め技はなし。グラウンド状態やロープ際での膠着状態になれば、すぐにブレイクとなる。金的、ヒジ打ちは反則。

フリーファイト界のボーダーレス現象はここまできた

リングスとパンクラスのトップランカー同士がオランダで対決!

HOLLAND

◀前腕部でシュルトのノドを押しつぶそうとするアイブル

▲リングスで2位にランクされた(現在は3位)アイブル(左)と、パンクラスのランキング1位、シュルトが激突!
壮絶な試合を制したアイブルは舌をペロリ。顔を腫らしたシュルトとはあまりにも対照的な光景だった

95年に行われたクリス・ドールマンの引退試合を契機として始まったリングス・オランダのフリーファイト大会も今年で4年目を迎え、大会も過去7回が開催されてきた。

始まった当初は、これが果たしてスポーツとして認められるものなのか物議を醸し、テレビ討論会なども開かれていた。

だが、現在は政府当局側が、「ヒジ打ちとグラウンドでの顔面への打撃の禁止」という指示を明確に打ち出し、ルールが洗練されてきたこともあって、関係者はもちろん一般の市民にもフリーファイトが定着してきているように思える。

中でも、クリス・ドールマンのプロデュースする大会は、オランダでは成功しているイベントの一つと言える。会場の警備や設営、大会運営や進行に細心の注意を払い、オーロラビジョンを設置するなど、観客のためのエンターテインメントとしての要素をふんだんに盛り込んでいるためだろう。

大会を続けていくに当たって、政府との交渉ではずいぶんと苦労もあったようだが、それだけの価値のある大会を、ドールマンは観客に提供している。

去る6月20日に、オランダ・ユトレヒト市のベクツバネンスポーツセンターで、リングス・オランダ8回目のフリーファイト大会が開催された。

会場でまず気がついたのは、日本人ジャーナリストの数の多さ。オランダの報道陣と同じだけの人数がいる。それも当然だろう、この日の大会のメインイベントとしてマッチメイクされ

リングス・オランダ大会

The Kings of The Magic Ring

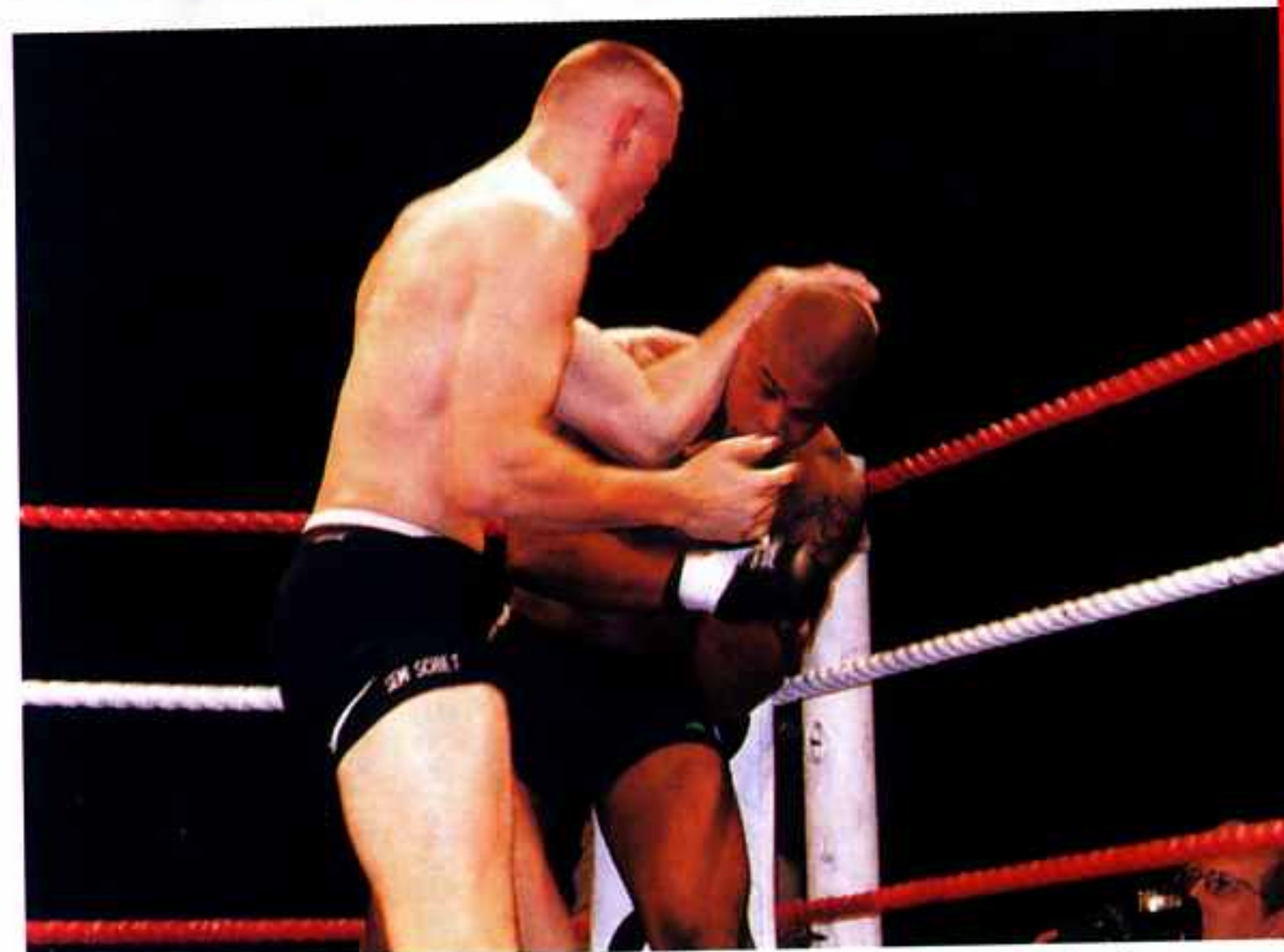
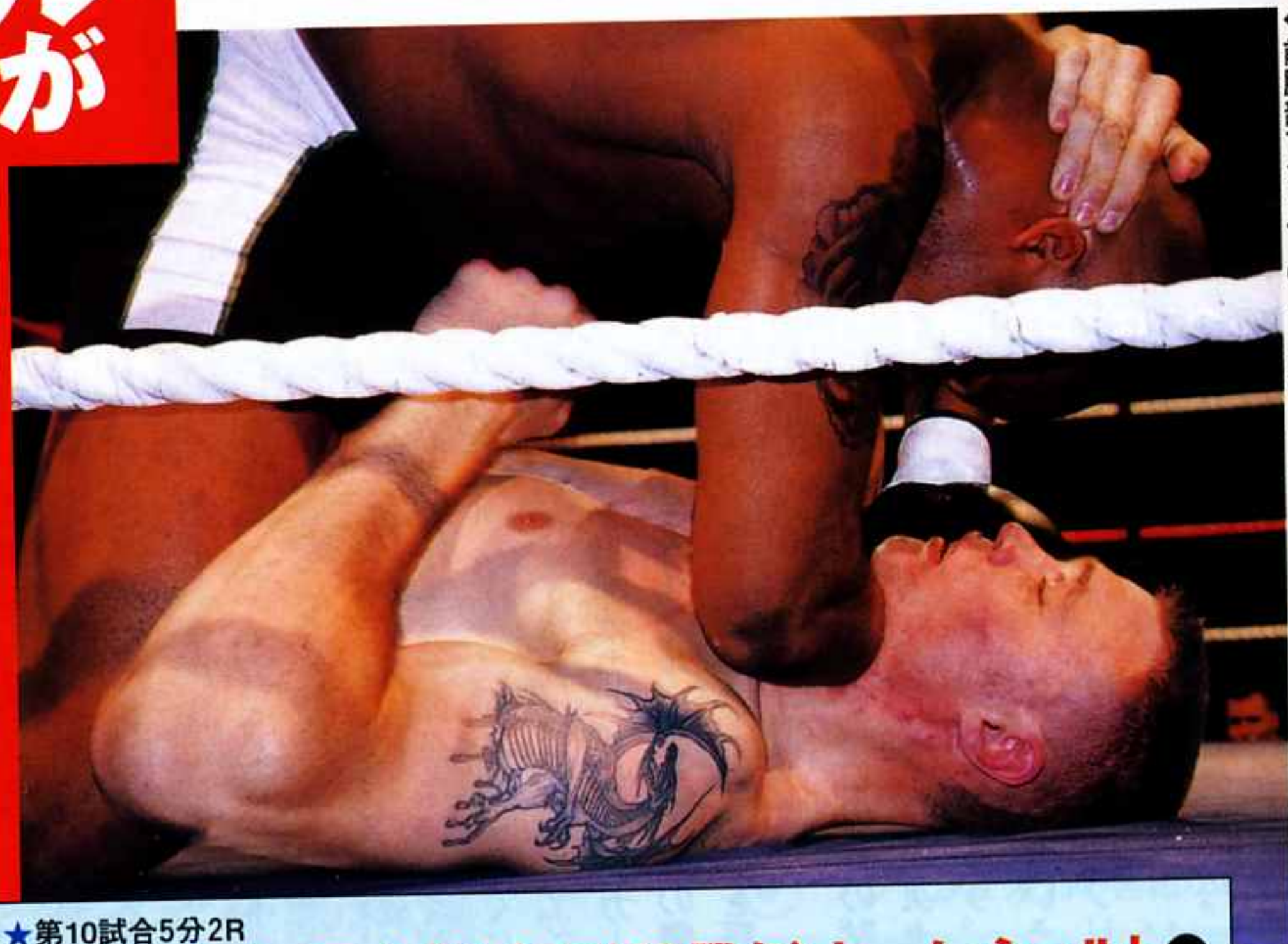
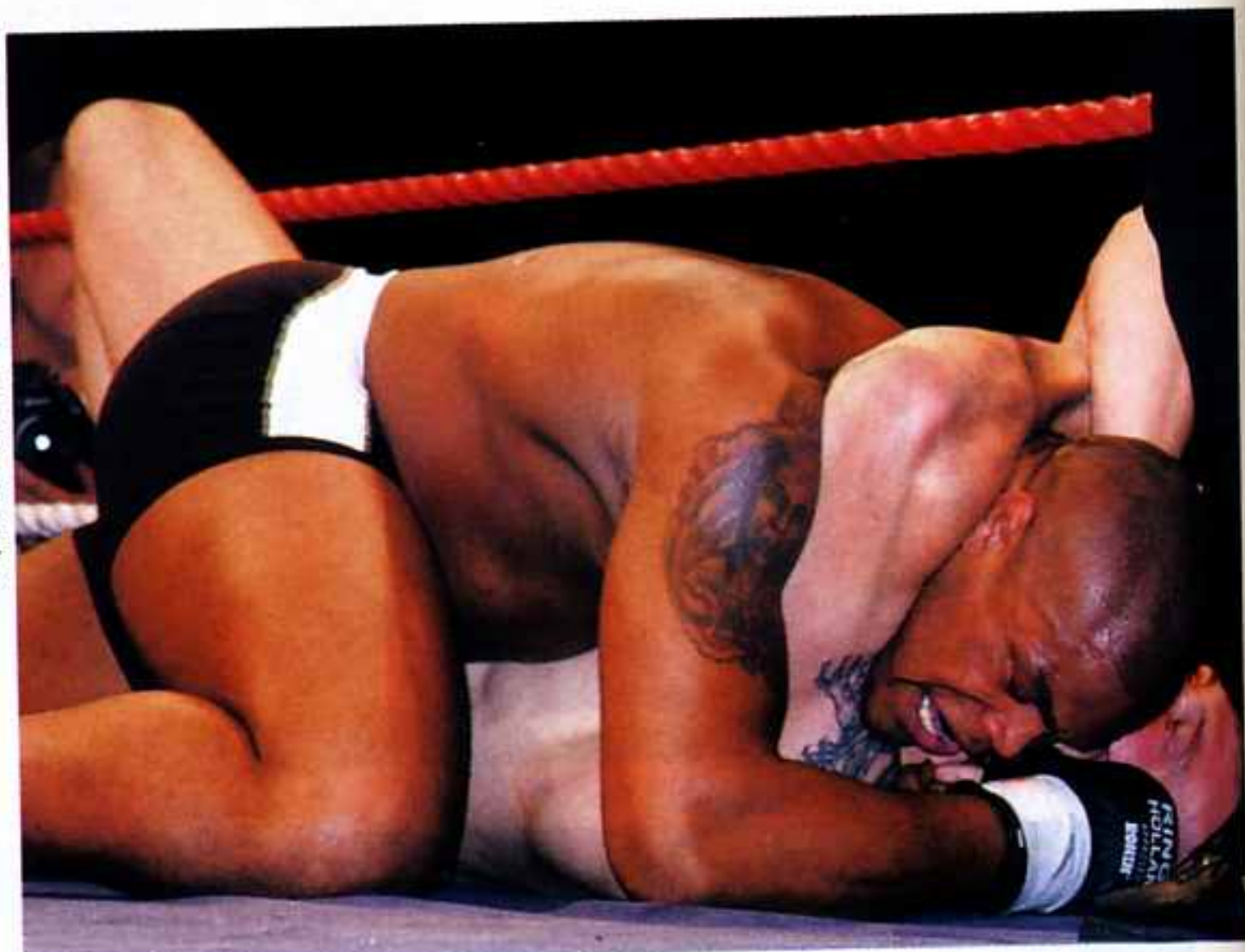
6.20★オランダ・ベクツバネンスポーツセンター

リングス2位・アイブルがパンクラス1位・シュルトを流血KO!

◀グラウンドの状態では、グローブを着けたアイブルは打撃攻撃が可能だが、素手のシュルトは全面的に打撃が禁止となる

あと1ポイントでTKO勝利というところまでいきながら、アイブルのパンチ連打でダウン、テンカウントを聞いてしまったシュルト。右目のあたりからは出血が見られた

▶寝技ではシュルトが完全に優位に立っていた。この場面でも、下からのチョークを極めにかかっている

◀前腕部でシュルトのノドを押しつぶそうとするアイブル

▲長いリーチを利して掌底を放っていくシュルト。以前出場した空手の大道塾の大会『北斗旗』でも、パンチではなく掌底を多用していた

★第10試合5分2R
○ギルバート・アイブル(2RKO勝ち)セーム・シュルト●
(カルビン) (ヨンケルス)
※パンチ連打

ろう、この日の大会のメインイベントとしてマッチメイクされたのは、ギルバート・アイブルとセーム・シュルトの一戦だったのだ。

この試合は、オランダ人よりも、むしろ日本人のほうが興味を持っている一戦だといえる。シュルトがオランダでプロのリングに上がるのは初めてのこと。つまりオランダの観客はシュルトがどんな試合をするのかに興味を持っている段階なのだが、日本人は違う。

シュルトは過去に大道塾の北斗旗無差別大会を圧倒的な実力で連覇し、パンクラスのリングでも、タイトルマッチを争うまでの成功を収めている。そしてアイブルもまた、アルティメット大会でも活躍する髙坂剛を破るなど、リングスマットで急上昇を見せ、2位にランクされているファイター。

そのことをよく知っている日本人にとって、この試合はパンクラスとリングス——同じ総合格闘技/フリーファイトのジャンルに属していながら、決して交わることのない団体——のトップランカー同士の対戦なのだ。

写真にもあるように、シュルトと彼のセコンド陣は、パンクラスのロゴマークが入ったウェアを着てリングに上がった。それはまるで、自分がパンクラスの代表としてリングスの大会に参戦しており、この試合は対抗戦なのだとアピールしているようにも思えた。

だが、オランダのフリーファイト事情を知る立場として言わ

リングス・オランダ大会
The Kings of The Magic Ring
6.20★オランダ・ベクツバネンスポーツセンター

リングスのマット上に
パンクラスのウェアを着たシュルトが…

これがヨーロッパの“日常”なのだ

せてもらうなら、この試合で注目すべきなのは、シュルトとアイブル、どちらが強いのかということであり、オランダではリングスもパンクラスも同じフリーファイトで、その違いは明確ではないのだ。

実際、オランダ人選手は、どちらの団体に上がるのであれ、みなドールマンのもとで練習しているという事実もある。日本で上がるリングこそ違うが、そこで繰り広げられる攻防に、決定的な違いが出ているようには思えないのだ。

そしてこの日のリング上で行われたシュルトとアイブルの試合も、団体の対抗戦という枠を越えて、純粋に二人の優れたファイターによる素晴しい闘いとなった。

1R、ゴングの余韻も消えないうちに、いきなりアイブルが速攻を仕掛け、顔面へのパンチでダウンを奪う。激しい打撃の応酬になるのでは、という関係者の予想をくつがえし、試合は一気にアイブル有利の展開となった。

その後、シュルトはアイブルの激しい打撃に耐えながら、なんとか体勢を立て直していった。素手での闘いを選択したシュルトは、ルールによってグラウンドでの打撃は一切禁止されている。しかも、オランダでは観客が動きのある闘いを好むため、グラウンドで膠着状態になると、レフェリーが立ち技でのやり直しを命じるタイミングが日本よりも早いようだ。

そうなると、日本のパンクラスでの試合に慣れているシュルトには難しい闘い方となる。だが、試合が進むうちにシュルトはこのルールに適合、アイブルからエスケープを奪っていき、いつのまにかポイントで逆転していた。

2Rに入っても、見応えのある攻防は続いた。途中、シュルトがアイブルの打撃で出血するアクシデントもあったが試合は続行。

スタンドの展開ではアイブルが嵐のようなパンチのラッシュで優位に立ち、グラウンドではシュルトが攻勢を見せ、エスケープを奪う。

試合終盤にさしかかると、アイブルのロストポイントは5つになっていた。オランダルールでは6ロストポイントでTKO負けとなる。

残りの試合時間はあとわずか。シュルトも出血のせいか、かなりのダメージを負っているが、ポイントで逆転できる可能性は低い。アイブルの敗色は濃厚かと思われたが、そこから先にドラマが待っていた。

試合終了の寸前、再びアイブルのパンチが火を吹いたのだ。残りの体力の底が尽きたシュルトは必死にこらえるが、ついに巨木がなぎ倒されるようにダウン！　必死で立ち上がったシュルトだったが、ファイティングポーズを取ることができず、レフェリーのテンカウントが入ってしまった。

アイブルの見事な逆転勝ち。その瞬間、時計は試合終了となる5分ちょうどを示していた。

まさしく、激闘、死闘という言葉がふさわしい試合だった。試合後の両者の疲れ切った表情は、二人がともにベストを尽くしたことを物語っていた。

日本ではリングスとパンクラスは全く交流がない。だが、交流しようと思えば、すぐにでもできるのではないだろうか。

両団体のトップランカーであるアイブルとシュルトの闘いの素晴しさが、そのことを証明したように思う。

これからも、この日の試合のようなマッチメイクが次々と組まれることになるだろう。日本での団体の枠、などというものはまったく関係ない。フリーファイトはボーダーレス。いまやそれが世界の常識なのだ。

（ピート・ウィリアムス通信員）

◀大会を視察に訪れた前田日明と、この大会の主催者であるクリス・ドールマンが談笑。試合後、前田はシュルトを絶賛していたという

▶リングアナウンサーに紹介される両者。シュルトがパンクラスのジャージを着ているのに注目

ルール

シュートグローブ、ボクシンググローブ、素手の中から選手の希望と両者の合意のもとで選択する。グローブ着用選手はヒジ打ち以外のすべての打撃が有効。素手の選手は顔面パンチ禁止、掌底は有効となる。グラウンドでの顔面パンチは禁止。それ以外の部分には有効。ただし素手の選手はグラウンドでの打撃はすべて禁止。ロープエスケープが1ロストポイント、ダウンは2ロストポイント。6ロストポイントでTKO負けとなる。試合時間は5分2R。ラウンド間のインターバルは1分30秒。

SRS SPECIAL RING SIDE

番組インフォメーション

7/8、7/15、7/22の見どころ

情報提供◎若干弱気なお気楽特攻隊長こと『SRS』アシスタントプロデューサー・金井由紀子

地域により放送日時が異なります。また、この番組インフォメーションは6月30日現在のものです。
試合の結果などに伴い多少の内容変更の可能性があります。ご了承下さい。

『SRS』は毎週木曜日深夜1時20分~1時50分フジテレビ系で放送中。お見逃しなく!

7/8

1999年7の月、プライド・マットに恐怖の大王が降りてくる!

PRIDE.6横浜アリーナ大会特集

7/8(木)放送　25:20~25:50

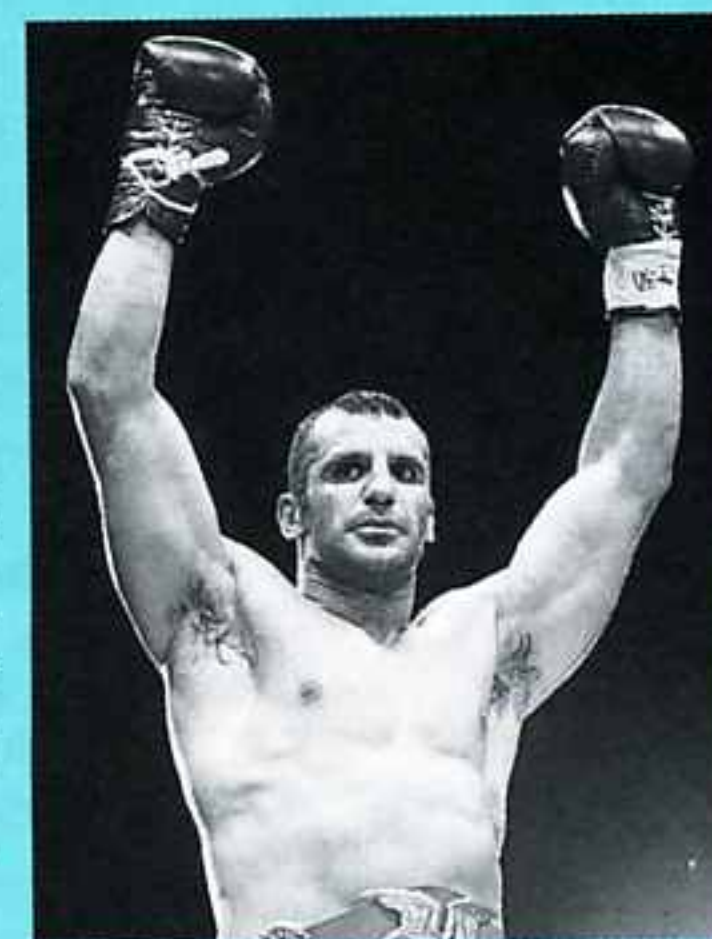
超豪華なラインナップを揃えて開催された7・4『PRIDE.6』横浜アリーナ大会を大特集。『そういえば、あの7の月』という、ノストラダムスの大予言にひっかけた今大会、激震する格闘界に新たな事件が!?——バーリ・トゥード初参戦の小川直也とゲーリー・グッドリッジの過激ファイトをはじめ、高田延彦と人類最強と世界中のファイターから恐れられるマーク・ケアーの夢の対決、さらに『PRIDE.5』でブラジリアン柔術の超新星ビクトー・ベウフォートに圧勝し、「もうちょっと強い奴と闘いたい」と発言した桜庭和志と柔術の威信を賭けて立ち上がったブラジル戦士、エベンゼール・フォンテス・ブラガ等々、見逃せない試合がタップリ。日本人ファイターに熱い視線を注いでいる『SRS』では、彼らの試合の模様を30分の放送時間の中で可能な限りお見せします。プライド・マットに降りてくる恐怖の大王は、果たしてどの選手なのか、その答えを番組の中で確かめて下さい!

7/15

大会を100%楽しむための情報が続々と登場

『K-1ドリーム99』名古屋大会直前情報

7/15(木)放送　25:20~25:50

98年の『カラテ対キック~史上最強の決戦!』や、97年のフランシスコ・フィリォ選手の一撃KOデビューなど、記憶に残る数々の名勝負を生み出してきたK-1名古屋大会。今年も『夢の祭典』にふさわしいカードがたくさん!　その中でも注目されるのは、まさに向かうところ敵なし状態のK-1王者、ピーター・アーツと、6・20『K-1ブレーブス99』福岡大会でマイク・ベルナルドを破って波に乗るサム・グレコが対決するスーパーファイト。これは細部まで絶対に見逃せない。さらに、ステファン・レコ、サミール・ベナゾーズらが出場するK-1GP出場者決定トーナメントは、福岡大会以上に粒が揃っており、こちらも目が離せそうにない。博多での波乱が、名古屋でも再現するのか。毎年、格闘技界を揺るがすような事件がある名古屋大会だけに、今年も何かが起こるかも?　『SRS』では、この大会の直前情報と見どころを番組の総力を挙げて特集。チェキッ!

7/22

当日の中継では放送できなかった試合もすべて見られる!

『K-1ドリーム99』名古屋大会完全版特集

7/22(木)放送　25:20~25:50

7月18日に名古屋レインボーホールで開催される『K-1ドリーム99』。もちろん大会当日に試合は中継されますが、今回の放送時間はいつもよりちょっと短い凝縮版の75分間。中継放送の中ではどうしても流すことのできない試合が出てくる可能性があります。そこで、この日の『SRS』では、当日の中継で放送できなかった試合をメインに据えての特集を予定しています。「もっとたくさんの試合が見たい!」という方にも、「あのシーンをもう一度見せて!」という方にも納得していただけること間違いなしの内容でお送りします。また、「選手の素顔に近づいていこう!」という新しい企画もただいま検討中です。こちらも楽しみにしていて下さい!　『K-1ブレーブス』福岡大会から始まった今年の『K-1グランプリロード』、10月3日の『K-1グランプリ開幕戦』、そして12月5日の『K-1グランプリ決勝戦』を楽しむためにも、これからの『SRS』はゼ~ッタイ毎回見逃しちゃダメ!

7/18

7/18(日)22:30~23:45
SRS特番
『K-1ドリーム99』名古屋大会中継

大会当日22時30分から中継放送
アーツVSグレコ戦ほか見逃せない試合がタップリ!

K-1夏の風物詩『K-1ドリーム』が今年も名古屋で開催される。そして、今年もフジテレビ系列で放送が決定している。今年の『K-1ドリーム』の見所は、何と言ってもメインのピーター・アーツ対サム・グレコの対戦。6月20日の『K-1ブレーブス』でマイク・ベルナルドを倒し、今年のK-1 GP優勝候補の一人として注目されるグレコと昨年のグランプリ以来無敵の強さを誇るアーツの試合は、今年のグランプリのカギを握ることは間違いない。ベルナルド戦に続き、グレコのカラテ魂に火が着くか!?　グランプリ出場権を懸けたトーナメントも福岡以上のハイレベルの闘いが予想され、こちらも必見だ。

フジテレビ系列の番組から

『CX Sports739』

フジテレビ739
7月13日(火)/21:00~23:30

フジテレビ系のCS衛星放送チャンネル『フジテレビ739』で放送されているスポーツ番組の格闘技特集。K-1の各大会や『PRIDE.5』のビデオを見ながら試合の内容を徹底的に検証するなど、毎回、衛星放送ならではのこだわりの番組作りでファンに好評を得ている。(編集部)

SRSホームページにアクセスしてみよう!
http://www.fujitv.co.jp/

TV

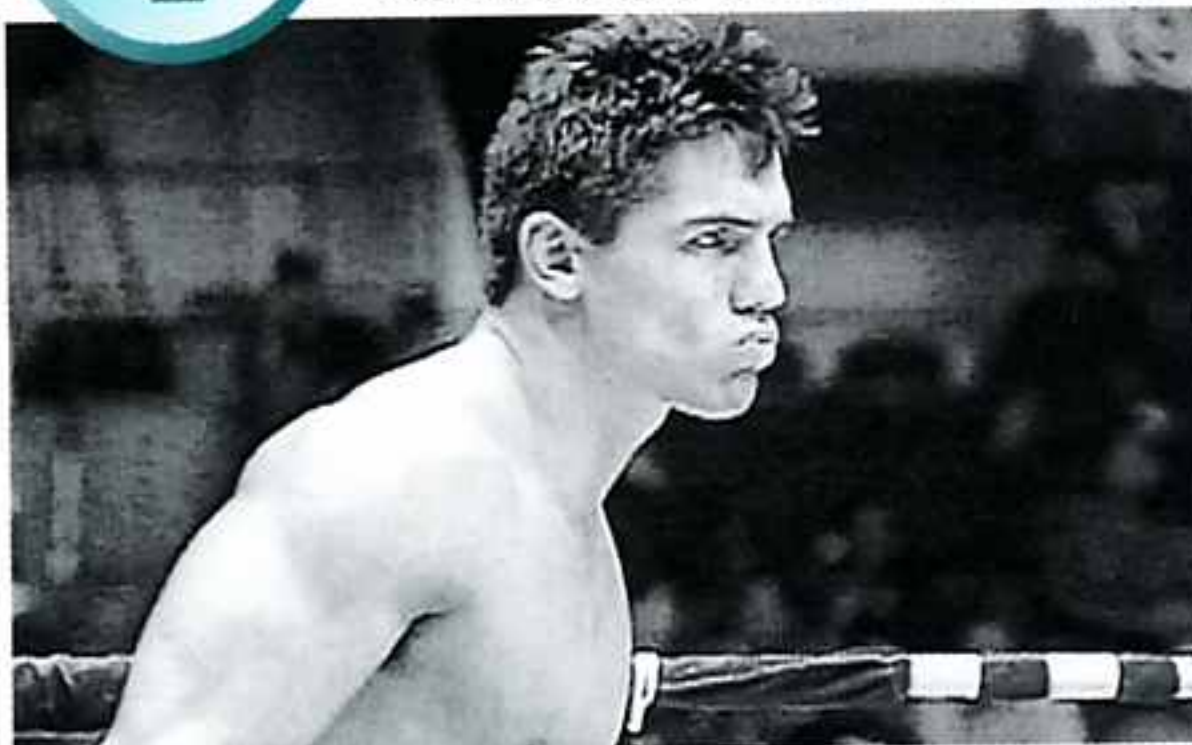
日付	チャンネル	番組名	時間	内容・見所
7/8 THU	FIGHTING TV SAMURAI!	ワールド・コンバット・ファイト	19:00～20:00 23:00～24:00	97.5.10『エクストリーム・チャレンジ6』より、ダン・スバーンvsジョン・レンフローほか全8試合を放送
	FIGHTING TV SAMURAI!	バトルステーション	20:00～21:30 24:00～25:30	⬅PICK UP①
	FIGHTING TV SAMURAI!	格闘ジャングル	22:00～23:00 26:30～27:30	毎回、さまざまな格闘技の最新情報を生放送でたっぷりとお届け。人気格闘家のゲストも登場、ファイターの等身大の魅力に迫る!
	フジテレビ	SRS	25:20～25:50	⬅P75
7/9 FRI	FIGHTING TV SAMURAI!	格闘ジャングル	7:00～ 8:00 12:00～13:00	7/8参照
	FIGHTING TV SAMURAI!	バトルステーション	14:00～15:30	7/8と同内容
	FIGHTING TV SAMURAI!	ワールド・コンバット・ファイト	18:00～19:00	7/8と同内容
	FIGHTING TV SAMURAI!	格闘コロシアム	22:30～22:55	司会/浅草キッド、恵俊彰、来栖あつこ。格闘技界の最新情報を紹介する情報番組。今回は7.4『PRIDE.6』横浜アリーナ大会の模様を大特集!
7/10 SAT	テレビ朝日	リングの魂	24:40～25:11	格闘技・プロレスをテーマにした情報&バラエティー。選手インタビュー、大会の特集はもちろん、芸能人の柔道対決『J1』などの人気企画も目白押し!
	テレビ朝日	ワールドプロレスリング	26:10～27:10	7.1岐阜産業体育館大会より、橋本、永田、安田、ミング組vs武藤、ノートン、天山、小島組、金本vsサムライほかを放送
	SKYsports 3	ムエタイ	26:30～27:30	タイ国内のムエタイ中継番組をそのまま放送。日本に居ながらにして本場の熱気を味わうことができるマニア必見のプログラム
7/11 SUN	FIGHTING TV SAMURAI!	ワールド・コンバット・ファイト	11:00～12:00	7/8と同内容
	FIGHTING TV SAMURAI!	バトルステーション	9:30～11:00	7/8と同内容
	FIGHTING TV SAMURAI!	闘いのワンダーランド	19:00～20:00	前田日明編。"黒髪のロベスピエール""わがままなヒザ小僧"と呼ばれた新日本プロレス時代の闘いより、vs武藤・越中組戦をオンエア
	日本テレビ	全日本プロレス中継30	24:55～25:25	99サマーアクションシリーズより、三沢光晴・小川良成組vs小橋健太・志賀賢太郎組、高山善廣vs垣原賢人ほかの試合を中継
7/12 MON	日本テレビ	超K-1宣言	24:45～25:15	司会/関根勤。毎回、石井和義館長や、K-1ファイターをゲストに迎え、K-1ジャパンの大会ほか最新の情報を詳報
	SKY sports 3	ムエタイ	17:00～18:00	7/10参照
7/13 TUE	フジテレビ739	CX Sports739	21:00～23:30	⬅P75
7/14 WED	FIGHTING TV SAMURAI!	バトステ・アンコール	14:00～15:30	修斗特集。98.5.13に行われた後楽園大会の中から、桜井速人vs中尾受太郎のミドル級王座決定戦を放送
7/15 THU	FIGHTING TV SAMURAI!	ワールド・コンバット・ファイト	19:00～20:00 23:00～24:00	⬅PICK UP②
	FIGHTING TV SAMURAI!	バトルステーション	20:00～21:30 24:00～25:30	⬅PICK UP③
	FIGHTING TV SAMURAI!	格闘ジャングル	22:00～23:00 26:30～27:30	7/8参照
	フジテレビ	SRS	25:20～25:50	⬅P75
7/16 FRI	FIGHTING TV SAMURAI!	格闘ジャングル	7:00～ 8:00 12:00～13:00	7/8参照
	FIGHTING TV SAMURAI!	バトルステーション	14:00～15:30	7/15と同内容
	FIGHTING TV SAMURAI!	ワールド・コンバット・ファイト	18:00～19:00	7/15と同内容
	テレビ東京	格闘コロシアム	22:30～22:55	番組のイメージキャラクター、魔裟斗が所属する全日本キックボクシングを特集。7/13後楽園大会の速報などを放送
7/17 SAT	フジテレビ721	『K-1 BRAVES99』	13:30～16:00	99.6.20K-1福岡大会より、マイク・ベルナルドvsサム・グレコ、武蔵vsカークウッド・ウォーカーほかを放送
	フジテレビ721	『K-1 FIGHT NIGHT 99』	16:00～17:00	99.6.5にスイスで開催された同大会から、アンディ・フグとステファン・レコのタイトルマッチなどの熱戦の模様を録画放送
7/18 SUN	SKY sports3	ムエタイ	5:00～ 6:00	7/10参照　11:00～12:00、24:30～25:30でも放送
	FIGHTING TV SAMURAI!	バトルステーション	9:30～11:00	7/8と同内容
	FIGHTING TV SAMURAI!	ワールド・コンバット・ファイト	11:00～12:00	7/15と同内容
	フジテレビ721	『K-1 DREAM 99』	13:00～17:00	名古屋レインボーホールで繰り広げられる熱戦を、完全生中継(放送時間は、試合開始時間、試合延長などによって変更の可能性あり)
	FIGHTING TV SAMURAI!	闘いのワンダーランド	19:00～20:00	高田延彦編。"青春のエスペランサ"と呼ばれた若手時代をはじめ、過去の新日本プロレスでの闘いの中から、A・ホーリー戦をオンエア
	GAORA	パンクラッシュ! PANCRASE	20:00～22:00	99.7.6後楽園大会の模様を完全特集。メインイベントはセーム・シュルトvs渋谷修身。注目の菊田早苗は伊藤崇文と対戦する。
	フジテレビ	『K-1 DREAM 99』	22:30～23:15	⬅P75
	日本テレビ	全日本プロレス中継30	24:55～25:25	三沢光晴率いる『アンタッチャブル』と小橋健太の『バーニング』のシングルマッチによる対抗戦を中継。カードは当日、抽選で決定される
7/19 MON	日本テレビ	超K-1宣言	24:45～25:15	8・22『K-1ジャパングランプリ99』に向けてますます熱気の高まるK-1のホットな情報や選手の生の声をファンに発信
7/20 TUE	GAORA	PANCRASE　DAYS	23:00～25:00	95.1.26愛知県武道館大会、95.3.10横浜文化体育館大会の全14試合を一挙放送。ウェイン・シャムロックvsリオン・ダイク、船木誠勝vsフランク・シャムロックほか。
7/21 WED	FIGHTING TV SAMURAI!	バトステ・アンコール	14:00～15:30	修斗特集。98.10.25開催のバーリ・トゥードジャパン98。エンセン、ルミナら修斗四天王がそろい踏み!　あの興奮をもう一度
7/22 THU	FIGHTING TV SAMURAI!	ワールド・コンバット・ファイト	19:00～20:00 23:00～24:00	97.8.30『エクストリーム・チャレンジ9』より、マーク・ハンセンvsノエ・ヘルナンデス、パット・ミレティックvsクリス・ブレンナンの2試合を放送
	FIGHTING TV SAMURAI!	バトルステーション	20:00～21:30 24:00～25:30	⬅PICK UP④
	FIGHTING TV SAMURAI!	格闘ジャングル	22:00～23:00 26:30～27:30	7/8参照
	フジテレビ	SRS	25:20～25:50	⬅P75

ON THE AIR 7/8〜7/22

格闘技番組ガイド TV&RADIO

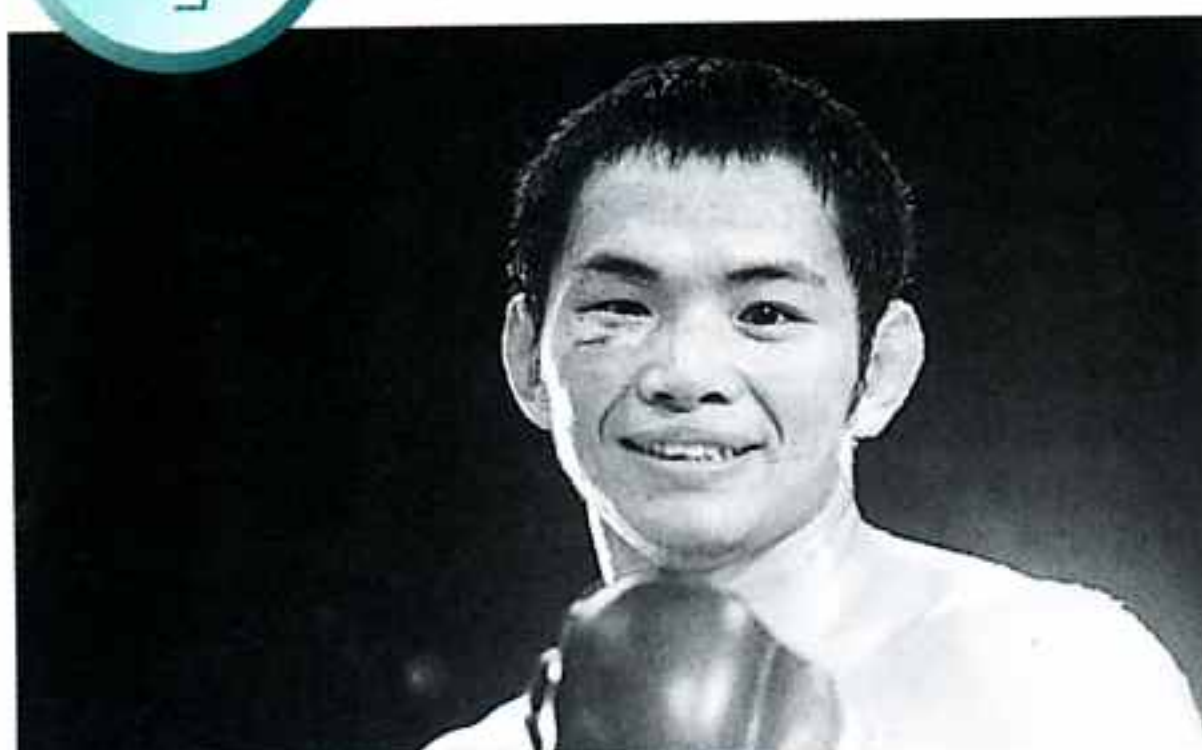
Pick Up 1
『バトルステーション』
〈6.1スーパーブロウXII〉
FIGHTING TV SAMURAI!
7月8日（木）／20：00〜21：30ほか

修斗の公式戦が開催されたことでも話題になった、ハワイのノールール大会『スーパーブロウXII』の模様を放送する。修斗の注目の新星、植松直哉はライアン・ディアスと、五味隆典はステファン・バーリングとそれぞれ対戦。また、エンセン井上の兄・イーゲン井上は因縁浅からぬヘウソン派の柔術選手、マセロ・チグレと激闘を展開する。

Pick Up 2
『ワールド・コンバット・ファイト』
〈97.8.30エクストリーム・チャレンジ9〉
FIGHTING TV SAMURAI!
7月15日（木）／19：00〜20：00ほか

アルティメット大会の登場以来、世界中で一大ムーブメントを巻き起こした「何でも有り」の闘い。その興奮と衝撃の映像をお茶の間に直送するのがこの番組だ。7月15日放送分では、97年8月30日に米・アイオワ州で行われた『エクストリーム・チャレンジ9』より、ロイス・アルジャーvsジョー・デフーリアほか全6試合を放送する。

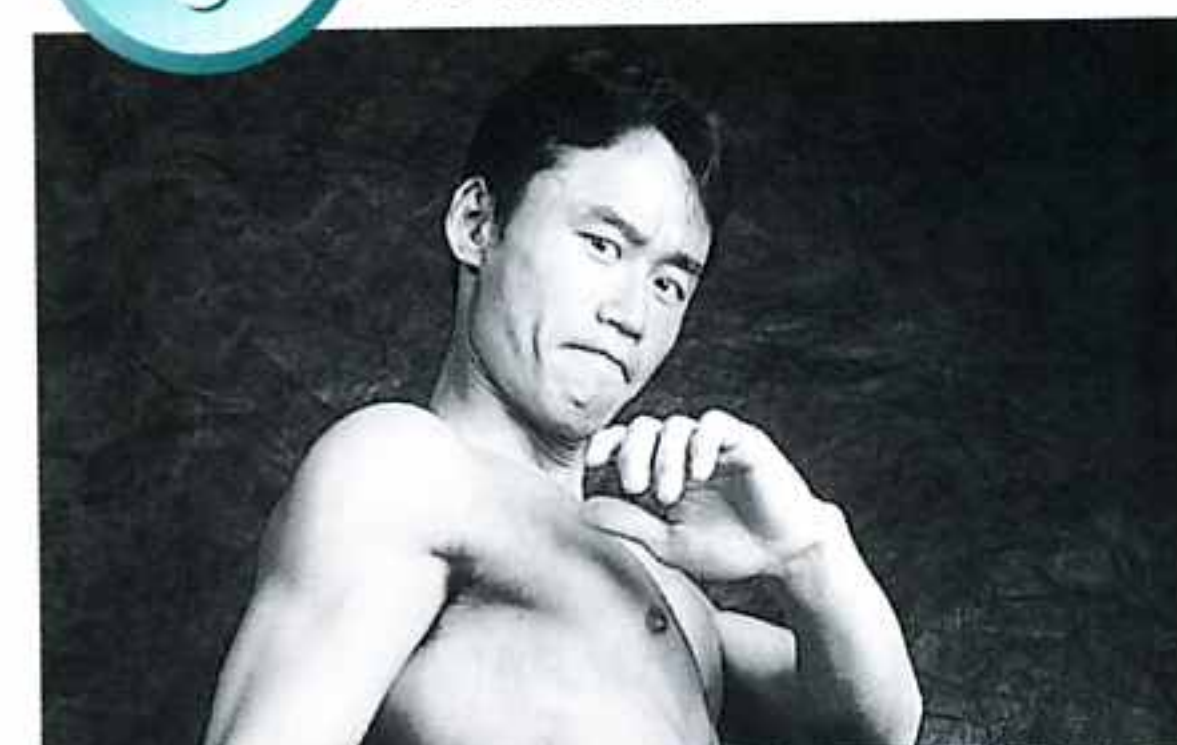
Pick Up 3
『バトルステーション』
〈6.13ITFテコンドー全日本大会〉
FIGHTING TV SAMURAI!
7月15日（木）／20：00〜21：30ほか

華麗な足技で知られ、ピア・ゲネットがK-1に、速水勇がシュートボクシングに進出するなど話題の多いITFテコンドーの全日本大会を中継。高木浩二、厳斗功ら新世代の台頭が著しいミドル級で"ジャパンITF四天王"の黄秀一が王座を奪回できるかに注目！　また、ライト級での朴ソンファと海戸淳のライバル対決も見逃せない。

Pick Up 4
『バトルステーション』
〈5.29修斗 The Renaxis 1999〉
FIGHTING TV SAMURAI!
7月22日（木）／20：00〜21：30ほか

大会は超満員、グッズも大人気と、ブレイクを果たした修斗。そのプロ化10周年記念として開催された横浜文化体育館大会をオンエアする。メインのタイトルマッチでは、格闘技史に残る大激戦の末、宇野薫が佐藤ルミナをスリーパーホールドで破り、ウェルター級王者となった。その感動の瞬間を、TVで再確認せよ！

Pick Up 5
『オールナイトニッポンK-1スペシャル』
〈武蔵、中迫剛が出演〉
ニッポン放送
7月13日（火）／28：00〜29：00

K-1ファイターの武蔵と中迫剛がスペシャルパーソナリティーとして出演するこの番組。なんとゲストとして出演するのではなく、二人だけで番組を進行していくという。ちょっと不安（?）だが、リング上では分からない二人の素顔や本音をじっくりと聞くまたとないチャンスだけに、深夜といえどもファンなら聞き逃しは禁物だ。

Pick Up 6
『坂崎さんの番組』
〈金沢久幸が出演〉
FM群馬ほか15局ネット
7月16日（金）／15：00〜15：55

THE ALFEEの坂崎幸之助さんがパーソナリティーを務めるこの番組に、全日本キックライト級王者の金沢久幸がゲスト出演する。これは金沢が入場テーマ曲にTHE ALFEEの「希望の鐘が鳴る朝に」を使用したことから実現したもの。出演前は「全然実感がないんで、緊張もしてないです」と語った金沢だが、果たして本番の結果は…。

RADIO

日付	チャンネル	番組名	時間	内容・見所
7/13 TUE	ニッポン放送	オールナイトニッポンK-1スペシャル	28：00〜29：00	⬅PICK UP④
7/16 FRI	FM群馬ほか	「坂崎さんの番組」	15：00〜15：55ほか	⬅PICK UP④

マル得情報

ディレク・ティービーでは、7月10日（土）、11日（日）と8月7日（土）、8日（日）の4日間、『スーパースポーツパック』のフリービューを行う。同パックはGAORA、スカイ・A、スポーツ・アイ―ESPN、J-SPORTSの4チャンネルで構成されており、ディレク・ティービーに本登録または仮登録済みの視聴者なら期間中無料で視聴することができる。日本のプロ野球、サッカーはもちろん、メジャー、マイナーを問わず世界中の様々なスポーツを楽しむことができるこの『スーパースポーツパック』。特にGAORAはパンクラスやキックボクシングなど、格闘技の番組も充実しているので、この機会に見てみては？
◆お問い合わせ／ディレク・ティービーカスタマーセンター
☎044-862-0011（9：00〜21：00）

※BS、CS放送は加入しないと視聴できません。加入のお申し込みに関するお問い合わせは下記までご連絡下さい。

■スカイパーフェクTV！
☎0570-039-888　☎03-5802-5550（9：00〜21：00）

■ディレク・ティービー
☎044-862-0011（9：00〜21：00）

■GAORA
〔スカイパーフェクTV！／ディレク・ティービー〕
☎03-5280-1104／06-6374-0002
（月〜金10：00〜18：00）

■スポーツ・アイ―ESPN
〔スカイパーフェクTV！／ディレク・ティービー〕
☎03-5474-3344（月〜金10：00〜18：00）

■FIGHTING TV SAMURAI！
〔スカイパーフェクTV／ディレク・ティービー〕
☎03-5351-4055（12：00〜20：00）

■フジテレビ721＆739
〔スカイパーフェクTV〕☎03-5500-8888

■SKY SPORTS 1&SKY SPORTS 3
〔スカイパーフェクTV〕☎03-5500-3488

■ディレクTVボクシング
〔ディレク・ティービー〕☎044-862-0011
（9：00〜21：00）

■J-SPORTS
〔スカイパーフェクTV！／ディレク・ティービー〕
☎0120-197-520（9：00〜20：00）

■WOWOW
☎0570-008-080（9：00〜20：00）

Video

ビデオ

注目作品紹介＆NEWリリース情報

プロレス＆格闘技専門ビデオショップ『チャンピオン』丸野大樹マネージャー
「やっぱり今月も修斗関係のものが強かったですね。レンタル、セルともに上位を占めています。今後も、修斗はビデオ、グッズなどの新作が続々と発売される予定になっていますので、ファンの皆さんはお楽しみに」

6月20日 K-1 BRAVES'99 マリン・メッセ福岡［速報版］
KO率80％を誇るベルナルドを、リングに沈めた"拳獣"グレコ。打倒アーツの最前線に躍りでる。そして、K-1GPへの出場権をかけたトーナメントは混戦を極め、優勝者は以外な男の手に！ K-1GPへの道は博多から始まる。

It's HOT 〈新作紹介〉

『K-1 BRAVES '99 速報版』

発売元/ソニー・ピクチャーズエンターテインメント
価格/1,999円（税別）

K−1ビデオの新機軸。最新の大会を速報版でスピードリリース

6月20日に開催されたばかりの『K-1 BRAVES'99』が、早くもビデオになって発売される。これはK-1ビデオの新しい試みとして、大会の約1ヵ月後に速報版という形でリリースされるもの。その第1回となる今作では、K-1福岡大会で行われた、グランプリ出場権を賭けた8名によるトーナメントや、サム・グレコVSマイク・ベルナルド、武蔵VSカークウッド・ウォーカーの2大タイトルマッチなど全10試合がダイジェストで収録されている。また1999円と値段が安く、コンビニで発売されるのも嬉しい。この速報版に続いて秋には完全版もリリース予定。こちらには全試合の映像はもちろん、選手の試合後のインタビューや舞台裏の貴重な映像をたっぷりと楽しむことができる。

RENTAL RANKING
(6/10〜6/23調べ)

1 『VALETUDO JAPAN'98』 クエスト/100分
2 『VALETUDO JAPAN'97』 クエスト/86分
3 『パンクラス新たなる挑戦』 クエスト/120分
4 『極真　第30回全日本空手道選手権大会　下巻』 VAP/120分
5 『THE G.C.M.出島バーリ・トゥード』 クエスト/65分

第2位 『VALETUDO JAPAN'97』

ルミナVSルイスの因縁の再戦は必見！

今回も「VTJ '98」が1位をキープしたレンタルランキング。2位にも97年のVTJ がランクインしている。エンセン井上VSフランク・シャムロック、桜井速人のVT初挑戦など話題の多かったこの大会。とりわけ注目なのが佐藤ルミナの試合だ。前年、内容で圧倒され屈辱を味わった相手、ジョン・ルイスへのルミナの壮絶なリベンジは必見！

SELL RANKING
(6/10〜6/23調べ)

1 『1999年のヤマトダマシイ』 クエスト/2本組　8,000円（税抜）
2 『PRIDE.5 in NAGOYA』 メディアファクトリー/90分　9,500円（税抜）
3 『ルミナ6秒の閃光』 クエスト/90分　6,600円（税抜）
4 『修斗バイブル 奇人朝日昇のスーパーテクニック』 クエスト/90分　6,600円（税抜）
5 『パンクラス　激闘の軌跡』 クエスト/112分　5,600円（税抜）

第1位 『1999年のヤマトダマシイ エンセン井上』

エンセンの生き様を2本組でタップリ収録

前回、〈注目の一本〉として紹介した作品が、早くもセルランキング1位を獲得した。修斗での活躍以外にもアルティメット大会や『PRIDE.5』への参戦など、常に話題を巻き起こすエンセン井上。試合の映像はもちろん、多くの人々を引き付けてやまないその人間性と生き様に迫った、2本組の力作となっている。

CLOSE UP 〈注目の一本〉

『大道塾 THE WARS V』
SELL VIDEO
クエスト/80分
6,600円（税別）/発売中

"格闘空手"大道塾の新たなる挑戦を見よ！

投げ、絞め、関節も認めた"格闘空手"大道塾が他流派との交流などを目的として開催してきた同大会。5回目の今回はパンクラスとの試合が実現、メインで美濃輪育久と山崎進の対戦が行われた。頭突き、ヒジ打ちも有効なパンクラチオンルールで行われたこの試合。頭突きで美濃輪が出血する極限状態の死闘となった。その他、大道塾の軽量、中量級で無敵の小川英樹と元修斗ライト級王者・田中健一の試合等、総合系の実力者が総結集した注目の試合が収められている。

↑ランキングにご協力いただいている『チャンピオン』。基本的には発売されるビデオは全て入荷するというからスゴい。

ワールドスポーツプラザ／KINGS 河田規郎店長

グッズ 夏の定番Tシャツに注目！

店長のおすすめ①

『ブルーザー・ブロディTシャツ』
バンバンビガロ
3,800円（税込み）
発売中

あのブロディが、Tシャツで蘇る！

昭和のプロレスファンのツボを刺激し続ける下北沢の人気ショップ「バンバンビガロ」から往年の名レスラー、ブルーザー・ブロディTシャツが登場！ 7月14日（ブロディの命日。通は"超獣忌"と呼ぶ）には、これを着てブロディ・シャウトだ！

店長のおすすめ②

『新日本プロレスTシャツ』
2,500円（税込み）
発売中

新日本プロレス伝統の逸品をあなたに！

もう一つの店長のおすすめは、白と赤のツートンカラーも鮮やかな新日本プロレスTシャツ。レスラー、セコンドが常に着用していることでもおなじみの伝統の逸品だ。気分は猪木、前田、それとも山本小鉄？ "金曜夜8時"の興奮が今、蘇る！

It's HOT 〈新作紹介〉

修斗
『K'z FACTORY Tシャツ』
3,800円（税込み）
7月10日（土）発売

佐藤ルミナ本人がデザインを担当。「KINGS」独占販売！

佐藤ルミナ、巽宇宙などが所属する修斗のジム「K'z FACTORY」のオリジナルTシャツが、「ワールドスポーツプラザKINGS」開店日に発売される。デザインは佐藤ルミナ本人が担当、シンプルかつかっこいい仕上がりになっている。これまでも修斗の会場内でごく少数のみ販売されていたが、この白地に青のロゴが入ったバージョンは、「KINGS」だけの独占販売だ。

GOODS RANKING

（6/10〜6/23調べ）

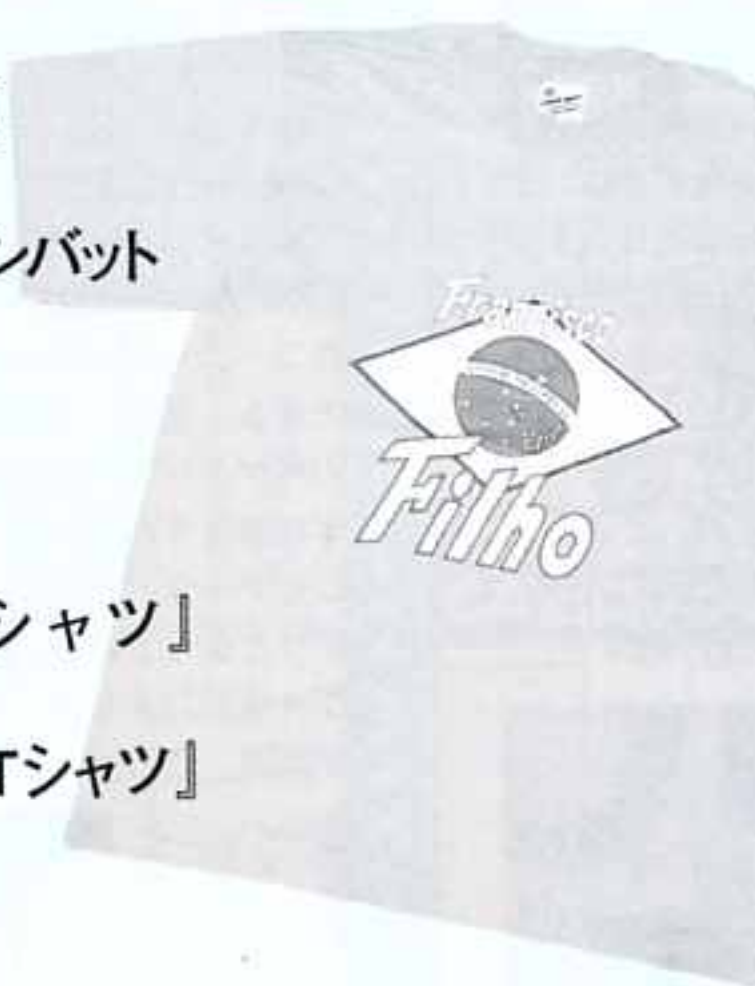
1. 『闘魂猪木塾Tシャツ』 新日本プロレス/3,500円
2. 『桜井速人アブダビコンバット記念Tシャツ』 修斗/4,800円
3. 『マサ大学Tシャツ』 バンバンビガロ/3,800円
4. 『佐藤ルミナ迷彩Tシャツ』 修斗/4,500円
5. 『フランシスコ・フィリォTシャツ』 K-1/2,500円

注目！ 第5位『フランシスコ・フィリォTシャツ』

"カナリア軍団"仕様のデザインで定番人気

グッズ人気にも凄まじいものがあるK-1。その中でも「KINGS」で一番人気なのが、極真最強の外国人と呼ばれるフィリォのTシャツ。サッカーのブラジル代表、通称"カナリア軍団"のイメージカラーであるイエローに、ブラジル国旗をあしらったデザインがファンに人気となっている

NEW OPEN!

▲このコーナーにご協力いただいている「ワールドスポーツプラザ」。現在でも店内は充実した品揃えだが、ニューオープンとなる7月10日からは、1階のフロア全体が格闘技専門の売り場となる

渋谷に日本最大級の格闘技グッズ専門店「ワールドスポーツプラザKINGS」7月10日（土）オープン！

メジャーリーグやNBAなど、アメリカ4大スポーツをはじめ、様々なスポーツグッズを販売するワールドスポーツプラザから、また一つ新しいショップ「ワールドスポーツプラザKINGS」が7月10日（土）にオープンする。ワールドスポーツプラザWEST内の格闘技コーナーが大幅に拡大され、1フロアすべてが格闘技・プロレスグッズ専門店に生まれ変わるのだ。店内ではこれまで大会会場でしか買うことができなかった各団体のオリジナルグッズが一気に手に入るほか、他ではお目にかかれない独占販売のアイテムも多数あり。年中無休で通信販売も行っているので、地方在住のファンもご安心を。また、以下のワールドスポーツプラザ各店にもKINGSコーナーが開設される。

《ワールドスポーツプラザ・KINGSコーナー開設店》
渋谷EAST店、新宿アルタ店、池袋店、札幌店、名古屋店、大阪店、広島店、静岡店、浜松店

ワールドスポーツプラザKINGS 河田規郎店長
「当店では、これまで入手が困難だった各団体のグッズ、当店独占販売のレアアイテムを多数ご用意しております。また当店は格闘技ファンを応援するショップですので、グッズに関するご要望など、皆様の声をどんどんお寄せ下さい」

ワールドスポーツプラザKINGS
東京都渋谷区神南1-9-5ワールドスポーツプラザWEST 1F（渋谷消防署前）
☎03-3462-1001　通信販売受付☎03-3462-7775
営業時間／11：00〜20：00　通信販売受付／11：00〜19：00

Et cetra

■全日本キックが連盟本部ジムを開設

全日本キックボクシング連盟の連盟本部ジム『作真会館AJパブリックジム』が開設された。6月26日（土）に行われた発足祝賀会には多数のキック関係者とともに全日本キック所属のチャンピオンたちも出席。また、このジムのコーチには前田憲作が就任、祝賀会では魔裟斗とのエキシビションマッチも披露された。ジムの入会希望者は下記まで連絡を！

◆練習時間／［月～金］10：00～22：00［土・日・祭日］11：00～18：00

◆月会費／［19歳以上］10,000円［13～18歳］8,500円［4～12歳］7,000円

◆お問い合わせ／作真会館AJパブリックジム〒169-0074　東京都新宿区北新宿1-6-21（JR総武線新大久保駅より徒歩3分）☎03-3365-1231

■前田憲作のプロデュースチーム発足＆現役復帰宣言！

「格闘家十俳優」として、日本のブルース・リーを目指す、WKA世界ムエタイスーパーフェザー級王者・前田憲作のプロデュース組織『チーム・ドラゴン』が発足、6月24日（木）に東京・後楽園飯店で記者会見が行われた。これは前田の知人で音楽イベントなどのプロデューサーである橋本忍氏（写真右）が中心となって作られたプロジェクトで、歌手のユーミンこと松任谷由実さんや写真家の山岸真氏も協力を予定しており、様々なメディアでの前田の活躍が見られそうだ。また、記者会見で前田は現役復帰を宣言、フリーとして闘っていくという。記者からの「闘いたい相手は？」との問いに前田は「いますけど、今は相手をしてられない。彼が今の状況から這い上がってきたら考えます」と意味深なコメント。その「彼」との対戦が実現したら、キックファンは狂喜するのだが…。とにかく、前田の今後に期待！

■アクティブJ ジム・ムエタイセミナー参加者募集

6月3日（日）、J-NETWORKのアクティブJジムにて、「ムエタイの奥義・テッラムトゥーア（ミドルキック）」と題したセミナーが開催された。講師は日本のリングで活躍するムエタイ戦士クッグリットJMTC、貝沼慶太、五十嵐ヨシユキが務め、参加者にミドルキックの打ち方、受け方、かわし方など、ムエタイのテクニックの数々を伝授。質問コーナーではムエタイ選手の練習スケジュールや食事法なども公開された。次回セミナーの予定は下記の通り。また、アクティブJジム、サバーイ町田ジムでは、7月入会者へのパンチンググローブプレゼントキャンペーンを実施中。セミナー参加希望者、ジム入会希望者は下記まで連絡を。

◆次回セミナー／10月3日（日）10：00～

◆お問い合わせ／J-NETWORK事務局☎03-3419-0536

■TSDカリが新ジムをオープン

6月20日（日）、「TSDカリ」の新ジムが、大阪・都島でオープン、現在、入会希望者を募集中だ。「TSDカリ」は、「燃えよドラゴン」でブルース・リーが演じたことでも知られるフィリピンの武術で、護身術として女性にも人気の「カリ」を中心にキックボクシング、ボクシング、グランドサブミッションなど様々な格闘技を学ぶことができるほか、エアロビクスなどのエクササイズやダンスのコースもある総合フィットネス・クラブになっている。

◆所在地／〒534-0016 大阪市都島区友淵町2-15-28ベルファ2F・3F

◆お問い合わせ／TSDカリ梅田スタジオ☎06-6346-1311

■K-1 JAPANシリーズのDVD発売

K-1 JAPANシリーズの『K-1 RISING SUN'99』と『K-1 THE CHALLENGE'99』のDVDソフトが6月25日（金）、ソニー・ピクチャーズより定価各4,700円（税別）で発売された。このDVDでは、8台のカメラと8本のマイクで大会の模様を完全収録。リングサイド、各コーナーなど様々なアングルからの映像を切り替えて楽しむことができる。また、音声も切り替え可能で、実況音声以外にも、セコンドの声がクリアに聞こえる両コーナーの音声、リング内の生音声がそれぞれ録音されている。そのほか、出場選手の戦績、タイトル歴を網羅したデータ・メニューもあり、DVDならではの機能が満載された仕上がりとなっている。6月26日（土）に、このDVDの発売を記念してヴァージンメガストア新宿店で行われたイベントにはアンディ・フグが出演。このソフトの魅力を語った。

◆DVDタイトル／
『K-1 RISING SUN'99』、『K-1 THE CHALLENGE'99』

◆定価／各4,700円（税別）

◆発売元／ソニー・ピクチャーズエンターテインメント

◆お問い合わせ／ソニー・ピクチャーズエンターテインメント
ビデオ事業本部☎03-5400-1660
http://www.sme.co.jp./Movie/index.html

■リングスの大会シリーズ名を一般公募

リングスでは今年の「ＲＩＳＥ」シリーズに続く、来年の大会シリーズ名を募集中。リングスマットで繰り広げられる熱い闘いを象徴するような名前を考えてどしどし応募を。もちろん採用者には賞品あり！

◆応募方法／タイトル名とその理由、住所、氏名、電話番号、「ＳＲＳ・ＤＸを見て応募」と明記の上、〒１５０－００３６ 東京都渋谷区南平台町13-1サトウビル202（株）リングス「大会シリーズ名募集係」まで

◆締切／7 月3１日（土）到着分まで有効。

■リングス公認・入場テーマ曲集ＣＤ発売

前田日明の「CAPTURED」や田村の「FRAME OF MIND」など、リングスの人気選手の入場テーマ曲を集めたオフィシャルＣＤ『RISE』が、8月1日（日）、ポリスターよりリリースされる（定価4,500円）。全選手入場テーマなど全18曲を収録した2枚組の豪華版。初回購入特典として、前田VSカレリン戦の超特大非売品ポスター付き（限定品）！

■S.A.W.サマーキャンプ一般参加者募集

◆日程／8月12日（木）～8月14日（土）

◆時間／8月12日13：00集合　8月14日12：00解散

◆場所／千葉・岩井海岸

◆募集人数／10名

◆参加費／38,000円（打ち上げパーティー代込み）

◆申し込み方法／下記住所まで参加費を現金書留で送付

◆締切／7月23日（金）

◆お問い合わせ／S.A.W.総本部〒351-0015　埼玉県朝霞市幸町1-5-15 ☎048-465-3362

■全日本S.A.W.無差別選手権大会＆全日本ルーキークラス体重別大会出場選手募集

◆日時／10月3日（日）9：00集合

◆場所／東京・スポーツ会館

◆募集階級（ルーキークラス）／65kg以下級、75kg以下級、75～100kg級の3階級

◆参加費／8,000円（記念品付）

◆申し込み方法／下記住所まで参加費を現金書留で送付

◆締切／［全日本無差別］9月10日（金）
［ルーキークラス］9月26日（日）

◆お問い合わせ／S.A.W.総本部〒351-0015　埼玉県朝霞市幸町1-5-15 ☎048-465-3362

■白蓮会館　全日本空手道選手権大会出場選手募集

◆日時／10月31日（日）10：00開場

◆場所／大阪府立体育会館第1競技場

◆参加費／10,000円

◆申し込み方法／下記まで連絡

◆締切／9月30日（木）

◆お問い合わせ／白蓮会館総本部〒577-0054　大阪府東大阪市高井田元町2-8-3　☎06-6783-7833

■正道会館　西日本新人空手道選手権出場選手募集

◆日時／8月1日（日）9：00受付・計量

◆場所／大阪市中央体育館地下3階柔道場

◆スピリットカラテAクラス・Bクラス、女子クラス、フルコンタクトカラテクラスの4クラスでトーナメントを開催

◆募集階級／［スピリットカラテAクラス］無差別級［スピリットカラテBクラス］62kg未満、72kg未満、72kg以上の3階級［女子クラス］無差別級［フルコンタクトカラテクラス］62kg未満、72kg未満、72kg以上の3階級

◆参加費／6,000円（傷害保険料込み）

◆申し込み方法／300円切手を同封の上、下記住所まで申し込み用紙を請求

◆締切／7月17日（土）必着

◆お問い合わせ／正道会館総本部内大会事務局〒530-0034　大阪府大阪市北区錦町3-1　☎06-6357-1654

格闘技オフィシャルホームページ

K-1
http://www.k-1.co.jp/

リングス
http://www.rings.co.jp/

パンクラス
http://www.so-net.ne.jp/pancrase/

バトラーツ
http://www.ops.dti.ne.jp/~batbat/

修斗
http://www.alles.or.jp/~shooto/index.html

UFO
http://www.ufojp.co.jp/

アントニオ猪木
http://www.antonio-inoki.com

UFC
http://www.seg.com/ufc/

シュートボクシング
http://www.portnet.ne.jp/~ko-tech/index.html

新日本キックボクシング協会
http://www1.neweb.ne.jp/wa/kick/

極真会館（松井派）
http://www.kyokushin.co.jp

大道塾
http://www.digiadv.co.jp/daidoujuku/

極真会館（大山派）
http://www.enjoy.ne.jp/~kyokusin/

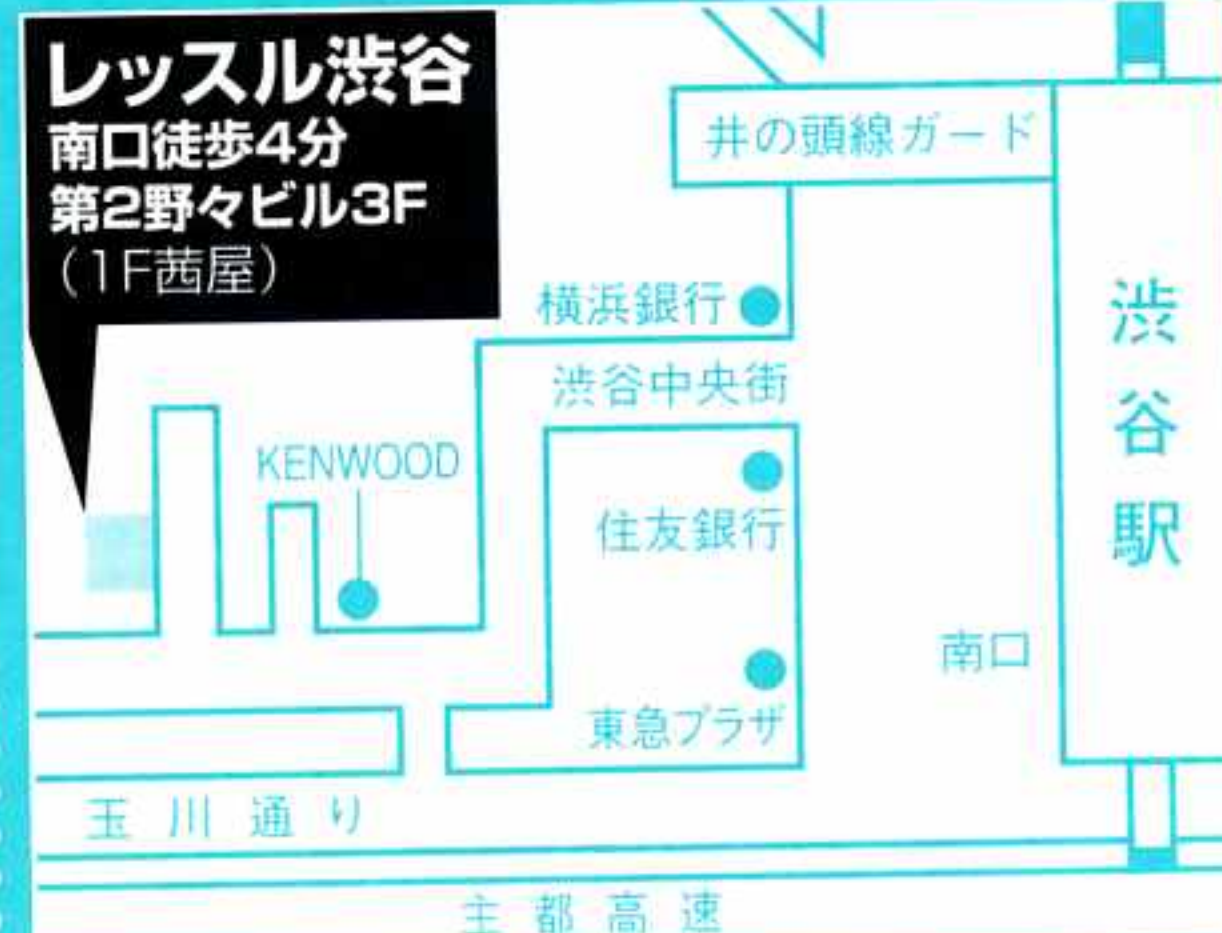
日本武道伝骨法會
http://www9.big.or.jp/~koppo/

GOODS&TICKETS イエローページ

チャンピオン 西田ビル6F

〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-8-1西田ビル6F
☎03-3221-6237
年中無休 営業時間11:00〜22:20

レッスル渋谷

南口徒歩4分
第2野々ビル3F
（1F茜屋）

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-17-2第2野々ビル
☎03-3464-0078
営業時間（平日）10:00〜19:00（日祝）10:00〜18:00

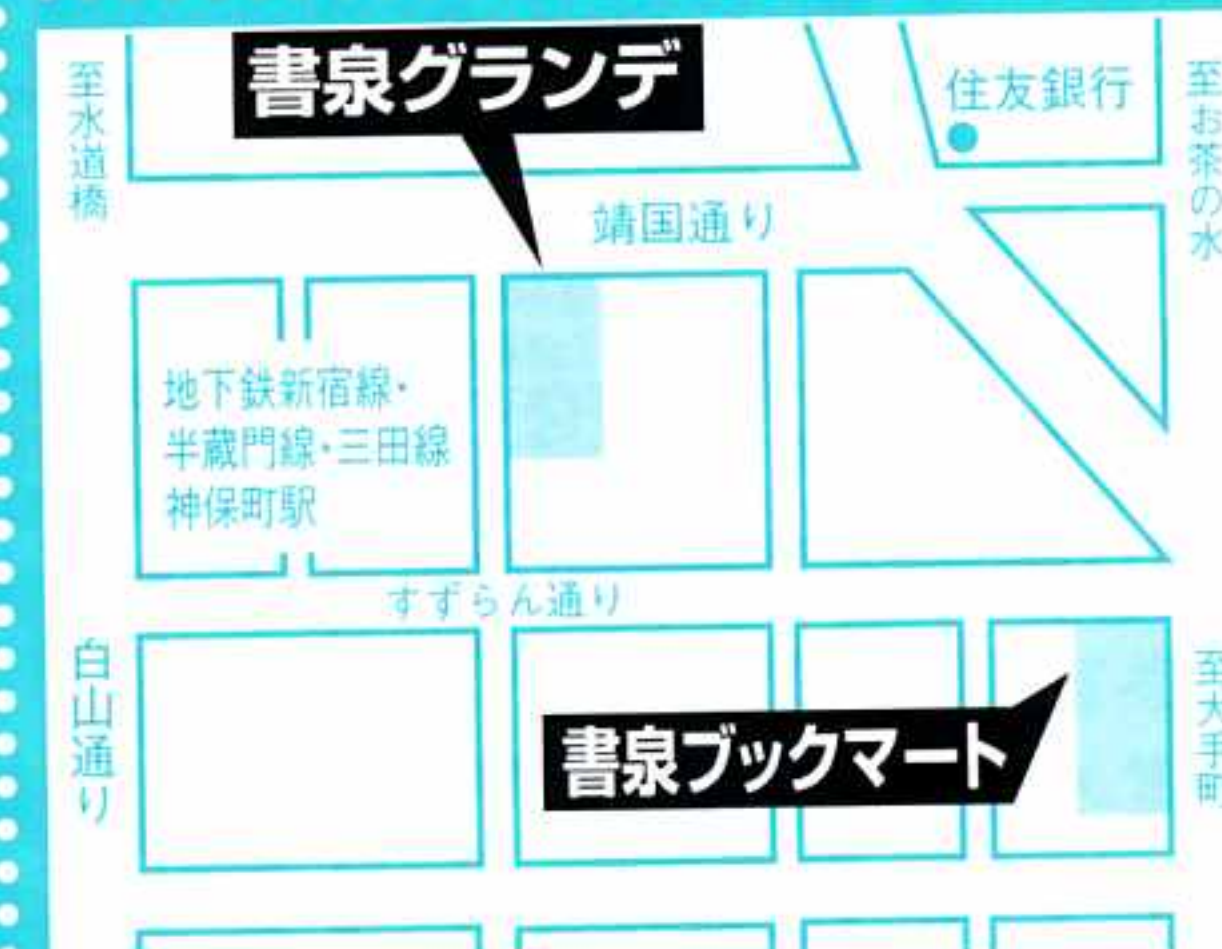
レッスル池袋

豊島区区役所真向かい
池袋陽光ハイツ3F
（1Fうどん屋）

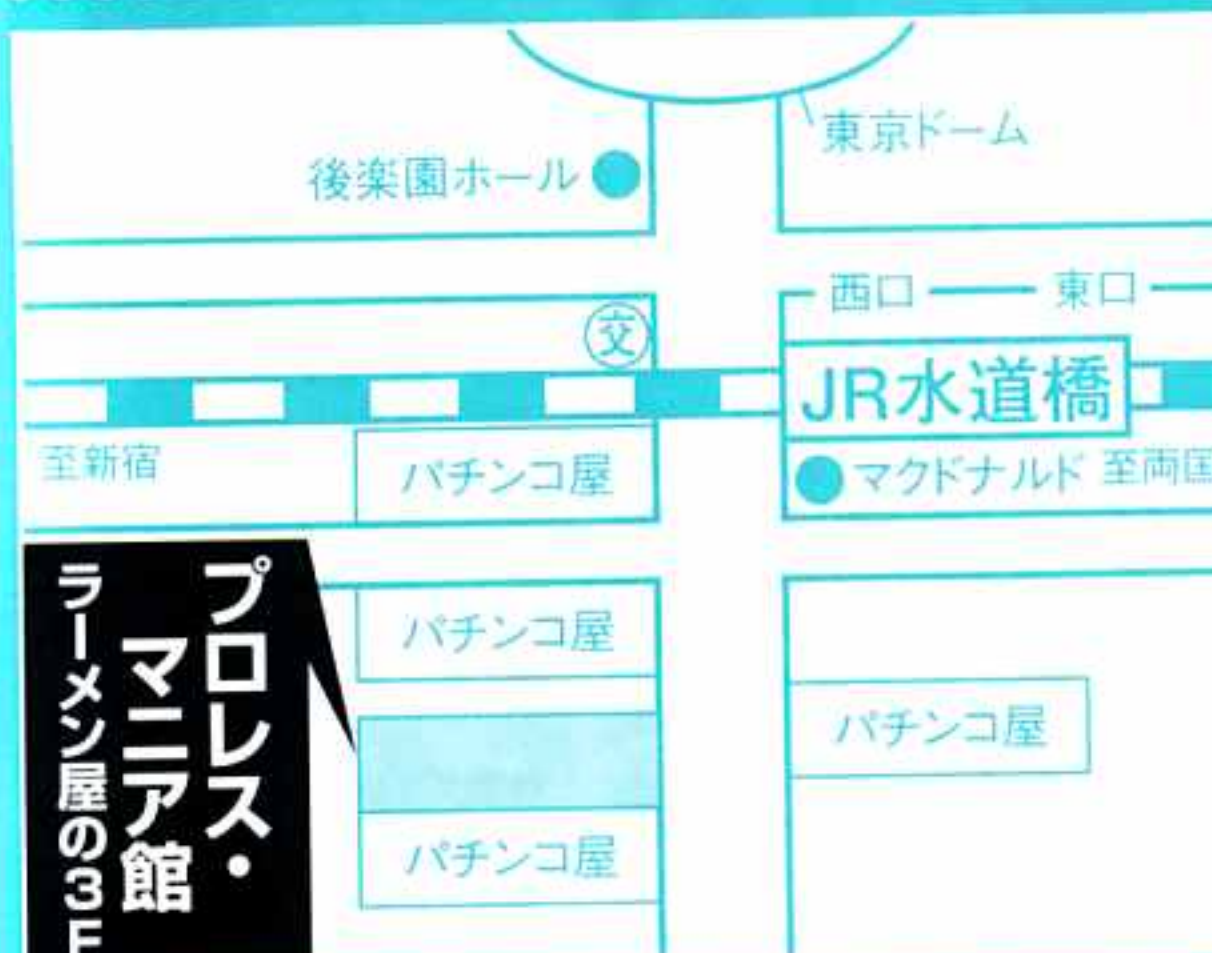
〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-36-3池袋陽光ハイツ306
☎03-3989-0056
営業時間（平日）10:00〜19:00（日祝）10:00〜18:00

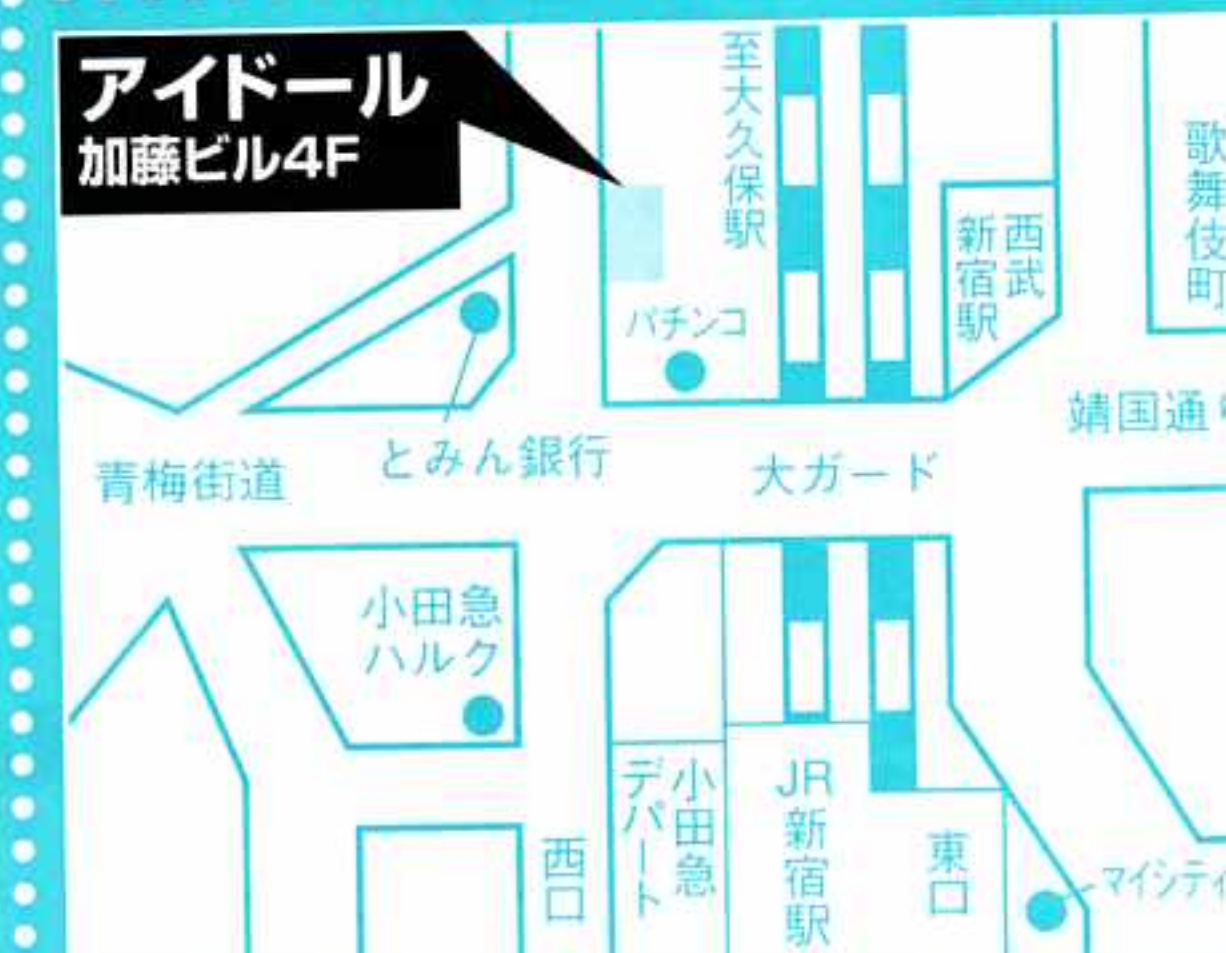
板橋大山アメリカン

〒173-0014 東京都板橋区大山東町24-11
☎03-3962-6443
年中無休 営業時間（平日）10:00〜20:00

書泉グランデ / 書泉ブックマート

〒101-0051 東京都千代田区神保町1-21-6（書泉ブックマート）
☎03-3294-0011
営業時間（平日）10:30〜19:00（日祝）10:30〜18:30

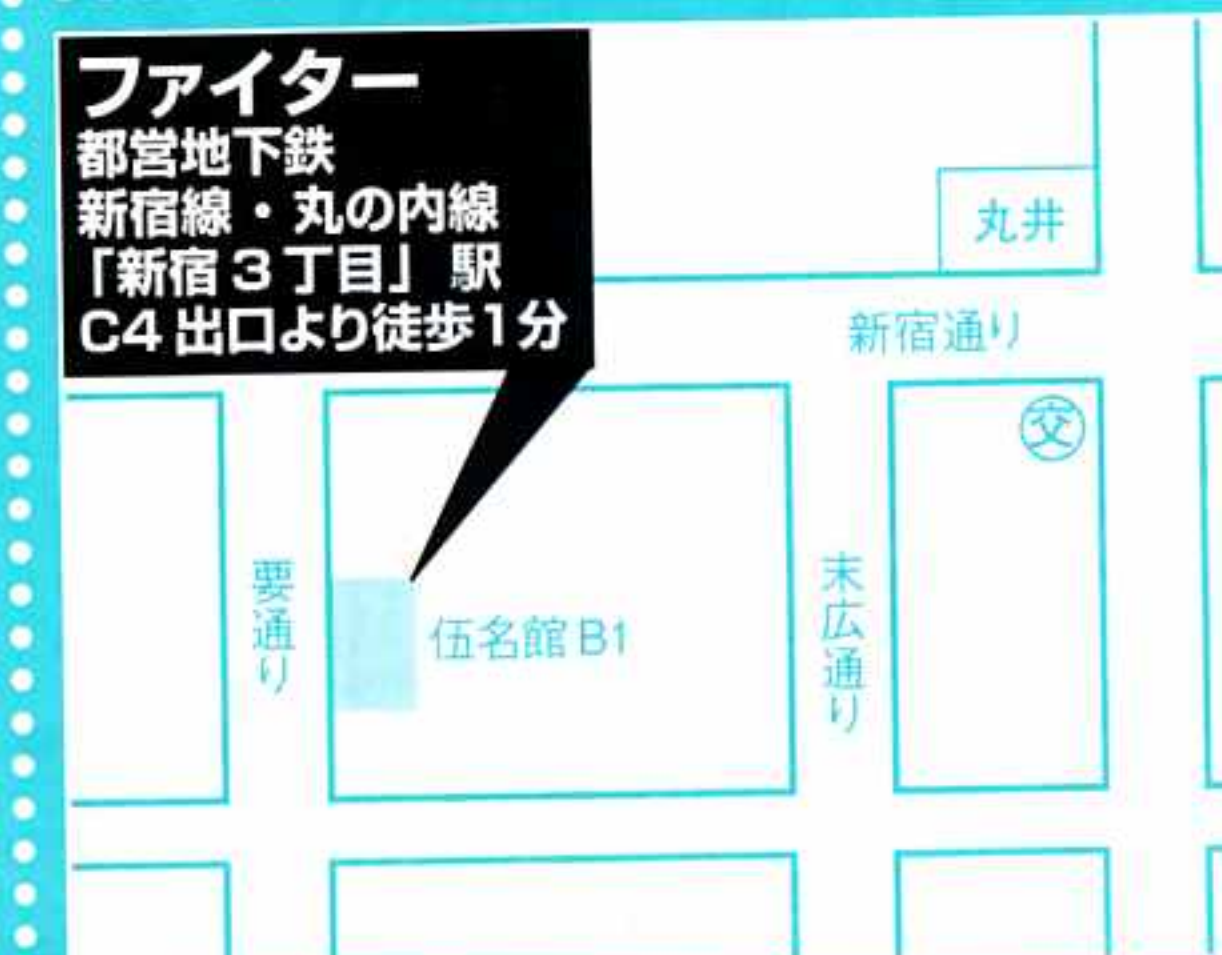
プロレス・マニア館

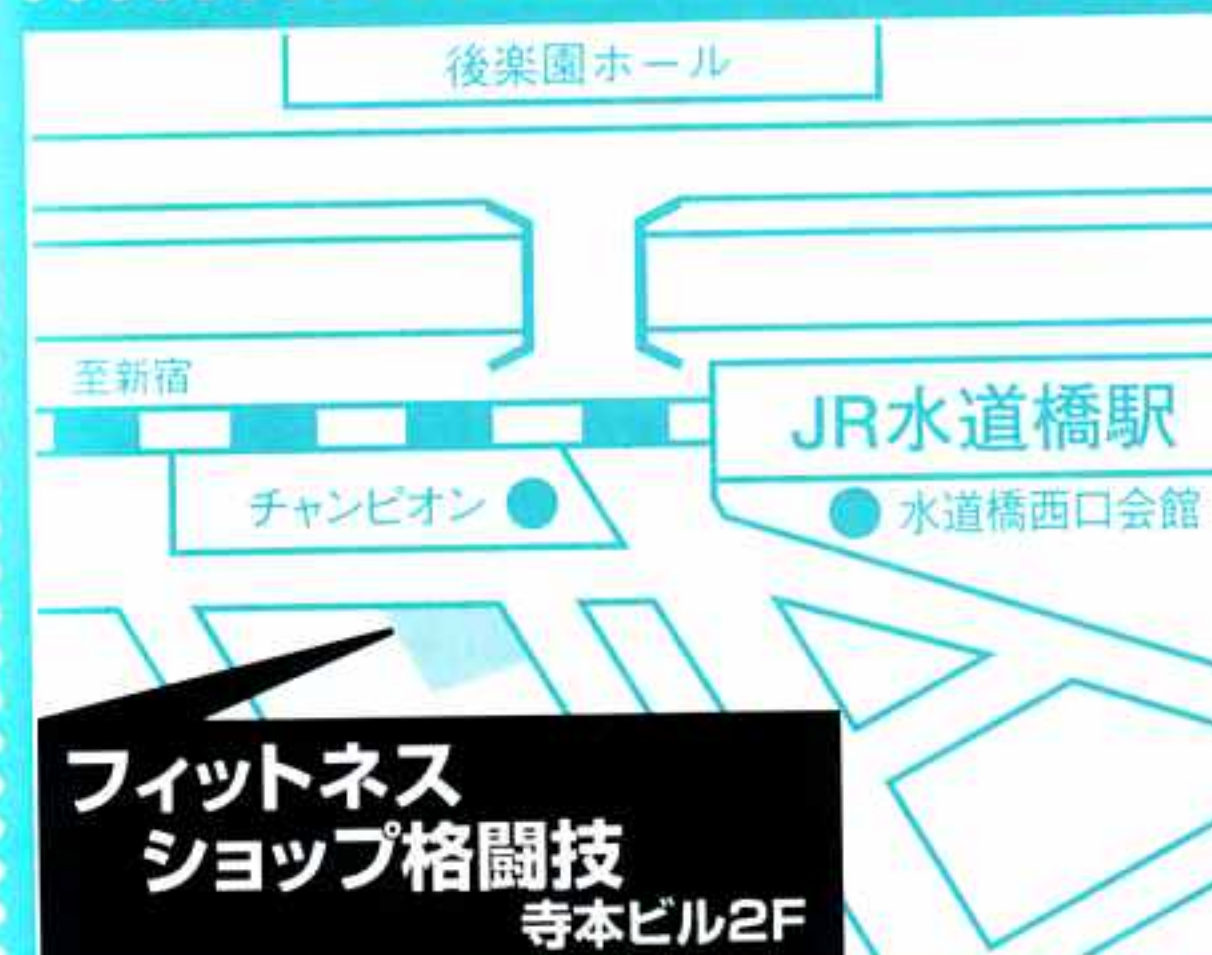
ラーメン屋の3F

〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-7-14 たかのビル3F
☎03-5276-0304
営業時間（平日）12:00〜21:30（日祝）11:00〜21:30

アイドール

加藤ビル4F

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-1-3 加藤ビル4F
☎03-3371-5211
毎週月曜日定休 営業時間 11:00〜19:00

ファイター

都営地下鉄
新宿線・丸の内線
「新宿３丁目」駅
C4出口より徒歩1分

〒160-0022 東京都新宿区新宿3-3-9-B1
☎03-3354-1903
年中無休 営業時間 11:00〜19:00

フィットネスショップ格闘技

寺本ビル2F

〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-6-13 寺本ビル2F
☎0120-4646-81

横浜AOコーナー

YOKOHAMA AO CORNER

〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島2-8-5 篠崎ビル2F
☎045-440-3355
毎週月曜日定休 営業時間(火〜土)14:00〜19:00(日祝)12:00〜18:00

■主要チケット発売所一覧

発売所	電話
チケットぴあ	☎03-5237-9999
チケットセゾン	☎03-3250-9999
ローソンチケット	☎03-3569-9900
CNプレイガイド	☎03-5802-9999
オデッセー	☎03-3408-0331
渋谷東急文化チケットセンター	☎03-3406-1513
レッスル渋谷店	☎03-3464-0078
レッスル池袋店	☎03-3989-0056
板橋大山アメリカン	☎03-3962-6443
チャンピオン	☎03-3221-6237
書泉ブックマート	☎03-3294-0011
後楽園ホール	☎03-5800-9999

marie utsukita
宇月田麿凛慧

星座別

タロット占い

7/8 Thu ～ 7/22 Thu

プロフィール　フォーチュンクリエーターとして、ハッピネスファクトリーを主宰。独自の占術「ダ・マーヤー占星術」を中心にタロットカード西洋占星術、四柱推名などオールマイティな占いを使う。極真世界王者の八巻建弐（現ホリプロ所属、俳優）のプロデュースも手掛けた。現在、雑誌・映像などで活躍中。URL http://www.happiness-f.com/

牡羊座 3/21～4/20

全体運　真夏の太陽をエネルギーに代えて、いざ行動開始の時。恋や仕事に何か起こりそうな嬉しい予感。目標を立てて取り組めば、必ず成功への道は開けるハズ！　体力的には充実している時なので、頑張れるところまで頑張って！　せっかくの好機にダラケて先延ばしすると、環境は一転して不安定なものになってしまうので要注意。

勝負運　勝利の可能性。最初の一歩が勝敗のポイント。

健康運　パワーはあるものの、ウイルスの潜伏に注意。

金運　貯蓄するのに良い時期。ボーナスは貯蓄に。

ラッキーアイテム‥水着
ラッキーカラー‥ピンク

牡牛座 4/21～5/21

全体運　可能性が見えてくる時。これまで先が見えなかったことにも、光が射してくる。考えすぎずに軽いノリでOKなので、がんがんイケるうちに行っておこう！　恋愛ではタイプの人との出会いの予感。ムラムラとした感情に包まれ、頭がHのことでいっぱいになりそう。後半は体力ダウンするので、何事も前半のうちに勝負を！

勝負運　不安定。勝敗はハッキリしづらい時。

健康運　薬は副作用が出やすいので、扱いに注意。

金運　バイト代が入らなかったり無駄骨を折りそう。

ラッキーアイテム‥砂袋
ラッキーカラー‥モスグリーン

双子座 5/22～6/21

全体運　突発的な事件に注意が必要な時。予定を大幅に狂わす事件が起き、計画していたことが突然キャンセルになったり、軌道から外れたりする可能性あり。しかしそれは、あなたが見栄や体裁を気にし過ぎるのが原因かも。仕事でも恋愛でも、つまらない見栄を捨てて初心に返れば、案外簡単に解決したり、軌道に乗れたりするハズ。

勝負運　女性は内側にある男性気質を発揮すると勝利。

健康運　不規則な生活により、後半は体調ダウン。

金運　ダウン気味。夢想することで悪循環に。

ラッキーアイテム‥チケット
ラッキーカラー‥オレンジ

蟹座 6/22～7/23

全体運　すべてにおいて、あなたのイメージ作りが大切な時。何か計画途中で、詳細が決定しないままにGOサインが出てしまうかも。そんな段階でのスタートでは、好結果は得られないハズ。あなたの中で良いイメージが出来上がるまでは、スタートは待ったほうがグッド。恋愛では、小さなことでも相手の欠点が気になってくる時。

勝負運　自分でイメージ出来ないと可能性は低そう。

健康運　健康は良好。あとはイメージ作りのみ。

金運　目標金額には届かないけど、そこそこの期待。

ラッキーアイテム‥雑誌
ラッキーカラー‥コバルトブルー

魚座 2/20～3/20

全体運　真の実力が問われる時。パートナー、親、目上の人達の引き立てが期待できないので、あなた自身の力を試すチャンス。でもその結果、体裁は保てても満足は出来ないかも。恋愛では、交際相手のファザコン、マザコンが発覚。また、親から反対されたりする可能性があり、そんな時は学歴や育ちの良さをアピールするとグッド。

勝負運　勝利するイメージをしていくことがポイント。

健康運　不規則な生活で、健康管理がズサンになる時。

金運　贅沢趣向で出費大。でも、気分は満足できそう。

ラッキーアイテム‥写真立て
ラッキーカラー‥イエロー

獅子座 7/24～8/23

全体運　夏の日射しを浴びて、意気揚々としてくる時。夏気分に誘われてマリンスポーツや、新たなカテゴリーにチャレンジしたくて、ウズウズしてきそう。自分の可能性を信じて、考えるよりまず活動開始。恋愛は夏の海で、タイプの人と出会いが。コミュニケーション不足になりがちの恋人同士は、文字メールでもOKなので頻繁に連絡を。

勝負運　母親や年配の女性の愛の力で勝利の予感。

健康運　足のケガに要注意。十分なアップをして！

金運　衝撃的な出来事の後に金運がアップ。

ラッキーアイテム‥プロテイン
ラッキーカラー‥パープル

水瓶座 1/21～2/19

全体運　目標を定めて努力してきたことに、疑問を感じる時。今までやってきたことはムダだったんではないかと不安を感じるけど、迷わず続行あるのみ。必ず遠くにでも目標は見えてくるハズ。恋愛では、ターゲットを決め積極的にアプローチをしかけても、なかなか成功しなさそう。相手を変えてアプローチしてみるのも手かも…。

勝負運　思っていたより動きが良くてびっくり。

健康運　思いがけない事故に注意。気を付けて。

金運　お金儲けの潜在能力が発揮されるかも。

ラッキーアイテム‥フラワーアレンジメント
ラッキーカラー‥グレイ

乙女座 8/24～9/23

全体運　迷いが生じる時。大きな決定を迫られて、迷っているならパスしたほうが懸命。そのまま突き進んでも、思うような結果は期待できないハズ。レベルアップはおろか、逆に低レベルの人たちに囲まれて苦しむ可能性も。仕事でも恋愛でも、パートナーのセレクトは慎重に。この時期のセレクトが、今後に大きな影響を及ぼすことに。

勝負運　甘い考えを改めたならグッド。

健康運　体調ダウンしていた人は回復の兆しあり。

金運　借金やクレジットの支払いが滞りそう。

ラッキーアイテム‥インターネット
ラッキーカラー‥ブラウン

山羊座 12/23～1/20

全体運　身心共に充実する時。意外と甘い考えやノリでイケちゃうので、努力を怠りがちに。それでも、あなた自身は大満足。真夏の太陽はあなたの心を淫らな気持ちにさせそう。プレイスポットでのナンパや逆ナンパなど、遊ぼうと思えばかなりエンジョイできるハズ。瓢箪から駒で、単なる遊び相手だった人が、マジな恋人になる暗示あり。

勝負運　対戦相手に恵まれる時。ノリでイケそう。

健康運　体調良好。エネルギッシュなあなたに。

金運　詐欺や盗難に遭いやすい時。用心して。

ラッキーアイテム‥北西の方角
ラッキーカラー‥オレンジ

射手座 11/23～12/22

全体運　嘘や偽りの世界から脱出し、明るい真夏の太陽を浴びられる時。サマーパーティなどの招待には積極的に参加しよう。そこから、高いポジションにいる人との交際が始まり、あなた自身のグレードアップのチャンスとなる可能性が。恋愛は、感情よりも経歴や家柄が気になり、あなたより上だと思える人じゃないと満足できないかも。

勝負運　対戦相手に不満を感じ、実力発揮不足に。

健康運　頭痛が起きやすい時。二日酔いに要注意。

金運　短期バイトなどノリで稼げるものをセレクト。

ラッキーアイテム‥フィットネス
ラッキーカラー‥パールホワイト

蠍座 10/24～11/22

全体運　前半は過信が失敗の原因に。例えば真夏のバカンス。あなたのレジャープランが大不評で、ショックを受けそう。身の程を知っておく必要が。それでも後半は徐々に運気アップ。最後は良い結果が得られるのでとにかく頑張れ！　恋愛は、出会った頃と相手のイメージが変貌！　でも意外にそのほうがぴったりハマることも発見したりして。

勝負運　瞑想などでイメージング効果を高めて。

健康運　後半からは、精神面が充実してくる。

金運　金欠病から脱出。試練を乗り越えられるゾ！

ラッキーアイテム‥日焼けグッズ
ラッキーカラー‥ライトグリーン

天秤座 9/24～10/23

全体運　現実がいろいろな角度から見え始め、自信を付けられる時。壁にぶつかったり、迷っていたりした人は、この時期に実力を身に付ける努力を。力不足を感じながらも、その努力は必ず自信に繋がっていくハズ！　恋愛は、ちょっと頼りないタイプの人と縁がある時。恋人がいる人は相手に頼りなさを感じてしまうシーンがありそう。

勝負運　実力以上の戦績結果の期待あり。

健康運　頑張り過ぎは過労に。自己コントロールを。

金運　好結果は期待薄。ムリな資金繰りは避けて。

ラッキーアイテム‥CD
ラッキーカラー‥ホワイト

サダハルンバ編集長の

一撃コラム 連載第2回

『SRS・DX』は、他の格闘技雑誌との連動もやります。

前号の中カラーで特集した「SRSどう〜なってるの!?」をご覧になっていただければわかるが、フジテレビの格闘技番組『SRS』は、単にひとつの番組として存在しているわけではない。

K—1などのイベントを事業部が主催者として参加し、営業部がスポンサー獲得に動き、そしてゴールデンタイムで放送する。そのゴールデンタイムの視聴率を上げるため、そして格闘技全体の底上げのために『SRS』は存在しているのである。

さらに、本誌『SRS・DX』という雑誌メディアを作り、ビデオ会社とタイアップしてビデオも出す。その上、CS衛星放送やインターネットで、さらに深さと広がりを追求しているのだ。

こうした〈格闘技〉というひとつのソフトを使って、メディアミックスする戦略を「ワンソース・マルチユース」と呼んでいる。

試合というひとつのソフトをマルチにメディア展開することで、K—1などは社会現象まで巻き起こしたと言えるのだ。

こうした戦略は、何もフジテレビの専売特許というわけではない。梶原一騎氏は漫画、雑誌、映画、アニメ、そして道場という媒体を通じて「ワンソース・マルチユース」していたし、週刊プロレスのターザン山本編集長も、週プロをベースにして、書籍、ビデオ、LD、カード、興行（東京ドーム）など、多方面でメディアミックスを展開してきた。

つまり、格闘技メディアの勝者は、いかに「ワンソース・マルチユース」を展開してきたか、そこにかかっているのである。

格闘技関係者にもそのことに気が付いている人が何人もいる。いい例が石井館長である。石井館長は、K—1というソフトを地上波、衛星波、ビデオ、海外放映とうまくマルチユースし、さらにグッズやゲーム、カード、CMにまで手を拡げた。そして、K—1本体をK—1グランプリとK—1ジャパンに分け、日本テレビのレギュラー放送まで勝ち取った。これほどの人は、過去の格闘技関係者ではいなかったと言ってもいいだろう。

『SRS・DX』は、そういうわけで、フジテレビの番組やビデオなどとメディアミックスを図りながら、活字としてのオリジナリティを追求していく雑誌である。

もちろん、雑誌としてのオリジナリティという意味で言えば、放映権という枠にとらわれない強味を生かして、テレビでは放送していない団体や競技も積極的に扱っていくつもりである（もちろん、相手側の考え方もあるが……）。

しかし、基本はあくまでも活字を主体としながら、メディア・ミックスすることにある。なぜ、こういうことを言うかというと、格闘技専門誌は今、メディア・ミックスの概念が一番欠落しているからである。

私が雑誌を離れてから面白いと思ったのは、テレビで格闘技がたくさん扱われるようになり、インターネットが普及するにつれて、雑誌のほとんどはメディア・ミックスを避けたことである。テレビでは扱わない「空き家」探しをしよう、そんな心理状態に編集者が陥っていった。

その中で格闘技雑誌は異常に数が多い。10誌以上の中で鎬を削り合っている。だから、全体の部数が下がるのは当たり前の話である。

そこで私が考えたことは、他の雑誌媒体とのメディア・ミックスである。これは、実際に何誌かに呼びかけている。

雑誌を売れるものにするためには「個性」が必要である。しかし、その「個性」は、必ずしもバッティングするものではない。

たとえば、極真カラテというソフトがある。これをマルチユースする上で、やる側に立って技術論を展開する雑誌もあれば、見る側に立って試合リポートを展開する雑誌もある。また、インタビュー等で人物や精神面をクローズアップすることが得意な雑誌もあれば、地方の支部の情報まで網羅する雑誌もある。極真ファンや極真関係者にとっては、これほど良い形のマルチユースはない。

その意味で、当然バッティングも起こるが、連動できる部分も非常にたくさんあるのだ。テレビとの連動だけでなく、横のつながり＝雑誌との連動も今後の生き残りの意味では必要ではないだろうか。

そうなると、一番得をするのはフリーライターである。残念ながら、日本で「格闘技評論家」と呼ばれているのは私だけしかいない。これは大多数のライターが格闘技一本で食べていけないからである。だから、格闘技ライターや、フリーの格闘技ジャーナリストは、育たないのである。

たとえば、フリーライターはひとつの試合を取材に行っても、書くところはひとつに限定されている。しかし、それだけで食べていけるような契約をしてくれるところはまずない。

私にしても、ひとつの取材を通して、地上波、衛星波、ラジオ、ビデオに出させてもらい、自分の雑誌や一般誌のコラムを何本か書かせてもらっている。さらに、興行のお手伝いをさせてもらうこともある。それが、自分なりの「ワンソース・マルチユース」なのである。

格闘技が好きで優秀な人材には、そういうチャンスをたくさん与えるのも、私の役目だと考えているのだ。

お宝格闘技漫画発掘!!

第2回 「熱血の柔道王」〈第2話／「から手の鬼」〉（原作／梶原一騎　画／茨木啓一）

▶発掘＆文／吉田豪（古本バカ）

©光文社（『少年』昭和30年7月号付録）

マニアック路線を捨てたと宣言したはずの本誌にしては、ちょっとばかりマニアックすぎるこのコーナー。

講道館柔道の創始者・嘉納治五郎を主役とした、しかも劇画王・梶原一騎の公式リストからずっと漏れたままになっていたデビュー2年目の作品を復刻するという有意義なんだが無謀なんだかサッパリわからない企画なんだが、でもやるんだよ！

そういうわけで第2回である。

前号で嘉納が剣道コスチュームの柔術家を下した直後、やけに意味ありげに登場してきた空手の鬼・秋月十介とのバトルを描く章なのだが、何と言っても重要なのは彼の本職がヤクザの用心棒ということだろう。

これは梶原先生が、かつてヤクザの用心棒をしていた極真会館・大山倍達総裁のエピソードを織り込んだということなのだろうか？ だとしたら無茶苦茶リアルでいいんだが、肝心の漫画にはリアルさが皆無なのもいま読むとたまらなすぎである。

たとえば9コマ目の、どう見ても怒っているようには見えないヤクザの顔。そして37コマ目の当たっているとは思えない空手家の飛び蹴りや、『巨人の星』に登場する黒人打者・オズマの「見えないスイング」を思わせる45コマ目の見えない突きなど、すべてがいちいち衝撃的なのだ！

こうして衝撃を受けてるうちに物語は柔道対柔術に流れいくわけだが、いまこそ柔術を「ガラガラのジャブジャブ前だ」と言い切るような熱い男が日本の格闘技界に欲しいものなのである。デテコ〜ヒ（小川調）！■

ペッペッ だれだっ! べんとうをなげつけたのは!

おりてこいっ

あっ! どうもすみません

両国の海坊主一家をしらないな このやろう! わあーっ!

しまった

わあーっ!

はあーん なるほどン 海坊主そっくりだ

ぶるるっ! やい その船まてーっ

おーい きこえないのかっ

うーむ きれいな花火だねえ

嘉納先生におみせしたいねえ おい 横山くん!

うん おつれすればよかったね

はやくひきあげろ!

どうもなんともすみません

やい あやまってすむとおもうのかっ!

なんだとっ

きみ ゆるしてやったらどうだね

なまいきな よーしっ もんくがあるなら おまえがあいてだ

ばかな ぼくはきみとけんかをするつもりなんかないよ

うるさいっ 海坊主一家の政五郎をしらねえなっ!

おい! 横山やめろ

そんなやつなんかしってるもんか

このやろう! あっ あいてて

海坊主じゃなくてタコ坊主そっくりだ

もういちど川の水をのんできたまえ

っいえ

あっ！政五郎がやられたぞ
気をつけろっ！
柔術をしっているぞ
なにっ柔術ではないっ！講道館柔道の横山だ！
もんくがあるならいつでも講道館へたずねてこいっ！
なにっ柔道！
講道館のやつらか！
どけどけ講道館の者だったらおれがあいてになる
ふっふっわしがあいてになろう
よせ横山くん！あっ！秋月十介だっ！
うむなにっ！
これはおもしろくなってきたぞ
これはおもしろいや
こぞうやるか
うえーいっ
うむ！なんのっ！
こぞうこいっ！
きえーっ
あっ
おいしっかりしろ横山っ！
ふっふっそれが講道館柔道かい
秋月がかならず講道館のかんばんをもらいにいくと嘉納につたえておけ！
わっはっはっはっ
まてーっ
なに！きさまもけがをしたいのかい！
えいっ！とうっ！
すごいこりゃ花火よりおもしろいぞ
とうっ
うむっ
から手と柔道か
うおーいがんばれーっ
まけるなから手や！
やい！あんなから手やをおうえんするやつがあるか
いたいっ！

発掘!! お宝格闘技漫画

なにもなぐらなくてもいいだろう
なんだともんがあるのかっ
わあーいけんかだけんかだ
あっ!警察のかたがきたぞっ
どっちもまけるなよ
まてっ警察まできてもらおう
うへーっ!
あっ!ぼくはべつに…
はなしがあれば警察できこう
なあにねこのやろうが
なにっこいつがその……
わかったよだがけんかはいかんはかのものがめいわくする
わかったらかえってよろしい
へえ
なにかね
講道館の嘉納さんがみえました
やあー嘉納さんさあさあどうぞ
このたびはどうも…
さすがは講道館のわかい人たちはげんきがありますな
けんかはいかんが話をきくと海坊主一家のものがわるいのですな
西郷くんが秋月とやったところをあんたにもみせたかったよ!
先生どうもすみません
うむ
先生すみません!
……
柔道は心身をつよくきたえるものだ ならず者とけんかをするためにあるのではない
きみたちにはなしておきたいことがある
きょうは肉をごちそうしよう
はいっ
先生話とはなんですか
うむ!いよいよ講道館柔道の実力を世にしめすときがきた
えっでは柔術と…
そうだきたる六月十日柔術と柔道の決戦がおこなわれる
ではあいては?
好地円太郎だ!
好地しっかりやれよ
心配するな
講道館のやつらにまけてたまるか
おいまてっ好地
なにっ嘉納がきてる…
うむあそこだ!
講道館の代表は西郷おまえだ!
いは

●協力／真樹プロダクション

読者コーナーさらに大募集！

おかげ様で、創刊と同時に格闘技界内外から大反響をいただいている『SRS・DX』。読者の皆さんからのハガキも、プレゼントコーナーを中心に日々増加の一途をたどっています。誠にありがとうございます。ですが、今号ではスペースと締め切りの都合上、皆さんのおハガキを掲載することができませんでした。ゴメンナサイ！　次号からはガンガンいきます。お手紙、ハガキ、写真、イラスト等々お待ちしていま～す。

記念すべき編集部到着第1号のイラストのみ、掲載させていただきます。掲載させていただいた中川さんには、ご希望のお写真をご送付致します。楽しみに待っていて下さい。

埼玉県◎中川雅博

『格闘技、朝まで討論会』

皆さんの格闘技に関する主張や意見を闘わせるのがこのコーナー。「小川直也選手のマイクアピールはイケてるかどうか」「パンクラスのパンクラチオンルールについてどう思うか」など、今、話題となっていることやアナタが普段から思っていることに関する率直な意見、感想をお聞かせ下さい。また、このコーナーで掲載された意見への反論や賛同もどんどんお寄せ下さい。新しい問題提起も受け付けます。

『格闘・イラスト・コロシアム』

イラスト、似顔絵、四コマ、ニコマ、マンガなんでも結構です。ウィットに富んだ作品を送って下さい。ヘタでも、面白くなくても？結構です。とにかく送ってみよう！

『修斗クンより、強そうなペットを探せ！』

エンセン井上選手の飼っている修斗クンは、テレビや雑誌でも出ているので皆さんご存知と思いますが、修斗クンより強そうな面構えのペット（の写真）を募集します。毎号で、その号の強面チャンピオンを決め、誌上グランドチャンピオン大会も考案中。ペット自慢のアナタ、ぜひご応募下さい。逆にへたれなペットも同時募集。

『SRSなんでもランキング』

アナタが考えるランキングのコーナーです。テーマから、順位まですべてアナタの想像、希望で決めていただいて結構です。例えば『ストリート系格闘家ランキング』、『いかつい顔の格闘家ランキング』、『弱々格闘家ランキング』など、どんなランキングでもOK！ランキング順位を付け、その理由（寸評）も書いて下さい。面白ネタをよろしく！

『あれが知りたい！これが知りたい！』

修斗の宇野薫選手の次回フリーマーケットはどこでやるの？　佐藤ルミナ選手が普段着ている服のブランドは？　極真・数見肇選手はどんな食事法であの身体を作ったの？　修斗やK-1のTシャツやグッズはどこで買えるの？　等々、疑問・質問なんでもお尋ね下さい。編集部が責任を持ってお調べします。

『私のお宝フォト自慢』

アナタが会場で撮った選手とのツーショット写真も送って下さい。採用のポイントは「え、ここまでやったらマズいだろう」「おお～っ、すばらしい」です。まずは会場でパチリ！

その他にも、編集部への苦情、お願い、アナタの周りで起こった奇妙な話、愉快なエピソードなども大々的に募集します。採用させていただいた方には、雑誌内で掲載した写真をプリンとしてプレゼントします。ご希望のお写真を明記して下さい。

あて先
〒101-0054
東京都千代田区神田錦町3-14-12
神田NSビル8F
『SRS・DX』編集部まで

スタッフ急募

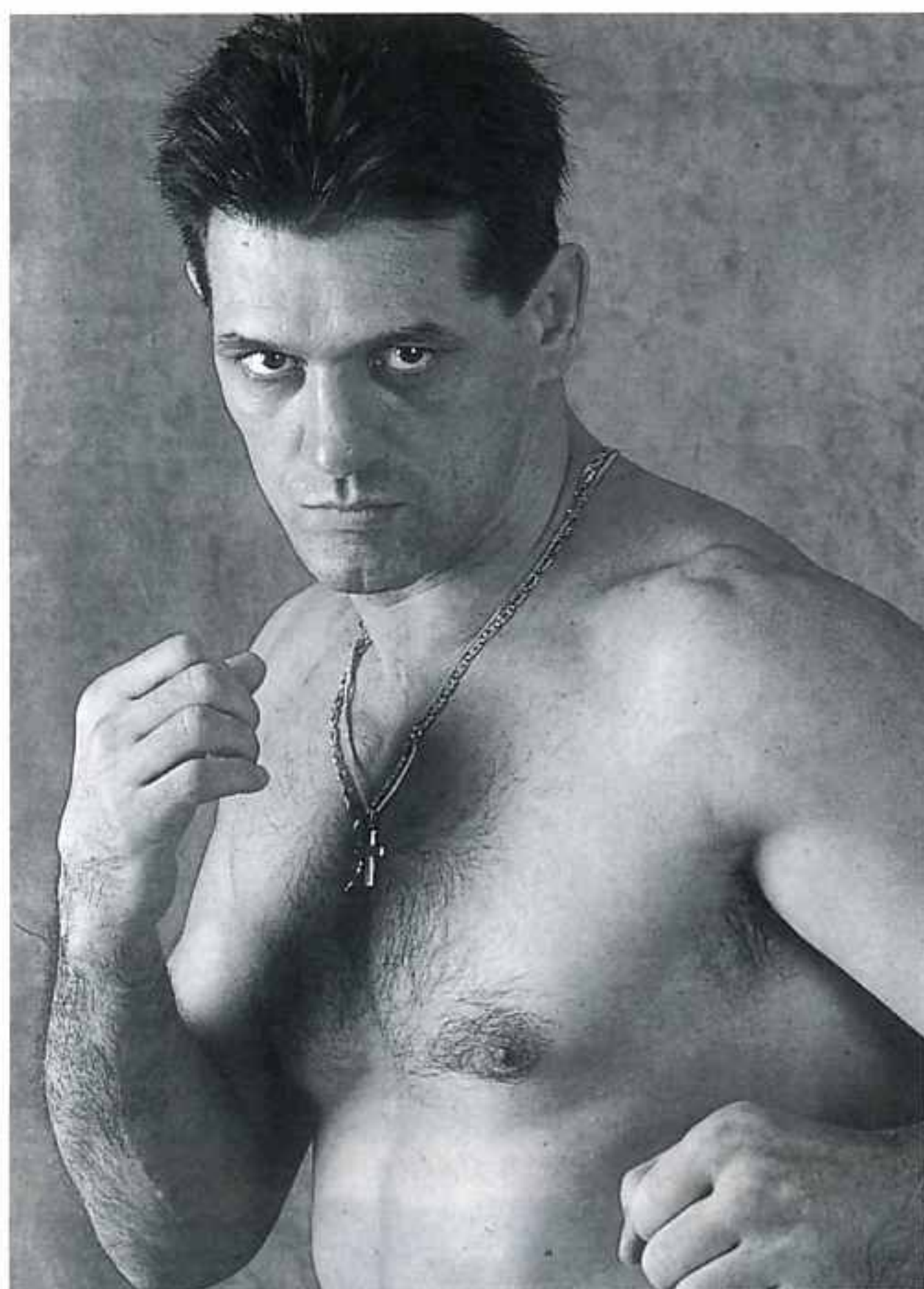
新しい格闘技情報誌を模索する『SRS・DX』では、一緒に編集作業をしてくれるスタッフを募集しています。条件は以下の通り。とにかく『SRS・DX』が何をやろうとしているか理解でき、また、長時間の激務にも「押忍」の精神で、明るく爽やかに耐えられる人を募集します。正直言って、編集部は猫の手も借りたいほどの人手不足。今すぐに仕事をしていただける方を募集します。自転車・バイクに乗れる方大歓迎！

編集者、記者、ライター、デザイナー、カメラマンetc。
フリーランス、アルバイト及び契約社員希望
経験者優遇

条件
一、サダハルンバとうまくやっていける人。
二、プロレス・格闘技が好きでたまらない人。
三、「押忍」の精神のある人。
四、35歳以下の人。

応募

応募　(1)履歴書、(2)編集・ライター希望の方は作文「プロレス・格闘技マスコミについて」(文章量は問いません)、デザイナー(DTP出来る方ならなお可)、カメラマンの方は作品を下記までご郵送下さい。書類選考後、追ってご連絡致します。なお、ご郵送いただいた作文、作品は基本的にはご返却致しませんので予めご了承下さい。〒101-0054　東京都千代田区神田錦町3-14-12神田NSビル8F　『SRS・DX』スタッフ募集係まで

格闘技・裏事情

編集部トーク

A　今回の巻頭記事は、プロレスネタが多くなってしまったんだけど……。

B　格闘技のコアなファンからは反発されるかもしれないけど、総合格闘技を論じる時は、どうしてもプロレスは避けて通れないからね。

C　もともと日本のプロ格闘技は、プロレスと空手から生まれた。新日本の道場があって、UWFという運動体が生まれて、修斗やリングス、パンクラスができた。『プライド』にしたって高田というプロレスラーが存在しなかったら、有り得ない話だったもんな。キックボクシングやK―1にしたって空手から生まれたものだし。その根本を押さえておくことは、格闘技界にとっても重要なことだよ。

B　そう考えてみると、やっぱり力道山と大山倍達は偉大だったなぁ。力道山はカール・ゴッチとエディ・タウンゼントという名伯楽を呼んで、多くの人材をプロレスとボクシング界で育てているし。その功績は計り知れないほど大きい。新日本や極真空手が一つの組織を守り続けていたら、まさに人材の宝庫。それこそ地上最強の格闘技軍団だよ。グレイシーなんて、メじゃない（笑）。

A　でも、ガチガチの格闘技ファンは、プロレスという4文字に猛反発するから難しいですね。プロレスの専門誌も格闘技の人がプロレスを語ることを嫌がるだろうし。

B　その「プロレス」と「格闘技」という二元論も、元をたどれば「格通」や「ゴン格」ができてからの対立概念なんだよね。それは、ビジネスの戦略としては、正しかったんだけど、それまでは誰も言ってなかったんだから。

A　佐山さんは言ってましたけどね。そういう意味で、佐山さんの感性がそのまま格闘技ファンに蔓延した感じがしますね。佐山的な人って多いですから。

C　編集長の好きな梶原一騎は、プロレスと格闘技を丸飲みした発想をしていたんだけど、「SRS・DX」はどうするのか。なんてったって、「四角いジャングル」ではプロレスと空手だけでなく、キックボクシングにスポットが当てられ、混在していたんだから。

B　よし、「SRS・DX」は、プロレスと格闘技と、芸能界を混在させよう（笑）。

C　ところで、小川選手はリングスに上がるの？

B　ほぼ決定的みたいだけど、リングスにとっても「UFO、新日本Uターン」が決定すると判断が難しくなるだろう。でも、俺はまずやると見ているんだけど。この号が出ている頃には、発表されているかもしれないし。

A　僕は小川に新日に戻ってほしくないです。リングスや『プライド』での小川がもっと見たい。UFOはもう国内で興行をやらないのかなぁ……。

C　総合格闘技は今、グチャグチャになっているけど、その中でも小川は重要な存在だからね。本当は、小川こそヒクソンやマーク・ケアーとバーリ・トゥードをやって、強さの可能性を見せてもらいたいのに。

B　そのグチャグチャの総合格闘技で、小川と同じくらい面白いのが、掣圏道。まさか掣圏道がUFOや新日本と合体するということは……。

C　それはないだろう。佐山さんはやっぱりプロレスの世界になじめない人だから。むしろ、修斗のOBたち何人かが佐山さんに協力するんじゃないかな。

A　掣圏道のプロ興行は、すべて3500人くらいのキャパでやるんですけど、プロモーターの人がしっかりしてて、チケットの売れ行きもいいらしいですよ。北海道ではテレビ・スポットがバンバン流れているそうだし、7月10日が楽しみですよ。

B　7月10日の次の日なんだけど、北海道の正反対の沖縄でも面白いイベントをやる。「THE KAKIDAMISHI（かき試し）」といって、沖縄の方言で〝腕試し〟という意味なんだけど、チャンプアやブランコ・シカティック、女子キックボクサーのバンビちゃん、佐山聡、バス・ルッテンといった錚々たるメンバーが集う。主催は『真樹ジム・オキナワ』で結構インターネットでも話題になっているよ。一体、何をやるんだろう。

A　僕が驚いたのは、「かき試し」のタイトルの後ろに1がついていることです。これは、腕試しナンバー1という意味なのか、それとも『プライド』のように続いていくのか……。

B　え!?　本当!?　それは気がつかなかった（笑）。いずれにせよ、毎週格闘技イベントが続いて話題が尽きないな。■

▲「The Kakidamishi -1」に登場するブランコ・シカティック

★次号予告★

『SRS・DX』創刊第３号

次号の発売日は**7月23日**（金）です。

（20日が祭日になりますので、発売日が１日遅れの金曜日になります）

K-1 DREAM'99 名古屋大会速報号

発行元★株式会社フジテレビ出版／株式会社ローデス
〒101-0054　東京都千代田区神田錦町3-14-12
神田NSビル8F　☎03-3295-4445
販売元★株式会社扶桑社
〒105-8070　東京都港区海岸1-15-1
☎03-5403-8888

発行人・柳沢忠之　編集人・谷川貞治

STAFF&WRITER
ソプラノ林、ユカポン、井上きびだんご、松林上等兵、橋本宗洋、"Show"大谷泰顕、宮崎正博、金井由紀子、島田裕二、中村カタブツ君、吉田豪、宇月田麿凜慧

DESIGNER
梅村あゆみ、小幡浩史、早乙女事務所、IDS、suplex、水町由美子

U.F.O.

Universal Fighting-arts Organization

猪木ワールド再点火への序曲鳴る!!

PRIDE参戦5日前、小川を巡って、藤波、ベイダーUFO、グッドリッジ……。話題の人物大集合!!

話題の人物が続々と集結したUFO大阪大会。猪木の戦略は決して「世界戦略」だけではないのだ!!

嵐の中、
会場に集まった
4800人が目撃

ついに出た!
SOS日本初公開!!

★メインイベント　NWA世界ヘビー級選手権（60分一本勝負）
○王者・小川直也（8分5秒 SOS）挑戦者・ゲーリー・スティール●

▲ついに炸裂した必殺のSOS。これで小川は、見事にNWAタイトルV5を達成

◀序盤戦に飛び出したスティールのジャーマンスープレックスホールドで小川は左肩を強打。スティールは去る6月2日、米国アトランタで小川が二度目の防衛戦として闘った相手でもある（初防衛戦はダン・スバーンが相手）

「宣言!!」（猪木）

◀この日、猪木が行ったタイトルマッチ宣言。どことなく不思議な感じがした

まさにアントニオ猪木ワールド再点火の予感——。

まず、最初に報道陣がザワめいたのは新日本プロレスの藤波辰爾新社長の来場を聞きつけた際。もちろん目的はUFOとの交流再開。というよりも、ズバリ年頭にあった橋本真也VS小川直也の再戦だ。

当の藤波は「自分の目で見てみたかった。これは（交流再開の）第一歩」と話したが、全試合終了後にチェアマン・猪木は「ひとつの壁を取れば可能性が出てくるんで、合同興行としてはあるのかな」とほくそ笑む。この大阪大会はインターネットで全世界に生中継されたこともあり、念願かなった猪木の表情は終始明るかった。

さて、ここで話はNWA世界ヘビー級選手権試合に進む。

NWA王者として海外で日本人初の防衛戦（計4度）を果たした小川に対し、この日はゲーリー・スティールが相手。

試合は、序盤で飛び出したスティールのジャーマンと、執拗な足首固めに苦戦を強いられたが、バックドロップで活路を見い出した小川が、一気に新必殺技「SOS」こと回転卍固めを初公開。キッチリと5度目の防衛を果たした。

こう書いてしまうと、いかにもワンサイドゲームのようだが「もうちょっとキレがほしいかな。そろそろ勝ち負けを超えた部分が要求される」と猪木が次なる課題を掲げていたことも付け加えておく。

そして、一難去ってまた一難。

突如として7・4横浜アリーナで小川と闘うゲーリー・グッドリッジが登場し、マイクアピール。

これを受けて、小川は「ナメん

話題満載!! 6・29大阪大会
その他の注目試合ダイジェスト

UFO＆新日本、夢の合同興行実現か!?

▲大会開始前、猪木を表敬訪問した藤波新社長。猪木と会談し、交流への活路を見い出した模様

ジェラルド・ゴルドーはフレデリック・ヘルムをマウントパンチでTKO（4分25秒）

◀不慣れなオープンフィンガーグローブにもかかわらず、リー・ヤングガンをボストンクラブで下した（7分33秒）バトラーツの若社長・石川雄規

ベイダーUFO、豪快無比!!

◀初代と同じ超合金甲冑で入場した"新皇帝戦士"ビッグバン・ベイダーUFOは、不気味な覆面にバカでかい巨体でエリック・オルリッチを圧倒。最後は裏バイパー固め（2分10秒）でオルリッチに勝利したが、その直後にオルリッチの師匠に当たるブライアン・ジョンストンが乱入。ベイダーUFOと乱闘となり、リング上は大混乱。「ジョンストンは許せん。新日本、UFO、どこにでも行って、ブッ潰す」と怪気炎を上げた

▶ダン・スバーンはジャスティン・マッコリーをフロント首固め（8分0秒）で仕留めたが、メインのタイトルマッチ直前のリング上にも乱入。小川に対戦を迫った

▼Uインターで異種格闘技戦の経験のあるビリー・スコットを払い腰から腕ひしぎ十字固め（7分29秒）で極めた村上一成

U.F.O.

Universal Fighting-arts Organization

ナメんなよ、ゲーリー

▶試合後、猪木に紹介されリングに上がったゲーリー・グッドリッジに対して、小川は目の前にベルトを置いてファイティングポーズ。激しい前哨戦の火花が散った

元気ですかーッ!! 燃えてるかーッ!!

▼猪木によれば「次回（の開催）は外国を計画してます。イギリス、オランダ。まだ決定じゃないけど、中国、アメリカとやりたいね」と世界を視野に入れた活動を示唆し、日本開催は秋口の予定とのこと。

今日も冴え渡る休憩後のA猪木挨拶

元気ですかーッ!! 燃えてるかーッ!! 今日は嵐の中ね、UFO第4弾大阪大会に、ようこそおいでくださいました。ありがとーッ!! UFOも去年産声を上げてから、早半年がすぎました。今年は3月にプロレス界で最も歴史に残るNWAと提携という、先日小川選手がアメリカサーキットを行って参りまして、少しずつではありますがUFOという名前が（アメリカにも）知れ渡りましたが、今日はみなさんに御報告したいことがありますが、すでにパンフレットのほうに掲載されてありますが、大変記念すべき日であります。えー、INOKIのインターネットを通じまして、ホームページにアクセスされまして。これからはインターネット時代ということで、『INOKI－ISM』というUFOサイトも開設されました。そして、今この映像がインターネットを通じまして、世界に届いています。私の夢であります、格闘芸術というか、今まで私はいろんな国で試合をしてきましたが、それを世界に知らせるには並大抵のことじゃあありませんでした。しかし、その時代がやっとやって参りました。この私のメッセージが今、世界中に飛んでると思いますが、そういう中で我こそは、と思わん人たちが格闘者たちの闘う場所をこれから世界に設けていこうと思います（場内に拍手、喚声）。今、思いでメッセージを送りたいと思いますが、我こそはという格闘者たちが、どうぞこのUFOのリングにコンタクトをして来てほしいと思います。いつでもそのチャンスの場所を提供したいと思います。えー、今日はホントに足元の悪い中、これからまた何試合かおおいに盛り上がってもらえると思いますが、ひとつこの鬱陶しい梅雨を吹っ飛ばしてもらいたい。そんな思いで、このメッセージを送らさせてもらいます。どうも今日はありがとうございます（場内に拍手、喚声）。えー、今日は先日、新日本プロレスの新社長に就任致しました、藤波選手もどこかに来てると思います（場内から「おーッ」と驚きの声とともにドラゴンコール）。行きますかッ!!（背広を脱ぐ猪木）行くぞーッ、1、2、3、ダーッ!!

なよ、ゲーリー」と呼応したかと思うと、「7月4日はキッチリ勝たしてもらいます」と丁寧に応対。続いてリングスの山本宜久に対しては「えー、山本選手。（会場に）いたら遠慮なくリングに来てください。いつでもやりますよ」「えー、いないようなので、僕が殴り込みに行くしかないかな?」とニヤリ。

さらにインタビュアーの「最終的には髙田延彦、ヒクソン・グレイシーを狙うか?」の問いに「もちろん」とキッパリ答えた。

どこまで行っても敵だらけの小川。いや、それだけに今の小川が頼もしくあるのもまた事実。

ということで、嵐の大阪に、猪木ワールド再点火の序曲が鳴り響いた、という待望のお話でした。めでたし、めでたし。（Show）

NAOYA OGAWA

UFO、プライド直前キャンプに潜入取材！

小川は練習の虫だった！

▲バンデージも自分でしっかり巻ける

レポート◉谷川貞治

猪木顔でこのパンチ！　堀口会長の顔もゆがむ

ＵＦＯが旗揚げされた頃、スポーツ紙には猪木と小川直也、佐山聡がテレビゲームをやったり、変な長い棒を持ってトレーニングする写真がたくさん載っていた。

それを見た僕は、実を言うと「小川は練習嫌いに違いない」という先入観をもっていた。柔道時代の小川も才能だけで闘っている感じで、勝っても負けてもケロッとしているイメージしかない。「努力の人」というイメージは決して浮かばなかったのである。

ところがドッコイ。小川の練習を見て、その先入観は１８０度転換する。まさに「練習の虫」！　小川はそれほど毎日よくトレーニングしていることがわかった。

小川の練習は毎朝6時から始まる。早朝、湘南の海岸でロードワークを黙々とこなす。しかも、単なるランニングだけではなく、ダッシュを入れたり、柔道時代に学んだ科学的トレーニングを今でも実践している。

そして、11時からピストン堀口ジムに出掛けて、ボクシングのトレーニング。ピストン堀口3世、堀口昌彰氏の持つミットめがけて、パンチを10R近く打ち込む。もちろんプロのボクサーとまでいかないが、パワフルなパンチで会長を吹き飛ばす場面も見られた。

そして午後4時からはスポーツジムに行ってウェイトと水泳で約2時間の体力作り。その後も様々な道場に出稽古に出掛け、スパーリングをこなしているのだ。

「いつ、何時、誰の挑戦でも受ける」という猪木イズムを声高かに口にするのは、こうした稽古の裏付けがあったからである。

NAOYA OGAWA

早朝、豪雨の中、湘南の海岸を走っていた

▲海辺でシャドゥー

▲村上とは常に一緒で栄養面まで研究し合っているそうだ

▲この日は豪雨にもかかわらず、小川は海岸を走った

バーリ・トゥードより柔道の試合の方が怖い！

▲「グッドリッジが怖いのは、セオリーのないパンチだけ」と語る小川。果たして打ち合うのか？

小川直也の練習メニュー

時間	内容
6：00ー 7：00	ランニング＆ダッシュ中心のトレーニング
11：00ー 13：00	ピストン堀口ジムで打撃中心のトレーニング
16：00ー 18：00	ウェイト・トレーニング＆水泳
19：00ー 21：00	出稽古。村上一成選手の順道会館、藤原道場、伊原道場（キック）、新宿スポーツ会館、他

堀口昌彰・談

(ピストン堀口三世、ジム会長)

「３年前から来ているんですけど、スピードがでてました。最初はパワーまかせでミットを打っていたんですけど、最近はキレがでてきましたね。組み技系の人はボクシングには慣れないと思うんですけど、小川さんは器用なんですぐに吸収します。こんなヘビー級が日本のボクシング界に現れればいいんですけどね」

中でも僕が一番驚いたのが、寝技の稽古だ。とにかく強い！強すぎる!! こんなに強いヤツ見たことがないほど強い!!!

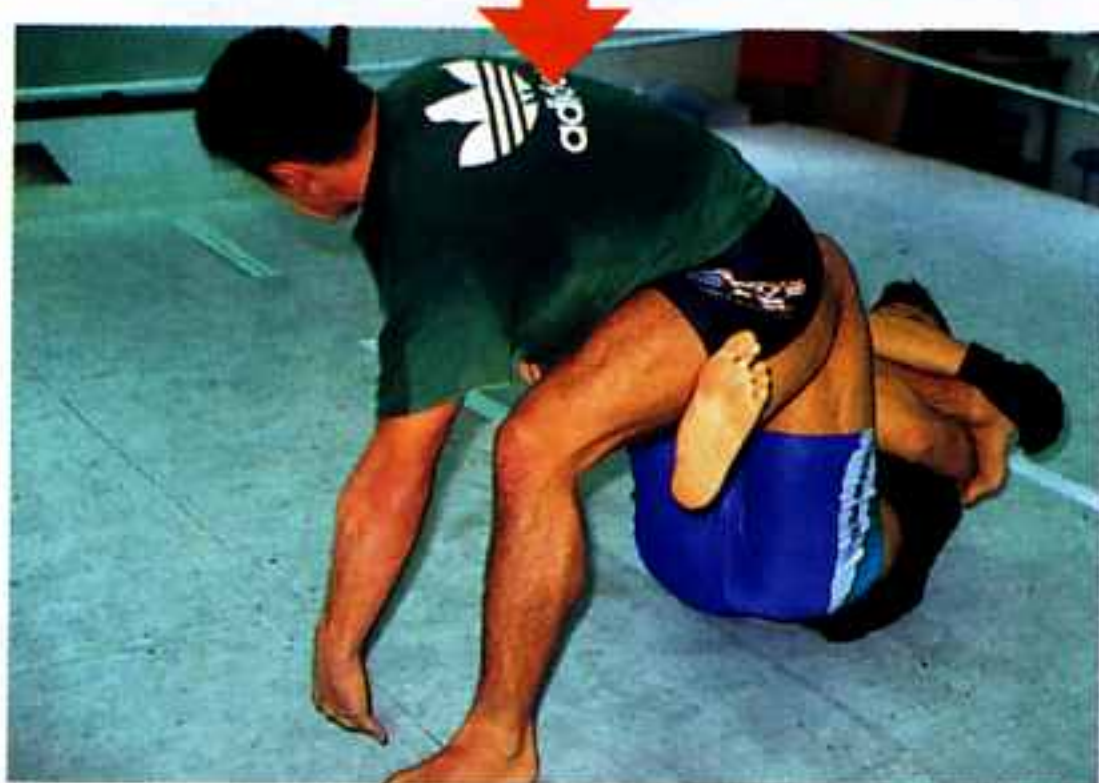
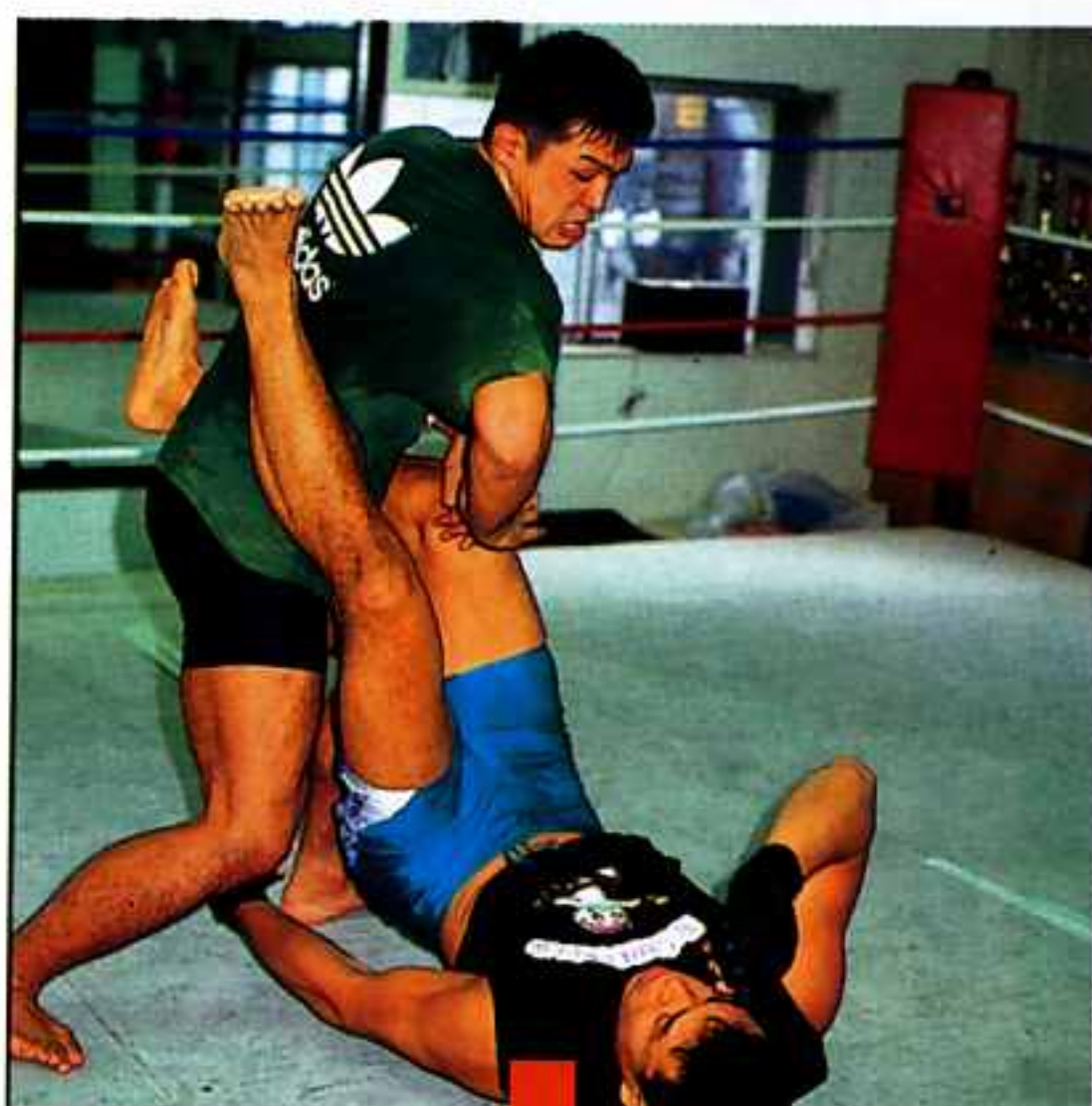
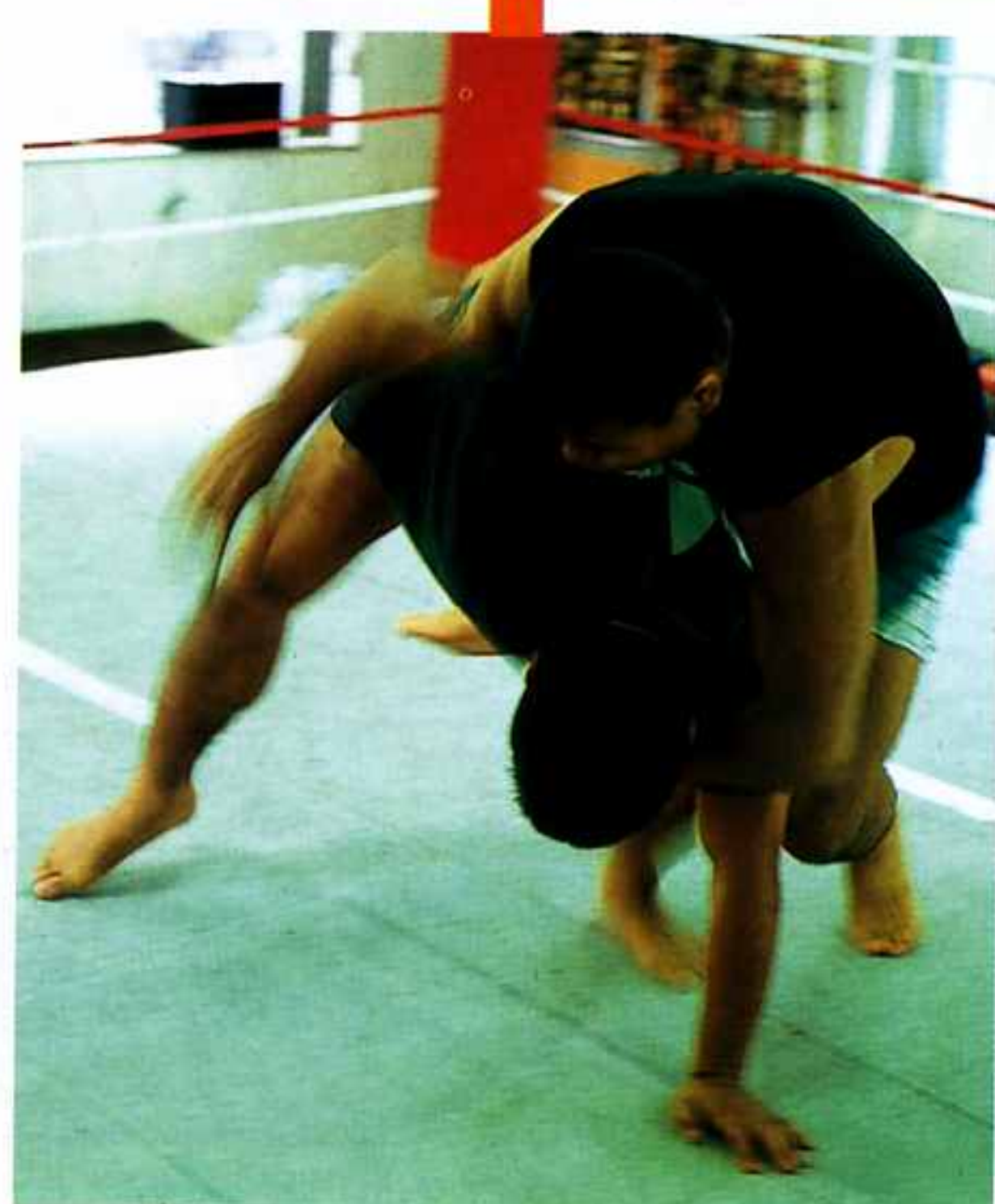
やっていることは他の選手と同じだ。小川はスパーリング・パートナーの村上一成に対して、あらゆる状況を想定して体勢をとる。下になっている場合、相手がカメになっている場合、立ってからの組み合いなど、小川はその度、対処して最後は関節技にもっていくのだが、村上がどんなに抵抗しても完璧に「マイッタ」を奪ってしまう。

よほど技の「つくり」がうまいのだろう。最終形はよくある腕ひしぎ十字固めやチョークスリーパーなのだが、小川は包み込むようにいとも簡単に極めていくのだ。さすがに柔道元世界チャンピオンの寝技はものが違う。聞けば、小川は柔道選手の中でも誰にも負けないほど寝技が強かったそうだ。普通の寝技が、こんなに簡単に極まるものなのか。体験者の村上は、小川の衝撃に対してこう語る。

「自分はこれまでいろんな有名人とスパーリングしてきましたけど、小川さんの場合は、根本的な体力と技術がまるで違う。本当に他の人とは比較になりませんよ。技が高度すぎて、自分がどんなに抵抗しても全部潰されて、まるで縄で全身を縛られるように体が棒になっちゃうんですよ。どうしたら勝てるのかって感じですよ」

そんなに凄い寝技なら、ますますヒクソンとやったらどうなるのか、『プライド』で見てみた

NAOYA OGAWA

どんなに抵抗しても
体が棒になってしまう。
小川さんの寝技は
ものが違う〈村上〉

▲村上とて、拓大柔道部で元慧舟會の有段者。しかし、その村上が何もできないまま寝技で翻弄される。まさに怪物だ!!

いものだ。

ところで、その小川はバーリ・トゥード初挑戦についてどう考えているのか。

「怖さで言ったら、柔道の方が全然怖いッスよ。だって、柔道は4年間、死にもの狂いで頑張ってきても、畳の目にちょっと転んだだけで終わりじゃないですか。痛かないけど、心が痛い。その点、バーリ・トゥードは殴られても投げられても、とり返しのつかないことにはならないからね」

これは世界選手権で何度も優勝し、国内では敵なしと言われてきた小川も、遂にオリンピックでは金メダルが獲れなかっただけに重い言葉である。

「プロとしては客が面白がる試合をしたいじゃないですか。自分がどのくらい強いかを追求するアマチュアの発想はオレにはもうない。柔道を背負うとか、プロレスを背負うという気持ちもサラサラないですね。しいて言えば、自分のやりたいものを背負う。それだけですよ」

では、対戦相手のグッドリッジに関しては、どうなのか。

「最初は誰それ？　って感じだったンスけどね。格闘技は対人競技であって、陸上のように9秒いくつで走ればいいという記録が目標じゃない。相手あってのことですから、勝つか負けるかはわからない。そこが面白いんですよ」

柔道時代の練習グセが今でも治らないという小川。まったくけったいな存在が格闘技界に現れた。

FIGHTING NETWORK
RINGS
RISE 4th.
6.24 後楽園ホール

山本、小川戦を前に田村と凄絶ドロー！

リングス頂上対決はシバキ合いの末、時間切れ――。

泥臭さとスポーツ性、その両輪の花が開いた!!

「負けられなかった」（山本）「負ける気がしない」（田村）

© Essei Hara

試合後、「ふたりが闘って、お客さんが熱をもらって、お客さんから自分も熱をもらった」と語った山本。それほど、会場中に熱気があふれていた

◀試合終盤になってから、突如として飛び出した、田村のジャンピングハイキック!!

© Essei Hara

★第7試合　20分1本勝負

△田村潔司（引き分け）山本宜久△

田村潔司	山本宜久
ダウン=1	ダウン=1
エスケープ=2	エスケープ=1
	注意=1

「格闘技って、そんなにカッコいいもんじゃないんだよ。もっと泥臭いもんなんだよね」

昨年7月20日、横浜アリーナで開催されたリングスラストマッチ（VS山本宜久戦）を控えた前田日明はそんなことを言っていた。

おそらく山本戦が泥臭い闘いになることを予期しての発言だったのだろう。実際、試合はシバキ合いの様相を呈し、判定で前田が勝利。いわゆる、らしい試合だった。

そうかと思うと、去る2月21日、横浜アリーナでアレキサンダー・カレリンとの引退試合を終えた直後の前田は、リングスをこう定義していたりもする。曰く「総合格闘技のスポーツ化」を大前提とした「高いレベル（の技術）を持った選手が試合できる場所」である。

泥臭さとスポーツ化――。

一見しただけでは、この双方は相反する側面を持っている。しかも合理化された現代社会では、双方を両立させるのは極めて困難。

それを念頭に入れながら6・24後楽園ホールの試合を観戦すると、面白い事実が浮かび上がってきた。

どう考えても、この日の主役は山本。それは山本が8・19横浜文化体育館で小川直也との対戦を表明しているからに他ならない。

この日、山本は宿敵・田村潔司と対戦。現在のリングスには切り札的意味合いを持つこの対戦を、小川戦前に実現させた姿勢は買い。

他にもこの日は、一年振りの高田道場VSリングスの対抗戦に加え、ランキング戦も3試合と、魅力的な対戦カードが目白押し。

その結果、2020人（超満員札止め）の観客を動員し、そんな観客の熱気に後押しされるように、全試合スリリングな展開が続いた。

ド

田村のコメント

早かったですね、時間が。あっという間で。お互い意地の張り合いで。ダメですね、こういうのは。（開始前の張り手は挑発？）挑発って言いますか、ホントは向こうに張ってほしかった。僕も（山本とは）大きい仲間意識はあるんですけど、仲良しにはなりたくない。シバキ合いのなかで技術を競い合いたいですから。僕があいつを認める時は、あいつが僕に勝つこと。いつかタイトルを賭けてやるんであれば、今日の決着をつけます。

山本のコメント

こっちは短期決戦のつもりだった。向こうはスロースターターだけど、今回はガンガンきた。（反則を取られた）パンチは熱くなって膝を浮かしてしまった。無意識で。お互い背負ってるものがあるから腕が折れてもギブアップしなかったと思う。（堂々とリングスの顔として小川戦に向かえる？）もちろん、覚悟を持っていくし。背負ってるものが大きすぎると、ドロドロしたものになる。この後はシアトルに合同練習に行きます。

「負ける気がしない」（田村）

まさに鬼の形相で山本に蹴りを見舞っていく田村。この日の田村の表情には鬼気迫るものが感じられた

試合後、両者を包んだリングスコール

両者の健闘を称え合うかたちで会場中にリングスコール沸き起こった。この時、二人は何を話していたのだろう

シレッとイエローカード

▶寝ている状態の田村に対し、山本は立ち上がって打撃を放ったため、イエローカードを宣告された

観客の熱気に後押しされるように、全試合スリリングな展開が続いた。

それを受けて、いよいよメインイベント、田村VS山本である。

試合開始直前、右手を差し出した山本の機先を制するように、田村が山本の頬を張っていく。

山本は「これで自分に火がついた」と述懐していたが、ここで暴走することはなく、的確にひとつひとつの技を繰り出していく。

途中、山本が一度はイエローカードで注意を受けた場面もあったものの、両者の意地がスパークした、まさに凄絶な一戦だった。

結果からすれば、この日の段階で最終決定を見ない小川戦を前にして「負けられなかった」山本と、「負ける気がしない」田村の力に差はなく、20分時間切れ。審議委員も両者が死力を尽くした点を率直に評価し、判定はドローとなった。

ここで、どこからともなく自然とリングスコールが沸き起こる。

それは、結果的にこの大会自体が、前田の言う「高いレベルを持った選手が試合できる場所」を実践した証明であり、なかでも特にこの一戦が、主に泥臭い殺伐としたシバキ合いの応酬にもかかわらず、前田の言う、リングスの定義を全うしたからに違いない。

こうなると、試合後に前田が両者に「ベストバウト賞」を手渡すのは当然だった。

さて、問題は山本VS小川である。前田は「あとは猪木さん次第」の姿勢を崩さないが、果たしてどうなるか。

だが、最後に言わせてほしい。

誰が何と言おうと、泥臭い小川VS山本が見たい、と。（Ｓｈｏｗ）

山本、小川戦を前に本誌記者をチョークで絞め落とす!?
さすが前田イズムの継承者だ!!

小川？
3分で決着がつきますよ。
俺は潰すつもりで
行きますから。

過去に『ＳＲＳ』とは一悶着あったリングスだけに、山本は「とにかく、グランドキューピー（谷川）を連れて来い！！」と言ったとか言わなかったとか（苦笑）

インタビュー◎“Show”大谷泰顕
写真◎乾晋也

6・24後楽園ホールにおいて、山本宜久は田村潔司との宿命の対決に引き分けた。思えば、前田日明とのリングスラストマッチから丸一年が経過するが、来る8・19横浜文化体育館では、注目の小川直也戦が噂される。今こそ、山本の声を聞かねばなるまい――。

◆

山本　（創刊号をパラパラめくりながら）こういう子はウチには来ないんですか？

――あ、『SRS』の畑野浩子ちゃんですか。今日は来ないんですけど、今回がその布石だと思っていただければなと。

山本　そうスか。（と、また創刊号をパラパラめくりながら、UFC日本再開催の記事を見て）今、UFCも選手が少ないでしょ？　ミドル級は充実してるけど、ヘビー級は、みんな『プライド』に持っていかれちゃって、全然いないみたいだしね（苦笑）。

――あ、その話はぜひ聞きたかったんですけど、『プライド』に関しての率直な印象ってどんなです？

山本　どうなんですかねえ……。どことも契約せず、団体に所属していない選手だったら、いち選手としては凄くいいギャラをもらって闘える場という感じで、プロとしてはいいんじゃないですかね。

――山本さんのように、リングスを背負っている選手は出て行きにくいですか。

山本　うん。そう言ってしまうと夢も何も語れなくなるんですけどね（苦笑）。まあ、どうなんでしょう。

――日本人だと桜庭和志選手が目立ってますけど、当然、刺激されるでしょ？

山本　まあ強いとは思いますけど、ファイトスタイルも違いますから、スタイル的にやってみたいっていう気持ちは湧かないですね。

――しかも、前田日明さんは『プライド』（DSE）に関して、いい印象がないみたいだし（苦笑）。

山本　それは団体経営者の立場で、いろいろあるんじゃないですか？　高額なギャラとか引き抜きの噂もあるし、もしそういうことがあるとすれば、プロモーターとしては影響を及ぼされる立場ですから。僕が言ってるのは団体とか何も関係ない、いち選手の立場での発言ですから。

――たとえば今、髙阪剛選手なんかはUFCにも出てますけど、それに関してはどう思います？

山本　まあ剛にしても、元々リングスの生え抜きですから、今までやってきたことをUFCを実験の場にして試してるんじゃないですか？　何事も経験は積んだほうがいいし。ただ、全部染まるんじゃなくて、結局、剛自身も言ってるんですけど、「最終的にはウチのルールに反映できるんじゃないか」と。そうすることによって、リングスも活性化されるから、それもまた面白いと思うんですよ。

――なるほど。それはそうと、6・24後楽園ホールでの田村潔司戦を振り返りたいんですけど、一言でいって「凄い試合」でしたね。

山本　（試合開始直前のリング上で田村から）あの張り手が来ると思わなかったですね（笑）。

――あ、やっぱり。

山本　よくプロレスラーが試合前にやるじゃないですか。だから、一瞬「らしくないことをしたな」と思ったんですよね。

――というと？

山本　田村さんはチャンピオンなんだから、もっと堂々として、風格、貫禄を醸し出せばいいんですけどね。だから、あれは逆に俺がやることだったんですね。

――試合後に、田村選手も「本当は山本選手にやってほしかった」ようなことを言ってましたよ。

山本　そうなんですよ。本当は俺がやることなんですよ。まあ、見方によってはあれでよかったかもしれないけど、王者としてはちょっとな、とも思いましたね。

――山本さん自身、自分のやることだと思っていながら、結局、やらなかったのはなぜなんですか？

山本　やる必要がないと思ったから。厳密に言うと、あれ反則なんですよね、ウチのルールだと。

――あ、そうですね!?

山本　だから、あれはイエローカードなんですよ（笑）。ただ、入場して向かい合った時から（観客による）お互いへのコールがあったじゃないですか。それで向こうもテンションが高まったのかなと思いましたけどね。

――田村選手は「山本とは大きい意味での仲間意識はあるけど、仲良しにはなりたくない」ようなことも言ってましたね。

山本　きっとリングスの組織としては「和」があるけど、向こうもライバル意識を持ってきたんじゃないですか？　なんか発言にしろ、さっき言った行動（張り手）にしろ、無視できない存在になってきたんだと思うし。昔は「ジャパン勢は相手にしない」とかコメントしてましたけど、今は必然的に拮抗してきたし。この前の試合も、もし試合時間が30分あったら、俺のほうが上かもしれない。向こうはもうスタミナが切れてたんでね。もちろん、心では負けてないし。

――試合後、前田さんから「ベストバウト賞」を渡されてましたけど、自分でも凄い試合をしたと思いますか？

山本　というよりも、あの日は会場全体が、まれに見る異常な盛り上がりだったでしょう。自分たちもお客さんから熱をもらったし、逆に俺も田村さん

YOSHIHISA YAMAMOTO

▲ドローとはいえ、王者・田村に負けなかった山本は、小川戦に向け自信満々の様子

6・24後楽園ホールの田村戦は、試合時間が30分なら俺の方が上

YOSHIHISA YAMAMOTO

（1・4）小川VS橋本戦？お互いに中途半端ですね

もリングスというルールのなかでのギリギリの線で闘ったし。ただ、他の試合も長かったから、お客さんは疲れたんじゃないですか。僕自身も疲れましたしね（苦笑）。

――試合後の会場で起こった「リングスコール」はどう思いました？

山本　あれは一番嬉しかったですね。最初は田村ファンも山本ファンもいるし、お互いを声援してたじゃないですか。でも最後はどっちかじゃなくて「これがリングスだ！」って受け取ってもらったわけだしね。ふたりの切羽詰まった空間の中で、お客さんが一緒になって、その空間を楽しんだからだと思うんですけどね。リングス始まって以来じゃないですか？

――確かに、リングスに変化が生じたことは悪いことではないと思うんですよ。ただ、今まであった「前田コール」から「リングスコール」に変わるんじゃなくて、「山本コール」なり「田村コール」で終わらなきゃいけないんじゃないかと思うんですよね。

山本　だから今は、強烈な個性を出したモン勝ちなんですよ。前田さんがいなくなったリングスには飛び抜けて強烈な個性のあるヤツが出てきてないんですね。田村さんにしても、俺にしても、剛にしても横一線くらいでしょう。みんな我先にって思ってるんじゃないですか？　誰が最初に自分の色に染めるかですよね。

――そういう意味では、山本さんとの対戦が騒がれている小川直也選手なんかは、マット界で異彩を放ってますよね。

山本　異彩を放つっていうか、洗脳されてるだけでしょ、アレは（笑）。

――ああ、アントニオ猪木さんに？

山本　うん。だから、自分の性格らしくないことをするから、発言しててもカッコ悪いんですよね。

――多方面で物議を醸してますよね。

山本　いや、やる行為自体はいいと思うんですけど、しゃべり方にしてもまだ幼いっていうか、重みがないっていうか。

――ただ、当初は山本さんが「小川選手に挑戦したい」と言ってましたよね。

山本　いや、その「挑戦」っていう部分を、向こうが変に勘違いしたんだよね。僕は昔からヒクソン・グレイシー戦（95年4月20日、日本武道館）にしてもそうだったけど、ただ単純に「臨む」とか「挑む」って、現状維持に甘んじないような言葉が好きだから。

――それで「挑戦」になったと。

山本　（闘う以上は）あくまでも対等なんですよ。お互い、いち選手同士がリングに上がって闘うわけだから。で、勝利者はひとりしかいないですよね。そういうニュアンスで言ったんですよ。向こうも「格闘家」として、柔道の全日本チャンピオンだった人間ですから。それに敬意をはらって、称えて言ったつもりなんですけど、そしたら「挑戦しておいてルールがどうとか言うのはおかしい」って話になってね（苦笑）。

――やっぱり山本さんは「リングス・ルール」にこだわりたいんですか？

山本　それで実現できないんだったら、妥協するところは妥協してもいいですよ。ただ、契約に関していうと、フリーでやってるんだったら、俺が向こうに行っていろいろ交渉すればいいことですけど、今はリングスに属してますんで、前田さんに任せるしかないですよ。だから、お互いの会社同士が契約して、いち選手をリングに上げて対戦するだけのことなんですよね。他のガイジン選手と変わらないんですよ。簡単なことでしょ？

――小川選手は「まずUFOの会場に来い」と言ってましたよね。

山本　ワケわからんこと言ってますよね。俺が行って、俺が小川と直接話してどうするんですかね。まあ、プロレス的には面白いかもしれないけど、そういうくだらないことはもういいですよ。

――じゃあ、たとえば契約事項の中に「まずUFOの会場で挑発すること」っていう条項があったとしたら、それは契約だから実行しないとマズいですよね。

山本　いや、そんなことまでしなければいけないんだったら、俺はやりたくないです。俺にもプライドってありますから。なんかこう、一線を越えられないっていうのがあるじゃないですか。そんなことを「やれ」と言われたら、自分の中で冷めていきますよ。リングの上で、どっちが強いか決めればいいことですから。

――やっぱり対戦するのは、UFOのリングだとダメですか。

山本　基本的にはリングスでなければ、俺はやりたくないです。だって、UFOがどういう団体だかわかんないし。

――なにせ未確認ですからね（苦笑）。

山本　NWAなんとかチャンピオンでしょ？　それも、よくわかんないですよ。とにかくどっちが強いかやればいいんです。3分で決着つきますよ、どっちにしろ。お互いが全力出し合えば、すぐ終わると思いますよ。俺は潰す気持ちでいきますから（キッパリ）。

――ゾクゾクするなあ。山本さんは「小川選手に挑戦したい」と言った時でしたけど、年頭の小川VS橋本真也戦に関して「なんとも思わなかった」と答えてましたよね。

山本　なんとも思わないです。

――あの試合は、見た人によって見解が違うんですけど、いわゆる「ルール

山本　いやあ、どうなんですかね。猪

▲山本は前田とのリングスラストマッチを闘った男。人一倍、前田イズムの何たるかを知っているはずだ

《6・24後楽園大会、その他の注目試合をダイジェストで》

ランキング戦、交流戦も必見！　成瀬は金原と“心の対抗戦”

成瀬が提唱した他団体の中量級選手との交流戦に対する山本の見解

「成瀬は中量級の王者ですけど、防衛戦もなかなか組まれなくて、ジレンマがあると思うんです。でも、他団体の選手に呼びかけても、成瀬のベルトに興味がなければ誰も噛みついてこないですよね。だから、まずは成瀬自身がベルトの価値を高めていかないと、実現は難しいと思います」

◀田村vs山本の試合後、前田は「ベストバウト賞」を両者に手渡した。注目の小川vs山本戦に関しては、「UFO側が“リングスルールでOK”と言うなら話は簡単。8月19日の横浜文化体育館大会で実現しますよ」とコメント

▲第4試合、金原弘光（左）と成瀬昌由のランキング戦は、リングスとUWFインターナショナルの一期生同士の対戦。「対抗戦の気持ちで闘った」という成瀬だったが、顔面パンチによるイエローカードが響いてポイント差で惜敗

▲セミファイナルのランキング戦では番狂わせが起こった。ヨープ・カステル（右）がアームロックでビターゼ・タリエルに快勝、ランキング1位に！

▲交流戦となった第2試合。リングスの滑川康仁（左）が高田道場の豊永稔を会心のフロントネックロックで下した。膠着する場面も多く、試合中に客席からヤジも飛んだが「言ってろ、って感じでした。今日は勝つのが大事だったんです」と滑川はコメント

▲第5試合、ヴォルク・ハン（左）とグロム・ザザのランキング戦は華麗かつ豪快なサブミッションの応酬となり、最後はザザがポイント差で勝利

小川はひとつの通過点に過ぎないです（キッパリ）

が違うんですけど、いわゆる「ルールを超えて仕掛けた」と言われてますよね。

山本　なんか、お互いに中途半端ですよね（笑）。ルールを超えちゃったら、あんなもんじゃ済まないですよ。そうでしょ？　ルールを超えるなんていうのは、半端な気持ちじゃあやらないでしょ？　もしやるんだったら、相手がその世界で食っていけなくなるくらいの気持ちでやらないと。

――「ルールを超えた試合」と言えば、山本VS田村の初対決（96年12月21日、福岡国際センター）を思い出すんですよ。

山本　福岡の？

――ええ。あの試合は、山本さんが田村選手の目や鼻に指を入れた、とかって話題になったじゃないですか。

山本　あの時は（田村が）Uインターのジャージを着てたんで、それがまた俺のハートに火をつけましたからね。

――じゃあ試合に臨むまでは、あそこまでするはずではなかったと。

山本　あの時はお互いが背負ってるものがありましたから、お互いに負けないと思ってたでしょう。

――小川戦が実現したら、お互いに背負ったもの同士の闘いになりますよね。

山本　だからこそ、やる意義があると思うんですよね。それが大きければ大きいほどやる意味があるけど、リスクも大きい。だから面白いんですよ。

――猪木イズムVS前田イズムとの対決という感じはしますか？

山本　いやあ、どうなんですかね。猪木イズムが何だかよくわかんないから（苦笑）。まあ僕も8年間、前田道場で育ってきましたから、染みついているものはあるんじゃないですか。前田さんの後を受け継いだものはあると思いますよ。

――ワクワクしますね。前田さんと山本さんというと、「リングスラストマッチ」から、もうすぐ丸1年になりますね。

山本　そう言われれば、もう1年なんだなって思いますけど……。考えてなかったですね。

――1年経って、前田さんから小川選手へ標的が変わった、という感じですかね。

山本　いや、別に大したことじゃないんですよ。小川選手はひとつの通過点に過ぎないですから（キッパリ）。

――前田さんは「小川とやったら、山本が勝つ」と言ってるみたいですもんね。

山本　それ、ホントなんですよ。だから「3分で終わる」って言ったでしょ？

――凄い試合になりそうだなあ。ぜひ期待してますよ。

山本　あとは畠田理恵さんに来てもらうだけですね。

――いや、それは将棋の羽生善治名人の奥さんです（笑）。「SRS」は畑野ちゃんですから。

山本　あっ、そうでしたっけ？　ぜひ待ってますから（笑）。■

YOSHIHISA YAMAMOTO

ヨーロッパに続き、米大陸予選開催
極真アメリカズ・カップ99速報

グラウベ、10%の力で余裕の優勝!!

「世界大会の決勝戦はフィリォVSグラウベになる」
磯部清次南米支部長・談

写真◎宇津井隆

▲完全優勝を飾ったグラウベと磯部師範。グラウベは同大会V2だ

▲会場となったのは、NYの有名市立大学「ハンター・カレッジ」の講堂だった

前号でお届けした極真カラテのヨーロッパ大会〈キエフ〉に続き、6月26日、ニューヨークでアメリカ大陸大会「アメリカズ・カップ99」が開催された。同大会はもちろん、11月5日から東京体育館で開かれる「第7回世界大会」の代表者選考会を兼ねたもの。ただし、ヨーロッパ予選が4階級に分けて行われたのに対し、アメリカ大陸予選は、64名の無差別、一階級のトーナメントで行われた。

注目は何と言っても、ブラジルの怪物グラウベ・フェイトーザの闘いぶり。グラウベは、フランシスコ・フィリォと同じくすでに推薦選手として世界大会の出場が決まっているが、あえて調整を兼ねて出場。こうなったら、グラウベが1日でどのくらいの一本勝ちをするかにファン、関係者の目は注がれる。特に日本から視察に出向いた松井章圭館長をはじめ、田村悦宏、野地竜太、木村靖彦、成嶋竜ら10人の選手団は、グラウベの近況を知ろうと熱い視線を送って観戦した。

師匠の磯部清次南米支部長は語る。「世界大会の決勝戦は、フィリォVSグラウベになるのは決まっている。今日は全部、一撃で倒してほしい。力の差を見せつけろ！」

一方、グラウベ本人は「世界大会に向けて自分の弱点を見つけて分析する大会にしたい。まず勝つこと、そしてチャンスがあれば一本勝ちも狙います」と意気込みを淡々と語った。

しかし、試合になると、グラウベになかなかエンジンがかからない。2回戦は下段回し蹴りで一本勝ち、3回戦再延長優勢勝ち、4回戦左中段回し蹴り一本勝ち、そ

極真カラテ　アメリカズ・カップ'99
6月26日★米国ニューヨーク・ハンター・カレッジ

ジャン・リビエール、極真に登場
3回戦で惜しくも敗退！

▲久々にジャン・リビエールが極真の試合に出場。１回戦は左上段回し蹴りで見事な一本勝ちを収めたが、３回戦で惜しくも敗退。グラウベとの試合が見たかった

準々決勝から決勝までグラウベが倒したのは全部、日本人だった

▲日本代表に決定している門井と前哨戦。グラウベは力を出しきらずに本戦で判定勝ちした

▲グラウベを胴上げするブラジル勢。世界大会でブラジル台風が吹き荒れるのは間違いなしだ

▲グラウベ以外の上位選手は、すべて日本人となった

▲演武としては、磯部支部長の自然石割りとフィリォの瓦16枚両手割りが行われた

▲フィリォもグラウベの優勝を祝福する。果たしてこの二人の決勝戦は見られるか？

▲３回戦ではまさかの再延長に。視察に行った日本選手団いわく、「これだけ見られていたら、本気を出さないのも無理はないでしょう」

RESULTS〈準決勝以上〉

WINNER グラウベ

後藤芳輝〈ニューヨーク支部〉
日比野丈二〈ニューヨーク支部〉
門井敦嗣〈下総支部〉
グラウベ・フェイトーザ〈ブラジル支部〉

回戦左中段回し蹴り一本勝ち、そして準決勝では日本代表にもなっている門井敦嗣に本戦5—0優勢勝ちと、無難に勝ち上がってくるのだが、新空手の木村戦で見せた「怪物」ぶりは影を潜めていた。しかし、決勝ではニューヨーク支部に通う後藤芳輝に対し、わずか40秒で合わせ一本勝ち。開始直後からヒザ2連発で後藤のアゴを砕いて余裕の優勝。力を出せば、こんなに凄いんだ、というところを見せつけた。

グラウベは試合後「自分の力をパーセントで表現するのは難しいが、満足はしていない。100%満足するのは、世界大会で優勝した時でしょう。明日からは自分の全人生を賭けて世界大会に臨みます。ケガや体調など、一切文句を言わずに、ただ稽古あるのみです」と感想を述べた。グラウベの本当のスタートは明日からだったのだ。しかし、磯部師範は渋い顔を見せた。「今日のグラウベはハッキリ言って、10%の力も出ていない。本当に日本から来てもらったのに申し訳ないです」と、もっとガンガン行くグラウベを期待していたのだ。さすが、サービス精神旺盛の磯部師範はよく分かっている。やっぱり、いつ、何時でも一撃必殺じゃなければ極真じゃない！

しかし、松井館長や選手団の評価は違っていた。

「今日のグラウベは相手が相手なので、当然流してくるでしょう。しかし、穴があくほど見ていましたが、要所要所の凄さはさすがでした。本当に日本は危ないですね」

怪物が本当に火を噴くのは、11月の世界大会だ。

特報 広告中の商品を通信販売でご購入された方に限り「カタログ付テキスト」無料贈呈中！

目標はBigに180cm68kg！足長8頭身がモテる体型だ!!

Hi Upカルシウムを1粒食べるだけで**なんと！**牛乳1リットル分**1000mg**の良質カルシウムが補給できます。

- 1粒1.6gから3.5gに増量！
- マグネシウム配合で吸収率UP！
- 食べごたえ満点！さらにラムネ菓子のようなソフトな仕上げで美味しいミルク味

効果抜群！10代の小中高生も安心してお召し上がり下さい。

どんどん食べてライバルに差をつけろ!!

マグネシウム 鉄分 オリゴ糖 CPP配合

カルシウムは、骨の成長と強化に不可欠です。

HK-8 HiUpカルシウム1000（60粒入・2ヶ月分）
★一括価格**7,000円**
★分割価格**7,200円**（3,600円×2回）
（一括・分割共に送料800円）※各税別

新登場 プロフェッショナルタイプのHiUpカルシウム1000がプロチームのアドバイスを参考に改良されて、内容量、成分をパワーアップして新発売開始！

新開発 カルシウムの摂取量は成人で600mg必要。しかし成長期には800mg（欧米では1500mg）と多めに摂取しなければならない。しかも牛乳で800mgのカルシウムを摂取しようとすれば、牛乳の吸収率が50%だから毎日1.6リットルも飲む必要がある。飲むだけでも大変だ！
そこで吸収率をアップさせる3大吸収成分「ビタミンD3・CPP・オリゴ糖」を特殊配合して80%以上の吸収率を実現したHiUpカルシウムが開発された。しかも今回改良された新タイプのHiUpカルシウムには、マグネシウムも配合されてほぼパーフェクトに近く体内吸収される。つまり、1粒食べるだけで成長期に必要なカルシウム1000mgがタップリと補給できる。また、骨端軟骨に成長ホルモン・酸素・カルシウムを運ぶ大切な役割をする鉄分も配合。カルシウムの吸収率、配合量はいずれも最高！今スゴイ人気だ。

成分 1粒当たりの主成分は、カルシウム1070mg、マグネシウム33.5mg、鉄3.9mg、ビタミンD3 133IU、他補助成分と1粒当たり3kcalとヘルシー

情報 ダイエット中の方、骨が弱くなったと感じ始めているお年寄り、授乳期の女性、お腹がゴロゴロと弱い方、落ちつきのないお子様にも大人気。

すでに定番！爆発的筋肉増強ならオーダーシステムプロテイン

公式 マイプロ・BCAA

個人の身体管理データによって摂取量を決定！
リングス選手と一緒に身体作りを実感しよう。

安心！オリンピックのドーピング検査に該当する禁止薬物は使用しておりません。

1パック5gで理想体型を作り出す
「山本宜久開発」最強成分を大公開

★他社プロテインを使っているけど効果がいまいちという方は、今スグマイプロBCAAをご利用下さい。
1パック5gで理想体型を作る！「山本宜久開発」最強プロテインを食べて効果を実感して下さい。
★筋トレをしている方の情報では、マイプロBCAAと他社プロテインとの相性が抜群な為、併用すれば爆発的に筋肉が増大するとの事！！
★購入を迷っている方へ
「心配するな、迷わず使えよ、使えばわかるさ」

リングス・ジャパン 山本宜久

―これ以上何を求めるのか―

ミルクヨーグルト味

MP-9 マイプロBCAA（1箱30袋入）
価格**7,000円**（送料800円・各税別）

MP-10 2箱 **12,000円**
MP-11 3箱 **18,000円**

実績効果 NO.1
プロスポーツ選手・柔道・空手などの代表選手を始め肉体派TVタレントも続々購入会中！（モニタバンク社調べ）

スタイル重視

海で!ジムで!プールサイドで、引き締まったボディーを自慢したい運動嫌いなアナタの為だけに開発された

ビジュアルスレンダー

90% ダイエット成功率

BCAAの他、ダイエット3大ファイバー（パイン・アップル・海藻）とグルコマンナンさらにギムネマエキス・ビール酵母・ヘム鉄・ビタミンプレミックスを贅沢に配合。**1ヶ月の目標2kg～8kg減。**

モデルズブランドジェニファーズと提携開発！
勿論、あなただけのオーダーシステムです。
ご注文の際は、マイプロBCAAの身体管理システム表を参照して下さい。 但し、ダイエット専用なので理想体型は©ビジュアルとなります。
食べ方の例：Ⓑ Ⓓ Ⓑ Ⓓ Ⓐ Ⓒ の場合、摂取量は4粒となり、毎日4粒好きな時間帯に食べる事となり、1袋の消費日数は37日分となります。
Bスレンダーに配合されているBCAAは他ダイエット成分との関係により筋肉増強はしません。
筋繊維微発達により体内で脂肪燃焼が繰り返されるので自然にヤセます。食事制限ナシ。運動も不要。

新発売

QS-5 ビジュアルスレンダー（150粒入・青リンゴ味）タブレットタイプ
一括**8,800円** 分割**9,000円**（4500円X2回払い）

QS-6 ビジュアルスレンダー2袋
一括**15,000円** 分割**15,200円**（7600円X2回払い）

筋肉構成栄養図

一般のプロテインを食べても筋繊維の周りには動植物性タンパク質＋ミネラル＋ビタミンB群の部分の面積にしかならないが、マイプロBCAAを食べるとロイシン・バリン・イソロイシンが加わり比較にならない程、太く強い筋肉を短期間で作ります。

【この一覧表であなたのデータをお伝えくだされば摂取量を決定致します。】

身体管理システム表（98年度版ヴァージョン・アップ）

身長	体重	年令	食事回数	運動量	理想体型
体格指数①	体格指数②	基礎代謝エネルギー	摂取エネルギー	消費エネルギー	目的別エネルギー
Ⓐ 160cm以下	Ⓐ 50kg以下	Ⓐ 18才以下	Ⓐ 1日1食	Ⓐ 週0回	Ⓐ 筋肉増強
Ⓑ 161～170	Ⓑ 51～60	Ⓑ 19～25	Ⓑ 〃 2食	Ⓑ 週1回	Ⓑ 体重増加
Ⓒ 171～180	Ⓒ 61～70	Ⓒ 26～30	Ⓒ 〃 3食	Ⓒ 週2～3回	Ⓒ ビジュアル
Ⓓ 181～190	Ⓓ 71～80	Ⓓ 31～35	Ⓓ 〃 4食	Ⓓ 週4～5回	Ⓓ 筋強体増
Ⓔ 191cm以上	Ⓔ 81kg以上	Ⓔ 36才以上	Ⓔ 〃5食以上	Ⓔ 週6～7回	Ⓔ 筋強体減

身体管理システム表について ご参考に！

自分の作りたいボディーイメージです。

- Ⓐ 筋肉増強 ▶ボディービルダー体型
  太く強い筋肉を作り出します。
- Ⓑ 体重増加 ▶お相撲さん体型
  体脂肪が増えます。
- Ⓒ ビジュアル ▶ダイエット専用です。
  ビジュアルスレンダー参照
- Ⓓ 筋強体増 ▶レスラー体型
  丸みを帯びた弾力のある筋肉
- Ⓔ 筋強体減 ▶ボクサー体型
  筋力維持で筋肉のカット面が浮き出す。

マイプロBCAAの摂取方法 あなたのデータによって決定された摂取量をパターン通りにお召し上がり下さい。また、運動後30分以上1時間以内に摂取すると効率よく筋肉に作用致します。

リングス山本選手の場合 Ⓓ Ⓔ Ⓑ Ⓒ Ⓔ Ⓐで摂取量は⑤⓪⑤⓪⑤⓪のパターンに決定。つまり、1日目5袋、2日目0袋、3日目5袋、4日目0袋、5日目5袋、6日目0袋のパターンで摂取します。1箱の消費日数は11日分です。この摂取方法はスポーツ栄養学の最先端補給方式（6日間分配補給）を採用しています。また、マイプロBCAAの1箱の消費日数は11日～88日分（個人データにより異なる）となります。

BCAAの説明 BCAAとはブランチド・チエン・アミノ酸と呼ばれるタンパク同化作用のある3種類のアミノ酸（ロイシン・バリン・イソロイシン）で構成されている。このBCAAだけが筋繊維に直接作用してタンパク質と同化する為、BCAAの有無で15～30%（筋肉量10kg換算で3kgの差が付く）の決定的な違いを生み出す。

顆粒プロテインについて 食べた瞬間サッと口の中で溶ける為、粉末・タブレットに比べて約2倍の吸収力があります。当然、筋繊維に2倍速く作用するので筋肉の超回復に有効とされています。
※顆粒とは粉末の事ではありません。

お得なセット価格 ●Aセット→マイプロ＋1品で1000円割引 ●Bセット→マイプロ＋2品で1500円割引

NEW ダイエットするなら

今迄の食生活を変えず、1日12粒食べるだけでビックリするほど体脂肪が減り、ボクサー体型に大変身!!

1粒15g増量 1ビン60粒増量

1日12粒（1食4粒）食べると、ギムネマエキスが糖分・脂肪分をカット。さらに特殊配合されている、グルコマンナンにより腸内の老廃物をキレイにして体外に排出するため、基礎代謝エネルギーがアップして努力ナシで肥満体質が改善される。
★インド2000年のアーユルベーダ採用の高級ギムネマシルベスタ使用。

HG-15 ギムネマシルベスタ(300粒入り)**4,800円**（送料800円）※各税別

塗るだけで"ポテ顔"解消

シュッとSPEEDの小顔づくり！ハーブエキス配合の全身引き締めローション新発売！GOGOスリム!!

【業界逆輸入商品】ついに顔から爪先まで全身引き締め対応のハーブエキスローションを入手。マッサージ・食事制限ナシで超簡単。
★中京女子大学・朝山正巳先生が実験効果を証明して、TV・雑誌で大反響。品切れの場合は入荷するまでお待ちいただく場合も有。

QP-4 シャルルビアレローション **8,800円**（送料800円）※各税別

NEW 驚異的スタミナ&パワー獲得

1日4粒食べるだけで、プロレスラーの超破壊パワーとマラソン選手の驚異的なスタミナが手に入る!!

⇐高品質保証マーク

1日4粒食べると、ローヤルゼリーの成分が各臓器の働きを活発化させ、全ての栄養素をムダなく吸収できるので、パワーの最大値が増大。さらに、ビール酵母の配合により、ビタミンB群との組み合わせで、高エネルギーを生み出し体力を急速に回復させスタミナが蓄積される。

新タイプ 1カプセル50mg増量

HZ-14 新ローヤルゼリー（120粒入り）（送料800円）※各税別
定価6,000円➡**新発売記念価格5,000円**

限定販売 USA直輸入ビタミンの王様

全米プロスポーツ選手が愛用するコンディショニングビタミン！ナチュラルビタミン&ミネラルの今世紀最高傑作といわれる、"ビタジャンプ" ついに入手！！2月発売開始以来、注文殺到！！
★商品確保が困難の為、お一人様**2**本までの限定販売。

幻のビタミンが日本にいながらいつでも誰でも買える!!

- 激しいスポーツで疲れを感じた時に
- ダイエット中のノンカロリー微量栄養素の補給に
- 深夜の仕事など不規則な生活の人に
- ストレスを感じた時などオールマイティに対応！

1日4粒食べるだけで15種類の活力ビタミン、10種類の必須ミネラルが補給できる。原材料は自然食品（ビール酵母・魚油・トウモロコシ・牛骨粉・大豆・小麦胚芽油・海藻・牛骨髄・牛肝臓・バラの実・アセロラ・アルファルファ・アカシア・レシチン・植物油）だから体に安心!!

MADE IN USA

VJ-23 ビタジャンプ（250粒入り・2カ月分）
一括**6,900円** 分割**7,100円**（3,550円×2回）（送料800円）※各税別

新発見 ビール飲んでもダイエット！

「お酒を飲みながらダイエットできる画期的ダイエット商品」今迄はダイエット中に、お酒を飲むことはタブーとされていましたが、「ビール飲んでもダイエット」なら我慢する必要全くナシ！

1日10粒食べるだけで、特許出願中のジフシエキスが糖分・アルコールをブロックする為お酒・ワイン・ビールなどの高エネルギー飲料を好む方に最適なダイエット商品です。ジフシって何？ジフシとは日本名でトンブリ別名「畑のキャビア」とも呼ばれアルコール・糖分・炭水化物の吸収を抑える働きを備えた種子を持つ機能性植物です
その他に5種類の天然ダイエットハーブ＋ガルシニアも高配合!!

HB-17 ビール飲んでもダイエット(300粒)
4,800円（送料800円）※各税別

お申し込みはデンワ・ハガキ・書留・FAXでお気軽に！

50 〒124-0023 東京都葛飾区東新小岩5-20-4 井上ビル3F （有）日本ウィッシュ社 SRS1107ガジン係

- 商品番号・商品名
- 個数
- 身体管理システム使用の方はデータ記入
- お支払い方法（一括・分割）
- 〒 住所（フリガナ）
- 氏名（フリガナ）
- TEL
- 年令（生年月日）
- 18才未満は保護者名
- 印

電話注文（月～金AM10:00～PM7:00）
★土・日・祝祭日も営業する場合あり

03(5670)9954

FAX注文（PM7:00～AM10:00）
夜間は、上記番号がFAX注文番号となります。

【お支払い方法】代金引換えでのご注文となります。
※分割払いは商品到着時に第1回分と送料をお支払いください。
【現金書留注文】メモ用紙に上記の内容をご記入の上、商品代金と一緒にお送りください。（送料は何個でも800円）
【ご注意】開封後の返品はご遠慮ください。未開封の場合のみ商品到着後7日以内は返品可能。（返送料お客様負担）

東京都葛飾区東新小岩5-20-4井上ビル3F
注文先 NW（有）日本ウィッシュ社

※ご注意！ システム開発企業と国内独占契約を結び、システム使用権を獲得。日本でのシステム使用権は当社だけが保有しております。
当社の身体管理システム表は他社に許可する事はありません。類似商品にご注意下さい。モニタバンク社とのライセンス契約により認定マーク使用。

㊟商品代金は（商品価格＋送料）に消費税5%をかけて下さい。

無料モニター募集 HiUpカルシウムの無料モニター毎月10名募集中。希望者は官製ハガキに住所・氏名・年齢・TELを明記の上、「SRSマガジン1107モニター係」までご応募下さい。応募ハガキは1人1枚のみで平成11年12月31日迄有効。

PRIDE.6
7.4 横浜アリーナ

元キング・オブ・パンクラシスト ガイ・メッツァー 敗れる!?

What is Pancrase!?

文◎"Show"大谷泰顕

そして、小路はパンクラス殴り込みへ!?
その資格は十分にある!!

グラウンドではたびたび上になった小路。メッツアーもよく守っていたのだが……

◀立ち技ではメッツアーのキックがいい感じで何度も入った。2Rにはハイキックもクリーンヒット

▲立ち技ではコーナーで膠着状態になる2人。メッツアーの細かいパンチ、ヒザが小路を襲う

▶小路は上になりながらも決め手に欠けた。このまま膠着状態が続いた

「未知の価値観」
かつて船木誠勝はパンクラスをそう表現したことがある。
「21世紀のプロレス」
この言葉は鈴木みのるがパンクラスを評していった言葉だ。
パンクラスの二大エースがいった、ふたつの言葉。
ここに「パンクラスとは何か?」の鍵が隠されている。
さて、1999年7の月、『プライド』のリングにガイ・メッツアーがやってきた。
知っての通りメッツアーは「元キング・オブ・パンクラス」の肩書きを持ち、第13回UFCミドル級トーナメントにも優勝した強豪。
対するのは、"ミスター・プライド"の異名を持つ小路晃である。
試合前日の会見上でメッツアーは「友だちとは闘いたくない」とパンクラスに対する思いのたけを吐露。これは昨年末、近藤有己との防衛戦に勝利（12月19日、東京ベイNKホール）した際の言葉と変わっていない。
つまり、メッツアーは仲間であるパンクラス勢との闘いを回避するために『プライド』のリングを選んだ。そう考えると、遅かれ早かれメッツアーは、一時期でもパンクラスのリングを離れる決意を固めていたのだ。
さてさて注目の試合だが、正直にいえば、まるでパンクラスの会場にいるかのような錯覚に陥った。
メッツアーは小路との距離を取って打撃を放ち、立ち技で密着すると、何度となくコーナーに小路を追い込んでいく。そして、小路の腹部へパンチ。それは、まさしくパンクラスのメッツアーそのも

PRIDE.6

7.4 横浜アリーナ

小路のコメント

「いくつかテイクダウンを取ったので、判定は勝ちだと思いました。コーナーに詰められたのがイヤでしたね。力はそんなに感じなかったです。（メッツアーが判定に不服を述べているが？）そうですか。僕はもう一回やっても構いません。自信はあります。9月（次回）はヘンゾ・グレイシーとやりたい」

メッツアーのコメント

「ホームタウン・デシジョンがあったように思う。確かに、小路はタフでしぶとい相手だったが、私は自分が勝ったと思っている。とにかく、私が勝つにはKOしかないと考えていた。私にパンクラス代表という意識はなく、己の代表として闘っている。政治的な思惑があるようだが、私にはそういうことは一切、関係がない」

「バーリ・トゥードはどーだい!?」（小路）

試合後、マイクをとった小路は「すいません」と詫びた後、「バーリ・トゥードはど～だい!?」とアピールした

勝負は延長に入り、僅差で小路が勝ちを拾った。メッツアーはもちろん「負けていない」

あ、柳澤龍志だ!!

▲この日、パンクラス勢は会場に姿を見せないのかもと思われていたが、柳澤龍志がいた

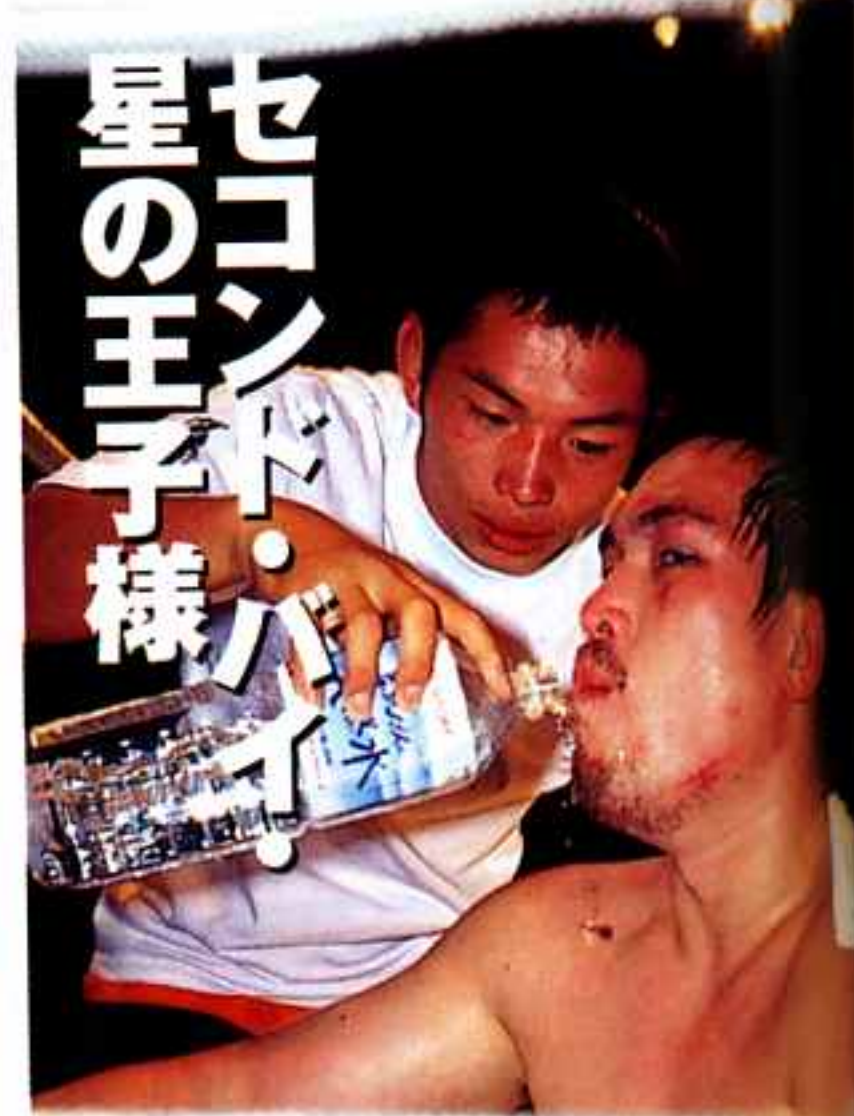
セコンド・バイ・星の王子様

▲小路のセコンドには佐藤ルミナに勝ち、修斗ウェルター級王者に就いた宇野薫の姿が

5th 第5試合（10分2R）

○小路 晃（延長判定2－1）ガイ・メッツアー●

〈慧舟會A²ジム〉　〈ガイ・メッツアージム〉

のだった。

結果的に、小路はメッツアーから二度のテイクダウンを取り、これが功を奏して判定勝利をもぎ取った。しかし両者にとって最後まで攻め切った、という印象はなかったように思う。おそらく、小路にとっても納得のいかない勝利だっただろう。

だが、この戦法でメッツアーはパンクラスのタイトルを奪取し、その後、二度の防衛（パンクラス史上最多）にも成功している。「シューティングはアマチュアだ」かってエンセン井上は、メッツアーにそんなニュアンスのことを言われたことがあるという。だがメッツアーの勝ちへのこだわり方こそ「プロとは何か？」を、深く考えさせられてしまう。メッツアー、そしてパンクラスにとってプロとは何だろう？

また、この日、メッツアーのセコンドには柳澤龍志の姿があった。柳澤といえば、バーリ・トゥードジャパン97（97年11月29日、東京ベイNKホール）で行われた、エンセンVSフランク・シャムロックの際にも、友人であるフランクのセコンドについたことがある。団体の垣根を越えて、友情を優先させる姿には、自然と共感を覚えさせられる。なんだか髙阪剛を彷彿とさせるものがあった。そんな柳澤の姿勢は支持していかなければならないと思う。

友情、団体、プロ、アマチュア。そして「未知の価値観」と「21世紀のプロレス」――。

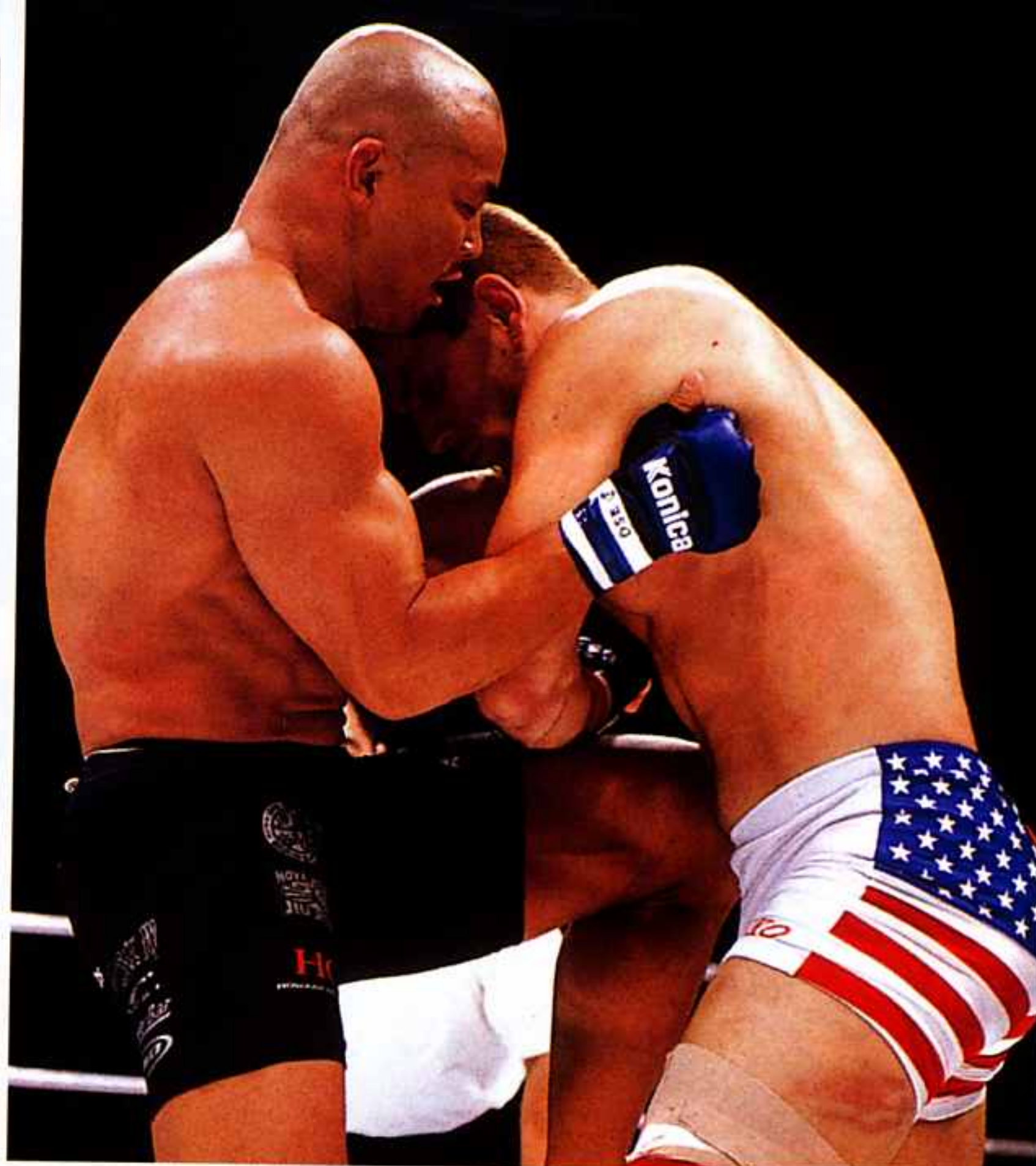
1999年7の月、僕は『プライド』を見てなぜか「パンクラスとは何か？」を考えてしまった。

PRIDE.6
7.4 横浜アリーナ

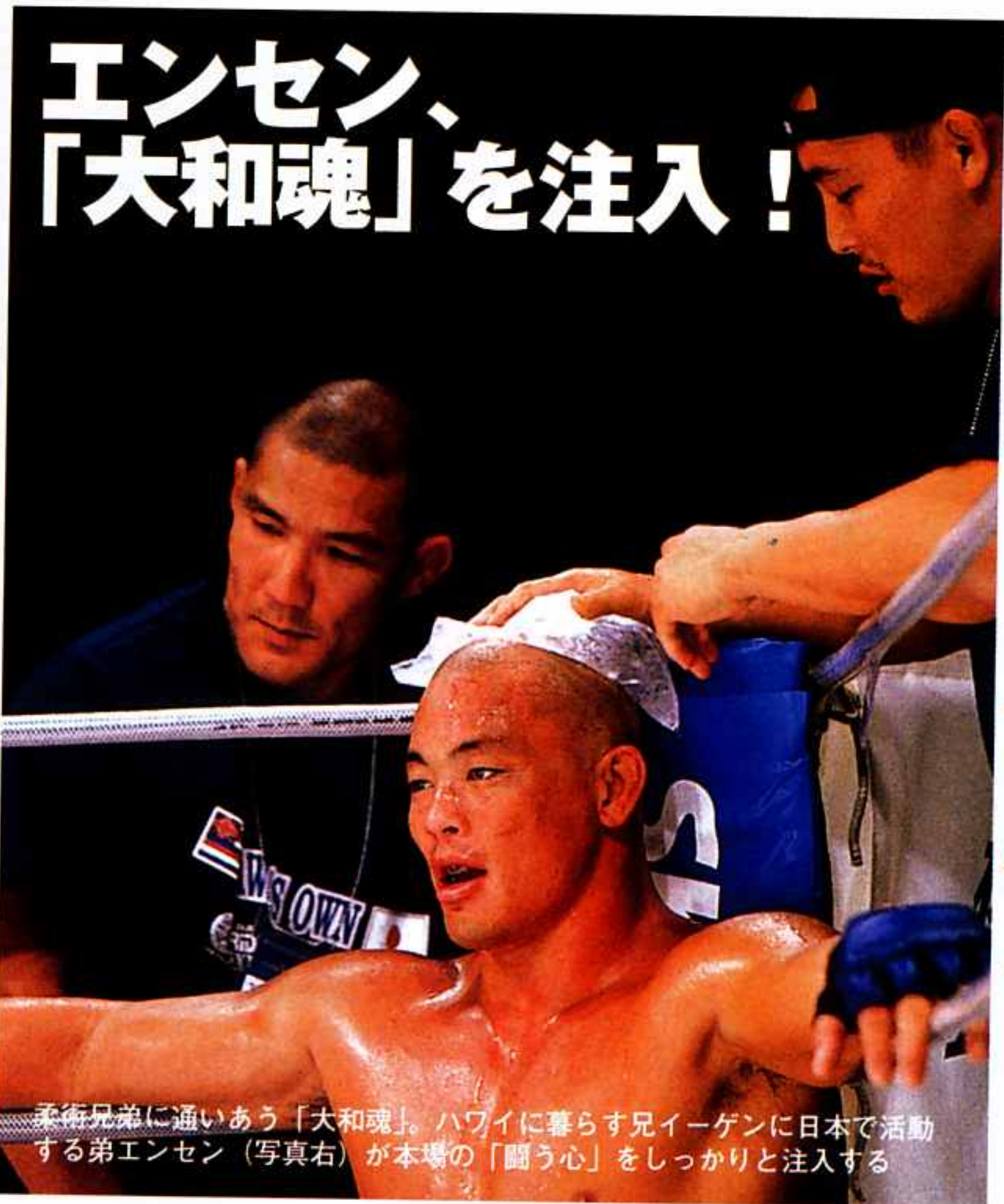
マレンコ、イーゲンに勝つ！
アレクに続き、バトラーツ大金星!!

文◎シマコブラ

「大和魂」VS「情念」の対決は、プロレスラーのスタミナが勝る

▶レスラー魂プンプン！　激しいタックルで迫るマレンコだが、イーゲンはなかなか倒れない

▲イーゲンのひざ蹴りのカウンターが、マレンコのボディにグサリ。シブいペースの奪い合いにイーゲンはなかなか持ち味を発揮できないでいたが・・・・・

石川社長、「情念」を注入！

肌の色は違っても、こちらの両者につながっているのは情念で結ばれた友情。バトラーツ・石川社長とマレンコは下積時代からの固い絆がある

エンセン、「大和魂」を注入！

柔術兄弟に通いあう「大和魂」。ハワイに暮らす兄イーゲンに日本で活動する弟エンセン（写真右）が本場の「闘う心」をしっかりと注入する

『プライド』のリングにバトラーツが帰ってきた。

アレクサンダー大塚が、あのヒクソンさえ怖れる男マルコ・ファスを破る大金星を上げたのはプライド4。格闘技界にバトラーツありと高々と雄叫びを上げたものだ。

しかし、その闘いを前に大塚の完全勝利を予想した人間がいたのだろうか。いや、断言までした男がいたのだ。彼の名は石川雄規。言わずと知れたバトラーツの社長兼レスラーである。

「アレクが負けると思ったやつは来るな」

大会後にコメントを聞きに来た記者たちに、そういい放つ石川は真顔だった。無視されたりバカにされたり。それこそ彼の活力の源だ。そんなコンプレックスの塊の集団がまたバトラーツなのである。

そのバトラーツがバーリ・トゥードに放つ第二の刺客がカール・マレンコだ。米国フロリダ州タンパ出身の彼はバトラーツの旗揚げから参加し、青い目の探偵員と呼ばれている。さらにプロレスのファンなら、マレンコという苗字でピンとくるだろう。ボリス・マレンコ。マスクド・スーパースターのマネージャーで、アントニオ猪木にハチマキをつけた人であり、息子のジョーとディーンもプロレスラーである。そのボリスはカールにとって義理の父にあたるのだ。

このカール、アメリカのプロレス一家の出にも関わらず、どういうわけかアメプロ嫌いだった。そんなとき、うまい出会いがある。ある日、カール・ゴッチ氏の指導を受けるため、日本から自費でタンパにやってきた若者がいた。だ

PRIDE.6
7.4 横浜アリーナ

▼「タップアウトこそオレの勝ち方」。マレンコは攻めて攻めまくる。左右のパンチを容赦なく対戦者の顔面に浴びせた

▶くせ者はどんなときでも油断ならず。下になったイーゲンは巧みに三角締めを狙っていった

マレンコのコメント

「試合には勝ったと思うけど、タップアウトできなかったのだから満足してはいない。自分はバーリ・トゥードでは新米なので、今はこれでいいのかもしれない。もっと攻撃的に闘いたかったが、イーゲンのガードが堅かった。試合前に彼をまったく研究できなかったが、いい技術と経験を持っていた。今度はプライド7に出るつもりだ」

イーゲンのコメント

「いい闘いだったし、強い相手だった。判定は五分五分と思っていたが、判定負けという結果にはなんとも言えない。どちらが勝ってもおかしくなかった。満足はしていないが、できるだけのことはやれたと思う。終わった試合より今後のことを考えたい。昨年からハードなスケジュールで試合をこなしたので、とりあえず休みたい」

ゴー！ゴー！バトラーツ！
常勝軍団バトラーツ！

▲強い。なんて強いのだろう、この軍団。アレクサンダー大塚に続きプライドで2連勝のバトラーツの面々は、もう大はしゃぎ。この勢いはいったいどこまで続くんだろう

1st 第1試合（10分2R）

○カール・マレンコ（延長判定3ー0）イーゲン井上●

〈格闘探偵団バトラーツ〉　〈グラップリング・アンリミテッド〉

れあろう、石川雄規だ。石川と話すうちにカールはシュートレスリングに興味を抱くようになり、ともにゴッチ氏のもとで練習するようになった。やがて、2人は互いを一番認めあう仲になるのだ。プライドへの参戦が決まり、石川が真っ先にカールの名前を挙げたのはこんな2人の絆があったからだ。

相手が強いのは分かっている。イーゲン井上。エンセンの兄であり、あのヘンゾ・グレイシーをも下している強豪だ。アレクのときと同じく「カールが勝てるわけがない」とだれもが口をそろえた。

さて、試合である。上になるカールとガードを固めるイーゲンの間でジリジリと時が過ぎていく。カールがテイクダウンを重ねていく。決定打はないが、イーゲンのスタミナを少しずつ奪い取り、コツコツとパンチを当てていった。そして「天国の義父、そしてアメリカの独立記念日のために」と語っていたカールのこの試合にかける決意が上回った。

判定はカールに上がる。ガックリと肩を落とす井上兄弟。勝ち誇るバトラーツ軍団。またしても弱小団体といわれるこの軍団が、バーリ・トゥードに勝利したのだ。プロレスファンは溜飲を再び下げることになったはずだ。

なんて痛快なのだろう。漫画のようなことを平気で楽しくやってのける。それがバトラーツ。マット界をなんとも楽しくスキップしていく。そういえばアレクの勝利のとき「うちで一番弱いやつが勝った」と石川はコメントしていた。今度はどんなことを言うのだろう。これまた楽しみなのだ。

▶レスラー魂ファイン！ 激しいタックルで迫るマレンコだが、イーゲンはなかなか倒れない

松井、前半戦のベストバウト！されど…
ニュートンの気迫に押され初勝利逸す

◀褐色の宮本武蔵“カーロス・ニュートン”。今回は約8kg重い松井に苦戦を強いられたが、最後に実力を見せた

2nd 第2試合（10分2R）
○カーロス・ニュートン（延長判定3－0）松井大二郎●
〈チーム・ローニン〉 〈高田道場〉

1、2Rをアグレッシブに攻めた松井だが、エクストラRに入り失速。ニュートンに打撃で攻め込まれる

リングネームを松井駿介から本名の松井大二郎に変え、心機一転、スタートを切った高田道場の松井。その理由について、「イニシャルがSMになっちゃうんで」と笑顔を見せたが、プロレスラーという自覚をより強固に自分自身に架すための改名であり、その心構えを見せるべく立ったのが、今回のリングだった。

試合前の松井の顔つきは明らかに今までとは違っていた。『プライド3』の小路晃戦、『プライド4』の菊田早苗戦、ともに松井不利の予想をくつがえして引き分け。しかし、松井にとっては決して満足出来る結果ではなかった。「勝ち星がほしい」その切実な願いがこの試合には込められていた。

対するニュートンは、『プライド5』で桜庭和志と対戦し、敗れはしたものの、好試合を演じており、その実力は本物。新生・松井にとっては千載一遇の相手だった。

試合開始とともに、気合いを前面に押し出し、ロングフック、ローキックと強烈な攻撃をニュートンに見舞う松井。一方、ニュートンは落ち着いて距離を測りながら、一瞬のスキをついてグランドに持ち込み関節技を狙う。「柔道出身として、柏崎先生の教え子として、寝技では絶対に負けられない」そんな松井の言葉が聞こえてきそうな攻防が続く。

試合前のインタビューで、ニュートンは尊敬する人として「柏崎センセイ」の名を上げた。柏崎先生とは柔道の65kg級世界チャンピオンであり、寝技の芸術家と言われた柏崎克彦氏のことである。国際武道大時代の松井の恩師で「先

PRIDE.6
7.4 横浜アリーナ

松井の表情に気迫があふれる

試合前、ニュートンを見据える松井。まさしくプロレスラーの顔だ

1R、松井の攻撃に場外が沸く

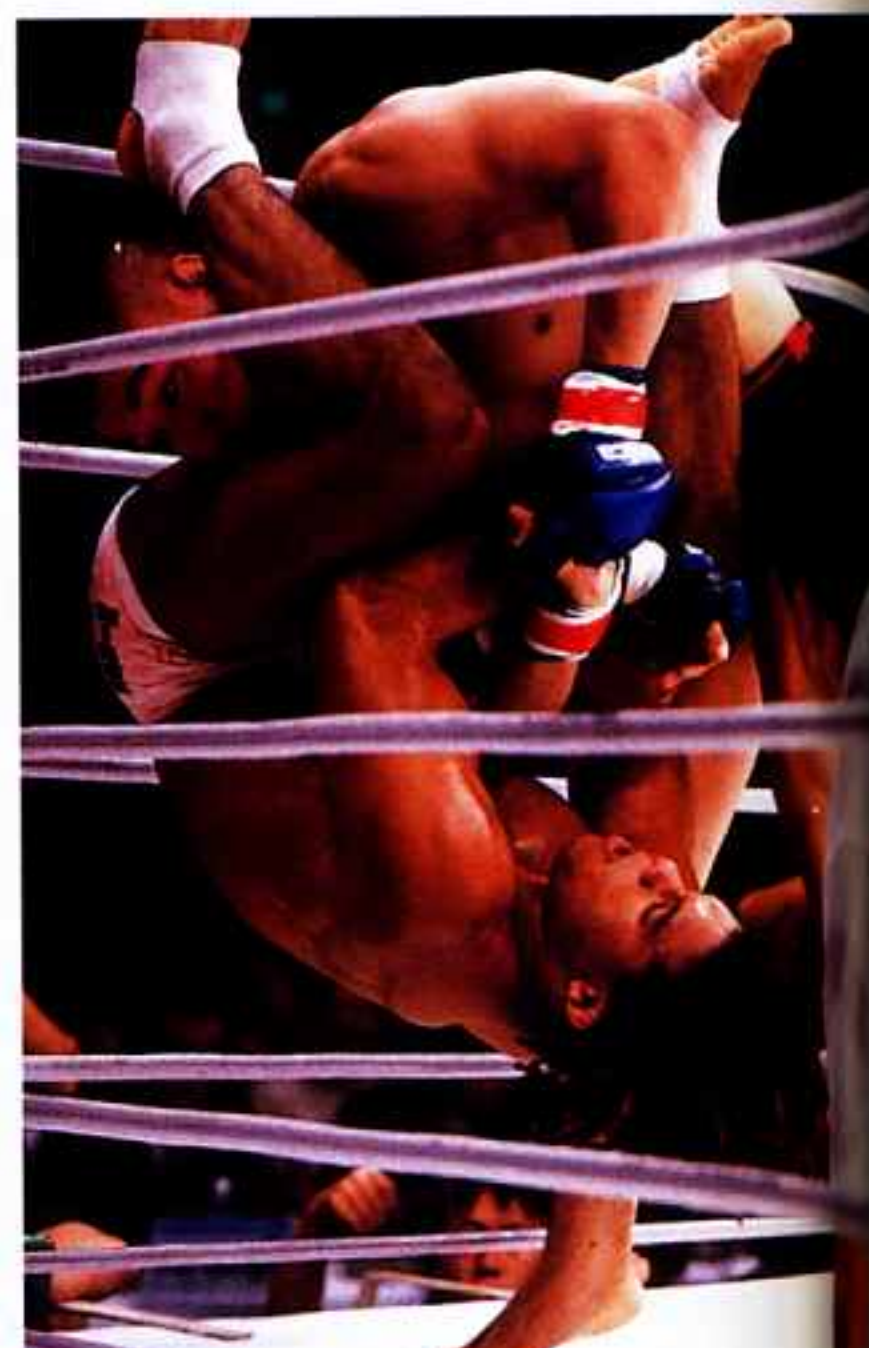
試合開始早々からロングフック、ローキックなどで果敢に攻め込む松井

ニュートンのコメント

「松井さんが自分より非常に体重が重く、ガードも堅かったので、なかなか思うような試合ができませんでしたが、試合内容には満足しています。試合前、バタバタしてしまい、ウォームアップが不十分で、1、2Rは集中できませんでした。松井選手は柔道家なので抑え込みがうまく、サブミッションで極めることは難しかった」

松井のコメント

「1、2Rはガンガンいけたんですが、延長戦になってニュートン選手の気迫が見えてきて、彼の気迫に負けましたね。自分らしくないところが出ちゃいました。これがプロレスラーだ、というのを出したかったんですが、まだ、その域まで到達していなかったということです。気迫でも経験でも彼の方が一枚上でした。悔しいです」

▼亀状態の松井に強烈なカカト落としを決めるニュートン。2Rまでの様相から一転し、エクストラRはニュートンが主導権を奪った

▲腕をとられながらも松井は強引にニュートンを抱え上げ、後頭部から叩き落とす。1Rは松井がペースを握った

延長に入り、ニュートンの気迫が松井にのしかかる

試合直後、ニュートンは直ぐさま正座して松井と健闘を讃え合う。武道の心を持った男だ

エクストラR。ニュートンのアッパーが流れを変えた

生の教えが技術面・精神面で自分の基礎」と語るその人である。

腕をとられた状態から松井が強引にニュートンを持ち上げて後頭部から叩き落とし、さらに顔面や脇腹にパンチを叩き込む。一瞬のスキをついて、ニュートンが体を入れ替え、うつ伏せになった松井の背中に強烈なヒザを入れる。目まぐるしい攻防。剛の松井に柔のニュートン。1Rの10分は、あっと言う間に終わり、コーナーに戻る両者を大歓声が包む。二人の攻防は観客を魅了した。

2Rに入っても松井の勢いは続いた。レフェリーを手で押しのけるほどの気迫でニュートンに迫ると、場内には松井コール。しかし、ニュートンのエンジンも徐々に回転を速め、松井の攻撃に反応。両者に決定的な攻勢ポイントのないまま2Rが終了し、判定はドロー。

延長戦に入ると、様相は一変。「ウォーミングアップが終わった」ニュートンは、フットワークを使って松井の攻撃をかわし、アッパーを打ち込む。自分のヒザを両手で叩いて気合いを入れ直す松井だったが、流れはニュートンに傾いていた。タックルは難なくかわされ、前蹴りを入れられる。松井の初勝利はこうして逃げていった。

姓名判断の本には「大二郎」の画数は、凶と出ている。しかし、持続性がポイントで、目標を見誤らなければ吉に転じるそうである。そして松井大二郎の総画では「一度頭角を現すと一挙に浮上する」とある。試合後のインタビューで3度口にした「悔しい」気持ちがあれば、プロレスラー松井大二郎は必ずや頭角を現すだろう。（林）

VT版『帝国の逆襲』大失敗！
ボブチャンチン、クモ男バヘットを破る

延長の末、柔術の強豪カーロス・バヘットから勝利を収めたイゴール・ボブチャンチン（右）。だが、両者とも本領を発揮できず

とにかく、観客のブーイングときたら凄まじいものがあった。

豪腕キックボクサー、イゴール・ボブチャンチンと、柔術カーウソン派が送り込んできた新たな刺客、カーロス・バヘットの注目の一戦は、まったく期待外れな内容となってしまった。

もちろん、両者がそれぞれの戦略の中で全力を出し切ったことは間違いない。だが、その戦略そのものが、期待された「ボブチャンチンの強烈な打撃VSバヘットの寝技の激しい凌ぎあい」という展開からずれてしまっていたのだ。

柔術の中でも屈指の実力を誇り、武闘派集団とも呼ばれるカーウソン派。だが、『プライド』のリングではアラン・ゴエスが消極的な試合の末に桜庭和志と引き分け、ビクトー・ベウフォートも桜庭に判定で完敗を喫してしまった。

そして今回。失墜したカーウソン派の威厳を取り戻すべく送り込まれてきたのがバヘットなのである。バヘットは、柔術でも有数の強豪で、96年にUVF大会で初来日を果たした際には、リングスのイリューヒン・ミーシャを圧倒、チョークスリーパーで破っている。それだけに、カーウソン派の名誉を懸けたアグレッシブな試合ぶりが期待されたのだが…。

バヘットは、あっさりこう言ってのけた。

「カーウソン派の名誉挽回とか、そういうことは考えませんでした」

バヘットは、柔術やカーウソン派の権威回復よりもファイターとしての自分個人のテーマを優先して闘った。そのテーマとは、自分がキックボクサーと立ち技でどこ

ボブチャンチンのコメント

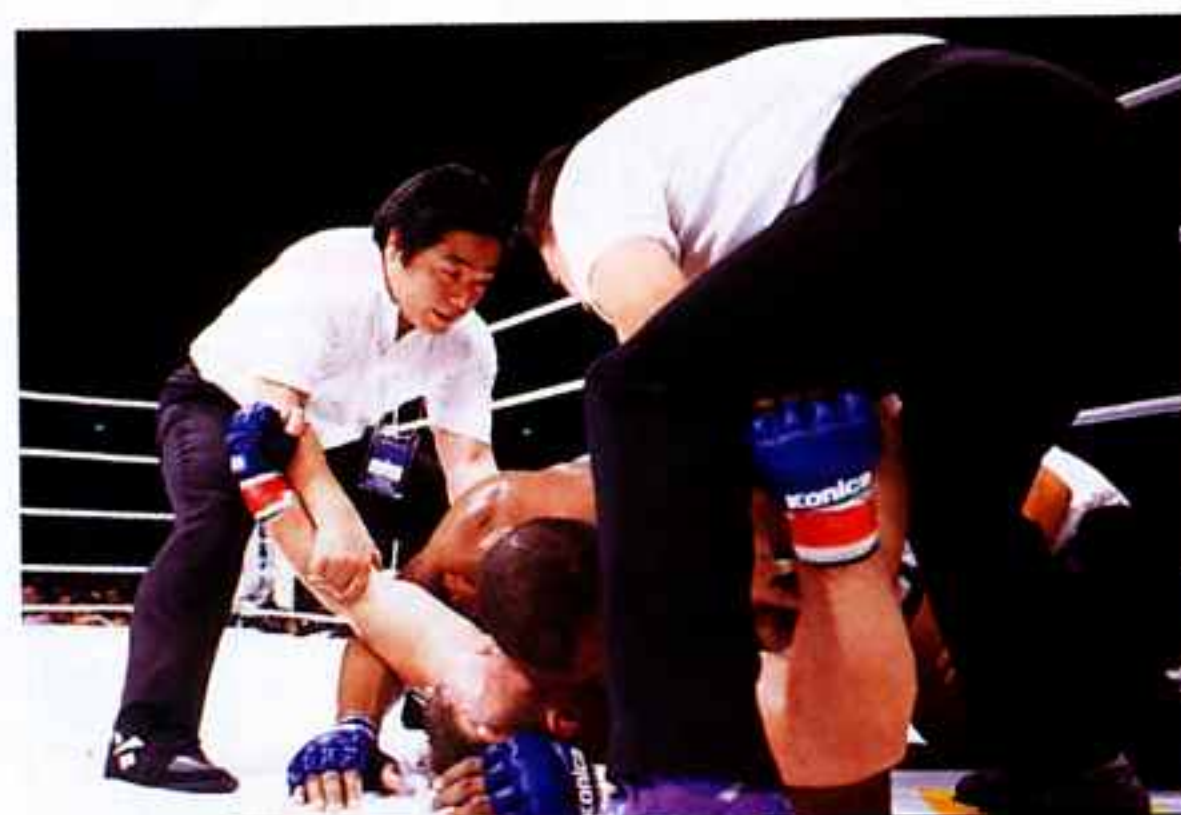
「今は勝利の味を噛みしめています。ここまで厳しい闘いは久しぶりでした。あれだけ相手の背が高いと、パンチを出すのが難しかったです。グラウンドでも変な感じで、落ち着きませんでした。それと、やはりK－1に出ることを意識して『ケガをしないようにしよう』という気持ちが頭の中にあったのも確かです。」

バヘットのコメント

「相手を疲れさせて、完璧に自分が有利になってから寝技に持ち込む作戦でした。立ち技でどこまでできるか試したかったという部分もあります。自分が勝ったと思いましたが、判定は尊重します。カーウソン派の名誉挽回とか、そういう気持ちはなかったです。選手それぞれにスタイルがありますから『誰かが負けたから、その代わりに』とは思いませんでした。」

▲柔術家ながら打撃を多用、ボブチャンチンを突き放していったバヘット。とにかく手足が長い！

▲身長差に手こずり、パンチを十分に振るえなかったボブチャンチンだが、何発かは確実にヒット。これが判定の決め手になったか

◀ボブチャンチンはバヘットのローを嫌がっているようだった。K－1への不安材料か

▲▶「ドント・ムーブ」の際、死角をついて足を抜き、マウントを奪ったバヘット。ズルい！ けど巧い！

柔術カーウソン派の刺客、またしても消化不良ファイト

北の最終兵器、柔術家を投げる！

おいおい、お前もかよ…

桜庭戦でのビクトーと同じく、苦しくなったバヘットは自ら座り込んで寝技に誘おうとした

▶パンチを放った後に組みつくと、ボブチャンチンはなんとバヘットを投げ捨ててみせた

3rd 第3試合（10分2R）
◯イゴール・ボブチャンチン（延長判定2ー1）カーロス・バヘット●
〈ウクライナ〉 〈カーウソン・グレイシー柔術〉
※2R、消極的ファイトによりバヘットに注意1

まで闘えるか、というもの。

実際、試合でグラウンドの展開になった場面は、ほんのわずかしかなかった。

最初に学んだ格闘技がムエタイで、打撃にも自信があるというバヘットだけに、その気持ちも分からないではない。だがやはり、その長い手足を利して絡みつき、グラウンドで相手を苦しめる〝クモ男〟の本領を見てみたかった。

本領を発揮できなかったのはボブチャンチンも同じである。マウントポジションを奪われたものの、強引にひっくり返した場面はさすがと思わせた。しかしバヘットとの18センチの身長差に苦しみ、得意のパンチをなかなか当てることができないのだ。

「あれだけ背の高い相手に、どうやってパンチを決めればいいのか、攻略法が見つからなかった」とボブチャンチンは言う。しかも、K－1出場を2週間後に控えているため「ケガをしたくない」という意識も働いてしまった。

結局、試合は延長戦まで行われたが、両者の持ち味は殺しあったまま。2－1のスプリット・デシジョンでボブチャンチンが勝利を収めたが、観客には不満だけが残った。

ゴエス、ビクトーに続き、重量級の切り札ともいえるバヘットまでもが消化不良の試合内容に終わったカーウソン軍団。「負けない闘い」を良しとする現在の姿勢は、日本の観客から完全にそっぽを向かれてしまっている。果たして、今後、バーリ・トゥード発祥の地、ブラジルの『帝国の逆襲』はあるのだろうか。

（橋本）

夏らしく、ド派手な花火の演出でプライド6が幕を開けた

7の月の大王たちの奇跡に熱狂！PRIDEシリーズついに大ブレイク！

観客12580人満員！

▲ミニスカポリスのお嬢さんたちも、選手の応援に必死。ニュートンはしっかり応えていたゾ

当日券を求めたファンが新横浜駅の方までズラ〜リ！　創刊号プレゼントの割引券は使ってくれたかな？

▲グッズ売場は押すな押すなの大盛況。なんとパンフレットは売り切れた。これは凄い。総合系はグッズ人気が爆発している

◀様々な団体のグッズが売られたが、小川直也のオーちゃんTシャツは完売！今度はこれを着てＵＦＯに行こう！

もに、

④判
（1、
ャツヒ
の

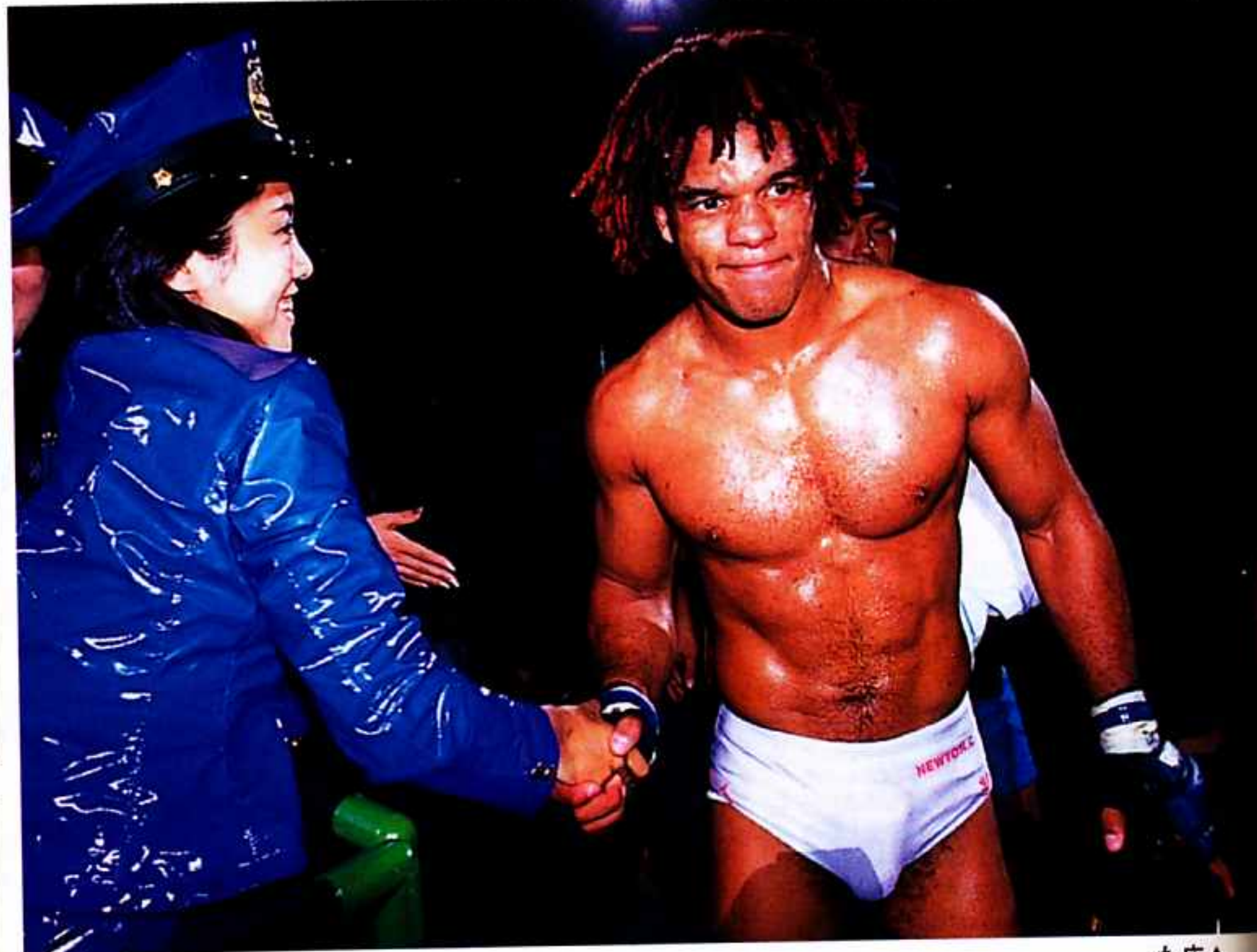
ウン
時で

PRIDE.6
7.4 横浜アリーナ

▶格闘技をこよなく愛するPRIDEガールズたちも、大活躍！ 次は9・12「プライド7」で会いましょう！

愛弟子・角田の試合を観戦しに、K－1プロデューサー・石井和義館長が来場。「小川と桜庭が良かったね」（石井館長）

入場式は、高田、ケアー、桜庭、ブラガの4選手が花火の爆音とともに、リングに登場。最初から観客はヒートアップ！

桜庭戦後にプライド参戦表明をしたフランク・シャムロック（左）とシャムロック夫人、そしてパンクラスの柳澤龍志

▲ミニスカポリスのお嬢さんたちも、選手の応援に必死。ニュートンはしっかり応えていたゾ

◀黒澤vs角田戦の主審を務めた士道館の添野館長（右）、そして真ん中には角田と熱い闘いを見せた村上竜司の姿も

▲田代まさしを筆頭にSRSファミリーもプライドを観戦。一茂の黒澤戦後の涙は印象的だった

「プライド」オフィシャル・ルール

Rule

10分2R制のバーリ・トゥード・ルール。勝敗は①一本勝ち、②テクニカルノックアウト（ドクター及びレフェリーストップ）、③試合放棄、④判定で決する。なお、判定はジャッジ3名で各ラウンドごとに行い、有効な攻撃及び積極的な攻撃を重視。どちらの選手が有利だったかを示す（1、2ラウンドはドロー判定あり）。勝敗は2R終了時点で過半数をとった者が勝者とする。過半数に達していない場合は5分間の延長を行い、ジャッジは必ず優劣をつける。反則は①噛みつき、②目潰し、③頭突き、④金的攻撃、⑤頭髪をつかむ、⑥後頭部、延髄、脊髄への打撃、⑦頭部へのヒジ打ち、⑧ロープをつかんでの攻撃、⑨リング外逃亡、⑩リング外へ相手を投げる、⑪うつ伏せで倒れている相手への蹴り。

黒澤浩樹vs角田信朗戦ルール

3分2Rのフルコンタクト空手ルール（いわゆる極真ルール）。①顔面への素手による攻撃、②投げ、③つかんでの攻撃、④金的攻撃、⑤グラウンドでの攻撃は反則。1R中技有り（3秒以内のダウン）2回で一本勝ち。ただし1R中1回の技有りは次のラウンドは帳消しとなる。2R終了時で判定を行い、決着がつかなかった場合はもう3分間延長。延長戦ではジャッジはどちらかに旗を揚げる完全決着制とする。

私の見なかった PRIDE.6 7.4横浜アリーナ

「ヒクソンとなら、いつでもPRIDEに上がります」

格闘探偵団バトラーツ
アレクサンダー大塚
（メキシコ遠征中）

——もしもーし。たった今、全試合終了しました。遅くなってすいません。

アレク あー、どうでしたかぁ？

——まずね、カール・マレンコが勝ちましたよ！

アレク あー、ホントですかぁ。ボク、夢で夜中の3時ぐらい（日本時間でちょうど試合の1時間前）にカールが勝つ夢を見ましたよ。夢では判定勝ちでしたねぇ。

——実際もズバリ、判定勝ちでしたよ。

アレク 夢の中ではボクもセコンドについてるんですけど。盛り上がりましたかぁ？

——さすがに勝ったときは盛り上がりましたよ。アレクさんに続いてバトラーツ軍団、PRIDEで連勝ですね。

アレク うーん、そうですね。カールもボクと一緒で底力のある選手ですからね。ただ、判定勝ちというのが……。もっとスッキリ勝たないと。その点は気になりますね。でも良かった。カール、ご苦労様でした。他の試合はどうでした？

——じゃあ順番に言っていきますね。松井VSニュートンが判定でニュートン。イゴールVSバヘットが判定でイゴール。黒澤VS角田が黒澤選手。小路VSメッツアーが判定で小路選手。

アレク あのー、メッツアーって誰ですか？

——へ？ ガイ・メッツアーですよ！

アレク ああ、そうなんですか。あの、もしかしてそこまで、空手以外は判定決着ですか？

——そうです。しかもすべて延長までいきましたね。

アレク へぇ……。つ・ま・ん・な・かったでしょうねえ、それは。

——ズバリ言いますね（笑）。

アレク あっ、小川さんはどうだったんですか？

——2ラウンド、V1アームロックでタップをとりましたよ！

アレク そうですか。勝ちましたかぁ。さすがUFOのトップ、NWA世界王者。NWAの過酷なサーキットをこなした人は、さすが違うなと。

——小川選手が勝つと思ってました？

アレク そうですねえ。いや、予想は難しかったですねえ。やっぱりグッドリッジのあの打撃中心のファイトスタイルだと、ラッキーパンチとかありますからねえ。いやいや小川選手、ご苦労様でした。

——次の桜庭VSブラガは1ラウンド、腕ひしぎ十字固めでタップをとりました。

アレク あー、そうですかぁ（シレっと）。

——あー、そうですかぁ、って（笑）。もっとなんかあるでしょ？（笑）。

アレク はぁ。ノールール系の総合格闘家、桜庭和志の勝利ですからね。ボクの見方では、桜庭選手はプロレスラーじゃないですから。

——えっ、そういうこと言う!?

アレク ボクの中では、プロレスラーではないですから、やっぱり。総合格闘家の桜庭選手が勝っただけですから。まぁ、対戦相手が船木さんと引き分けた男ですから、その辺は面白い見方ができたんじゃないかなとは思いますけどね。ファンの皆さんも新しい時代が来てるんだってことが、わかった試合だったんでしょうね。

——アレクさん的には、船木選手はプロレスラー？

アレク えっ？ そうですねぇ……やっぱり、15歳の時からこの世界に入ってきて、早く入った分、終わるのも早いのかなぁ、と。

——こんなの載せられないって（笑）。

アレク いやいや大丈夫です、大丈夫。ボクは全然へーキですよぉ。別に悪口を言ってるわけじゃないんですよ。プロならどんな競技でもそうなんですけど、ひとつの競技を長い間やってると、いくら若く始めたとしても、若く始めただけ、終わるのも早いんですよ。相撲とか体操でたとえたら、一番わかりやすいと思うんですけど。体操選手って、小学生、中学生ぐらいから始めて、ハタチくらいにはもう競技生活も終わっちゃうじゃないですか。それと同じ感覚ですよ。骨身を削って闘うと寿命も尽きるのは、早いですよ。それは、船木さんもいつも言ってることですから。

——なるほど。じゃあ桜庭選手へ一言。

アレク はい。毎回毎回ご苦労様です。しかも今回は、前の試合との間隔が短かったじゃないですか。あっ、でも試合の間が短いといっても、いつも練習をしてるだけだと思うんで、全然問題じゃないと思うんですけど。ケガだけ気をつけて、次回も頑張ってくださ～い。

——そしてメインの髙田VSケアーですが、3分4秒、チキンウイング・アームロックでケアーの勝ちでした。

アレク 3分……。そうでしたか……。あの、マルコ・ファスに勝ったボクですら、ケアーとはやりたくないなという思いがありました。それは髙田さんもそうだったと思うんですけど、今回、自ら対戦を名乗り出て、試合を実現させたことにボクは敬意を表します。ご苦労様でした。

——うんうん、そうですね。

アレク この競技だけがすべてじゃないんで。またかっこいい髙田延彦がプロレスのリングに復活することを、期待してもいいんでしょうか、と。そういうカンジです。

——そうですか。さて、最後にアレクサンダー大塚がPRIDEに出場するのは、ズバリ言って、いつになるんでしょうかね。

アレク ウチの島田さんは、すでに雑誌等でまた大塚をPRIDEに出したいと言ってるんですけど（笑）。ほんと、ボクも出てもいいんですけど、対戦相手次第なんですよ、やっぱり。

——うん。すでに一部専門誌では、ヒクソンとならやってもいいという、アレクさんのコメントが出てますね。

アレク そう！ ほんと、ボクはそれに尽きますね。このルールに限っては!! やっぱり結局なんだかんだ言って、今回髙田選手がケアー選手に負けて、ケアーが世界最強だという声も出てくると思うんですけど、まだヒクソンは公の場で負けてないわけですから。ヒクソンにはおいしいお仕事がいっぱい入ってきているのが、現状ですから。そういう部分をなくしたいですね。

——おいしいお仕事って？

アレク ゲームのCMとかですね。少しこっちに分けてちょ～だいな～、と（笑）。ボクのヒクソンに対するジェラシーというのは、どの格闘家にも負けないくらい凄いものがありますから。とにかく二度もヒクソンとやれた髙田さんってのは、凄いですよ。やっぱり髙田さんの実績やネームバリューだからこそ、実現できたことですからね。でももうヒクソンには、他の選手ともそろそろ闘ってほしい……。ほんと、桜庭選手でも勝てると思うんで。でも、まあヒクソンを倒すのは、ボクであるに越したことはないですけどね、はい。

——勝算アリ、と。

アレク そうですね、はぁい。それは十分アリです。まあ、あとドリームステージさんにお願いしたいのは、今度もリングを作りますので、ギャラをもうちょっとアップしてほしいのと（笑）、いい対戦相手、ボクとプロレスファンが納得する相手と組んでください。それはもちろんヒクソンですよね？

（試合終了後、国際電話で取材）

私の見た PRIDE.6 7.4横浜アリーナ

「ボクはまだ、髙田選手を信じている」

ザ・ハイロウズ
（甲本ヒロト&調先人）

——今回のPRIDEは、どうでしたか。

甲本 楽しめましたよ。

調 楽しめましたね。

甲本 結果的には（笑）。

——何が一番良かったですか。

甲本 やっぱ、桜庭が良かったねえ。

調 ボクは、空手の試合（黒澤VS角田）かな。空手の試合って初めて生で見たんですよ。

甲本 あー、空手は良かったね。

調 それと、もちろん桜庭も。

——そうか。小川選手はどうでした？ 会場は凄い盛り上がりましたけど。

甲本 うーん……。小川選手かぁ。小川選手に関しては、ボクは何も言うことはない。彼はスポーツマンだから……、プロレスびいきのボクの目から見ると。

——調さんは？

調 いやなんかね、人気があってビックリした！

甲本 ワハハハハハ。

調 もっとヒールなのかと思ってたんだけど、お客さんの声援が凄くて。人気あるんですね。

——やっぱ、メチャクチャ強い日本人ですからね。

甲本 あー、なるほどね。

——メインはどうでしたか？ プロレスびいきのハイロウズ的には。髙田選手があのような負け方をしてしまいましたが。

甲本 そうだねぇ……。「I still believe.（私はまだ信じている）」と。私はまだ髙田選手を信じますよ。髙田選手に「I still believe.」とお伝えください。

調 うーん……、頑張ってください！

甲本 いや、辛いよぉ。あの結果でコメントを求められると。

——全体的にはどうでしたか？ お二人とも、過去のPRIDEも全部見てると思うんですけど。

甲本 うん、見てますねえ。今回も楽しかったよ。おっきな声、何回か出せたし。それで十分、元とってます！

調 そうですね。でも……、生意気な事言っていいですか？

——どうぞ！

調 ルールをちょっと変えてもいいんじゃないかなと、ボクは思いました！（笑）。

甲本 そうだね（笑）。もっとタイトにできるんじゃないかなあ。

調 そうそう。いや！ その辺がちょっと気になったぐらいで、あとは良かったですよ。

——そんなにフォローしなくていいですよ（笑）。では、最後にいまハイロウズはツアーの真っ最中なんですが、その合間を縫ってまで生で観戦したかった最大の動機は？

甲本 いや、カードが凄く良かったね、まず。凄くいいカードだったと思う。

調 ボクはカード知らなくて、ヒロトくんに「いいカードなんだよ」って聞かされて、「おお、そりゃいいカードだ」って、見にきました。

甲本 ボクは……、今大会のパンフレットで「他人のプライドを傷つけるのは、すげえカッチョワリイと思う」ってコメント出したんだけど、他人に傷つけられるようなものは、最初からプライドじゃないんだな、ってことがちょっとだけわかりました。

——コメントを贈ったものの（笑）。

甲本 贈ったものの（笑）。自分のプライドが傷つくとしたら、それは自分自身の手によるものなんだね。そういうことがちょっとだけわかりました。

調 これからもいいカードをよろしくお願いします！ これからも見続けさせていただきます。

（大会終了後、会場近くで取材）

取材◎井上きびだんご（アレク&ハイロウズとも）

タカダ、覚悟しておけ！

「スタンドでのパンチとキックで勝つ」と宣言したケアーだが、練習ではひたすらタックル・寝技の攻防に打ち込んでいた。高田に対する心理的揺さぶりか？

骨を折ってやる！

自慢の豪腕をミットにブチ込むグッドリッジ。一発当たれば、小川がKOされ、逆「目を覚まして下さい！」状態になること必至だ

決戦4日前、ケアー、グッドリッジが公開トレーニング

高田、小川を襲撃する強豪二人の仕上がり具合は…

『PRIDE.6』開催の4日前である6月30日（水）に、マーク・ケアーとゲーリー・グッドリッジの公開トレーニングが東京・新宿にある女子プロレス団体『ネオ・レディース』の道場で行われた。大会成功のカギを握る高田vsケアー戦と小川vsグッドリッジ戦。それだけに高田、小川はもちろん、ケアーとグッドリッジの状態も気になるところ。ノールール界の強豪二人に、試合直前の仕上がり具合と、意気込みを語ってもらった。

余裕の発言に終始した両者。▶

ケアー、高田戦を語る

——現在のヒジの調子は？

ケアー　だいぶ良くなったよ。練習も『PRIDE.5』の１週間前からできるようになったし。

——高田選手についてどう思いますか

ケアー　いい選手だと思う。最初に見た時より、かなり技術も上達しているね。

——勝つ自信は？

ケアー　自信はある。もちろん試合だから100％の保証はないけど、勝つつもりでいる。

——どういう戦法を狙っていますか

ケアー　スタンドでのパンチ、キックの練習を積んできた。タカダはタックルを狙ってくるだろうから、寝技に持ち込まれないようにしたい。

——高田のバーリ・トゥードでの実力、ランクはどのくらいでしょう？

ケアー　彼は今、それを証明しようとしている最中なんだよ。まだ試合数が少ないからね。

——高田選手にメッセージを

ケアー　覚悟しとけよ！

グッドリッジ、小川を挑発！

——昨日（6/29）UFOの大会で小川選手の試合を見た感想は？

グッドリッジ　なんの感想もない。なんとも思わなかった。

——小川選手が対戦相手を挑発したりすることについてどう思いますか？

グッドリッジ　俺にとって大事なのは勝つことであって、それ以外のことは関係ない。

——K-1に出たことは格闘技人生においてどんなふうにプラスになりましたか。

グッドリッジ　あの時は相手の武蔵が逃げ回ったから実力を発揮できなかったな。武蔵はK-1よりオリンピックに出て走った方がいいんじゃないか（笑）

——小川選手にメッセージを

グッドリッジ　いいか、お前が骨を折ったことがないんなら、俺が折ってやる。俺のことを知らないっていうなら、試合でよく分からせてやる！　俺が怖くないっていうんなら、リングで恐れさせてやるからな！

▼最初は別々に練習していた両者だが、最後は合同で汗を流す場面も見られた。ノールール界の『超獣タッグ』結成！

▲ケアーは足関節の練習にも取り組んでいた。やはり高田のヒールホールドを警戒しているのだろう

第二次格闘技Tシャツブームの夜明け!! PRIDE&UFOが起床！

ごっつぁん天国

❶「ごっつぁん天国」イメージキャラクター
タコヤキ丸くん（ナンパの達人）

爆走!!
『SRS・DX』は
掛布さんを応援します!!
読者プレゼント!

PRIDE提供

BACK

FRONT

BACK

⇦PRIDE.6大会記念Tシャツ
（カラー／ブラック・ホワイト、サイズL） 各1名様
三代目魚武濱田成夫さんの詩がバックに入った大会記念T。大会当日超限定だけど、愛する読者の皆さんのために2枚だけくすねてきました。今後、毎回シリーズ化していく予定らしいので、一発目から集めておきたいね

⇧マーク・ケアーTシャツ
（サイズ／LorM） 2名様
なぜか小鳥がたたずむケアーTシャツ。やっぱり夜明けだから小鳥なんだね。ケアーファンじゃなくても、これは着なきゃインチキだね

⇧ゲーリー・グッドリッジTシャツ
（カラー／ブラック・ネイビー、サイズL） 各2名様
あの映画『キラーコンドーム』やブランキー・ジェット・シティーのアルバムジャケのイラストなどが有名な、ロッキン・ジェリー・ビーン氏（いちお一日本人）が描いたグッドリッジTシャツ。ゲーリーファンじゃなくても、これは着なきゃウソッコだね

UFOのことなら、ドント・ウォーリー!?

U.F.O.提供

BACK

FRONT

⇦U.F.O.Tシャツ
（サイズL or M） 2名様
超燃える闘魂アイテム2！十分っス!!

⇨Mr.ウォーリーTシャツ
（サイズL or M） 2名様
○○信者待望のウォーリーT。超燃える闘魂アイテム！

■応募方法（巻頭のK－1お宝&山本宜久&魔裟斗も同じ）

本ページ右下にある応募券を官製ハガキに貼って、
① 郵便番号・住所・電話番号　② お名前
③ 年齢・ご職業　④ 希望プレゼント名
⑤ 今号で面白かった記事（複数可）
⑥ 今号で面白くなかった記事（複数可）
⑦ 今格闘技界で一番気になっていること
⑧ 今あなたが一番見たい夢のカード
⑨ 本誌に対するご意見・ご感想を山ほどどうぞ！
を書いて、ビシバシ応募してください！
あて先は、〒101―0054　東京都千代田区神田錦町
3―14―12　神田NSビル8F
SRS･DX編集部『ごっつぁん天国②』係 まで
※締め切り…7月31日（土）当日消印有効。

■UFOグッズ通信販売開始!!

『SRS・DX』はこのたび、シビれるUFOグッズの通信販売をおこなうことにしました！
住所、氏名、電話番号、希望商品（サイズも）を明記したメモを添えて、希望商品の代金と送料（何枚買っても500円）を現金書留で、編集部までお送りください。商品は、ご注文をいただいてから3日〜2週間位でお届けします。いつ何時、誰の注文でも受けますっ!!

〒101-0054　東京都千代田区神田錦町3-14-12　神田NSビル8F
SRS・DX編集部
『UFOグッズ通販』係まで

❶ オーチャンTシャツA（黒／サイズL･M）

❷ オーチャンTシャツB（ラグラン／サイズL･M･S･XS）

❸ Mr.ウォーリーTシャツ（サイズL･M）

❹ UFO Tシャツ（サイズL･M）

すべて3,500円（税込）

応募券
ごっつぁん天国
第2号

NEXT ISSUE 次号予告

毎月第2、第4木曜発売！　定価680円

次号の発売日は7月23日（金）です。<7月20日が祝日のため、発売日が1日遅れます>

SRS DX スペシャル・リング・サイド

日清カップヌードル K-1 DREAM '99 ～グランプリへの道～ 7・18　名古屋レインボーホール

いやぁ、前回はやられたけど次号の表紙はボクがもらうヨ

自分ヲ越エロ！エスカップ！

▲95年9月3日の「K-1 REVENGE Ⅱ」で激突し、K-1史上最高のファイトを繰り広げたアーツとグレコ。この時はアーツが判定勝ちした

K-1速報号 大波乱の予感

K－1のことならサダハルンバにまかせろ！

お詫び！そして 極秘プロジェクト始動!!

6月24日（木）の「SRS」は、「SRS・DX」創刊のために徹夜作業をしている様子を放送したが、番組中、深夜の徹夜作業で意識もうろうとしているサダハルンバ編集長をK－1ガールズが激励。鼻血を出しながら感動した編集長は思わず「次号でキミたちの特集決定！」と宣言しましたが、今号では載せることができませんでした。ここに深くお詫び申し上げます。

しかし、その理由は単にナマけていたからではありません。「SRS・DX」ではK－1ガールズを売り出すために、もっと大きな極秘プロジェクトを始動したのです。すでに海外ロケが決定。海外、そしてK－1ガールズと言えば、アレアレ。今はとてもはずかしくて口にできませんが、近日中にその全貌を発表します。格闘技専門誌初の試み、部数倍増ダ――ッ！

新発売!!
今ならセール価格!!

●NEWハードジムG10
定価¥68,000→
¥39,800
SIZE／W90×D140×H210cm
省スペース・多機能・高性能!
操作性バツグンのウエイトスタック方式。この1台であなたも自宅で本格的な筋力トレーニングが可能に!!

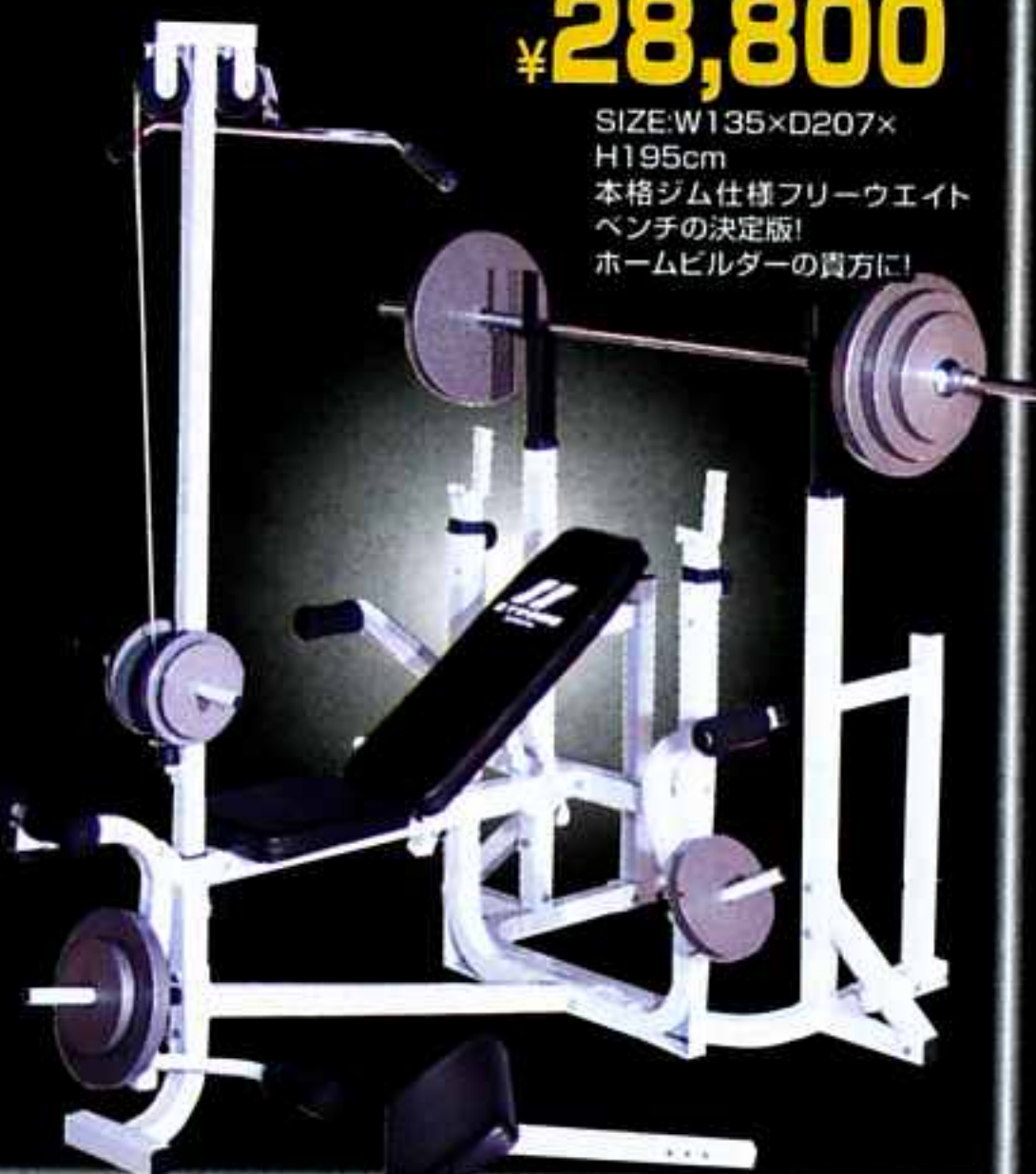
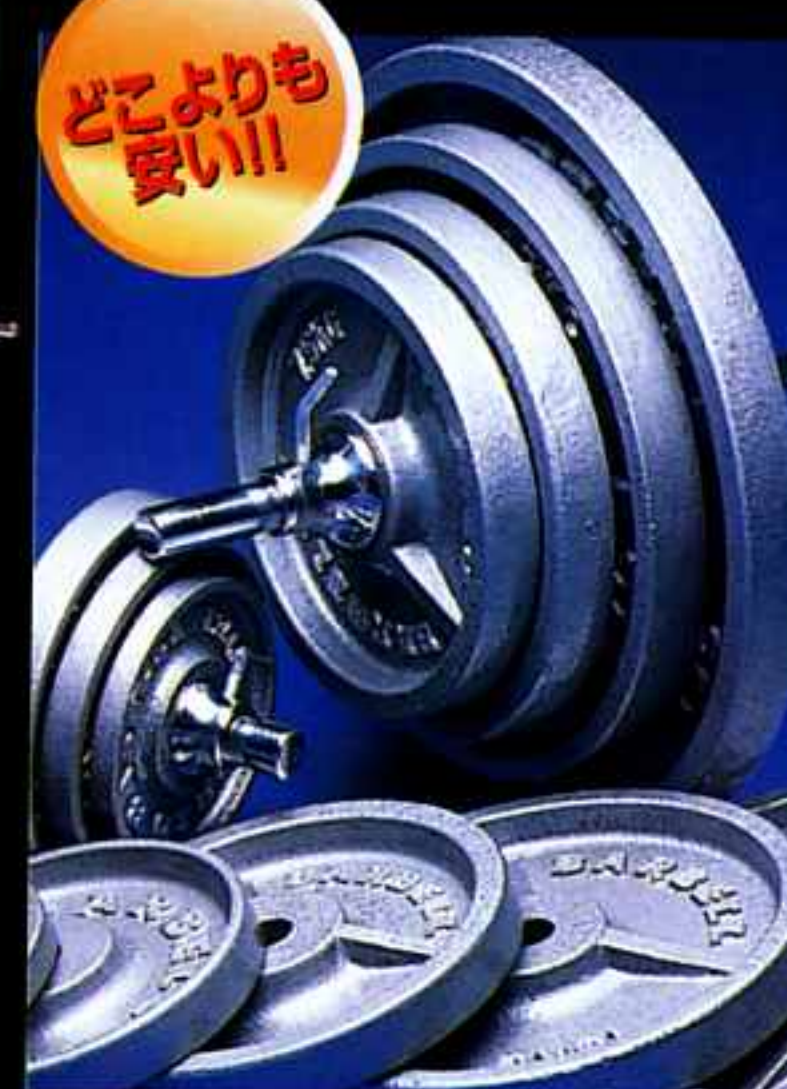
●チンディップスラック
定価¥38,000→
¥12,800
バーチカルニーレイズ・チンニング・ディップス・プッシュアップに!

●マッスルジム2000PRO
定価¥67,600→
¥28,800
SIZE:W135×D207×H195cm
本格ジム仕様フリーウエイトベンチの決定版!
ホームビルダーの貴方に!

STRONG SPORTS

どこよりも安い!!

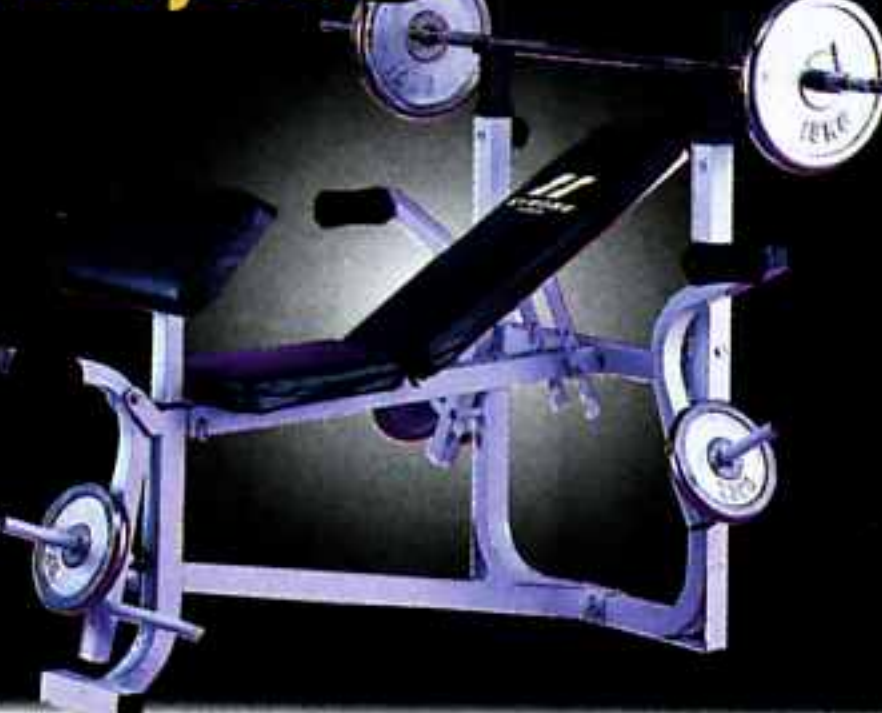
重量感溢れるハンマートーン塗装仕上げ。品質・価格を従来品と比較してみてください。

バーベル・ダンベルセット バーベルシャフト10kg1本(カラー付) ダンベルシャフト2.5kg2本(カラー付)		ダンベルセット ダンベルシャフト2.5kg2本 (カラー付)	
35kg	定価¥12,900→ ¥7,500	20kg	定価¥7,200→ ¥4,900
55kg	定価¥17,700→ ¥10,500	30kg	定価¥9,600→ ¥6,500
75kg	定価¥22,500→ ¥14,000	40kg	定価¥12,000→ ¥8,000
105kg	定価¥29,700→ ¥18,500	50kg	定価¥14,400→ ¥9,000
145kg	定価¥39,300→ ¥24,500	60kg	定価¥16,800→ ¥11,500

●パワーステーションジム
定価¥77,000→
¥24,800
SIZE:W110×D140～×H205cm
バルクアップやパワー強化のウエイトトレーニングに!
パワーリフターにも最適!
強度抜群

●マッスルジム1000R
定価¥57,600→
¥23,800
SIZE:W135×D207×H109～146cm
多機能を装備し卓越した耐荷重量・耐久性を誇る本格派!

●オリンピック ベンチEX
定価¥58,000→
¥12,800
SIZE:W101×D168×H109～140cm
高重量対応の極太剛性フレーム構造。各可段調整式、シャフトストッパー付き上級者用ワイドベンチ。
超特価

●スーパーマルチベンチ
定価¥49,600→
¥19,800
SIZE:W100×D132×H106～127cm
ラット寸法 H195cm
バタフライ・レッグ・アームカール、レッグ、ラットなどジムマシンに匹敵する機能で幅広いトレーニングが可能。

●マルチベンチDX
定価¥39,600→
¥14,800
SIZE:W100×D132×H106～127cm
ラットマシーンオプション:¥5,000
バタフライ、アームカールなど多機能を装備。高効率なトレーニングが可能。

●フォールディングベンチ
定価¥22,000→
¥9,800
SIZE:W63×D126×H85～100cm
1秒で折りたため3秒でセッティング。腹筋も角度を変えてできるコンパクト設計型。

●トレーニングベンチDX
定価¥14,000→
¥6,800
SIZE:W52×D128×H98cm
フレームは高重量対応。安定感・耐久性に優れています!

●NEWフォールディングベンチ
定価¥24,800→
¥9,800
SIZE:W70×148×117cm
収納サイズ:W70×50×173cm
折りたたみコンパクト設計ながらその強靱なフレームの剛性感は他に類をみません。

●スーパーパワーラック
定価¥58,000→
¥19,800
SIZE:W110×D100×H205cm
高重量スクワットの定番!
パワーラックついに登場!!

●プロスクワットスタンド
定価¥18,000→
¥9,800
SIZE:W135×D73×H109～146cm
スクワットを正確なフォームでより安全に!!

●ローマンベンチ
定価¥28,000→
¥8,800
SIZE:W138×D64×H96cm
腹筋・背筋・ハムストリングスに効果絶大!
ホップピンで高さ調整簡単。

●フラットベンチDX
定価¥19,000→
¥5,800
SIZE:W63×D122×H48cm
フレームは一体成型タイプですので高重量負荷でもびくともしません。

●パワーアブトレーナー
定価¥26,000→
¥6,800
SIZE:W80×D70×H155cm
ウエイトで負荷調節可能。腰に負担をかけず腹筋をアイソレート!

超特価
●シットアップベンチ
定価¥7,900→
¥3,980
SIZE:W38×D125×H60～85cm
5段階の角度調整。収納はピン1本外すだけ。腹筋、背筋強化!

●ローリングバーナー
定価¥12,800→
¥2,980
SIZE:W55×D80×H145cm
ツイストの要領で楽しくウエストをしぼりフトモモ・上腕を鍛えます。ウエストサポーター付

●プレートラックDX
定価¥10,000→
¥3,980
SIZE:W75×D38×H89cm
省スペースで機能的にプレートを収納。

ご注文は▶TEL.0480-24-0711 FAX.0480-24-0713

NEW

柔術衣（ダブル） JJ-1000 日本製

●上衣／二重織晒刺子地（横刺） 収縮率／縦2%・横6%
●ズボン／葛城晒加工地 収縮率／縦6%・横0% ■サイズ／2〜5号

JJ-1000 柔術衣 （単位:円）

サイズ（号）	JJ-1001（上衣）	JJ-1002（ズボン）	JJ-1000（上下セット）
2〜5	17,800	6,200	24,000

柔術衣参考サイズ	サイズ	2	3	4	5
	身長（cm）	155	165	175	185

NEW

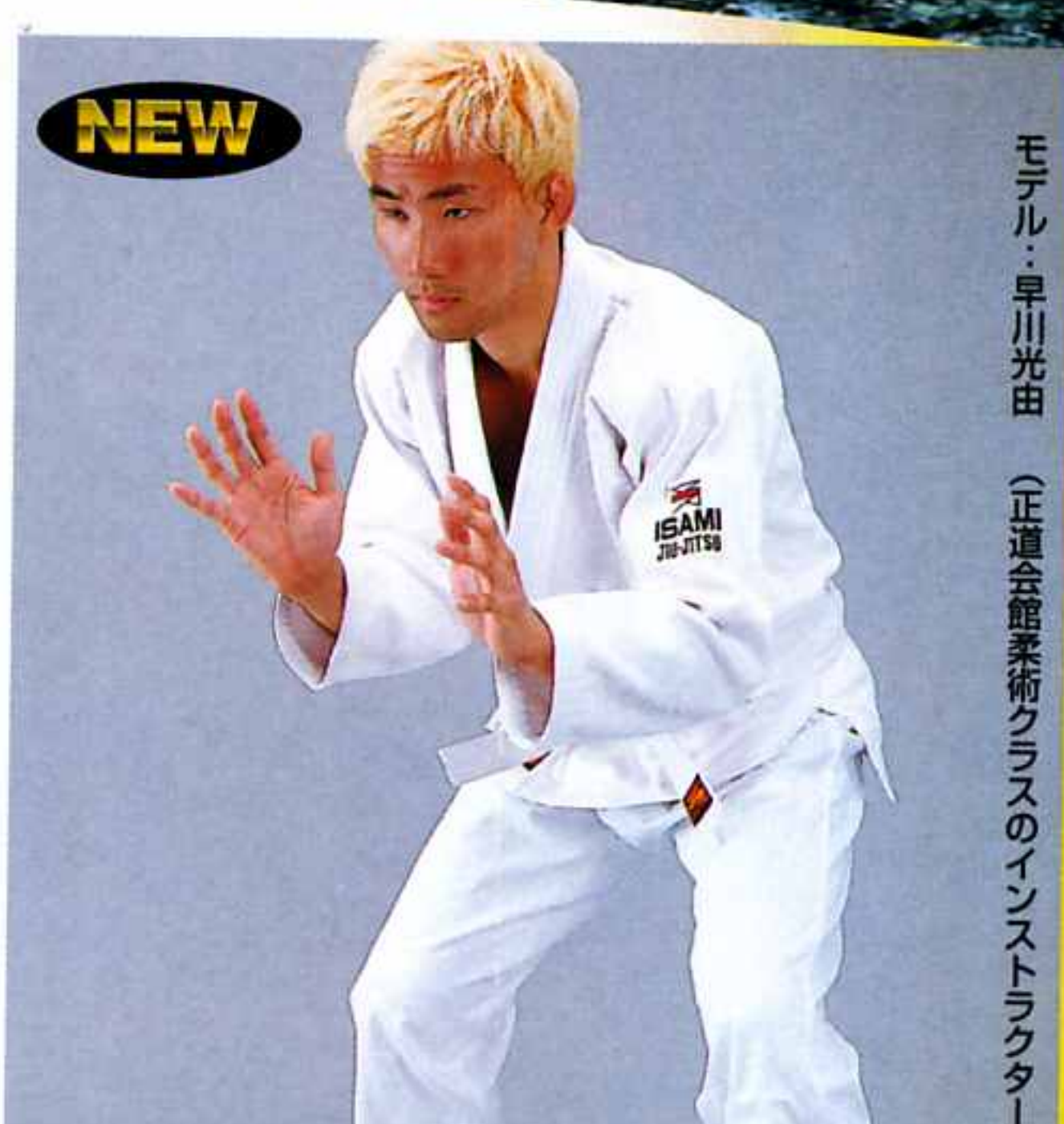
柔術衣（シングル） JJ-100 日本製

●上衣／一重織晒刺子地（横刺） 収縮率／縦2%・横6%
●ズボン／葛城晒加工地 収縮率／縦6%・横0% ■サイズ／2〜5号

JJ-100 柔術衣 （単位:円）

サイズ（号）	JJ-101（上衣）	JJ-102（ズボン）	JJ-100（上下セット）
2〜5	8,800	6,200	15,000

柔術衣参考サイズ	サイズ	2	3	4	5
	身長（cm）	155	165	175	185

NEW

柔術衣 JJ-200 中国製

●上衣／一重織晒刺子地（横刺） 収縮率／縦3%・横6%
●ズボン／葛城晒加工地 収縮率／縦6%・横2% ■サイズ／4〜7号

JJ-200 柔術衣 （単位:円）

サイズ（号）	JJ-201（上衣）	JJ-202（ズボン）	JJ-200（上下セット）
4	6,860	2,940	9,800
5	7,280	3,120	10,400
6	7,560	3,240	10,800
7	7,980	3,420	11,400

柔術衣参考サイズ	サイズ	4	5	6	7
	身長（cm）	165	170	175	180

モデル・早川光由（正道会館柔術クラスのインストラクター）

BARBELL DUMBELL PLATE

HRC-200
レギュラーバーベルセット

HERACLES.

HRC-200 レギュラーバーベルセット

*P:プレート B:バー DB:ダンベルバー

セット	内容	価格	送料
35kgセット	B10kg×1、DB2.5kg×2、P2.5kg×4、P5kg×2	¥12,900	送料¥2,000（2ケ口）
55kgセット	B10kg×1、DB2.5kg×2、P1.25kg×4、P2.5kg×4、P5kg×2、P7.5kg×2	¥17,700	送料¥2,500（3ケ口）
75kgセット	55kgセット+P10kg×2	¥22,500	送料¥3,000（3ケ口）
105kgセット	75kgセット+P15kg×2	¥29,700	送料¥3,500（4ケ口）
145kgセット	105kgセット+P20kg×2	¥39,300	送料¥4,000（5ケ口）

プレート	価格	プレート	価格
1.25kgプレート	1枚¥300	2.5kgプレート	1枚¥600
5kgプレート	1枚¥1,200	7.5kgプレート	1枚¥1,800
10kgプレート	1枚¥2,400	15kgプレート	1枚¥3,600
20kgプレート	1枚¥4,800		

ヘラクレスダンベルセット

各セット共シャフト2本付			レギュラープレート	クロームメッキ仕様	ラバープレート	
10k	片手5kg	DB×2、1.25kg×4	¥4,800	¥6,000	¥5,600	送料¥1,000（1ヶ口）
20k	片手10kg	DB×2、2.5kg×4、1.25kg×4	¥7,200	¥10,000	¥8,800	送料¥1,000（1ヶ口）
30k	片手15kg	DB×2、2.5kg×8、1.25kg×4	¥9,600	¥14,000	¥12,000	送料¥1,000（1ヶ口）
35k	片手17.5kg	DB×2、2.5kg×8、1.25kg×8	¥10,800	¥16,000	¥13,600	送料¥1,500（1ヶ口）
40k	片手20kg	DB×2、2.5kg×4、1.25kg×4、5kg×4	¥12,000	¥18,000	¥15,200	送料¥1,500（2ヶ口）

●バーベル・ダンベルラック制作いたします。●基本的にレギュラーダンベルセットにはレンチ式シャフト（スプリングカラー4ケ付き）、クローム、ラバーダンベルセットにはスクリュー式シャフトがセットされます。

HRC-300
ラバーバーベルセット

HERACLES.
NEW

HRC-300 ラバーバーベルセット

セット	内容	価格	送料
35kgセット	B10kg×1、DB2.5kg×2、P2.5kg×4、P5kg×2	¥14,900	送料¥2,000（2ケ口）
55kgセット	B10kg×1、DB2.5kg×2、P1.25kg×4、P2.5kg×4、P5kg×2、P7.5kg×2	¥21,300	送料¥2,500（3ケ口）
75kgセット	55kgセット+P10kg×2	¥27,700	送料¥3,000（3ケ口）
105kgセット	75kgセット+P15kg×2	¥37,300	送料¥3,500（4ケ口）
145kgセット	105kgセット+P20kg×2	¥50,100	送料¥4,000（5ケ口）

プレート	価格	プレート	価格
0.5kgプレート	1枚¥160	1.25kgプレート	1枚¥400
2.5kgプレート	1枚¥800	5kgプレート	1枚¥1,600
7.5kgプレート	1枚¥2,400	10kgプレート	1枚¥3,200
15kgプレート	1枚¥4,800	20kgプレート	1枚¥6,400

バーベルセットをご注文の場合、
バーベルセットのバーは●160cmまたは●180cmのいずれかからお選びいただけます。
※200cmの場合は900円増しです。

HRC-100
クロームバーベルセット

HERACLES.

HRC-100 クロームバーベルセット

セット	内容	価格	送料
35kgセット	B10kg×1、DB2.5kg×2、P2.5kg×4、P5kg×2	¥16,500	送料¥2,000（2ケ口）
55kgセット	B10kg×1、DB2.5kg×2、P1.25kg×4、P2.5kg×4、P5kg×2、P7.5kg×2	¥24,500	送料¥2,500（3ケ口）
75kgセット	55kgセット+P10kg×2	¥23,500	送料¥3,000（3ケ口）
105kgセット	75kgセット+P15kg×2	¥44,500	送料¥3,500（4ケ口）
145kgセット	105kgセット+P20kg×2	¥60,500	送料¥4,000（5ケ口）

プレート	価格	プレート	価格
1.25kgプレート	1枚¥500	2.5kgプレート	1枚¥1,000
5kgプレート	1枚¥2,000	7.5kgプレート	1枚¥3,000
10kgプレート	1枚¥4,000	15kgプレート	1枚¥6,000
20kgプレート	1枚¥8,000		

HRC-1000
50φオリンピックプレート

HERACLES.
NEW

HRC-1000 50φオリンピックプレート

セット	内容	価格	送料
61kgセット	B16kg×1、P1.25kg×4、P2.5kg×4、P5kg×2、P10kg×2	¥29,400	送料¥3,500（4ケ口）
91kgセット	61kgセット+P15kg×2	¥39,000	送料¥4,000（5ケ口）
131kgセット	91kgセット+P20kg×2	¥51,800	送料¥4,500（6ケ口）
181kgセット	131kgセット+P25kg×2	¥67,800	送料¥5,000（7ケ口）
221kgセット	181kgセット+P20kg×2	¥80,800	送料¥5,500（8ケ口）

プレート	価格	プレート	価格
1.25kgプレート	1枚¥400	2.5kgプレート	1枚¥800
5kgプレート	1枚¥1,600	10kgプレート	1枚¥3,200
15kgプレート	1枚¥4,800	20kgプレート	1枚¥6,400
25kgプレート	1枚¥8,000		

●バーベルシャフトには50φx218cmがセットされます。

武道・トレーニング用品の総合メーカー
株式会社イサミ SRS 係
〒346-0015 埼玉県久喜市西528-2
TEL.0480-24-0711㈹ FAX.0480-24-0713

注文受付時間	
平日	9:00〜21:00
土・日・祝日	9:00〜18:00

★1998〜1999総合カタログご希望の方は切手¥240分をご送付下さい。

イサミの商品は、通信販売の他、お近くの代理店でも、お求めいただけます。

- ●㈱建武堂（東京池袋）…TEL.03-3986-5255
- ●尚武堂産業（東京水道橋）………TEL.03-3815-0411
- ●神奈川八光堂（横浜市）…………TEL.045-261-6834
- ●赤心堂（大阪市難波・東大阪市）…TEL.06-6649-7111
- ●㈱公武堂（名古屋市）……………TEL.052-241-2511
- ●林藤武道具（石川県金沢市）……TEL.0762-52-2220
- ●㈲東京武道具（札幌市）…………TEL.011-241-6345
- ●㈱いさご武道具（仙台市）………TEL.022-262-2562
- ●㈱マルシン（京都市）……………TEL.075-841-1523
- ●㈱三恵（長崎県諫早市）…………TEL.0957-22-5210

ご注文方法

代引	TEL又はFAXにてご注文下さい。お支払いは商品到着時に配達員へお支払い下さい。商品代金+送料+代引手数料+消費税
現金書留	注文書と商品代金+送料+消費税をご送金下さい。
カード	TELにてご注文下さい。合計¥10,000よりご利用できます。合計¥20,000より2回払いも承ります。
分割	合計¥50,000よりご利用できます。詳細はTELにてお問い合わせ下さい。

セントラルファイナンス

ご注意

★沖縄県、北海道、及び離島の方は送料をお問い合わせ下さい。
★代引手数料 総額 ¥30,000未満→ ¥400
総額 ¥100,000未満→ ¥600
総額 ¥100,000以上→ ¥1,000
★表示の価格及び送料には消費税が含まれておりません。
★万一、不良品があった場合は送料当社負担にて交換します。お客様ご都合による返品は未使用に限り可。着品後、1週間以内に電話連絡の上ご返却下さい。その際の返送料はお客様負担となります。

ご使用いただけるカード
ディーシー ビザ マスター ミリオン ジェーシービー

格闘家入場テーマ曲
着メロコレクション

FighteR's MusiC on ケータイ Vol.2 極真会館

若獅子の歌
（極真会館オフィシャルアルバムに収録）

今回紹介するこの曲、厳密にいうと選手の入場テーマ曲ではないが、格闘技ファンにはおなじみだ。その名も『若獅子の歌』。極真会館の大会で開会式などのセレモニーの際に使われるこの曲の勇壮かつ荘厳なメロディは、いかにも極真の神々しい雰囲気にふさわしい。この曲を着メロにすれば、思わず三戦立ちで電話を取ってしまうこと請け合い！　もちろん、電話に出る時は「もしもし」じゃなくて「押忍！」と言おう！

対応機種タイプ

Type. 1
DoCoMo／P206、P205　J-PHONE／DP145
IDO／521G、521GⅡ　Tu-Ka／TH081
デジタルツーカー／P3　セルラー／HD60P、HD61P

Type. 2
DoCoMo／P207、P157、P601ev
J-PHONE／J-P01　IDO／531G　Tu-Ka／TH091
デジタルツーカー／P 4　セルラー／D101P

Type. 3
DoCoMo／N207、N207S　J-PHONE／J-D01
Tu-Ka／TH48s、TH241、TH243
デジタルツーカー／D4

Type. 4
IDO／529G、526G
Tu-Ka／TH181、TH18K、TH18S
セルラー／HD60K、HD61K、D201K、D202K

Type. 1

6 0 2 2 2 0 2 2 2 0
0 3 3 4 4 4 5 5 5 4
4 4 3 3 2 2 2 0 0 0
0 2 2 2 3 3 4 4 4 3
3 4 4 4 0 5 5 5 0 6
6 6 0 0 0 0

Type. 2

6×3 2 ▶ 2 0 # 3 * 4 * 5 * 4 * 3
* 2 *×4 2 * 3 * 4 * 5 * 6 2×5 6 *×3
▶ 6×3 2 ▶ 2 0 # 3 * 4 * 5 * 4 *
5 * 6 *×4 5 * 6 * ▶ 6×2 * ▶ 6 * 5
* 4 * 3 * 4 * 2 *×3

Type. 3

6×4 9×2 2×4 9 ▶ 2×6 3×2 4×2 5×2 4×2
3×2 2×8 2×2 3×2 4×2 5×2 6×4 2×4 9 6×16
9 6×4 9×2 6×4 9×2 2×4 9 ▶ 2×6 3×2
4×2 5×2 4×2 5×2 6×8 5×2 6×2 ▶ 6×2 8
6×2 8 5×2 4×2 3×2 4×2 2×16

Type. 4

↑×11 0×1 # ↑×16 0×1 # ↑×16 0×2 # ↑×18 # ↑×19 0×1 # ↑×18
0 # ↑×16 0×3 # ↑×16 # ↑×18 # ↑×19 # ↑×18 # ↑×19 0×1
↑×21 0×1 # ↑×23 0×3 # ↑×11 0×1 # ↑×16 0×1 # ↑×16 0×2
↑×18 # ↑×19 0 # ↑×21 0 # ↑×23 0×3 # ↑×21 # ↑×23
↑×24 # ↑×23 # ↑×21 # ↑×19 # ↑×18 # ↑×19 # ↑×16 0×3

OTHERS

Type. 1～4までの機種以外を使っている方は、この表を元に、それぞれの機種に応じて入力してください。表の見方は次の通りです。
ド↑…1オクターブ上げる
ド#…半音上げる
□…休符
また、音符・休符の横の数字は音の長さを表し、十六分音符を1として八分音符＝2、四分音符＝4と増えていきます。

ラ4　レ↑4　レ↑6　ミ↑2　ファ↑2
ソ↑2　ファ↑2　ミ↑2　レ↑16　レ↑2
ミ↑2　ファ↑2　ミ↑2　ファ↑4　ソ↑4
ラ↑16　ラ4　レ↑4　レ↑6　ミ↑2
ファ↑2　ソ↑2　ファ↑2　ソ↑2　ラ↑16
ソ↑2　ラ↑2　ラ↑#2　ラ↑2　ソ↑2
ファ↑2　ミ↑2　ファ↑2　レ↑16

リクエスト受付中！

このコーナーでは、「この選手のテーマ曲を着メロにしてほしい！」という読者のみなさんからのリクエストを受付中です。希望する選手とテーマ曲、住所、名前、電話番号を明記の上、

〒101-0054
東京都千代田区神田錦町3-14-12　神田NSビル8F
SRS・DXマガジン編集部『着メロ』係

まで、どしどしご応募ください。人気の高い曲は、どんどん紹介していく予定です。